

みんなくりポジトリ

国立民族学博物館 学術情報リポジトリ National Museum of Ethnology

An Oral History of the Torgud People : Stories from Mr. Noostai of Khovd Province, Mongolia

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2013-07-18 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 小長谷, 有紀, 斯, 琴 メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10502/5004

国立民族学博物館 調査報告

114

モンゴル口頭伝承の一資料

— モンゴル国ホブド県トルグードのノースタイ氏の語り

小長谷有紀・斯琴 編

国立民族学博物館

2013

序

小長谷有紀

本書は、モンゴル国アルタイ山脈南麓に位置するホブド・アイマグ（アイマグは以下、現代の行政域を指す場合には便宜上、県としておく）ブルガン・ソム（ソムはアイマグの下位単位であり、以下、便宜上、郡としておく）で2008年におこなわれたインタビューのうち、1人の老人ノースタイさんによる語りのテキストである。

これまでSERで刊行されたモンゴルの口述史資料が、標準語により、論理的に秩序立てて話す大物政治家の語りであり、その意味で“エリートナラティブ”であったのに対して、本書における語りは、西モンゴルのオイラト（オイラド）のうちのトルグート（トルグード）方言で話されており、断片的な語りである。時間軸がしばしば前後し、重複も多い。

そこで、語りに必ずふくまれる年齢などを手がかりとして順序を入れ替えて整理した。いわば、時間軸をもちいて、語りを歴史化した。そうすることによって、地域史あるいは民族誌の素材として利用しやすくなっていると思われる。

しかし、語りの分析をおこなうには、語られた順序のほうが重要となると考えられるため、もとの語りの順序を確認することができるように、再構成する以前の録音番号を付しておいた。

資料収集のための調査は斯琴（スチン）によるものであり、転写、翻訳、解説も彼女が担当した。

現在、モンゴルにおいて「口承文芸」、なかでもトーリと呼ばれる「叙事詩」などは語り手が減少し、生活のなかで語られる機会が極端に減少していることは、調査概要に帰されたとおりである。そのため、「口承文芸」の研究は、閉じられたテキストの分析へと収斂する傾向がある。ところが、一方で、本書が示すように、これまで口承文芸の盛んであった地域では、ごく一般の、非専門家によって、祖先に関する記憶や自分自身の人生史が「口頭伝承」として生き生きと語られている。

こうした伝承は、「口承文芸」のように定型化した形をもたないため、「口承文芸」ほど伝承性が保証されていない。語り手とともに消え行く運命をもつ。それゆえに、こうして紙幅に記録されることによって貴重な一次資料として残るだろう。あまり語られなくなりつつある「叙事詩」にかわって、こうした「昔語り」を、今後の口頭伝承の研究を模索するための一資料として提示したい。

注記

音声資料は、まず、ウイグル式モンゴル文字で整理されていたため、モンゴル国での利用の便をかんがみ、本書では、ポップエ方式をもちいてローマ字転写した。こうした文語体で話されたわけではない。

モンゴル語テキストにおいては、意味がわかりにくいと判断される場合などに（ ）括弧を用いて語句を補った。日本語訳のテキストでは、モンゴル語の説明などに（ ）を用いており、単なる語句の不足は〔 〕で補った。モンゴル語テキストにおける注には、方言の解説が含まれるが、日本語では訳注であるため、両者は対応していない。

また、本書で示した音声資料番号の採録日時は以下のとおりである。

音声資料番号	採録日時	音声資料番号	採録日時	音声資料番号	採録日時
DM300080	2008.08.29	DM300101	2008.08.31	DM300153	2008.09.04
DM300081		DM300115	2008.09.01	DM300154	
DM300082	DM300116	DM300155			
DM300085	DM300121	2008.09.02	DM300156		
DM300087	DM300123		DM300161	2008.09.05	
DM300090	2008.08.30	DM300127	2008.09.03		DM300164
DM300092		DM300141			DM300165
DM300095		DM300142			
DM300100					

なお、本書に登場する集団名は、一般に「トルグート」や「ホシュート」として知られているが、本書では、現地音に即して「トルグード」「ホシュド」で統一した。

目 次

序	小長谷有紀	1
解 説	スチン 斯琴	5
1 調査地の概要		5
2 調査の概要		6
2.1 2007年の調査概要		6
2.2 2008年の調査概要		7
3 ノースタイの語りの概要		9
3.1 生活の概況		10
3.2 語りの経緯		10
3.3 ライフヒストリー		11
3.4 歴史的背景		12
3.4.1 国家の建設と人びとの越境		13
3.4.2 国際関係と人びとの戦い		15
3.4.3 社会主義の建設と人びとの生活向上		17
引用文献		19
地図 調査地およびインタビューに登場する地方		21
表1 新疆のモンゴル系諸集団		22
表2 ホブドのモンゴル系諸集団		22
表3 ノースタイの語りのあらすじ		23
モンゴル語テキスト		27
テキストの日本語訳		117
写 真		205
用語解説		215

解 説

ス
チン
琴

1 調査地の概要

本書は、モンゴル国アルタイ山地域の西モンゴルの諸集団に関する口頭伝承の資料集である。

アルタイ山脈は、西北から東南方向に延び、モンゴル国南部のゴビ地帯まで続いている。その北麓にはハンガイ山脈とホブド盆地をはさんで多数の内陸湖や川があり、南麓にはブルガン川流域に、湖沼や川に恵まれた牧草地がある。このブルガン川流域が本書の語りの主たる舞台となる。

アルタイ山脈には多くの諸集団が暮らしてきた。それら西モンゴル諸集団は、一般にオイラトないしオイラドと総称され、オーロド、ドウルベド、バイド、トルグード、ホシュド、ザハチン、アルタイ・ウリヤンハイなどの集団名が知られている。

これらのオイラト諸集団の生活領域は、現在のモンゴル国西部のみならず、中国新疆ウイグル自治区の領域まで広がっていた。18世紀にジュンガル帝国が滅びたのち、諸集団は清朝の支配のもとで再編され、改めて牧草地を与えられて、政策上、移動させられ配置された（表1、表2参照）。

古くからのオイラト諸集団は、モンゴル帝国の統治下に入ってからアルタイ山脈の南北を移動し、異集団との接触により、統合と分裂を繰り返しながら、アルタイ山脈に源を発するイルティシュ川の上流域を中心に、天山南北麓まで活躍した。諸集団のうち、本書資料の語り手であるノースタイ氏が所属するのはトルグードである。

トルグードは、13世紀にチンギス・ハーンのモンゴル帝国の傘下に入ったケレイト人の後裔であり、14世紀の末に4オイラト連合に新しく加わった集団である。16世紀から17世紀のはじめ、トルグードはホシュドとドウルベドと共にイルティシュ河の上中流域に遊牧した。その後、トルグードの大部分はホー・オルロク首領に率いられてイジルザイ（ヴォルガ）とジャイ（ウラル）河に移り、少数の一部はアルタイ山脈南麓のウレンゲ川、ブルガン川、チンゲル川流域で暮らしたが、のちに西へ移動したトルグードを求めて移動した。

このうちの一部が、1771年に、イジルザイ（ヴォルガ）とジャイ（ウラル）河のトルグードの7代の子孫の一部とともにオイラトの故郷イリ河地域へ帰還した。また、清朝からの命により、このうちの一部のトルグードがアルタイ山脈南麓に移住させられたため、ブルガン川とウエンチ川流域がトルグード人の放牧地となった。

この地域のトルグード集団は2つのホショー（旗）を構成し、それぞれの領主は君王、貝子の爵位の世襲が認められた。1884年、6代目の君王としてミシグドンルブが世襲し、1917年に親王爵位になった（Oirad-MongGol-un tobci teüke bicikü tasuG 2000 : 351）。1891年、6代目の貝子はマグサルジャブによって世襲され、1912年、貝勒の爵位になった（Oirad-MongGol-un tobci teüke bicikü tasuG 2000 : 352, 762）。これらのトルグード人が、のちにモンゴル国ホブド県ブルガン郡のトルグード集団となった。

モンゴル国ホブド県には17の郡が置かれ、ハルハ、ザハチン、カザフ、ウリヤンハイ、オーロド、ドゥルベド、ミンガド、トルグードといった諸集団が暮らしている。人口の約49.4%は県と郡の役所の所在地に集中し、約50.4%が草原部で遊牧をしている。17郡のうちのブルガン郡は、モンゴル国で唯一トルグード人が集中する郡として知られており、トルグード郡とも呼ばれるほどである。

2 調査の概要

本資料の収集は、2007年から2008年にわたるフィールド調査によってもたらされた。2007年には、モンゴル国ホブド県のマンハン、ムンフ・ハイルハン、ドード、エレデンプリンという4つの郡とホブド市、そして、オブス県のトゥルゲン郡を訪れた。2008年には、ホブド県のブルガン郡を訪問した（地図参照）。

2.1 2007年の調査概要

2007年9月1日から21日まで、口承文芸を研究する目的で、西モンゴルでフィールド調査をおこなった。「モンゴルにおける山岳崇拜——アルタイ山脈について調査研究——」というテーマで口承文芸に登場するアルタイン・エゼンとよばれる守護神が、現地の人びとによってどのように考えられているか、どのような信仰行為が実践されているかについて地域の生活のなかで捉えることが課題であった。

アルタイ山中および北麓にいるザハチン、ウリヤンハイ、オーロド、ドゥルベドの4集団を中心に聞き取り調査をおこなった。調査ルートは、ホブド市を出発して、ザハチン集団の多いマンハン郡に到着し、そこから険しい山道を走って、山奥にあるウリヤンハイ集団の集住するムンフ・ハイルハン郡とドード郡を訪れた。その後、オーロド集団の多いエレデンプリン郡を訪ねた。ホブド市に滞在後、ホブド県からオブス県へ移動し、オブス県内のトゥルゲン郡へ赴き、ドゥルベド集団を訪れた。

4集団のいずれにおいても、「トーリ」と呼ばれる英雄叙事詩は日常生活においてほとんど聞くことのないものになっていた。以下、簡単にその状況を述べておく。

マンハン郡、ザハチン集団のもとでは、2007年現在、民謡による男女間の掛け合いがおこなわれている。しかし、トーリ（英雄叙事詩）の語りについては、外国人や研究者

たちが頻繁に尋ねてくるウリヤンハイ人のトーリチ（叙事詩の語り手）を知っているだけで、ほとんど演芸としてのトーリしか聞いたことがないとのことであった。

ウリヤンハイ人の住むムフ・ハイルハン郡に行く途中では、「トーリ」について訊ねても若い世代は知らなかった。年配の人は、トーリのことを「我々はトゥージという」と言いながら、ほとんど聞けなくなったとのことであった。

ムフ・ハイルハン郡の中心地では、演芸センターの責任者を通じて、地元の長老たちに引き合わせてもらったところ、彼らはアルタイ・エゼンに対する信仰については語る事ができたが、トーリについての情報は得られなかった。

ドート郡までの道中では、アルタイ・エゼンに対する日常的な信仰行為について老若男女を問わず語り伝えていた。また、来客があると、皆で集まって乳酒の杯を回して民謡を楽しむ。しかし、トーリについては、父が著名な語り手であっても、子の世代に伝承されていなかった。ウリヤンハイ人のなかでは、アビルメッドやセセルという著名なトーリチがいる。前者は、ドート郡出身だがすでに死亡し、その子孫たちがトーリチを継承していた。なお、子孫のうちの一部はホブド市演芸団の一員となっており、トーリ（英雄叙事詩）という口承文芸がもはや日常生活からは切り離されたパフォーマンスになっていることを示している。

エレデンプリン郡のオーロド人は演芸センターでしかトーリを聞いたことがないと言う。

オプス県トゥルゲン郡のドゥルベド人のあいだでは、著名なバルチンというトーリチの死後、後継者がなかったため、現在、スイスの支援を受けたプログラムによって、次世代の育成が試みられている。

以上のように、英雄叙事詩という口承文芸は、生活の現場で維持されるものではなくなっている。

2.2 2008年の調査概要

2008年8月21日から9月20まで研究調査は、前年に調査しなかったトルグードに焦点をあて、モンゴル国アルタイ山地区のブルガン郡でおこなった。すでに、前年の調査によって、当該地域ではもはや英雄叙事詩が生活のなかで維持されていないことを考慮して老人による一般的な口頭伝承に注目することとした。

偶然に出会った人たちから、地元で尊敬されている老人を紹介してもらうという方法によって、68歳から88歳までの男女8人にインタビューをおこなった。さらに50代の男性も1人加えて合計9人の語りを集めた。

インタビューは、一般に半構造化手法で実施されることが多い。今回の調査においても、出身地、両親、兄弟、所属の氏族や集団の経緯など、定型的な質問だけを用意して、話の導入部とした。老人が語りやすいように、インタビュアーである筆者がインタビュ

イーの家庭を訪問し、彼らの日常的な生活空間で話を聞いた。しばしば、他の人びとが集まっているので、彼らも巻き込んで自然に話を交わしながら、自由に語ってもらうよう努めた。その結果、個人の体験談については、特異な経験についての思い出が印象深く何度も語られ、8人全体にわたって質と量に大きな違いがみられた。最も長く、最も詳しく語られたのが、88歳のノースタイ氏である。

ノースタイ氏の語りについて紹介するに先立ち、9人の語りを総合して、以下に、ホブド県ブルガン郡の概要を述べて、テキストの理解に資しておこう。

ブルガン郡はホブド県に属するが、万年雪をいただくムフ・ハイルハンが障壁となっており、北麓にあるホブド県中心地から離れている。ブルガン川の下流が郡内を貫流しており、郡の名称はこの川に由来する。

現地の人びとの話によれば、ブルガン郡の下位に5つのバグという行政区が置かれ、それぞれアラグ・トロゴイ、バヤン・ゴル、バヤン・スダル、バイタグ、ダラト、プリン・ハイラハンという。

これらのバグは、基本的に各集団が慣習的に利用してきた牧草地に設置された。アラグ・トロゴイはバンギン・トルグード集団の、バヤン・ゴルはホシュド・トルグード集団の、バヤン・スダルはカザフ集団の、バイタグはベーリン・トルグード集団とホボグサイリン・トルグード集団の、ダラトとプリン・ハイラハンは中心部に位置し、ベーリン・トルグードとバンギン・トルグードたちの牧草地であるという。

カザフを除いて、バンギン、ベーリン、ホシュド、ホボグサイリンという4つがモンゴル系集団である。これらの集団名の語尾にある「ギン」あるいは「ン」は日本語の「の」という所有格を表すため、それぞれバン（親王という爵位のこと）の、ベーリ（貝勒という爵位のこと）の、ホシュド（民族名）の、ホボグサイリ（地名）の、トルグードの意である。

当該地域では、一般に「故郷」を意味する「ヌトック」というモンゴル語をしばしば「人間集団」の意味で用いる。複数の集団が住み分けているという歴史的経緯が反映されているのかもしれない。

ブルガン郡の人びとは、こうした自分の所属を明確に認識している。たとえば、ベーリン・トルグードのバイタン・オボグ（姓）、ホシュド・トルグードのハターマド（姓）というように、集団名と氏族名が記憶されている。

「バンギン」という語は「バンガハン」とも言われ、ともに「ワンギン」すなわち「王の」という意味である。つまり、バンギン・トルグードは「王」のトルグードという意味である。同様に、ベーリン・トルグードとは「貝勒」のトルグードである。両者の領主は兄弟であり、それぞれ「親王（王）」と「貝勒（ベーリ）」の爵位を与えられたため、その配下の人びとが、それぞれそのように爵位を用いて呼ばれてきた。

ホシュドとは本来、トルグードと並ぶオイラト諸集団の1つであり、トルグードの下

位集団ではない。ホシュドの一部が18世紀末、清朝によってトルグードとともにアルタイの東南側に移住させられた。この移動してきたホシュドの一部とトルグードの関係について、現地では、「ホシュドに嫁いだトルグード人の女性が、嫁ぎ先のホシュドをつれて実家を頼ってきたことに起源する」と伝承されている。この一部のホシュドの初代リーダーはトルグード人の女性であったため、ホシュドは多数派のトルグード集団に従属する立場に置かれ、その結果、現在、ホシュド・トルグードと呼ばれている。

ブルガン郡におけるホボグサイリン・トルグードとは、中国新疆ウイグル自治区のホボグサイリから移住して来たトルグード集団を指す。彼らが初めて自発的にブルガン川流域に移ってきたのは1935年ごろのことであるという。チュETTEケというホボグサイリ出身の男性が、モンゴル国の革命のために活躍し、のちに親戚5戸を故郷からモンゴル国へ呼び寄せたという例がある。チュETTEケは聞き取りをした1人の老女の親戚である。また、1944～1945年にかけて2回にわたって数世帯のトルグード人が自発的にホボグサイリ地方からブルガン川流域に移ってきた。聞き取りをした3人の老女たちはまさにホボグサイリからの移動を体験した。

以上のように、現地での聞き取りによれば、ブルガン郡におけるモンゴル人は4つの集団から構成されている。このうち、ホボグサイリのトルグードは、彼らが帰依していた活仏が中国領内にとどまったため、ブルガン川地域にオボアの聖地を設けていない。他の3つはいずれも慣習的に認められた牧草地をもち、そのシンボルとしてダシワンジル山、プリン・ハイラハン山、バヤン・ゴル川に、それぞれのオボアを祭っている。

ブルガン郡の中心地は、プリン・ハイラハン山麓にある。この山はブルガン川流域の「土地の臍」と見られ、敬われている。この山を中心とし、西側に役所が置かれ、川沿いに建物が立ち並ぶ。町の中心部は川上に位置し、並行した2つの街をもつ。1つは市場であり、もう1つは市役所、銀行、旅館を中心した、一種の官庁街である。市場には薬屋、床屋、飲食店、雑貨店、アイスクリーム店などが並び、商店は80軒を数える。これらの建物は土レンガでできている。

一般にモンゴル国の諸地域と同様に、中心地に住む役人や商人たちも、自分の家畜群を持ち、手元に少数の家畜を置いて日常の乳や肉を確保したうえで、家畜の大半は草原部に住む親戚や知人に放牧を委託する。

バンギン・トルグードの遊牧民たちが最も多く集まっているのは、ヤマントというところである。ヤマントは郡の中心地より川下に位置し、冬营地としてここに15戸の遊牧民が住んでいる。ノースタイ氏（以下、敬称略）もこのあたりで遊牧していた。

3 ノースタイの語りの概要

本書では聞き取りをおこなった9人のうち、ノースタイの口述資料を提示する。この

資料は2008年8月29日から9月4までブルガン郡におけるヤマントという地方のブルガン川畔でノースタイという老人にインタビューしたものである。インタビューは総計9時間に及んだ。本書では、インタビューの資料をローマ字テキストに転写したうえで、日本語訳を付した。

3.1 生活の概況

ノースタイは妻をなくし、子どもを持たない独身の老人で、成人したツェレンジャブを養子にもらった。ノースタイは、自分の所有する家畜をツェレンジャブに分け与えて、独立した家を持たせ、自分はそばに住んで面倒を見てもらっている。ツェレンジャブ夫婦には、3歳の養女がいる。また、ノースタイのそばにツェレンジャブの妻の姪にあたる少女がいて、日常生活の世話をしている。彼女はシャラオキンと呼ばれ、小学校は中退した。

また、ムンヘバートルは、ツェレンジャブと同じように養父に育てられた。彼の養父はノースタイの実兄であって何年前に亡くなった。ムンヘバートルの妻はホロロといい、夫婦2人とも40代で3人の娘と1人の息子を持つ。

本調査期間である8月末から9月の初めにかけて、遊牧民たちは徐々に夏営地から秋営地に移ってくる。秋営地は冬営地の近くで、川岸にある。ムンフバートルの一家は、降雪を待って山をのぼり、小型家畜（羊と山羊）を、雪に依存して放牧する。一方、ツェレンジャブはヤマントの冬営地に移動し、大型家畜を担当する。

このように、ムンヘバートルとツェレンジャブらは養父が兄弟であるために、従兄弟として助け合って放牧する。聞き取りに際しては偶然に同席したムンヘバートルがしばしば質問者役を自然に代行した。

ノースタイは彼ら2世帯にとって家父長的な存在であると同時に、地域社会全体にとって長老格である。

3.2 語りの経緯

2008年現在、ノースタイは88歳でバンギン・トルグード出身である。ノースタイは語り部と称されないが、彼は語り的高手な人として老若男女を問わず地元でよく知られている。調査期間の初期、数人がノースタイの名前を上げたため、彼の所在地を聞いて、直接、彼の宿営地を訪問した。

ノースタイ宅を訪問したのは夜のことであった。訪問の趣旨を伝えるや否や、たちまち彼は人生譚を語り始めた。彼にとって、昔のことをどこから何を話すかは用意してあるかのようであった。周囲の人びとは彼の話をすでによく知っているのだから、そばからあの話この話といったヒントを与えるとノースタイは次々に語っていく。最初の1晩をそのように過ごした。それから、1週間、ノースタイ宅に通った。

調査期間中は、草刈りの繁忙期に相当したので、折を見ながら、語りを採録した。

ノースタイによれば、母が生きいていたらもっと詳しく話してくれただろう、という。また、ノースタイの兄も彼に劣らず話しの上手な人だったと、養子のムンヘバートルはいう。

語りをまとめてみると、守護神、集団史、個人史の3つに分類できる。この分類に基づいて、テキストを構成した。第Ⅱ部、第Ⅲ部ともに、ことからの生起した年代順に並べかえた。あらすじは表3にまとめて提示した。

ここで集団史と分類したものには2種類ある。1つは、彼が母たちなどから伝え聞いた話を指している。彼が物心つく以前の話である。もう1つは、11歳で母たちと再会して以降の、自身の経験譚のなかで、他の人から伝え聞いたものである。すなわち、第Ⅱ部と第Ⅲ部の分類は、伝聞と経験によっている。もちろん、第Ⅲ部の個人史も集団の歴史と大いに関係していることは言うまでもない。個人的な経験譚からも集団史を看取することは十分に可能である(3.3後半参照)。

3.3 ライフヒストリー

ノースタイは貴族の出自である。母方の祖父はバンギン・トルグード集団の領主の親戚で、書記に就いていた。1920年ごろ、この実父が病死し、1921年、ノースタイは現在の中国新疆ウイグル自治区内にあるツァガン・ゴルというところで生まれた。兄妹2人とあわせて3人の子どもを連れ、母は、領主の家臣と再婚した。

当時の領主は、アープ・ノヤン「父なる領主様」と呼ばれ、ノースタイ一家は、この領主のそばにいて、現在のモンゴル国ホブド県ブルガン郡内にあるダシワンジル山あたりに住んでいたという。

領主を世襲したアニヤ・ノヤンはカザフ人と仲良くなり、これを嫌った前領主のアープ・ノヤンは1927年、40人の家臣たちを連れて、仏教の聖地だといわれている中国内のイジンマジン(仏教の聖地)へ行った。ノースタイの継父も、母たちを無理やり連れて領主と同行した。このとき、ノースタイはホシュド人の寺院に預けられていたため、家族と離ればなれになった。

1929年、9歳のとき、預けられていた先の師匠が死んで孤児となり、こんどは俗人の伯父に預けられた。ノースタイは伯父の家から2度も逃げ出し、アープ・ノヤンの息子ヨンゴの家に住んだり、牧夫の家で暮らしたり、母の知人たちに助けられたり、キャラバンの漢人たちに救われたりした。

アープ・ノヤンはイジンマジンで死亡したため、ノヤンの周辺にいた家臣たちの集団は故郷への帰還を考えた。ノースタイの母は、まず1人で駱駝に乗って先行し、回族との戦場を通過して、親戚のアムルジャヤに援助を求めた。こうして1931年、ノースタイは11歳で、ラサから戻って来た母親とチョンジ(昌吉)で再会した。

1932年、12歳のとき、家族と一緒にバンギーン・トルグート集団の移動にともなってチョンジからブルガン川流域へ移動する途中に、中国領内に戻った。母は、一家を連れて、以来14年間、現在の昌吉回族自治州吉木薩尔県あたりで、ウイグル人や漢人に雇われて生計を立てた。領主はチャグダ・ノヤンに代わり、ノヤンの周辺の集団もまた、ダシワンジル山へ移動したもののカザフ人に襲撃され、雪害に遭遇し、中国領内に戻った。

1944年、申年、24歳のとき、領主がゴンボ・ノヤンに代わると、新しい領主は随伴集団を放棄して逃げ去った。そこで残された集団は、ツォーホル（あばた）と呼ばれる老人や僧侶たちに先頭されてバンギン・トルグード集団としてダシワンジル山麓のヤマント地方へ帰還した。移動の際、グループというモンゴルの革命組織に助けられた。そして、ノースタイ自身も革命組織に徴兵されて、カザフ人や回族軍閥との戦争を経験した。

1945年、25歳で学校に通い始めたが、学習を放棄した。26歳で結婚し、兄と家畜を分け合った。ノースタイ夫婦はわずかな私有家畜と人びとに頼まれた家畜を放牧し、アルタイ山の野生動物を狩って生計を立てた。結婚後、2年間はバインソダルというところで穀物を栽培した。畑から収穫するばかりではなく、ネズミの穴を掘って、ネズミが越冬のために集めている穀物を横取りし、キャラバンに売って数頭の家畜を手に入れていた。

その後、1949年から6年間、一般の富裕な遊牧民の家畜を預かって放牧していた。1955年、現地にネグデル（牧畜協同組合）が成立してから3年目に、ノースタイ自身もネグデルに加入した。同年に彼も含めて3人がメンバーになったという。このころ、カザフ人とのあいだで草地の奪い合いなどがあった一方で、カザフ人にフェルト製の靴下や銃弾を与えて家畜を入手することもあった。

その後、18年間組合の家畜を放牧した。当時は、3ヶ月請け負って、食肉、乳、毛皮を供出し、7万トゥグリグの給料をもらったという。

1973年、妻が亡くなったため、組合の家畜を返却した。仕事をしなければ私有家畜に徴税すると言われたので、54歳から57歳まで、ロシアに輸出する家畜を国境まで届ける仕事に就いた。その後、ツェグという部局に派遣され、病気などで処分される家畜の骨、毛皮、腸を回収する仕事に任じられ、1年間の給料として15万トゥグリグをもらった。

1980年、60歳のとき、ツェグの仕事を辞めて帰ったが、警備長に呼ばれてアラグ・バグで警備員になり、翌81年、61歳で退職した。

1982年から2008年（調査当時）まで27年間、年金生活を送っている。退職したノースタイは1人暮らしをしており、養子一家とともに暮らしている。

3.4 歴史的背景

ノースタイは2008年現在で88歳、かつ酉年生まれであると告げており、1921年生まれと判断される。一方、モンゴル人民共和国は1921年に成立しているの、ノースタイの

人生は、モンゴルの社会主義化とその放棄という歴史とほぼ重なっている。

ノースタイの語りには、歴史的な背景として大きく2つの内容が含まれている。1つは1911年のモンゴル独立宣言以降、封建領主に率いられたバンギン・トルグード集団の越境移動およびカザフ集団などとの衝突など、対外的な歴史である。もう1つはモンゴル国内における社会主義建設という歴史、いわゆる社会主義的近代化である。以下に、ノースタイの語りを歴史的に位置づけるため、当時の社会情勢を解説しておく。2つの側面のうち前者を「越境」と「戦い」にわけ、3つの側面として解説する。

3.4.1 国家の建設と人びとの越境

20世紀初頭、アルタイ山脈の西モンゴル諸集団は清朝の新しい政策によって行政区分上新たに編成された。その結果、ブルガン川流域のトルグードの2つのホショー（旗）、ホシュドの1つのホショー（旗）、ウルング川湾曲の農耕地、アルタイ・ウリヤンハイの7つのホショー（旗）、そして、アルタイ山脈南北に移動してきたカザフ人は「アルタイ辺界区」という新しい行政区に再編入され、行政庁の所在地がシャラ・スムに設けられてホブド辺界区と並存した（Нямдорж 2006：42）。シャラ・スムとは、黄色の寺を意味するモンゴル語の地名であるが、中国では承化寺¹⁾と呼ばれる。モンゴル国と中国の国境線が定まる以前、ブルガン川流域のトルグード集団はシャラ・スムを中心にウルング川流域を含めた地域を自由に往来した。

1911年、辛亥革命が起こり、清朝の支配から離脱すると、モンゴルは独立を宣言して共戴モンゴル国という新しい政権を樹立した。共戴とは、チベット仏教の権威とチンギス・ハーンの権威の双方を戴くという意味である。1912年の初め、共戴モンゴル国政権は、西部に国防機関を設け、首相のジャルハンズ・ホトクト活仏を鎮撫使として派遣した（Нямдорж 2006：69-71；モンゴル科学アカデミー歴史研究所 1988（1969）-1：158）。彼の赴任後、西モンゴル諸集団の王公たちは次々と共戴モンゴル国政権を認めると意思表示をおこなった（Нямдорж 2006：79-80）。しかし、共戴モンゴル国の政権指導層に西モンゴルの人はい人もおらず（Бурдуков 1987：117-118）。西モンゴル地域は、国境問題を抱えており、共戴モンゴル国政権に完全に統治されたわけではなかった。

たとえば、カザフ人の集団は、1870年代から徐々にモンゴル領土に現れ、1912年の時点でハラフ、ジュンヌバイらをリーダーとする400戸のカザフ集団が共戴モンゴル国政権の配下に入ることを承認したにもかかわらず（Нямдорж 2006：80）、一部の強盗がアルタイ、ホブド、ウリヤスタイ一帯でモンゴル人を襲っていた（Бурдуков 1987：97-98）。

国境については、1913年の中国・ロシアの交渉により、行政区域を確定せずに保留されたが、それ以降、基本的に同年の軍事駐屯境界線に基づいて、奎屯山、アルタイ山、ブルガン河以西は中国領域として認識されることとなった（陳 1939：74,162）。したがって、1913年以降、アルタイ辺界のシャラ・スム、ウルング川、チンギル河地域は中国

領域として実質的に確定したが、しばらくのあいだ、モンゴル国西部諸集団はアルタイ境界区を往来した。

こうした事情を背景に、ブルガン川流域を拠点とするトルグード集団の親王ミシグドングルブは、中国新疆地方との関係を維持していた。そのため、ミシグドングルブは共戴モンゴルの政府から非難され、1913年5月に部民を連れて国境近くのバイタグ地域へ移動し、中国新疆地方の政府に牧草地を求めた結果、フユアン県²⁾のセチンホーというところを一時的に与えられた(Oirad-MongGol-un tobci teüke bicikü tasuG 2000 : 375)。

1921年、モンゴル革命運動家たちはジェブツンタンバ・ホトクト活仏を首長にするモンゴル制限君主制新人民政府を樹立した。このモンゴル人民革命党の臨時政府は、西部の諸集団に対して政権闘争を指導し(モンゴル科学アカデミー歴史研究所 1988 (1969)-1 : 141), 1921年7月、マクサルジャブなどの活躍により、西モンゴルにも地区政府が樹立された(磯野 1974 : 180-181)。

1921年11月、ソ連・モンゴル相互友好条約が調印されると、ソビエト赤軍は正式にモンゴル人民党義勇軍と連合し、封建領主や外国侵略者の勢力一掃をはかった。

1922-1924年、モンゴル全国で人口、家畜の調査が実施され、郡やバグなど下位行政区が設けられ、商業、工業、牧畜、耕作、林業を統轄する経済省を新設するなど、旧来の体制が刷新された(モンゴル科学アカデミー歴史研究所 1988 (1969)-1 : 205)。旧来の勢力を弱体化させるため、領主の世襲が廃止され、隷属民が解放され、遊牧民が所属する領域を越える移動が自由になった(モンゴル科学アカデミー歴史研究所 1988 (1969)-1 : 198-202)。

1924年11月に開催された第1回国家大会議において、国家憲法が承認され、モンゴル人民共和国の建国が宣言された。ここに、ソ連に続いて世界で2番目の社会主義国が誕生した。地方行政に対しては、1927年、旗長たち向けのセミナーがおこなわれ、地方行政機関の新たな組織化が推し進められたが、アルタイ地区のウリヤンハイ、カザフなど少数民族の地方行政を確立する活動は遅れていたとされている(モンゴル科学アカデミー歴史研究所 1988 (1969)-1 : 257-258)。遅延の要因として、国境地帯に居住する集団が越境して往来することが指摘されている(モンゴル科学アカデミー歴史研究所 1988 (1969)-1 : 258)。

以上のように、1920年代のモンゴル人民共和国は、領主や僧侶などの旧来勢力を排除して、新たな地方行政組織を建設し始めていたが、西モンゴルとりわけ国境周辺地域には時間差が見られた。ノースタイの語りから浮かび上がる社会は、まさにそうした縁辺地域の具体的な事例にほかならない。

ノースタイの語りでは、親王ミシグドングルブはアープ・ノヤンと呼ばれている。DM300100で、1910年代に王公たちが共戴モンゴル国のホブドと中国領内のチョンジ³⁾、ウルムチ、内モンゴルのフフホトのあいだで交易をおこなったことがうかがわれる。ま

た、DM300080(1), DM300082(1) では、1920年代にバンギン・トルグード集団が中国領内のツァガン・ゴル、チョンジと、モンゴル国領内のブルガン川地域のバイタグ、ダシワンジルのあいだ往来していたことがわかる。DM300081(1) では、中国のサントイ⁴⁾地方のショールンク⁵⁾が中国からバンギン・トルグードに与えられた領地であることが言及されている。DM300116(2), DM300080(5), DM300080(6) を見ると、1927年頃、バンギン・トルグード集団は一部、中国領内の昌吉に住んでいたが、モンゴル側のバイタグにあったホシュド集団が維持する寺院にトルグード人を学習させたりしていた。DM300080(5)(6), DM300116(1) では、1931年までバンギン・トルグード領主の息子ヨongoとその隷属民を含めた一部のバンギン・トルグード集団が、ウリヤスタイやバイタグに住んでいたことがうかがわれる。その後、1944年まで、ノースタイの母の一家を含む一部のバンギン・トルグード集団が中国の領内で漢族、ウイグル族、回族、カザフ族たちと混在して暮らしていたことが、DM300153, DM300154, DM300155(1)(2), DM300085(1) で確認される。

DM300080(1) でアーブ・ノヤンの4人の息子の名前が挙げられる。そして、次男の代のとき、カザフ人と野合して略奪をおこない、3男の代のときにはカザフ人からの襲撃に報復したが、次世代の代になると集団が消滅した。DM300095(1), DM300100, DM300080(4), DM300156(2) で比較的詳細に言及されている。これらの内容は、1920年代から1930年代にかけて実施された王公に対する諸政策の結果であると同時に、ロシア人A. B. ブルドコフ(Бурдуков 1987)が描くモンゴルとカザフの摩擦の、具体例であるといえよう。

西モンゴル諸集団のなかでもトルグード集団の場合、中国領域内の集団との関係が強かった。さらに、ノースタイ一家は領主たちとともに移動していた。近代国家の成立とともに、旧体制として排除されるべき存在である王公と行動をともにしていたために、牧地を季節的に交換するための季節移動としてではなく、社会変動に対応する移動として国境を往来していたのだった。

3.4.2 国際関係と人びとの戦い

1928年のモンゴル人民党第7回大会の決議により、私有財産が没収されることとなった。1930年になると、中・下層遊牧民や寺院の所有する家畜群を協同組合に強制的に加入させるという運動が進められた(モンゴル科学アカデミー歴史研究所 1988(1969)-1:302)。この急激な政策の結果、1930-1932年のあいだに、1万人を越える人たちが南や西のモンゴルの領地から脱出し、また西部において数千人の武装蜂起が起り、政府は15回の戦いで反乱を鎮圧した(バトバヤル 2002:49-52)。こうした国内の反乱は、国際的な支援と結びついているため、人民革命党と政府は、辺境の諸県への投資を強化する一方、国境警備体制を強化した(モンゴル科学アカデミー歴史研究所 1988(1969)-

1 : 307)。とくにモンゴルとカザフの集団の越境については厳しく監視していた。カザフ人のモンゴルへの入境は、1931年にハミで起きたムスリムの反乱をきっかけに激増し、モンゴル側が監視していた（松原 2011 : 28）。

1931年、清朝の名残をとどめていた5盟ないし県72旗525郡の地方行政区域が、13県324郡に改編された（モンゴル科学アカデミー歴史研究所 1988（1969）-1 : 288）。ブルガン川流域のトルグード集団のためには、ホブド県ブルガン郡が設置され、辺境の国防が託された。こうした国防態勢は、1940年代に入ると、単に国外からの混乱要因を排除するばかりでなく、積極的に隣国の民族紛争へ介入する形をとるようになる。

例えば、モンゴルのブルガン郡に隣接する中国のチンギル川流域において、オスマン、デレリカンらカザフ人の民族主義運動が展開したとき、ソ連および外モンゴル（モンゴル人民共和国）は積極的に支援した。1943年、オスマンはソ連から武器を購入し、外モンゴルが自ら積極的に友好関係を結んで、武器を供与したのみならず、避難地と訓練基地と遊牧地を提供していた（王 1995 : 181）。また、1943年、44年と中国国民党側が大兵を率いてモンゴルの西部国境から侵入すると、モンゴル国境警備軍が反撃した（モンゴル科学アカデミー歴史研究所 1988（1969）-2 : 51）。

1946年にモンゴルと中国のあいだで外交関係が樹立されたにも関わらず、中国軍閥はモンゴルの西南部国境バイタグ・ボグド付近から国境侵犯を繰り返していた（モンゴル科学アカデミー歴史研究所 1988（1969）-2 : 70）。

ノースタイの語りと照合すると、DM300091, DM300092, DM300116(2) では、越境して逃亡するバンギン・トルグード集団の領主、その家来、およびばらばらに脱出する遊牧民たちの様子が見受けられる。DM300080(3), DM300116(2) では、1931年頃、モンゴル兵がハミあたりで回族と戦ったという。ここで言及されるモンゴル兵はグループと呼ばれなかったため、革命党政府と関係がなく、いわば領主の私兵であると思われる。先に言及した1931-34年のハミでのムスリムの反乱であろう。DM300080(4) では、この時期、バンギン・トルグードの領主はチャグダ・ノヤンに代わり、チャグダの兵隊は回族の勢力がチョンジ、ウルムチを占領し、サントイを攻撃したとき、ソ連兵に撃退されたため、彼らの大砲と鉄砲を入手したという。ソ連・モンゴルの友好条約が、軍事上で機能していることがわかる。

DM300156(3) によれば、1944年にバンギン・トルグードがモンゴル国へ戻る際、グループとよばれる兵たちに助けられている。また、DM300142(1) でノースタイたちはブルガン川流域に戻ったとたん、グループに徴兵されて戦闘に加わっている。ここに登場する「グループ」という組織名は、一般に人民革命党が成立するまでの革命初期の組織として知られている（ツェデンバル 1978）。1921年以降、しかも地方に広く、この語を確認することはできない。革命青年同盟という組織を指しているかもしれない（カリニコフ 1939 : 164-165）。いずれにせよ、中国領内へ出ていたトルグードをモンゴルへ

帰還する動きが現れている。

DM300082に、モンゴルへ転入した1944年の冬、カザフ集団と中国の戦争が起こったというのは、まさにオスマンに率いられたカザフ集団の民族独立運動のことである。オスマンたちがモンゴルから武器を供与されていたことはDM300142(2)の語りでは、地元の長老が国策に反対して元帥と直談判をしたという伝聞を含めて再現されている。DM300123, DM300142(1)でも、僧侶の逃走に際して、モンゴルが、カザフ集団への対応を中国側と交渉しているさまが看取れる。オスマンたちの略奪行為についてはDM300142(4)などに詳しい。そこには、カザフ集団が馬群を強盗したりしてモンゴル遊牧民たちの生活に緊張感をもたらしていたことが、ノースタイ自身の経験として語られている。

甘肅から新疆まで勢力を伸ばした回族の馬仲英の勢力は、モンゴル人民共和国と国境を接しているジュンガル盆地の東端部に出没した(松原 2011:27)。馬仲英軍の新疆地方への転戦は1934年に頂点に達し、馬仲英自身が1938年に絶命した(松原 2011:23)。DM300142(2)によれば、マジュンインのホイホイ(回族)兵隊は、モンゴルに侵入し、バイタグ地方で砦を造った。1930年代前半のことである。その後、この砦はオスマンたちが占領し、モンゴルとソ連の連合兵と戦ったことも語られている。

以上のように、1930年代前半の馬仲英や1940年代のオスマンの動きに連動して、モンゴル人が国境守備の名目でソ連と協力し、中国と応戦していた実態がノースタイの語りに現れている。

3.4.3 社会主義の建設と人びとの生活向上

1932年からモンゴル人民革命党は、急激な集団化を改め、海外逃亡者の帰省の援助、僧侶や寺院の名誉回復などをおこなった。(モンゴル科学アカデミー歴史研究所 1988(1969)-1:319)。国営農場など急激に集団化した組織をひとたび解体しながらも、集団化に関する政策そのものは廃止せず、一般的な牧畜協同組合の形態を発展させることになった(モンゴル科学アカデミー歴史研究所 1988(1969)-1:323)。農牧業におけるネグデルや、国営農場、機械・草刈りステーションといった組織がそれぞれ1935, 36, 37年に誕生した(モンゴル科学アカデミー歴史研究所 1988(1969)-1:362-363)。

1934年、経済政策が成功したとみなされるようになると、モンゴル人民革命党は反宗教活動を強化し、1937-1938年のあいだにほとんどの寺院が破壊され、数多な仏教の高僧が殺害された(バトバヤル 2002:57)。ソ連のスターリン時代の大粛清と並行して1937-1939年におこなわれた大粛清は、モンゴルの場合「国を危機にさらす日本の協力者の大陰謀」を根拠にした赤色テロであった(バトバヤル 2002:58)。

第2次世界大戦後、1940年代末からモンゴル人民共和国は内政が安定し、社会主義の建設が本格的に始まる。社会主義的な生産組織は、2つの段階を踏んで進められた。ま

ず、1948-1960年の第1次5ヵ年計画（1948-1952年）、第2次5ヵ年計画（1953-1957）、国民経済のための3年計画（1958-1960年）を遂行した。その後、社会主義建設完成の段階に入り、第3次5ヵ年計画（1961-1965）を実行した。

とくに遊牧民を集団化するネグデルの建設は政策の中核であった。1958年、モンゴル人民共和国の全国の郡にネグデルが設立され（モンゴル科学アカデミー歴史研究所 1988（1969）-2：120）、1959年末には、遊牧民の組織化が100%に達したとされた（小貫 1993：237；シレンデブ 1977：158）。各ネグデルは、生産組織であるばかりでなく、政治・経済・社会・文化・科学の全領域において、画一的な社会主義文化を全国に普及する手段として機能した（風戸 2009：75）。こうしたネグデルの体制は1991年まで続き、解体され、各世帯で市場経済への移行を模索した。

ノースタイの個人経験談によれば、1944年、ノースタイの母一家はブルガン川流域に移動してきたとき、各種の家畜を合わせて500頭以上所有していたが、雪害で喪失したことがDM300081（2）、DM300155（3）から知れる。一般に「申年の雪害」といわれる、まさに申年に起きた雪害であった。

雪害のあと、学校教育の普及やソ連からの小麦粉の輸入など地域社会の発展のようすがDM300085（3）、DM300085（5）、DM300141（3）で語られている。ネグデルのメンバーになるまでは、地元の人びとの家畜を放牧し、DM300087（2）からは、3ヶ月の賃金として1頭の山羊か羊とほんの少しの轉茶などをもらっており、当時の具体的な経済関係がわかる。

正史でしばしば言及されるような、農地の拡大や機械・草刈りステーションの建設がDM300085（5）で確認される一方で、ノースタイの語りに顕著なのは、1940年代から50年代にかけての、医療行為、物々交換、狩猟の補助経済など、こまごまとした生活実態である。DM300115、DM300121（1）に現れる。とくに穀類と家畜の交換基準は具体的である。

チベット仏教寺院の経済基盤となるジャス（本テキストではジャズ）は、一般に1930年代に解体され始めたが、DM300141（2）では、ノースタイ自身の経験として1950年代初めまで当該地域では存在していた。

DM300141（2）によれば、ブルガン川流域では1953年にネグデルができ、3年目の1955年にノースタイは加入した。貧富の入れ替わりや貧富の均衡化といった言説で加入が勧誘されていたことがわかる。そのほか、DM300127、DM300087（1）、DM300164、DM300165にネグデルの様子がうかがわれる。これらの話では、彼自身が豊かになったことを実感として語られている。

興味深いことに、ネグデルに関する話では、本人の妻のほかに、他の登場人物の妻もよく登場しており、放牧における男女の分業が明瞭である。そして、ノースタイ自身がネグデルを離脱する契機は妻の死亡であった。ネグデルが、生産にかかわらず生活のあ

らゆる側面にかかわる社会単位である一方で、ネグデルの単位は個人というよりも実質的には家族少なくとも夫婦でなければ生産単位として機能しにくかったことが確認される。妻の死後は、家畜の輸出など遠隔地へ放牧する仕事に任命されており、そうした職務に対しては単身者が社会的に配置されやすいようである。

以上のように、ノースタイの経験譚は、当該地域における社会主義建設の地域史を映し出し、とくにネグデル化が始まる以前の状況に詳しく、政策史としくに記録されることもないであろう詳細な実態まで示している。

語りの内容を理解するために、歴史的背景を知っておく必要はあるが、歴史的事実を抽出するために語りがおこなわれたわけではない。あることならについて、どのように表現されているかという言説の分析は、今後の課題としたい。

注

- 1) 現在の中国新疆ウイグル自治区アルタイ地区アルタイ市にあり、地方の行政庁の所在地である。
- 2) 現在の中国新疆ウイグル自治区昌吉回族自治州吉木薩尔県。
- 3) 現在の中国新疆ウイグル自治区昌吉回族自治州およびその中心地にあたる。
- 4) 現在の中国新疆ウイグル自治区昌吉回族自治州吉木薩尔県三台鎮。
- 5) 現在の中国新疆ウイグル自治区昌吉回族自治州吉木薩尔県大有郷小龍口村。

引用文献

磯野富士子

1974 『モンゴル革命』中央公論社

王柯

1995 『東トルキスタン共和国研究 中国のイスラムと民族問題』東京大学出版会

小貫雅男

1993 『モンゴル現代史』山川出版社

風戸真理

2009 『現代モンゴル遊牧民の民族誌——ポスト社会主義を生きる』世界思想社

カリニコフ, A. (服部麥生ほか訳)

1939 『外蒙古』生活社

シレンデブ, V. (松田忠徳訳)

1977 『資本主義を飛び越えて モンゴルの歩み』シルクロード

陳崇祖 (古川園重利訳)

1939 『外蒙古独立史』生活社版

ツェデンバル, Yu. (新井進之訳)

1978 『社会主義モンゴル発展の歴史』恒文社

バトバヤル, Ts. (葦村京ほか訳)

2002 『モンゴル現代史』明石書店

松原正毅

2011 『カザフ遊牧民の移動 アルタイ山脈からトルコへ 1934-1953』平凡社

宮脇淳子

2002 『遊牧民の誕生からモンゴル国まで』刀水書房

モンゴル科学アカデミー歴史研究所 (二木博史・今泉博・岡田和行訳・田中克彦監修)

1988 (1969) 『モンゴル史 1・2』恒文社

Oirad-MongGol-un tobci tetüke bicikü tasuG

2000 《Oirad-MongGol-un tobci tetüke》(degedü dooradu debter) Sinjiyang arad-un keblel-ün qoriy-a
(モンゴル語『オイラト・モンゴル簡史』)

Баасансүрэн, Т.

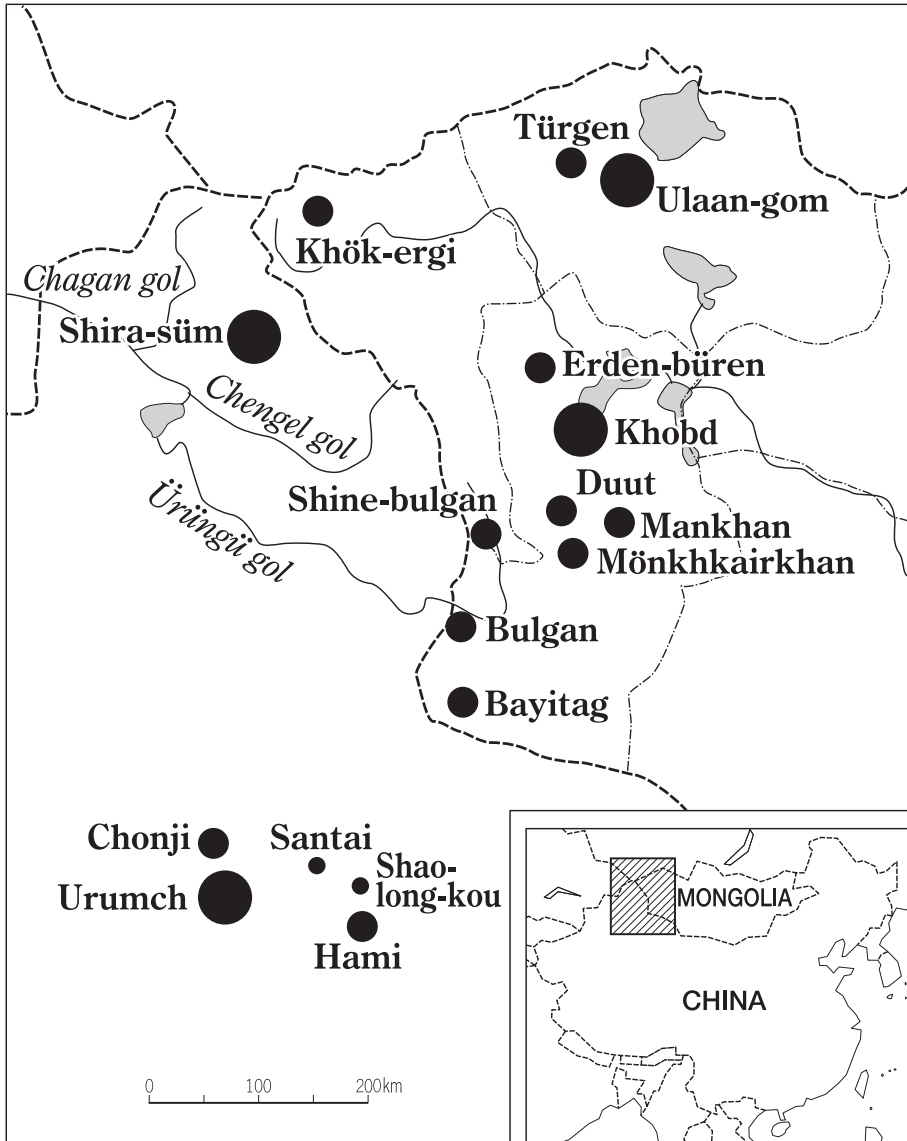
2002 “Ховд аймгийн хураангуй толь бичиг” Улаанбаатар. (モンゴル語『ホブド県簡略事典』)

Бурдуков, А. В. (Э. Базаржав 訳)

1987 “Хуучин ба шинэ монголд” Улсын хэвлэлий газар Улаанбаатар. (モンゴル語『古いモンゴル
と新しいモンゴル』)

Нямдорж, Б.

2006 “Ховдын хязгаар 1911～1919 он” Улаанбаатар. (モンゴル語『ホブド境界区 1911～1919年』)



地図 調査地およびインタビューに登場する地方

表1 新疆のモンゴル系諸集団（オイラト・モンゴル簡史 2000下：3-7；宮脇 2002：226-227）

上位管轄機関	下位管轄機関	編成	下位編成	遊牧地域
イリ將軍	ハラシャラ大臣	トルグート南路盟, ホシュト盟	南路盟 4 旗54ソム ホシュト盟 3 旗10ソム	ジョルドス
	タルバガタイ参贊大臣	トルグート北路盟	3 旗14ソム	ホボグサイル
	グル・ハラウスン大臣	トルグート東路盟	2 旗 7 ソム	ジラガラント河畔
		トルグート西路盟	1 旗 4 ソム	ジン河流域
		オーロト左, 右翼	8 旗20ソム	テケス河, クンクス河, ツァラ河, ハス河流域

表2 ホブドのモンゴル系諸集団（オイラト・モンゴル簡史 2000下：37-39；宮脇 2002：226-227）

管轄機関	編成	下位編成	遊牧地域
ホブド参贊大臣	ドゥルベト左翼盟	11ソム	ウランゴム地域
	ドゥルベト右翼盟	3ソム	ウランゴム地域
		ホイト 2 旗	ウランゴム地域
		ザハチン 2 旗	アルタイ・ウリヤンハイ以東, ホブド市以南, ジャサグトハン盟以西, 新疆以北
		ミンガト 1 旗	ホブド市から東へチルガト山, ホブド河
		オーロド 1 旗	サグサイ河以南, プヤント河西畔
		新トルグート 2 旗	アルタイ山南側, ウルング河東側
		ホシュト 1 旗	アルタイ山東南溪谷
		アルタイ・ウリヤンハイ 7 旗	イルティシュ河, ホブド河, チンギル河, ウルング河上流

表3 ノースタイの語りのあらすじ

分類	ファイル名	語りのあらすじ
守護神	DM300101	アルタイ・エゼンのことは人間にわかるものではない。
	DM300156 (1)	パンギン・フレーはすばらしい知識人の僧侶たちに引率されてブルガン地方に移動した。ツォホル（まだらの）老人はツォンカバ仏を載せた白い駱駝を引き連れ、他の仏像3体はそれぞれ黒毛の種馬、淡黄毛の種馬、栗毛の種馬に載せて来た。
	DM300082 (1)	母はラムツェレンという。母の父はソラホバヤルという。母の父はアーブ・ノヤン（父なる領主様）の書記を勤めた。母はアーブ・ノヤンの親戚だ。
集団史	DM300100	私の父は22歳で亡くなった。彼はノヤンの書記だった。給料を支給したり、麦、麦粉、布、茶などを輸入したりする役割を担っていた。黄疸の症状の肝炎で死んだ。私は母の胎内だった。母はノヤンの家来と再婚させられた。私は生まれて1歳までアーブ・ノヤンのところにいた。また次代のアニヤ・ノヤンのそばに2年、バイタグ地方に2年いた。6歳のときチョンジに行き、24歳でブルガン川地方に戻った。
	DM300080 (1)	母は語っていた。私は少し覚えている。私はツァガン・ゴールというところに生まれた。アーブ・ノヤンの時代だ。私の父はトメントグトフという。アーブ・ノヤンはすばらしい人だった。アニヤ、チャグダ、ゴンブ、ヨンゴという4人の息子と1人の娘をもつ。ノヤンは100戸の隷属民をもつ。ツァガン・ゴールからダシワンジルに来て、アーブ・ノヤンの息子であるアニヤ・ノヤンの時代になった。私が2歳のときバイタグに、4歳のときチョンジに移住した。24歳でここに戻った。
	DM300095 (1)	アニヤ・ノヤンは一部の強盗者を集めて右翼にした。彼の父は怒り、「アニヤはカザフの茶を飲んで仲良くなった。そのうち死ぬ。執政できるものでない。わがチャグダは執政能力のある者だ」と言って仏教聖地に行った。
	DM300091	私はホシュドのフレーに行き、親戚のもとで小僧になり勉強した。ホシュドのフレーはバイタグにあった。母はチョンジにいた。継父は母を無理やり連れてイジンマジンに行った。
	DM300080 (2)	なぜ母はイジンマジンに行ったかという、強盗する一部の人がいたので、アニヤ・ノヤンの父は「私が死ぬと、バトンガという人は貴方たちを捕まえて中国に出すから今のうち逃げなさい」と言って去った。イジンマジンのノヤンはブルワという人だった。
	DM300092 (1)	母たちはイジンマジンに行く途中に、僧侶が超能力を発揮して雨を降らせた。また、ある婆の住まいに立ち寄り、たくさんの家畜をもらった。
	DM300095 (2)	80歳のアーブ・ノヤンは40人の家来を連れて仏の聖地に行き、ある日家来たちを集めて故郷に帰らせるための押印した書類を渡して亡くなった。
	DM300080 (3)	イジンマジンで継父が死んだ。ここから移住して行った家庭は10戸残った。母の親戚の弟アムルジャヤに率いられた100人のモンゴル兵は回族と戦った。ハミあたりで中国と回族が戦っていた。母はイジンマジンで15戸を集めて故郷へ戻る準備をした。1頭の駱駝に乗って夜走らせた。母の親戚の弟は兵士を派遣して母を出迎えた。彼らの支援により15戸は無事にチョンジに着いた。
	DM300092 (2)	DM300092 (2)
	DM300116 (2)	母は1頭のラクダを訓練し暗くなるまで走らせイジンマジンから1人で渡って来た。母の弟は「何月何日に20人の兵士を派遣するから、その谷間に集まって待っていてください」と約束していた。そして、イジンマジンから15戸が移住し、兵士たちに出迎えられた。
DM300080 (4)	しばらくそこにおいて、後にチャグダ・ノヤンとガチン活仏に率いられてバイタグに移動した。チャグダ・ノヤンは兵隊をもった。回族はチョンジとウルムチを占領しサントイを攻めた。そのとき、回族の背後からロシアが攻撃した。そこでチャグダ・ノヤンの兵隊は大砲と鉄砲を手に入れた。カザフはチャグダの隷属民を殺した。チャグダはカザフの旗を銃撃して警告した。カザフは「アルタイの王チャグダ」を恐れた。そのとき、私は12歳だ。雪嵐に遭ってわが集団はバイタグで家畜と財産を失い、チョンジに戻った。カ	

		ザフ人は仲直りするため12人の兵を送った。活仏は彼らを信じてはいけなと言ひ、チャグダ・ノヤンはカザフ人の兵を殺した。
	DM300081 (1)	サントイ地方のショールンクというところは中国からバンギンに与えた領地だった。そこで数年漢人に雇われ、漢語を覚えた。兄と私は3、4年家畜を商売し、富を得た。
	DM300156 (3)	オスマンの率いるカザフ人に攻撃され、ノヤンと活仏はハラシャラ地方に行く途中、ウルムチに行った。バンギン・フレはショールンクに移動してきて10年経った。チャグダ・ノヤンはチョンジで亡くなった。
集団史	DM300085 (4)	フレはブルガン川地方に移動してきて5年目で解散した。僧侶たちは捕まえたり、還俗したりして、後にチョルトムという還俗した人はバンギン・トルグードの寺院を再建した。
	DM300142 (1)	私は24歳のとき、グループに参加した。私は27、28歳のとき、わがフレの3人の僧侶が逃げるといふ事件が起きた。グループの人びとは追いかけた。
	DM300123	わがフレの3人の僧侶が逃げる途中、2人がカザフ人に捕まって中国の仲介で無事に帰された。このことは後にオーシャが語った。
	DM300142 (2)	チョイバルサンはツォホル老人の助言に耳をかさず、オスマンに銃を与えて裏切られた。オスマンたちはモンゴル兵隊に攻撃され、オスマンが逃れたと、テムルジャンは言った。
	DM300142 (3)	馬仲英の兵隊はバイタグというところで砦を造り、モンゴルを支配しようとした。モンゴルの兵隊とロシアの兵士は、爆弾を落としたりして砦を突破し占領した。
	DM300080 (5)	ホシュドのフレにいた母方の親戚のトブという人のもとへ7歳の私は弟子入りした。そのため、チョンジからバイタグに来た。トブが老死し、私は本当の父の兄であるバトジャブという人に預けられた。私はそこで虐められた挙句、逃げ出した。バイタグを出て夜野宿し、ウリヤスタイ地方のナリンゴルに着いた。夜走り続けヨンゴという親戚の家に着いた。
	DM300080 (6)	バトジャブはバイタグから引越してチョンジの近くに宿営した。私はバトジャブの家にいた。ある日、枯れ木の芯に隠れて逃げ出した。逃げる途中、農地に積み上げた稲草のなかで泊まった。翌日、漢人のキャラバンに助けられてモンゴル人の家に届けてもらった。ボスムという人の祖父の家だった。彼は私をトル老人の家に届けた。私はそこにしばらくいると、また、バトジャブに捕まえられ、余儀なく元の預けられた家に戻った。その後まもなく母が迎えに来てくれた。4日後、母と私はイジンマジンから帰って来た人たちと合流した。
個人史	DM300116 (1)	私はフレに2年いてバイタグにいるバトジャブの家に預けられた。2ヶ月ほど住んでいると、私は冬のある夕方、トブジャブの家を出てウリヤスタイへ逃げ出した。わがバンギン・トルグードのフレはウリヤスタイン・ゴルにあった。ナリンゴルに遊牧民たちが住んでいた。私はフレの穀物の貯蔵を見張る、背の高い黒肌の婆に助けられて、親戚のヨンゴの家を見つけた。ヨンゴの妻はザハチン人でトジャという。ヨンゴ夫婦は私を可愛がって2ヶ月ほど一緒に暮らした。ある日、ヨンゴの妻は自分の衣装に飾った鈴が落ちたのに気づけなかつたと言ひ、私を殴って大怪我をさせた。恨んだ。私はヨンゴの家の手伝いに助けられてその家を出て逃げ出し、背の高い、黒い肌の婆の家に行った。婆の一家はイジンマジンに脱出するつもりだったようで、私を残して去った。私はヨンゴの家畜飼いの家に行った。そこに3月の羊出産期までいると、また、バトジャブに連れ戻された。ある日、枯れて中が空になった大きな木の根を見つけてその中に隠れた。バトジャブらは私を探したが見つけられずに帰った。私は逃げた。農地の稲草の堆積に入って寝た。その後、私は中国人のキャラバンに助けられモンゴル人の家に届けられた。私は4月までトル老人の家に住んだが、ある日の朝、バトジャブの息子が突然来て私を連れて帰った。母はイジンマジンから戻り、11歳の私を迎えた。

個人史	DM300153 DM300154	母が私を迎えた後、一家はウイグル人や漢人に雇われて10数年も中国で暮らした。ターハイというチャントーに3年使われた。その後、漢人に5年雇われた。母はその給与で兄の結婚式を準備した。雇い主や近隣の人々は馬車を貸したりフェルトをくれたりして生活用品が集められた。兄の結婚式は2日間行なわれた。結婚式後、母はセチンホーの漢人の家に行き、雇用の契約を結んできた。
	DM300155 (1)	私と母は漢人の羊飼いになった。畜舎の奥に私たちの家があった。兄たちはゲルに住んだ。ある日、母はロバに乗って出かけた。夜、母は帰って来て突然、泣き出した。どうしたのかと訊くと、帰宅中、狼に遭ってやっと逃れたという。
	DM300155 (2)	私たちはセチンホーに移住した。6年間漢人の家畜を放牧した。雇い主の漢人に1頭の疥癬病の仔馬、1頭の雌馬、1頭の牛をもらった。また、兄は雇い主に教えてもらって家畜を売買した。母は兄の売買に心配し、商売に出かけたきりの兄を探しに私を行かせた。兄は商売に儲けた。
	DM300085 (1)	母と私は漢人の羊を放牧し、兄と妻は漢人の牛と馬の面倒を見た。私が19歳で、兄が20代のとき、私たちは漢人の家畜を返して、ウルゲン・シリゲというところに住んでいた。そのときから、兄は家畜の貿易をはじめ、150頭の羊を儲けた。こうして、漢人とカザフ人の間に貿易をしていると、わが集団はダシワンジル山へ移動することになって、自分たちも一緒に移住してきた。
	DM300156 (2)	そのとき、私たちはセチンホーに住んで、母は集団の移動のことを事前に知った。兄に雇い主の家畜を返してもらい、移動用の駱駝を用意させた。グループという組織に派遣されたバトという首領は、15人の兵士を連れて来て私たち70戸を移住させるとき、戦争になり、人が死んだ。ゴンボ・ノヤンは途中で妻と子を捨てて逃げ戻った。
	DM300081 (2)	申年の雪嵐の際、わが集団は漢人の地域からこのヤマントに移動してきた。移住してきたとき、70頭あまりの牛、400強頭の羊、40数匹の馬、3頭のラクダをもっていた。雪嵐に遭って半分の財産を失った。
	DM300155 (3)	ブルガン川地方に来たとき400頭の小型家畜、70数頭の牛、40数頭の馬をもった。雪嵐に遭い、家族は家畜を分担したが、行き別れて凍死しそうになった。
	DM300082 (2)	私たちは移住してきた年の冬、ここでカザフと中国の戦争があった。モンゴルも参戦した。4月、中国兵隊は撤収した。グループという組織はハラ・バルチンギン・サラという所で300人の民兵隊を作り、ハムニグ隊長が率いたが、終戦になってブルガン川に戻った。
	DM300085 (2)	私は24歳のときバイタグで参戦した。銃を撃った。回族の人を殺した。私たちのリーダーはジャムリンという人だ。バンギン・トルグードの優秀な射手ホンゴルが先頭に出て来た中国人の兵士を撃ち倒した。私はロシアのセセルメンドという銃をもった。
	DM300141 (3)	私たちを集めて勉強させた。勉強できる人もいれば、できない人もいた。私は25歳だった。40歳の人もいた。大人はほとんど勉強をやめた。後に学校が作られて子どもたちが入った。私には紙がなかった。子どもたちに1枚ずつの紙があった。
	DM300085 (3)	私は26歳のとき結婚している。バンギン・トルグードの人たちの家畜を引き受けて放牧し、アルタイ山の獲物に頼って生活した。
	DM300142 (4)	私と妻はグンゾーハの牧草地にいた。カザフ人の攻撃に恐れて牧草地を移動した。母は私たちのことを心配して見に来た。遊牧民たちは不安ではらはらした。カザフ人は遊牧民たちの馬を奪って去った。
	DM300085 (5)	私は結婚して山で家畜を放牧した。山を降りて2年間バヤン・スタルで穀物を栽培した。ブルガン川で大勢が耕作して生活し始めた。そのうち、ソビエトから食糧を輸入され、小麦粉は山積みされた。その小麦粉をブルガン川の堤防のために使った。バイタグにガサランという回族人が侵入し、モンゴルを占領しようとしたが、モンゴルに敗れた。ガサランたちに作られた施設の材料を使ってブルガンの建物を建てた。数年後、労働ステー

	シオンができ、ブルガンの人びとを集めて国家の関所を作ったり、家畜の餌を用意したりする仕事が行われた。こうして3年暮らした。
DM300115	私の膝に傷ができて治療するため、温泉に行った帰りに乗りものがなくて困った。ズンディという人に出会い、彼の馬群から乗り物を借りたかったのだが、断れた。また、ヘシグタイに出会って助けられた。バヤン・スタルで作りかけた農作が収穫した。私はウマネズミの穴を掘って穀物を集めた。ブルガン川に商売のキャラバンが来た。私は穀物で家畜を購入した。膝が治ってまたバトの家畜を放牧した。そうして、6年間人民の家畜を放牧した。山で家畜を放牧していると、カザフ人の男と会って2足の靴下で2頭の羊で交換した。また、あるカザフ人の男はノースタイに50個の銃弾をもらい、代わりに1頭の山羊と1頭の羊を与えた。
DM300121 (1)	物々交換する際、1頭の羊は1鍋の穀物で、1頭の山羊は2つのシャクシの穀物で交換する。
DM300087 (2)	バトの250頭の小型家畜、そのほか、ある人に60頭の山羊、ある人に70頭の羊といったかたちで人民の家畜を集めて放牧した。給料はない。3ヶ月放牧すると、手の平のような磚茶とか1シャクシ分の穀物とか、たまに1頭の山羊や仔山羊をもらう。こうして山に行き、フンデギン・デブセグというところにいたときカザク人と牧草地を争った。
DM300141 (1)	ネグデルはできてなかった。第10ブリガードに所属したとき、私は家畜が少なかったので、タルバガンを狩った。1戸あたりに15匹のタルバガンの毛皮を提出する義務があった。私はネグデルに加入して裕福になった。富人の行為に相応しくないから、狩りをやめた。
DM300141 (2)	兄はネグデルが成立して2年目に加入した。私は3年目に加入した。私はバトの家畜を放牧したため彼にネグデルに加入することが反対された。ドグルが説明して勧められて私はネグデルに加入した。
DM300121 (2)	私はネグデルができた3年目に加入した。不妊の家畜を預けられた。また、私に840頭の羊を任せ、3ヶ月後に肉用に羊を納入した。
DM300127	肉用の羊を納入してから、当年生まれた70頭強の仔羊と20頭余の子山羊を引き続き放牧した。一定ノルマの家畜の乳を供出した。ノルマを満たすと給料がもらえる。その上に仔家畜の料金を加えて7万トゥグリグをもらった。放牧料金は月に4万トゥグリグをもらった。ネグデルの家畜を18年放牧した。妻が亡くなると、私はネグデルの仕事を辞めた。また、私有の家畜に納税の義務を与えられると言われたため、3年間国境に家畜を届ける仕事をした。その後、ツェグで家畜の毛皮、腸、骨を回収する仕事をした。
DM300087 (1)	国家生産計画によって肉を提供するため、2人は1つの組合になって240頭の牛をブルガン郡からフフエルギというところに届き、ロシア人に提供した。
DM300164	私は納入された羊と山羊を国境に届く仕事に当てられた。カザフ人と組んで小型家畜を届けた。ツェグで3年ぐらい家畜を処分する仕事をした。
DM300165	私は54～57歳まで国境へ家畜を届く仕事をした。警備の仕事は最後に61歳で定年した。これまで27年間、年金をもらってきた。
DM300080 (7)	私は西干支で88歳だ。母と兄と姉はここで亡くなった。姉の1人の娘はナライフ市に引っかってそこで亡くなった。彼女に2人の娘と1人の息子がいる。

個人史

モンゴル語テキスト

I nutuy-un sakiyusu

DM3000101	ejen sabday	29
DM300156(1)	Bang-un küriy-e Zungkaw-a burqan-tai-ban Bulayan-du negüjü iregsen	29

II Bang-un Torγud negügsen

DM300082(1)	uγsay-a	30
DM3000100	man-u abu	30
DM300080(1)	Bang-un Torγud-un noyan	31
DM300095(1)	Bang-un Torγud-un noyan burqan-u orun-du yabuγsan	31
DM300080(2)	man-u qoyitu ečiγe Ijin-majin uruγu yabuγsan	32
DM300091	man-u eke Ijin-majin uruγu yabuγsan	32
DM300092(1)	Ijin-majin uruγu yabuqu jam-du	33
DM300095(2)	Abu noyan burqan-u orun-du nasu baraysan	35
DM300080(3)	eji Ijin-majin-ača bučaju iregsen	35
DM300092(2)	Ijin-majin-ača bučaysan	37
DM300116(2)	eji Ijin-majin-ača bučaju iregsen	38
DM300080(4)	12 nasu-tai Bayitay uruγu negügsen	39
DM300081(1)	Kitad-tu nayimai kigsen	41
DM300156(3)	Kitad-tu bayiγsan Bang-un küriy-e	41
DM300085(4)	küriy-e tarqaysan	41
DM300142(1)	gesül (gečül) orγuγsan	42
DM300123	γurban kümün orγuγsan	43
DM300142(2)	Čoyibalsang Osman-du puu öggügsen	44
DM300142(3)	Bayitay daki mingγan modu oruγulday ögeg-yi abuγsan	46

III Noosutai-yin amidural

DM300080(5)	Yongγu-yin-ki uruγu orγuγsan	46
DM300080(6)	Čonji uruγu orγuγsan	47
DM300116(1)	oruγuγsan	54
DM300153	aq-a gerlegsen	61
DM300154	qurim kigsen	63
DM300155(1)	eke činu-a-du bariydaqu siqaysan	64

DM300155(2)	Kitad-tu nayimai kigsen	65
DM300085(1)	Kitad-tu jaruɣdayad nayimai kigsen	68
DM300156(2)	Bulaɣan uruɣu negükü-dü	70
DM300081(2)	Bulaɣan-du beçin jil-ün jud-iyar negüjü iregsen	70
DM300155(3)	Bulaɣan-du negüjü oruju ireɣsen	71
DM300082(2)	gürüpü-dü 300 kümün çuɣlayulba	73
DM300085(2)	dayin-du oruɣsan	74
DM300141(3)	biçig surɣaɣsan	74
DM300085(3)	Bulaɣan-du ireged gerlejü amiduraɣsa	75
DM300142(4)	Osman Qasaɣ aduɣu taɣuɣsan	76
DM300085(5)	Bulaɣan-u bütügen bayıyululta	79
DM300115	köl-iyen emnegülügsen, tariy-a quriyaɣsan, goni soliju abuɣsan	81
DM300121(1)	tariyan-u ün-e	93
DM300087(2)	Qasaɣ-tai belçiger buliyalduɣsan ba çasun siɣurɣan-du dayariɣdaysan	94
DM300141(1)	tarbay-a anɣnaɣsan	96
DM300141(2)	nigedül-dü oruba	98
DM300121(2)	nigedül-ün mal qariyulba	99
DM300087(1)	üker taɣuɣsan	102
DM300164	mal taɣuɣsan	103
DM300165	manayaçi	113
DM300127	tedkübüri-dü ɣaruɣsan	113
DM300080(7)	ür-e qoyiçi	114

I nutuy-un sakiyusu

DM3000101 ejen sabday

Sečen: nutuy-un ejen sabday geju üjegdejü bayiba uu?

Noosutai: medekü yaγum-a bayiqusi yum bolqu uu. teyimü. medesi ügei yaγun qudal üge kelen-e üü. qudal üge keleged büridkegüügged yamar kereg bayin-a! qudal üge kelejü bür bolqusi. ende-eče yabuγad tende oruγad tende-eče yabuγad Kitad-tu bayiyad 24-tai-du ende oruju ireged, ene jasy-tu ireged 60 kedün jil jaruydayad qotuyiyad jaruydayad odo ingkiged, odo 88 kürüged joysuju bayin-a.

ene (kümün) sabday (geju kelejü bayin-a) gen-e? sabday gedeg yaγum-a-yi bi mededeg ügei geju kelen-e. sabday yamar yangju-tai bayiday-i bi yayakiju meden-e! (qajayu-du bayiy-a kümüs-eče) či mededeg üü? tere tere, ügei le bolqu-ača bisi. sabday gedeg-i bida yayakiju mededeg yüm!

Sečen: qayučin kümüs altai-yin sabday-tai jolγaju bayiy-san geju jarim kümün yariday. tayimü qayuči. jišiyelebel almus-tai ayuljaysan, üjegsen, teyimü teyimü yariy-a bayiday ču yum uu geju boduγsan yum.

Noosutai: sabday gedeg yaγum-a-yi bida yayakiju mededeg yüm! tere orčilang-un sabday, odo ene Bulayan-du yamar sabday bayiday gedeg-i, sabday la gen-e, yamar yaγum-a bayiday gedeg-i bida yayakiju mededeg yüm!

Sečen: Dasiwangjil-un obuγ-a ged yamar sabday-tai ejen-tei ayula yum bui?

Noosutai: Dasiwangjil-un obuγ-a enüken bayiqu bayilgüi. Dasiwangjil ene üjegdejü ese bayin-a uu.

Sečen: tere ayula-yin ejen ged yamar yaγum-a bayiday bui?

Noosutai: e, ügei yayakiju mededeg yüm bui. sabday yayakiju mededeg yüm büi. yamar yangju-tai yaγum-a bayiday-i yayakiju mededeg yüm büi. tere kürüg tere deger-e elgüči kegsen yamar burqan geju bi čim-a-ača suraju ügei üü! tere burqan uu? yamar yaγum-a yum? ken medekü büi! medekü yaγum-a bayiqusi bolqu uu!

DM300156(1) Bang-un küriy-e Zungkaw-a burqan-tai-ban Bulayan-du negüjü iregsen

Sečen: ta nar küriy-e-tei qamtu ende oruju iregsen yüm?

Noosutai: bida uu? tegel ügei.

Sečen: küriy-e-yi ken aqalaju irebe?

Noosutai: küriy-e-yi kögsin kögsin tomu erdemten lam-a nar aqalaju ende abčiraysan. Čayan-toluγai-yin uridu tal-a-du ničügün deger-e küriy-e bayiy-san. tere deger-e urtu qar-a čalyasu-du 2 jil boluγsan. tende (Čayan-toluγai) 3 jil boluγsan. tende bayiyad dakiγad negüged Köke-öndür-ün nayadu bey-e-dü ireged bayuγsan. tende bayiju bayiyad küriy-e tarqaysan. burqan Ulayanbayatur-tu yabuba. 12 lam-a-tai. Dorji, Silig, Urtu-öndür, Boru gedeg čini čuγar bay-a jalayu bayiy-san. nutuy ireged ebüljigsen γajar ene modun uruyu.

Sečen: burqan-ıyan yağun-du açıju iregsen büi?

Noosutai: Čoqur kögsin nige çayan ata ögbe. tere çayan atan-du (burqan-ıyan) açıju iregsen yüm. busud 3 burqan-ıyan qar-a ajır-a, sıral ajır-a, küreng ajır-a-du açıju iregsen. yamar yamar burqan iregsen-i medegüsi. boyda lam-a Zungkaw-a-yi çayan atan-du açıju iregsen. Bayıtay-yin yeke eres qada-bar oruju iregsen. yağakıju oruday-ıyan ta medegtün. tegeged temegen-ü qamar (burantay)-i talbiçiqajai. temege-ni odoki burqan-i abuyad yabuyad bayıday boljai. aru-aça-ni mori-ni yabuyad bayıday. tegün-i çini dangda kümün kötüledeg bolqu uu! nige kümün nige-yi kötüledeg bolqu uu! tere burqan-i. tegün-eçe angyıda burqan geju jöngdegen. baytaqu ügei. açıday unuy-a ügei boluyad qayaçiqaysan.

II Bang-un Torγud negügsen

DM300082(1) uγsay-a

man-u eji Lamçeren gedeg kümün. ende ireged 83-tai-dayan nasu baral-a. man-u eji-yin abu-ni Surqubayar gedeg kümün bayiγsan. tere bol Kitad Mongγul nom mededeg. Abu noyan (tuqai-yin noyan-i ingkijü dayudaday bayıjai)-u biçigeçi bayiγsan. yağum-a bütügedeg, yağum-a bürıdkedeg. ayıl-i bürıdkedeg teyimü jokıyan bayiγululta-tai kümün bayiγsan. noyan-u qajayı-du bayiγsan kümün. tere kümün Čonji-du amidurayad 80 kedü kürüged nasu baraysan. ene kümün türügüü samayan-tai bayıju bayiγad tere samayan-ni nasu baraqular dakiγad nige samayan abuyad man-u eji önuçin qoçuraysan. segül-ün samayan-aça 2 kübegün-tei. man-u eji bol abu noyan-u törül.

man-u eji odo bayiγsan bol sayıqan tayılayad ögkü bile. bidan tere çay-tu yeke yağum-a sudulju surçu teyimü biçig nom gedeg yağum-a bayiγusi. törügsen edür qonuy gedeg yağum-a bayiγusi. qarangγui nutuy bolqu ügei üü. tere noyan sayid-ud çikileju abçu yabuju bayiγsan bolqu-aça bisi. bidan qoγula qota-ban qayıγad egem-degen emüsdeg qubçasu-ban qayıγad ene Bulayan-du tariy-a tariγad bayıba.

DM3000100 man-u abu

man-u abu, 22 nasu-tai-dayan nasu baraysan. noyan-u çaling bayulγaday. tere noyan 100 γarui erüke-tai. Čonji-aça nayimai kijü. ger-e kijü Qobdu-du abçiraju bayiγsan. ene Qubdu Kitad-un γajar bayiγsan. arad tümen-dü qota qoγula γarγaju ögçü bayiγsan. Kökeqota-yin mayıqan geju kedün jaγun temege-tei açıy-a ireju bayiγsan. temege-ber jögegeju bayiγsan. qoγula. tegün-eçe tosçu abçu edleju bayiγsan. Kökeqota-yin mayıqan-du bös baray-a, çayi, γulir buday-a yağum-a abçiraysan bayıday. man-u ende qojiγir tariy-a¹⁾ tariγad γulir-ıyan kiged idedeg. tegeged amiduraday bayiγsan. man-u tere eçige (törügsen eçige) narin biçig-in daruy-a bayiγsan. Kitad Mongγul nom meden-e. dangda çaling bayulγaju iren-e. tegeged Ürümçi-dü çaling bayulγaday boluyad yabuday bayiγsan. tegeged yabuju

bayiyad tegün-dü siraladay ebedčin ireged nasu barajai. bi gedesün-dü qočural-a. man-u aq-a 3 nasu-tai. man-u egeči 5 nasu-tai. tegeged yurbayula. man-u eke asarayad bayiju la kümün bolayasan bayin-a siu.

Mujindai gedeg kümün bayıysan. Tümbai, Gesül gedeg 2 kübegün-tei bayıysan. Abu noyan: “kübegün-degen bičiqan yajar gisgigülüged ab” ged man-u eke-yi “či Mujindai-tai sayu” geju, Mujindai-yi “či egün-i ab” ged qoyayula-yi sayulyačiqaba. “egün-tai sayuyad ekin-ü keüked-i 10 nasu küргеged abču üje” gejei. tegeged eke tegün (Mujindai)-tei sayıysan. tegeged bi yarıyad Abu noyan-u qajayu-du 1 jil, Aniy-a noyan-u qajayu-du ireged 2 jil boluyad dakiyad Bayıtay-tu yarıyad 2 jil boluyad tegeged negüged 6 nasu-tai kübegün Čonji-du oruday ügei yüm bü. 6 nasu-tai Čonji-du oruyad 24 nasu-tai-dayan nasi yarıču irebe. Qoşud-un küriy-e-dü nom üjekü-dü 7 nasu-tai.

DM300080(1) Bang-un Torıud-un noyan

bi Čayan-yool gedeg yajar törügsen. Abu gedeg noyan bayıysan üy-e. tere noyan odo bükü yayum-a-yi qaliyayad mededeg teyimü kümün bayıysan. tere noyan olan küü-tei. dörben kübegün-tei. Gombu geju qamuy tomu kübegün, Aniy-a gedeg-ni qoyadayči kübegün, Čayday-a gedeg-ni yurbadayči köbegün, Yongyu gedeg-ni dörbedegči kübegün. nige ökin-tei. nere-e bi martajai. ene dürben köbegün-ü ner-e bi medenem. man-u eji keldeg yüm. bi bay-a say-a medenem. bi tende törügsen. man-u Bangyayaqan (Bang-un Torıud) jayu yarui eruke bayıjai. tegün-ü (tere kümüs-ün) čaling bayulyaju, ene Čonji-du nayimai kijü amitan-u čaling bayulyaju man-u açike bayıjai. Tümentoytaqu gedeg kümün bayıjai. minu egeči Seče gedeg kümün bayıysan. tegün-ü daray-a Nim-a gedeg kümün bayıysan. man-u egeči 5 nasu-tai, man-u aq-a 3 nasu-tai, bi gedesün-dü qočuraysan kübegün. Čayan-yool-du bayiju bayiyad tegün-eče-ni negüged Dasiwangjil-du iregsen. Aniy-a gedeg noyan bayıysan. tere Abu noyan-u kübegün. egün-dü bayiju bayiyad bi 2 nasu-tai-du Bayıtay yarıysan bide. Bayıtay-tu yarıyad Bayıtay-tu 2 jil boluyasan. tegeged tende-eče-ni bi 4 nasu-tai, man-u aq-a nada-ača 3 aq-a. man-u egeči nada-ača 5 aq-a. man-u ečiğe nasu baračiqalar man-u eke tende bayiju bayiyad Čonji-du negüju oruyasan. bi 4 nasu-tai oruyad 24-tei-degen ende negüju oruju iregsen.

DM300095(1) Bang-un Torıud-un noyan burqan-u orun-du yabuysan

Aniy-a noyan olan qulayaiči čuyayuluyad qola oyir-a-ača mal kögedeg teyimü noyan bayıysan. Aniy-a noyan-u barayun yar qulayai kideg čöken jalayučud bayıysan. Aniy-a Qasay-tai nigedüged ečiğe-ni (Abu noyan) ayurlaju bayıysan. “čayatuki kübegün Qasay-tai nigedübe. Qasay-un ger-tü odday bolba. Qasay-un çayi uuyuday bolba. udal ügei ökün-e tere. törü bariju čidaquşi. qarin minu Čayday-a jegegsen nige kedün törü-dü yabun-a” geju keleged tere kümün burqan-u orun²⁾ uruy yabuba. (tere kümün) 80 yarıysan kümün gen-e.

DM300080(2) man-u qoyitu ečiǵe Ijin-majin uruǵu yabuǵsan

man-u eji tegeged Ijin-majin³⁾ uruǵu yabuju oduǵsan. Ijin-majin-du yabuqu-dayan yaǵakiǵad yabuba geküler man-u segül-ün (qoyitu) ečiǵe ende odo qulayai kiged tesgel ügei baqan kümüs bayıǵsan. tede odo boldaǵ ügei-dü oruǵad Aniy-a gedeg noyan-u abu bayıju bayıǵad nasun baraqular tere (noyan) dayudaju abuǵad “ja namayi üküküler ta nar door-a door-a-ıyan ǵarçu ami-ban abuçaǵaytun. Badungı-a gedeg kümün tanus-i bariju Kitad-tu öggün-e” geǵü keleged oruǵıad jayıladay ügei yüm bü. Ijin-majin gedeg ǵajar-tu Burw-a gedeg kümün noyan bayıǵsan yum gen-e.

DM300091 man-u eke Ijin-majin uruǵu yabuǵsan

bi küriy-e gedeg ǵajar-tu manji kigsen yüm. manju gedeg-ni nom üjedeg angqan-u lam-a-yi kelen-e. tegün-dü bi ene Bayıtay-tu ǵaruǵad irebe. Bayıtay-tu Qoşud-un küriy-e bayıǵsan. tegün-dü man-u eke-yin törül Töb gedeg kümün bayıǵsan. tere kümün namayi abçu nom üjegüldeg.

man-u eke Čonji-du bayıju bayıtal-a man-u segül-ün ečiǵe kürçu ireged ese yabuqul-a čimayi alačiǵayad yabun-a ged bayıǵsan. üker yaǵum-a-yi-ni jaruyluǵad abuǵad Ijin-majin-du yabuǵad öǵçei. ǵobi-bar taǵuluǵad yabujai. čimayi dayǵad burqan-u orun orunam ged nige lam-a dayajai. tegeged yabuǵad aǵula-du čoduǵad (čangǵayad) ükükü-degen siqayad unuǵsan morid bür üküged 4 atan temeǵe-tei yabuba. “eke-ben doliyamar. yabuday jam-ıyar-ıyan yabuqu ügei. abčiraju bayıǵsan kübegüd čoduǵaju alaba či. namayi čoduǵaju alaba či” ged oduki-tai kereldüküler tere lam-a “tere üjegdejü bayıqu köke aǵula-du kürüged abuy-a. odo gem ügei. yabuǵad bayıytun” gebe. teden-u tegegeǵü yabuǵsan čayı činaju uuǵuday usu-ni qalayun-du ötüǵü odçai. yabuǵad bayıqular odoki aǵula oyiratuǵad bayın-a gen-e. kökereged üjegdeged bayın-a gen-e. tere lam-a nige qar-a mori-tai. tegeged yabuǵad bayıday. tere lam-a-yin morin-i gemtüdeg ügei. tere lam-a qalayučaju bayın-a gedeg ügei. yabuǵad bayıday yum bayın-a. tere aǵula-yin engger-tü kürüged ireküler čayan šala. usun bayıqusi. tegün-ü jaq-a-du irečiķegeged tere lam-a keledeg yüm bayın-a: “bayuytun. bayuǵad saba-ban čuy-i-ni ögede-ni qarayuluǵad talbičiǵaytun. čuyar unıbar-ıyan següder bariǵad tegün dotur-a-ban elıǵe-ber-ıyen ǵajar dayǵad kebteged bayıytun. bi nige arǵalaju üjesü” ged tere lam-a morin-ača-ban bayuǵad mori-ban uyačiǵayad ǵajar-ača sirui abuǵad ingkiged (aǵar uruǵu) čačuǵad la qayayad yabuǵad bayın-a. tere šala-yin nige tal-a-du eyimü nige toluǵai bayın-a. ene tal-a-ni eyimü yeke ulaǵan (aǵula) bayın-a. odoki čini qoyar ergiged yabučiǵayad tung tere šala dumda saǵuba. ǵar-ača-ni nige čayan yaǵuman unjıju bui kebtei. nom ungsıju bayıday yum bolul ügei. čuyar jalbarıǵad kebteǵü bayın-a genem. čoduǵad ükükü geǵü bayınam gen-e. jalbirayad qalıyaju bayıqular šala dumda tere čayan egüle ingkeged duǵuiraju bayıǵad qaralayad irebe gen-e.

DM300092(1) Ijin-majin uruγu yabuqu jam-du

qaralaju ireged luu duuyaruyad eyimü (erekei quruγun-u činege) möndür čokiba gen-e. möndür čokiyad odoki saba yaγum-a-ni dügürüged tere šala naγur bolba gen-e. “oyi, egün-i-ben toytaγaju qayiralaytun” ged barkiraba gen-e. tegeküler man-u ečige puu-ban egürčü abuyad tere naγur-tu möndür oruγsan door-a-ni güyiged yabuju odba gen-e. tegeküler tere aγulan-ača ang irejü bayinam gejü nam nam. asqaruγad tere usun-du oruju irejü bayinam gen-e. tegeged odoki lam-a tende-eče-ben kürčü ireged “ja odo gemtüküsi. ene šala qataγu. šala deger-e ene naγur 2, 3 qonun-a. sirgiküsi. egün-eče-ben uuγuyad önjideg yüm üü yayakiday yum uu jalayučuud meden-e” gejei.

(segül-un ečige) üde kürül ügei nige ang alaju abuyad egürčü abuyad kürüged irejei. ireged tende 3 qonuba gen-e. tegeged odoki (naγur)-ača usu tegegejü abuyad negübe gen-e. tere kög-tegen negüged jayur-a qonuyad mangγadur-tu-ni yabuju yabuγad Qami gedeg γajar tere. tere öndür ulayan aγula-yin čayadu bey-e-dü basa nige eyimü bontuyur ulayan aγula bayin-a. tere Qami-yin čayadu qar-a aγula. odqu gejü bayiqu γajar tere ged keleged bayiba gen-e. tegün-iyer tegeged yabuday yum ged jiyayad yabuba. tegeged yabuγad mangγadur-tu-ni nige jimis uruγu orun-a. jimis uruγu oruyad tüb türgeken čayi činaju uuγuyad tere jimis-eče idejü abučiqayad tüb türgeken γarun-a ged keleged bayijai. tegeged γaruγad jimis-tü odqul-a bazarwani jimisi bügüde uryučiqaγsan. aliman gejü tung eyimü modun-du uryučiqaγsan. tegeküler ačiy-a-ban tayilučiqaγad egün-i yayakiju idedeg yüm geküler “idejü yadaqu yamar yaγuman bayin-a” ged odoki puu-yin böge-ber modu-yi čičiged ögküler boluγsan aliman γajar-tu asqaruγad odba. tere ulayan üjüm yaγuman bügüde bayin-a. “idejü abučaγaytun” ged idegülbe genem. idejü abuyad untaysan ügei gen-e. nige čayi uuγuju abuyad tere jimis-eče abuyad gedergü negüjü γaruγad yabuγad tere öndür aγula-dayan odba gen-e. öndür aγula-bar yabuγad tende oduγad qonuyad mangγadur-tu-ni yabuba.

tende nige tomu γool salay-a bayuju irejü bayin-a. tere salay-a-bar očiql-a tere tal-a-du-ni nige öndür ulayan aγula bayin-a gen-e. “kejiyenei nige samayan keüken-tei-ben bayiday yum bile. odo bayiday bol uu ügei bol uu? odul ügei 2 jil bolčiqaba” gejü kelebe gen-e, odoki čini (segül-ün ečige). (eke) “tere čini yamar uqayan (učir)-tai yum?” geküler “tere mani ende bayiday yum” gejü kelebe gen-e. tegeged tegün-ü door-a salay-a deger-e-ni bayuba gen-e. ang gejü nam jöngdegen gen-e. “ügei, ene usun čini qamiγ-a bayin-a?” geküler “ene salay-a-du bayin-a usun” ged sayulay-a abuyad man-u eke-yi daγayulju abuyad güyibe gen-e. tegeged oduγad elesü maltaqular tegün-eče usun γarday yum sanji. tere usun-ača abuyad gedergü tataqular odoki elesü-ni bütüjü odday yum jig gen-e. tere ang oruju ireged tegün-i tegeged (köl-iyer-iyen elesü-yi maltayad dooraki usu-yi γarγaqu) uuγučiqaγad γaruγad yabuju odday yum gen-e. dangda elesün gen-e. tende tegün-dü teyimü γajar üjegeged qonuyad. odoki čini “tende-ben 2 qonuy-a gen-e. ende nige samayan keüken-tei-ben

qoyayula-ban bayiday. tegün-tei qarýulduy-a. ürügün qoyayula-ban oduy-a” gebe gen-e. tegeged kürüged ireküler nige qayıjayar ger bayın-a gen-e. oyi, tere mal-un-kini ötüg ingkiged bayuyad nam tay büse-degen kürü odçai gen-e. tegeged oruyad mendü sendü bolqul-a eke-ni çu çayan toluyai-tai. keüken-ni çu çayan toluyai-tai. qoyar yayuman (kümün) bayın-a gen-e.

“ügei, Mujindai çi (man-u tere eçige-yin ner-e Muujindai gedeg) irel ügei 2, 3 jil bolba. yayakiy-a qamiy-a yabuyad bayiba çi” ged tegebe. “o, bi ingkiged yabuyad nutuy-tayan kürüged abayai-ban abuyad tegeged negüged irejü bayınam” gebe. “oyi! mani mani ingkiged yabuyad bayiday yum bile çi. üjegdeküsi. çim-a yayakiysan bui gejü boduyad bayıju bayıba” ged odoki çini çayi uuyuju bayıju bayıba. tegeged bayıju bayıtal-a üde-yin düng-tei-dü qoni imay-a oruju irebe. oruju ireged tere tasılın-du joysuçıqaba gen-e. quray-a isige-ni tere tende idejü yabun-a gen-e. qoni qariyuluysan (kümün) ügei. odoki çini qoyayula-ban sayulaya-ban abçu yaruyad man-u eke-tei yurbaýula-ban sayayad tegeged oruyulju ireged odoki çini ayıray kiged bazarwani-yin pad. nam qayalburi (tomu ayaruul) gedeg yayum-a-yi çini abçirayad oboýalaçiqaysan bayın-a gen-e. tegeged sayuyad bayıju bayıba.

“ügei, nada ene ger-i tende tatayad bariju öggügeçi” gen-e. “30 temegen yabuysan yum bile. odo 3 jil bolju bayın-a. törügsen yüm bol odo 40 kürügsen. yabuju tere temege-yi nige quriyaju irejü nada nige üjegüljü öggügeçi” gebe gen-e. “3 jil boluysan temege qamiy-a yabuday yum?” ged tegeküler “tere temege qola ügei oyir-a sıy bayıday yum” ged tegegen-e. tere kög-tegen odoki çini temege-ber mordayad yabuba gen-e. oyi! jegegsen 3,4,5 çay bolju bayıtal-a yeke temege kögeged kürüged irebe gen-e. tegeküler eyimü (dolobur quruýu bolun dumda quruýu-ban ýojoilýayad) eyimü atad bayınam gen-e. tere yajar-un jalayuçuud ireged bögesüg-yi-ni abuyad öggüged bayıday yum bayın-a. buur-i. “oyi! tere temegen törüjei. tere temegen törüjei. ingkiged çuyar öschü odçai. wa bazarwani” ged odoki çini tegegen-e. “tere jaq-a layi (du) üjegdejü bayıysan ýojuyur sir-a ingge-yi çokiyad bariyad ab. abçu temege kijü ab” ged tegebe gen-e. tegeküler man-u eçige temege-tei. odoki-yi ireged çalm-a çokiyad bariqular emneg temege bolqu uu. temegen deger-e-eçe çalm-a çokiyad dürüküler odoki temege şabdaydayad küjügüü-ni ingkijü (ergijü) odçai. tere kög-tegen odoki çini bayuyad debseged temegen-ü küjügüü-yi oruyuluyad talbiçiqaba. “ene gemtjü odba. dakiyad ebül-degen irejü abunam. qoyıtun namur-tayan irejü abunam” gebe. “ügei, tere samayan güyiged tere temegen dotur-a odqular tere бүдүгүн atad бүр ködelküsi gen-e. nam joysun-a. yamar uçir-tai yum?” ged man-u eke keledeg yüm.

tegeged bayıju bayıtal-a man-u eke-dü birayu keb-tei 15 imay-a ögbe gen-e. tung sir-a çoqur 15 imay-a bariju ögbe gen-e. “abçu oduyad mal kijü ab. odo Ijin-majın gedeg çini qola ügei bayın-a. keüke mini. nutuy-tu mal kijü ab. kübegün-degen sayaju çayi-yin üsü (sü) ki” ged ögbe gen-e. tere imayan tende (Ijin-majın) oduyad 3, 4 jil boluyad irekü-dü 100 yarui imayan iregsen bayın-a siu. tere samayan

öggügsen imay-a gen-e. tere kümün tende-ben kögsireged üküküler aru-du-ni basa qaliyaju bayıqu kümün bayıday yum uu ügei yüm üü? medekü ügei.

yamar uçir-tai yum? ged suraqlar “tere kögsin-i qaya nige jalayučuud ergiged (qaraju üjged tusalayad) bayıday yum. tere jalayučuud irekü ügei bolçıqayad ingkiged jutayad bayıday ügei üü. mal-ni bey-e-ber(öber)-iyen iregede yabayad törüged bayıday. çay-tai. teke bolbaçu çay-tayan mal-ıyan kögegedeg yüm. tere temegen bol çay-tayan buur-a oruju bayıday yum. aduyü ügei. üker ügei. tere qoyar nige-ni eke, nige-ni ketiken” gen-e. tegeged tere dangda süm-e-dü mönggü sönggü ergüdeg. tere lam-a tegün-i mededeg bayıjai. tegeged tere lam-a oduyad tende 3 qonuy nom ungsiyad önjibe gen-e. tegeged negüged Ijin-majin-du oruba ged man-u eke keledeg.

tende oruyad kedü qonuju bayital-a man-u tere eçige bolday ügei bujar kümün bolqu uu. tere lam-a-tai kereldüjei. kereldüjü ama bulıyalduyad bosuyad çokıqudayan duqu (çoqu)-yi-ni çokiyad çisu çayadıqaday ügei yüm bü. tegeküler tere lam-a kelejei: “ja ene sar-a-yin ene edür-tü çı nada-aça çisu abuba. qoyıtun-dayan bi ene sar-a-yin ene edür-tü çim-a-aça çisu abçu bolqu uu. bi jobaday jam-ıyar-ıyan çisu abunam keuke” geju keleged mori-ban toquyad daling-ban çanjuyalayad yabuju odday ügei yüm bü. tegeged burqan-u orun uruyü yabuju odday. dakiyad tere ebüldegen ebüljiged qoyıtun-dayan yag tere lam-a-yi çokiysan tere sar-a-dayan ireju bayıyad qoyar qamar-aça-ni çısun qayaydayad (qarbuyad) uruyü sayulayad man-u segül-ün eçige nasu baraçıqajai.

DM300095(2) Abu noyan burqan-u orun-du nasu baraysan

tegeged (Abu noyan) 40-ged jalayu abuyad Kitad jayur-a qonuy-un çajar, üdeyin çajar ged yabuyuluıyad bayıju burqan-u orun-du kürbe. tende 40 jalayu-tai kürbe. tegeged tende bayıju bayıyad nige edür qural kibe. kümün-ıyen çuyıayuluıyad “bi mangyadur 12 çay-tu nasu baran-a. ene biçig bayin-a. ene biçig-ün 4 öñüg-tüni tamaç-a daruçıqaysan bayin-a. ene biçig-ıyen abqul-a tanus-i Çayan-çool-du nutuytu kürgen-e” geju keleged odoki biçig-ıyen üjegülbe. tegeged selge (üledegse körüngge)-ben tulum-du kiçikegsen çuy-tu-ni öggüged “namayı yamar yangju-tai bolday-i üjeju abuyad yabuytun tanus” ged mangyadur-tu-ni 12 çay-tu nasu baraba. nasu baraqular tere burqan-u orun-aça lam-a-nar ireged tosu-yi ingkiged quriyayad dotur-a-ni tere noyan-i sayulayayad tüyimerdeged 2 qonuba. tere tomu tomu lam-a nar nom ungsiyad yayum-a kiged tere noyan tosun dotur-a bosuyad sayuba. tegeged “ene noyan odo burqan bolba” ged abuyad yabuysan gen-e.

DM300080(3) eji Ijin-majin-aça buçaju iregsen

tegeged Ijin-majin-du oduyad man-u segül-ün eçige nasu barajai. tegün-eçe-ni tende oçıysan ulus jarim-ni nasu barayad 15 ayıl üledegse. Silig-un eçige Amurjayay-a gedeg kümün bayıysan. ene kümün man-u eke-yin degüü bolday.

tegeged tere tegün-dü Mongyul 100 čerig-tei oduysan. Qami-du Quyi Quyi-tai dayilduju bayiysan čay.

Ijin-majin-u jam, ene Qami-du čini Quyi Quyi Kitad qoyar dayilduju bayiysan. tere dayin-iyar naɣar-a irejü bayıqu uu. čayaduki 15 ayil neyilegülkü-degen man-u eke nige eyimü (serege) temege-yi 3 qonuy uyaju bayıyad söni güyilgejei. söni güyilgeged ür čayıqul-a ɣobi dotur-a qonuyad qola-yin bar-a tasuraqu-du dakiyad güyilgeged söni dumda-yin düng-tei-dü čerig-ün ɣajar-tu oruju irejei. tegeged oruju irekü-düni qar-a qar-a yaɣum-a bayin-a gen-e. temege odoki-ača-ni ürgeged bayin-a. ene yamar yaɣum-a gejü boduba. odoki temege-yi čög geküler kebtejü odday temege gen-e. duuyarday ügei. kebte geküler kebtejü odba. bayıyad qaliyaqular üküzü oduysan kümüs-üd bayin-a gen-e. emüneken dayilduysan jig. üküzü oduysan Quyi Quyi gen-e. tegün-i üječikeyged dakiyad gedergü bučayad qoyir-a-ban ɣaruyad yabuyad 2 aɣula-yin tende ɣanu⁴) deger-e ür čayıju bayital-a irebe. man-u tere segül-ün ečiɣe negüzü yabuqu-dayan jıɣaju öggüksen yüm gen-e. emün-e jaq-a-yin aɣula-yin emün-e bey-e-dü qar-a aɣula bayin-a. Qami gedeg ɣajar tere ged jıɣaju ögčei. odo la Quyi Quyi dotur-a oruju odču bisiu. üyile-yin ür-e 2 önüčin kübegün qoçuraba gejü boduyad tende-ben kebtejü bayital-a tabatai ür mangqaiyad kürüged irejei. tegeküler qaliyaqular ɣanu bayin-a gen-e. teregür qaliyayad temege-ber čokiyad oruba gen-e. morin kereg ügei temege gen-e. šuugıyuluɣad ɣanu-bar oruyad odo la puu-yin dayun ɣarqu bayıqu gekül-e ügei. čayadu bey-e-dü yaɣuman bayıday bolbau ged qaliyaqular yaɣuman üjegdeküsi. tung sayıqan ür čayıju oduysan bayin-a gen-e. tegejü bayital-a qoyitu tal-a-yin aɣula-ača la ɣučiɣad mori-tai kümün toɣusu manarayuluɣad oruyad irebe gen-e. odoki čini jegeksen yabuju yabuyad puu-yin üjügür-tü čayan alčiɣur-i uyaju abuyad quruilayad bayin-a gen-e, odokis. ügei tegeküler “ene man-u čerig jig. alčiɣur ergigüljü bayıqular man-u čerig bolul ügei. Quyi Quyi yamar ingkikü büi!” gejü boduyad juluju bayıba gen-e. temege-ni ilegüü temege gen-e. tegetel-e (mori-tai kümüs) bögemnereged joysučiqaɣad dotur-a-ača-ni 3 kümün ɣaruyad irebe gen-e. Surampa gedeg kümün, Temür gedeg kümün, ene man-u Tümbe ese bayin-a uu. Tümbe-yi ese tanin-a uu, či, jalayu. Tümbe tegekü-dü büriy-e tataju bayıjai tegün-dü. ene 3 kümün dobtuluɣad oiratuju ireged ner-e-ben keleged qayıkiraba gen-e. “joysuju bayi. bi Surampa, bi ene tere” ged qayıkiraba gen-e. tere kög-tegen tende-ben joysuju bayital-a 3-ni irebe gen-e. ireged mendüleged “ende yayakıju irebe ta. öčügedür dayin boluyad Quyi Quyi čayadu tal-a-du ɣatu tosuyad juluyad ɣarul-a. odo Quyi Quyi tere Jel-e-qar-a-yin čayadu bey-e-du bayin-a” gejü gen-e. “ügei ene üküksen kümün dotur-a oruyad. ügei yaɣun buyan-tai samayan sanji. öčügedür ireksen bol yay Quyi Quyi uruɣu oruqu yum sanji” gedeg üge bolba gen-e. “tan-u degüü-tani (Amurjayay-a) tere orui deger-e 5 kümün bayin-a. tegün-ü naɣadu bey-e-dü tasurayad sayučiqaɣsan čerig bayin-a. tegün-ü naɣadu bey-e-dü man-u Mongyol čerig tasurayad sayučiqaɣsan bayin-a. bida ende ɣučiɣad kümün irejü böge-yi-ni qaliyaju bayin-a” gejü kelebe gen-e. “o čayaduki

degüü-tani odo oruyad iren-e” geküler toluyai ničügün küreng mori-tai talbiyad oruyad irebe gen-e. tegeged ireged degüü-tei-ben qaryalduyad tende 2 qonuyad yurbadaki ürügün dayudaba gen-e. “odo egeči ta qari. tan-i kürgen-e” geju keleged mangyadur ürügün-düni 15 čerig abčirayad joyసుyayad: “ja ger-tüni bayuju bolqu ügei. ‘ger-tu-ni alikib? ’‘tere’, ‘ja qariytun’ gečikeged gedergü bučayad ire-e. ayil uruyu oruju bolqu ügei siu” geju keleged yabuylba gen-e. tegeged tere söni-degen yabuyad tere edür-tüni yabuyad mangyadur-tu-ni yabuyad jayur-a qonuyad man-u eke-yi ger-tü-ni kürgeged “ja tan-u ger tani ali bui?” “tere”. “kedün ayil sayuday yum bui?” “15 ayil čuyларыad nige salay-a-du bayiday sanjai” “odo qariytun. bidan bučal-a. ayil uruyu bayuju bolqu ügei geju tan-u niyur deger-e kelegesen bayin-a siu” gebe. “bolun-a. bolun-a” ged man-u eke ger-tegen ireju teden bučayad yabujai. ja edür boljaju ögčei. “tere sar-a-yin tere edür-tü yay 15-du tanus-i 30 čerig očiju negülgen-e. tegekü-degen tung unuy-a yayum-a-ban beledüged bögem Isalay-a-du bayiju bayi” geju kelebe. “odo ene salay-a-du bide čuyларыad bayin-a. odo deger-e-eče-ni tende bayiysan-iyen ende čuyлаулуyad bayiju bayinam. tegeged iredeg yüm bolqular negüged yarunam” gejei. tegeged Ijin-majin-ača 15 ayil oruju ireju siu. tere kümün tegeged negülgeju abčiračiqayad tende nige qonuyuluyad mangyadur-tu-ni: “Quy Quyi dakiyad dayilduqu geju bayin-a. tanus odo yabuytun. eyigen ayuqusi. nam yabuyad bayiytun. qonuday yajar-tayan qonuyad önjided yajar-tayan önjiged yabuyad bayi” gejei. tegeged tere nutuy-ud negüged Čonji uruyu oruju irejei.

DM300092(2) Ijin-majin-ača bučaysan

Silig-ün ečige Amurjayay-a gedeg kümün man-u eke-yin degüü bolday. Amurjayay-a Qami-du 100 čerig-tei bayiysan. tere kümün Muujindai ükünü ged sonusčai. tegeged man-u eke-yi yayakiju nayar-a nutuy uruyu oruyulsu ged keleged bayiday. tegekü-dü tende türügün oruyad oruyad oduysan jalayučuud-un abayai kübegün kögsid-ni qočurayad bayiday ügei yüm bü. tede čuyar bögemnereged nige salay-a-du 15 ayil bayuyad bayiday ügei üü. tegeged mal-iyen mallayad bayiday. tegeged man-u eke kelejei. “bi odo Amurjayay-a-yin-du nige le kürül ügei bolusi ügei. uruyu negüy-e” ged kögsin samayan kedün yayuman küüneldüjei. man-u eke tere kög-tegen nige ata söyiged yabuju bayiday-ni tere bolqu uu. 3 qonuy qongqur yajar-tu uyayad bayiju bayiyad qola-yin bar-a qaraydaq ügei bolqul-a yabuyad ür čayital-a güyilgeged dakiyad nige yeke ulayan ayula-du usu tegegečigsen yabul-a. tegün-iyen uuyuyad tende-ben önjiged qonuju abuyad bürügül bolqular mordayad qarangyui bürküg bolqul-a čokiyad söni yabuyad odoki ulayan ayula-yin bar-a qaraydaju bayin-a gen-e. tegeged yabuyad ulayan ayula oyiraturayad irebe gen-e. tere emün-e qarangyui yanu bayin-a gen-e. tegün uruyu čokiyad oruju yabuju bayital-a temegen ürgüged bayin-a gen-e. ene yayakiyad ürgeged yüm büi ged temege-eče-ben bayuyad qaraqular nel kümün ükügsen bayin-a gen-e. tere kög-tegen bučayad temege-ben unuyad yanu-ača yarba gen-e. tegeju bayital-a ür čayiyad irebe.

temegen-ü dooyur qaliyaqul-a kümün üjegdeküsi gen-e. tere kög-tegen temege-ben unuju abuyad yanu-bar oruqular yayuman ügei gen-e. çayan-a tal-a-ni ködege gen-e. ködege-ber oruyad sayiki jiyaju öggügsen qar-a ayula uruyu qaliyayad çokiyad güylgejü bayital-a aru-du-aça 30-γad mori-tai kümün toγusu manarayuluyad kögeged irebe gen-e. “namayi aladaγ jig, morin-u-ban bayidal-iyar γarçu bayiqul-a”. dobtulduyad jegegsen oyir-a oruyad ireçikeged bögemnereldüged joyısuçiqayad tegün-ü dumda-aça 3 mori-tai kümün γarçu irejei.

Amurjayay-a gedeg kümün çerig-ün daruy-a, tende Quyi Quyi-tai bayilduyan kijü bayıysan. man-u eke temege-ber güylgejü yabutal-a emün-e-eçe duran-bar üjeçikeged man-u eke-yi taniçiqayad kümün yabuyluyad dobtuluyad iregsen. teden-ü çerig 2 tasurayad sayuçiqaysan. çayadu tal-a-du-ni Quyi Quyi-yin çerig sayuçiqaysan.

tegeded çerig ireged tere kög-tegen qoyayula ayuljayad çerig-iyen qarayul-dayan γarγaçiqayad man-u eke-yi dayayulju abuyad bayirin-dayan oduyad 1, 2 qonuyad 3 daki edür 15 çerig öggüged (man-u eke-yi) kürgegüljei.

DM300116(2) eji Ijin-majin-aça buçaju iregsen

(Ijin-majin-aça) nayar-a-ban 15 ayil negülgel-e. nayan-a-aça-ni 20 çerig beledüged abuyuluyad, 15 çerig-iyer kürgegülüged. tere kög-tegen man-u eke nige temege söyijü bayiyad qola γajar güylgekü-ber uyaju bayiyad qola-yin bar-a tasuraqular söni güylgeged önjiged mangyadur-tu-ni oruyad iredeg ügei yüm bü! nige qar-a toluyai bayıysan, tegün-iyer ergitel-e qar-a qar-a yayumas bayin-a gen-e. tegetel-e temege qamar-ıyan tatayad “γuyu” ged irel-e. tegeged sayiki Quyi Quyi uruyu oruyad odçai geju boduyad dakiyad gedergü qoyir-a qaliyayad yabuyad ögçei. nayadu bey-e-dü yabuyad γaruysan yum gen-e. tende γaruyad ür çayiju bayiqusi gen-e. temege-ben yanu-yin sil-du qayaçiqayad, qajayu-du-ni tere nige yanu bayin-a. tere yanu-bar çokiyad oruyad irebe. yanu-yin çayadu bey-e-dü Quyi Quyi bayiday yum bolba uu geküler yayuman ügei gen-e. yanu-bar oruyad ja bayija, Qami gedeg qamiγ-a bayin-a? γan morin kebtai yabuday temege gen-e. aru-du-aça γuçiyad düng-tei mori-tai kümün toγusu bağıyuluyad oruyad irebe gen-e. ene Quyi Quyi namayi kögegeju bayinam ged çokiyad julaju bayin-a. nige qar-a ayula uruyu qaliyayad. tegetel-e ireged bögemnereged joyısuçiqayad tegün-ü dotur-a-aça 3 mori-tai kümün tallayad dobtuluyad bayin-a gen-e. Temür gedeg kümün, Tümbe gedeg kümün. ene 3 kümün. “bi Surumba”, “bi Waçir”, “bi Tümbe”, “man γurbadun” ged qayikiruyad. tegeged kedügüle, temege-ben kebtügülüged bayujai.

“ene köndelen qar-a-yin çayan-a Quyi Quyi bayin-a. yayakiju irebe! öçügedür iregsen boljum (bolbal) Quyi Quyi uruyu oruqu yum bayiju siu. boljai boljai. genedte yanu-bar bayuyad çayan (tegsi ködege)-du oruyad irekül-e üjebe. tegeged dobtulduyad dayisun oruyad irebe geju boduqu-du tende (negükü-ber beledegsen ayil-un tere γajar)-eçe ireju bayin-a uu yayakin-a uu geju qaradayad dobtulju bayiyad

qoçuraba. man 3 irebe. tere šobuyur-un orui deger-e tan-u degüü Amurjayay-a-un çerig bayin-a” geju bayin-a. tegeged oduyad qaryalduyad. puu-tai. quyi-tai. tegeged dur-a-tai. bayiday-ban çokiyad oruyad irebe. mön tegeged ingkiged negüged le, yayakiju nige nutuy uruγu-ban döküjei.

(Amurjayay-a) “tere sar-a-yin tere edür-tü bi 20 çerig yabuγulun-a. tanus tere salay-a-dayan yayum-a-ban beledüged bayiju bayi” geju jakijai. tegeged 15 çerig-ber kürgegülüged “ayil uruγu oruju bolqu ügei siu. ger tere geküler-ni ja ta yabuγtun ged yabuγul” gel-e. ger-tu orul ügei iregsen gem tere çay-un çerig.

DM300080(4) 12 nasu-tai Bayitay uruγu negüsen

tende-ben bayiju bayiyad dakiyad nutuy ene Bayitay uruγu negübe. Bayitay-tu ireju bayiqu-du Çayday-a gedeg noyan bayıysan yum. man-u qayučin gegen Gaçing gedeg kümün bayıysan. Quyi Quyi ireged Čonji-yi abçiqayad Sayintai-tai dayilduyad qoyir-a γaruyad Ürümçi-yi abçiqayad Sayintai-yi abçu čidaqu ügei ebüljiged dayilduba. Ürümçi-yi abçiqayad egüber üde-yin buday-a kiged önggeren-e. tegeküler aru-du-aça-ni Orus çerig ireged tere Quyi Quyi-yin jam-yi-ni tosçu bayiyad gübdeged qayaday ügei yüm bü. tegün-eçe-ni jarim-ni yabaγan oruyad buçayad güyildüged tende-eçe yeke puu olju abçu bayiqu yum.

man-u negüju ireju bayiqu-du Çayday-a noyan yeke çerig-tei bolçiqaysan. çuyar qurdun puu-tai. tegeged nutuy naγar-a negüged Bayitay-un çayadu bey-e-dü ireküler gegen kelegesen: “tung tasuraju bolqu ügei. tasuraju la negüčegegüjei. tung bögem negü. nige siltay (γayi jobalang) dayariqu geju bayin-a” ged bayiday ügei yüm bü. tegeged yabuyad Bayitay-un çayadu bey-e-dü ireju bayuba. tegetel-e tegün-eçe qoçuruγsan üker mal açıysan 8 ayil aru-du-aça yabuju bayin-a ged Köb-iyer oruyad ireküler Köb-dü Qasaγ bayiju bayiyad çuy-i-ni bariyad alaçiqaba. tegün-i yayu çu ügei alaba. dakiyad Çayday-a gedeg noyan “bi 50 çerig-tei. qurdun puu-tai yabuyad bayiju nutuy-ıyan podayulçiqayad ene Qasaγ-tai eb nayiramdal-tai bolday bol minu amin kereg ügei” ged (Qasaγ) dobtulaqular aru-du-aça-ni kögeged yabuba. tere kümün köke sumu γajar qayaday ügei. (dooraki kümüns-ni) “çayaduki çini siltay bolqu geju bayin-a. yabuyad ebleged abuyad ir-e” gede. (Çayday-a noyan) yabuyad Qasaγ-un darçuy-i-ni qayaba. köke sumu γajar qayaday ügei Altai-yin wang Çayday-a noyan ireged qayaju bayin-a. manus-i gübden-e. odo jayi talbiju ögkü yum” gejei. tegeküler busud-ni kögsin ulus-ud-un üge-yi-ni sonusqusi bolqu uu.

tegeged tende bayiju bayiyad dakiyad Köb-iyer ireged tere amitan (alaydaysan ulus)-u kegür-i ügei kideg. tegün-iyer yayakibaçu γarçu üjen-e ged tegün-dü sayuyad bayiqu-du aru-du-aça-ni siγuruγad çasu-bar çokiyad bayıysan mal-ıyan çuy-i-ni Bayitay-tu öggüged, açıy-a-tai temege, açıy-a-tai üker, qoni, mal, aduyu, üker çuy-i-ni Bayitay-un çayadu bögse-dü qayaçiqayad Čonji uruγu gedergü oduγsan bayin-a siu. bi tegekü-dü imay-a tayuyad qoçurçu odn-a. bi nige jayu γarui imay-a-tai. man-u eke Ijin-majin-aça abçu iregsen qubin-u imayan bolqu uu. tegekü-dü bi 12-tai. tere

imay-a tayuju bayiday ügei yüm bü. tayuyad gedergü yarçu bayital-a nam nige le yeke qoni ireged imay-a uruyu oruyad ügei bolju odba. qarangyui orun siyurçu bayin-a gejü arı-a ügei. tegeged yabuju bayital-a emün-e nige la “quči quči quči” ged bayin-a. ene yamar yağum-a bolday bui? baruljayad yabuğad bayin-a. aru-du-ni nige činu-a kebtei dağayad yabuğad bayıba. yabuğad bayıba. “ügei ene jam medegdeküsi. küriy-e aliki-bar yaruyad yabuju oduysan yum bui? medekü ügei ene nutuğ” ged nige kümün tegejü bayin-a. “tegeged yayakiy-a” gen-e. “köyi ende tayiluy-a (ačiy-a bayulğay-a). čuqum aliki-ber yarqu yum? jam-yi-ni olju yaruy-a” ged odoki čini ingkijü bayin-a. tegeged ačiy-a-ban tayiluyad nige çay tayiluba. bi nige mayu noqai kebtei tere tende qola joysuju bayinam. nidü qurča. qaliyaju bayinam. 2, 3 üker ačıysan ayil. tayilčiqaba. tegeged odoki čini kebtüged abuba. bi güyijü ireged ačiy-a deger-e-eče yağum-a-yi-ni tatağad debsüged kebtejü abuba. kebtejü abuyad untaju odčai. seriged ireküler ür çayığad namjiğad odčai. qaliyaqul-a odoki yağuman (kümüs) ügei. yayakiysan yum bol? ene namayi qayačiqayad yabuju odču bisiu. üyile-ben ür-e gejü boduyad bosuyad mör-i-ni qaliyayad güyiged bayıba. güyijü yabutal-a qarğan-a-du nige emegel-tei qamar-tai (qamar-tu-ni çariğ-tai) çar oriyalduju oduysan bayıjai. minu jayayın boluysan uu yayakiysan yum uu? odoki çar-i unuyad abuba.

tere çar-i unuju abuyad çokiyad güyilgejü yabutal-a man-u-kin-u 3 kümün qarğulduba. “tere çadayısi-ban yarçu bayıqu ačiy-a-yi üjejü bayin-a uu kübegün či” ged teğen-e. “üjebe” gebe. “teğün-i qaliyayad güyiged bayı. tere daban-a gejü yabun-a. çayadu bey-e-düni küriy-e nutuğ bayučiqağsan bayin-a” ged tegebe. tere köğ-teğen çar-ıyan unuju abuyad çokiyad şujiginayuluyad bayıba. kötül-ıyer dabayad la tung tegejü yabutal-a o bajarwani, man-u eke boru mori-tai toluğai ničügün tung morin-u bayidal-ıyar irejü bayin-a. “o kübegün mini kürüged irebe üü. abuji-dağın. nam Qasay-tu alayuluyın bui ged irejü yabunam. kübegün mini ireğsen-eče çayar-a bolul-a” ged teğen-e. “imay-a aldal-a” ged tegebe. “o doluğın qola. çayan-a čini dundağur-ni ene qonin-du irejei. dundağur-ni ügei. nam kübegün mini amıdu bayıysan-ača çayar-a bolul-a” ged namayi sundulaju abuyad odoki çar-ıyan emün-e-ben kögeged nutuğ-un jaq-a-bar oruyad “ene çar ken-ü-ki büi” gede qayıba. nige samayın-u yum sanji. samayın-du abçırayad emegel-tai çar-i-ni öğçikebe.

nutuğ bayıju bayital-a 12 Qasay ireçikeğsen bayin-a. gedergü negüjü oruytun gejü bayin-a. ende bayıysan ulus bolday ügei yağuman çarğajai gebe. tegeged yayakıju bayin-a geküler terem-e-yi duyuılaçiqayad degereki yağuman (degebür) ügei. ingkiged töğürigleçikeged odoki (12 Qasay-yi) oruyuluyad “bıda Köb oruyad irejei. eyimü uçır bolba. Mali gedeg kümün Qasay sanji. tere Aniy-a noyan-u barayın çar. tegeged Mongğul Qasay qoyar aq-a degüü qoyar. yayakiğad ingkijü bayıqu yum” geküler “tere odo bolday ügei yağumas kereg çarğaju bayıqu yum. odo gedergü negüjü oruytun. bıdan jam-i-tani talbiğulju öggün-e. Dasiwngjil-dağın odču bayuytun” gejei. tegeküler man-u gegen: “qudal kelejü bayin-a, nayaduki čini.

tegün-ü üge-yi bitegei sonus. eblejü bayiγad tere 12 Qasay-i bariju üje” gebe. čayi činayad qoyula kiged γulir kiged tosu talbiba. puu-ban čuyar ingkiged (term-e) tüsigülüged talbiγad čayi uuyuday ügei yüm bü. “ja tegeged sayiqan üge kelejü irebe. odo gedergü negüjü orun-a bida. čayi uuyuju abuytun. qola-ača kögegegül-dü yabuγsan ulus-ud” ged čayi uuyuyad sayuju bayital-a-ni 12 jalayu joyuju bayiγsan. genedte dabiruyad puu-yi-ni abday ügei yüm bü. tegeged puu-yi-ni abuyad 12 Qasay-i tegün-dü alaba. tegečikeged ene nutuy negüged Čonji oruγsan.

DM300081(1) Kitad-tu nayimai kigsen

Bečün jil-un jud-iyar negüged ireged Yamuntu-du bayiju bayiba. Santai gedeg γajar-un Siyoo-lüng-keu-du bayiγsan yum. man-u Bangγaqan-du Kitad öggügsen γajar. qoyusun toγatan Kitad-tu jaruydaju qoyula-ban olju idejü bayiba. Kitad-tu Mongγul kele-tei kümün qobur. bi Kitad kele jegegsen suruγsan. Kitad tu jaruydaju gedesün-degen qoyula-ban olju idejü bayiba. egem-degen qubçasu-ban olju emüsčü bayiba. bidan yeke yadaγu bayil-a. aq-a degüü qoyar Yang Jingjing gedeg Kitad-un mal qariyuluyad olan jil bolba. tegeged tere Kitad-un qajayu-du jegegsen tengkege oruyad jegegsen mal-tai boluyad man-u aq-a nayimai-du oruba. 3,4 jil nayimai kiged bayajiba.

DM300156(3) Kitad-tu bayiγsan Bang-un küriy-e

Sečen: erdemten lam-a-nar küriy-e aqalaju oruju irekü-dü Čayday-a noyan ende küriy-e-tei-ben oruju iregsen yüm üü? küriy-e ügei oruju iregsen yum uu?

Noosutai: Čayday-a noyan tende (Čonji-du) nasu baračiqaysan yum.

Sečen: barayun-du nasu baračiqaysan yum uu?

Noosutai: Siyoo-lüng-keu-du küriy-e bayiγsan. aru-du (Qarašar-a-yin jam)-ača negüjü irejü bayuyad. Kitad γajar öggügsen. tegün-dü nige 10 jil bayiba siu. Sečenqoo gedeg γajar (Noosutai-yin amiduraysan γajar). küriy-e tende bayiba. Osman čerig-tü kümün-iyen alayulčiqayad julayad tende oruyad mal-yi-ni Qasay irejü kögeged. tegün-eče-ni gegen noyan qoyar qoyir-a negüged Qarašar-a odqu ged kürčü čidaqu ügei naγan-a bayuyad. gegen noyan qoyar Ürümči oruγsan.

DM300085(4) küriy-e tarqaysan

tegekü-dü man-u küriy-e ene deger-e Urtu-qar-a-yin Čolq-a gedeg γajar bayučiqaysan bayiγsan. ene uruyu qaliyaysan üjügür bayin-a siu. egün-ü dotur-a tal-a-du. ende küriy-e ireged bayučiqaysan. e, Bang-un Torγud-un küriy-e. burqan sitügen yaγum-a-ni tende irečikegsen bayijai. küriy-e tende ireged 2 jil bolba. dakiγad küriy-e tende-eče-ben negüged Köke-üjügür-ün naγadu bey-e-dü odba. tende bayijü bayiγad 3, 4 jil boluyad 5 daki jil deger-e taraba. bayachuud (lam-a)-ni čuyar γaruyad emegtei abuba. bayachuud ču tere kögsid ču tere čuyar γaruyad küriy-e taraba. tegün-eče degedü nom-tai 12 kümün burqan-iyen abuyad Ulayanbayatur-tu

yabuba. keger-e qayaysan ügei. 12 lam-a tende bayiju bayiyad, tere lam-a nar odo čuyar nasu baraba. oyi! yosu-tai degedü-yin erdem-tei degedü-yin lam-a nar. man-u degedü lam-a Zungkaw-a geju burqan bayin-a. basa 2 burqan bayin-a. yamar burqan gedeg-i bi medel ügei bayin-a.

Čültüm gedeg kümün ende yangdan bayiyulday ged Ulayanbayatur oruyad ireged tende bayising bariyad bayiju bayiba. Čültüm yeke nom-tai degedü lam-a bayıysan kümün. burqan šasin qoriy-a-tai boluyad tere abayai abuyad bayiju bayiyad tere abayai-ni morin-ača čirügdeged ükügsen. tegün-eče 3, 4 kübegün bayin-a. Čültüm samayan-dayan qarayulqad (qaramsayad) yangdan bayiyuluyad nasu baraba. tere nasu baraqu-dayan degüü Čöyınzer-tegen “či odo burqan-du ejen bol” geju keleged ükügsen. basa Pajang gedeg kümün bayıysan. tere burqan-du odba. dakiyad Qobuy-ača nige nasu-tai lam-a iregsen. tede yurbayula boluyad bayiba. tegeju bayital-a tere kögsin ükübe. Čöyınzer ükübe. čuyar üküged tere burqan ejen ügei qoçuraysan.

bidan nutuy oruju irekü-dü tende (küriy-e)-dü oçiju burqan sitüju bayıysan bolqu uu. tere burqan-du oduyad mal-ıyan öggün-e. çayan idege-ben öggün-e. qurja tosu-ban öggün-e. man-u küriy-e bolqul-a em tang öggün-e. burqan-du mörgün-e. amitan yeke quraday. Bangyaqan-u küriye barayun Čonji-du bayiyad ende ireged bayital-a nom quriyaday yum gen-e, šasin-i bügüde-yi usadqaday yum gen-e ged esergü bosuyad tegeged bariyaday-ni bariyadayad yabayad üledegsen-ni tarayad abayai abuyısan toytatan-u ür-e sadu-ni čuyar bayin-a.

DM300142(1) gesül (geçül) oruyısan

tegekü-dü bi 27,8-tai bayıysan. bi 24-tei-degen Bayıtay-tu gürüpü-du oruyısan. nutuy-ača (gürüpü-dü kümün) tataysan, negüju iregsen jil. Orsi yeke aqalayaçi-tai. man-u aq-a gürüpü-dü yabuy-a ügei. aq-a tangnayul-du yabayad nige 7 qonuday yum uu 10 qonuyad yum uu tegeged la yabayad bayıysan. Kitad Mongyul-un kili degegür yabayad qamiy-a dayısın bayin-a ged egürge öggüged yabayulçiqaday. Dasin-a ged kedün jalayı-yi Töbden dayayuluyad kili ergigülju bayiyad alayulba siu. Töbden Čanzada qoyar aq-a degüü qoyar bolqu uu. Čanzada degüü-ni, Töbden aq-a-ni. Čilayundai Jakha kögsin qoyar-i Qasay-tu bariju ögkü gesen yüm bayin-a siu. mori abuyad yabuju odqular aru-du-ača-ni kögeçeldügsen ulus bolqu uu.

ene küriy-e-yin 3 gesül oruyısan yum. tere 3 gesül Ereqar-a-du Jakha-yin aduyı-yi kögegeju yarayad 3 mori-yi-ni abuyad yabuba. tegeküler 3 mori ügei bolju odl-a geküler gürüpü-yin-kini aru-du-ača-ni nekedeg ügei yüm bü. tegeküler Čilayundai daruy-a. Töbden küü-ben dayayuljai. Qaçing-un kübegün, nige ni Uudan. dakiyad Jakha kögsin yabuyısan. odoki morid-ıyan nekeged aru-du-ača-ni kögegeju güyiçedeg boluyad Bayıtay-un nayaduki yanu-du kürçü yabayad Batumanglai-yin gesül, boru mori kötlüju yabuyısan, tere “ta qoyar yabuju bayi. bi nige sigeged abusu. ene boru mori soliyad toquyad abunam” geju keleged bayuyad qoçuraju odday ügei

yüm bü (oruyısan 3 lam-a-yin nige ni). tegeküler odoki boru mori-ban toquçıqayad nayaduki mori-ıyan talbiçıqayad iretel-e odoki qoyar-ni ıanu-du kürçü yabun-a. tegejü bayital-a čig čig-eče Qasay ıarču ireged sayiki qoyar-i bariyad abdıqaba. tegeküler (Batumanglai-yin gesül) kötülgösen mori-ban qayaçıqayad boru mori-bar-ıyan Altan-ıyas-ban qaliyayad julujai. juluyad Altan-ıyadas-ıyar önggerejü yabutal-a aru-du-ača-ni 3 mori-tai Qasay kögegejei.

egün-i qoyin-a Ooša kelejü irel-e. nige qar-a mori-tai Qasay arai oyiratuju yabutal-a nige gün sudal bayıba gen-e. tere gün sudal-ıyar boru morin keyi ösürüged ıaruyad yabuju oduısan yum gen-e. odoki qar-a mori-tai Qasay tegün (sudal)-dü dutayu šabdaydayad unajai. aru-du-ača-ni iregsen qoyar Qasay tegeged qayaçıqayad jayıladay ügei yüm bü. tere kög-tegen gesül dobtuluyad Ғasiyun-u nayadu bey-e-dü Janyıyan ıobi-du odču yabutal-a Kitad-un terge yabuju bayına gen-e. tegeged dobtuluyad kürüged iredeg. tegeküler tergen joısuqular “manus ende 3 kümün güyijü yabuyad qoyar-i-ni Qasay bariju abuyad qoçuraju odba. bi juluyad ıaruyad irebe” gebe. tegeged tergen-dü sayulıaju abuyad yabuba. tegekü-dü Bayıtay-tu Kitad-un utasu bayıısan bolul ügei. utasu-bar yariyad “tere 2 kümün-i mori-tai-yi-ni nayar-a yabuyul” ged çayan-a-ača Kitad şayardaday ügei yüm bü. tegeged nöğüge qoyar-ıyan olju abču ıurbayula-ban Čonji-du qar-a ger-tü oruju 1 sar-a yum uu 2 sar-a bayıısan. tegeged çaiyad unuısan morin çu ügei qoçuraba. tegeged Batumanglai-yin gesül küriy-e-yin bayıri-du 70 kürtel-e bayıl-a gedeg. nayaduki nige ni burqan-u orun uruıyu yabuju odçai! nige-ni Qaraşar-a uruıyu yabuju odçai gejü bayıısan.

DM300123 ıurban kümün oruyısan

Batumanglai-yin gesel (gesül) 3 kümün oruyısan. odoki-yi güyičeju abuday boluyad yabuyad Jampal-un ečege kögsin nekeged Bayıtay-un nayadu bey-e-dü kürçü yabuyad Jampal-un ečiđe kelen-e “odo yabuju bolqusı. çayan-a čini odo Qasay tosçu bayın-a. gedergü buçay-a. odo güyičeğdekü-eče önggerel-e”.

Bayıtay-un nayadu bey-e-dü nige ıanu bayın-a gen-e. tegeküler tere ıurba tegün-dü kürçü yabuyad Tebke-yin boru mori-yi Batumanglai-yin gesel kötüljei. çuyar nige nige mori kötüljei. ilegüü mori-tai jig. tende kürçü yabuyad gesel kelejei “bi nige sigey-e. ta qoyar uridabar yabuju bayi. bi ene mori-yi solıyad toquyad abunam” gejü kelebe.

tegeküler odoki 2 yabuba. odoki 2 ıanu-du sıqaju yabutal-a genedte çib çimeđe ügei kümün ıarču ireged tere qoyar-i bariyad abuba. bariyad abqular odoki (gesül) Altan-ıyadasun-u čig-ber qaliyayad çokiıad julujai. kötülgösen mori-ban qayayad. juluyad bayıday. juluju bayital-a aru-du-ača-ni ıurban mori-tai Qasay kögeged, degegür kögeged, aru-du-ača-ni kögeged ireju bayın-a. kögegeküler-ni tere boru morin-ni bujar-tai. ilegüü sayın morin sanjai. tegeged yabuyad eyimü nige gün sudal bayın-a gen-e. tere gün sudal-ıyar tung keyi ıaruyad odba gen-e. tegeged ıaruyad

čayar-a odču bayital-a odoki aru-du-ača-ni kögeged iregsen nige yağuman-ni teregür yarqu getel-e odoki mori-ni sudal-un nige tal-a-du tusuyad sayatayad unaju odba. tere kög-tegen juluyad bayiju tegeged yaruyad Jan-ja-vi-yin ğobi-du kürčü yabutal-a Kitad-un tergen yabuju bayin-a. tere tergen ireküler “bi oruyad irel-e. Qasağ namayi qayağad (puudağad) kögeged tegeged biden ğurban kümün” ged ende ireged medegdeküler tergen-dü sayulıaju abuyad Santai-du oruba. tere qoyar kümün-i Qasağ-ača salıaju abqu geju gesel Bayıtay-daki Nim-a-du čimege öğčü tere qoyar-i salıaju abčai. Qasağ Kitad-tai nayiramdal-tai bolju bayıñsan üy-e.

DM300142(2) Čoyibalsang Osman-du puu öggüksen

Quyı Quyı-yin modu-yi yamar kebtei čirebe! temege-ber ačiba. Quyı Quyı bayılduday boluyad ene Bayıtay-tu jöngdegen yağum-a ese kibe üü? tere yeke yağum-a kijü abuyad Quyı Quyı dakiyad Mongğul uruğu dabiraday boluyad ene Uliyasutai-yin qoriyan čerig nige namur-iyar oruju ireged bayučıqaysan. ene Yamantu-ača ögede nutuğ (malčid) bayılıaju bayıñsan. nutuğ-i sıqayad ene uruğu yabuğulday ügei. bayılıaju bayıñsan. ene Alay-toluğai-bar Mongğul čerig bayıñsan yum. Quyı Quyı oruju iredeg yüm gen-e. čayan-a čini Qasağ oruju iredeg yüm gen-e. Osman oruju iredeg yüm gen-e. tegegede bazarwani-yin pad. yamar daruğ-a bile? Čoyibalsang. Osman-du puu talbiyad öğčikeksen. ene Čoqur köğsin bayiju bayıñsan. nutuğ irege ügei čay tere, nutuğ barayun Čonji-du Kitad-tu bayıñsan bayıqu ügei üü. tere Čoqur köğsin kümün bolqu uu. 80 kürüksen. tere tende bayıñsan. Čoyibalsang Alay-toluğai-du Osman-tai aq-a degüü boluyad puu talbiju öggüksen.

tere Čoqur köğsin türüğüü edür oduqul-a marıasi kürüged ir-e. odo kereg ügei. nökügedür kürüged ir-e ged Čoyibalsang-tai qaryalduğulju ügei. dakiyad odoki čini (Čoqur köğsin) 2 qonučıqayad 3 daki-du-ni, Osman ireju gen-e, Čoyibalsang puu talbiju öğčü gen-e geküler Čoqur köğsin 1 sir-a qaljan qoni-du qaday uyayad 1 ariki-tai. 1 urtu sir-a kükür abuyad idege-ben abuyad ireküler-ni “ene kümün irebe” ged medegdeküler “ja nağar-a oruyulčiq-a” ged. tegeged irege-ben abačıyayad egüden deger-e uyayad yağum-a-ban oruğuluğad öggüged čayan idege yağum-a-ban talbiyad odoki köğsin. tegeged bayiju, (Čoyibalsang kelen-e) “man-u aq-a degüü boluñsan Osman irel-e. bi puu talibju öğkü yüm. tegeged egün-iyer čegčelen-e” gebe. “keüke mini, Qasağ kümün čayar-a nayıljan nağar-a nayığaljan bile. puu-yi-ni abuyad gedergü manus-i könden-e üü yağakin-a uu geju bayin-a siu” geju bayıqular (Čoyibalsang) “wo gemteküsi. Osman yamar küčütei boluñsan ču Mongğul-un kübegün Osman-du daruğdaqusi. tere tegegseger gedergü daruğulju abun-a. tere odo man-u barayun ğar bolju bayıqu yum” ged Osman-i oruğuluğad puu talbiyad öğčikeksen yüm gen-e. Osman tegeged tere puu-tai bayiju bayıyad dakiyad man-u Čayan-ğool-du bayiju bayıyad dakiyad Kitad uruğu urbayad oruyad Kitad-tai kelčege abuyad dakiyad Tegri elesün uruğu qaliyayad bayıba.

Čayan-ğool-un čayadu bey-e-dü Jöbleltü-yin yeke čerig bayıñsan. tegün uruğu

qota jögegejü bayital-a jam-i-ni tosçu bayiyad tere çerig-un qubçasu qota-yi-ni buliyaju abuyad Tegri elesün uruyu negüged yaruyad yabuju odçu bisiu. aru-du-aça-ni man-u gürüpü yarçu oduyad tegün-dü qayalçayad tegün-i nige boduliyad Osman-i oruyulju abuday geküler bayiday ügei. tegeged Osman-u nige barayun yar ende bayin-a geju nige kögsin Qasay keledeg. (tere kögsin) ene emün-e tal-a sayuday.

tülege tegüjü yabuysan Qasay-i bariju abuyad odoki-yi surayad, tegeküler çimayi alaqu ügei geju keleged oruyulul ügei qadayalayulçiqaba. (tere Qasay kögsin) “Osman uu? Osman ene aru-du 5 ger bayin-a. tere edür-tü ür çayil ügei yabuju odday kümün. önödür çayan mori unubal mangyadur-ni qar-a mori, nöğügedür-ni keger mori unun-a. mori soliju unuyad qubçasu-ban soliyad Osman yabuyad bayiday. tende 5 kümün bayin-a” gesen.

Temürjang gedeg kümün kelen-e, tegeged dayilduyad oruday. odoki dayilduyad oruyad emün-e tal-a-yin bel-iyer oruyad dayilduju bayital-a 1 abayai-yi 1 qar-a qubçasu-tai yayuman çayan mori-tai sundulayad juluba gen-e. julular-ni qar-a qubçasu-tai yayuman-i qayaqular tere abayai-du oçiyad tusçiqajai. önöki abayai unayad üküjü odday ügei yüm bü. tegeged dakiyad ireged qaliyaqular nige yangyang keüken. Temürjang kelen-e, “e, bazarwani yayun nige üyile-tei büi! sayiqan keüken sanji la. yayun gekü büi. egün-dü tusqu-bar tegün-dü tusqu-yi yayakin-a” geju keledeg. juluday-ni Osman sanji. tegeged juluyad yaruyad yabuju oduyad aru-aça-ni qayalçayad kögegeldüged çayar-a-ban oruju çidal ügei.

çayadu tal-a-du-ni Osman sayuçiqaysan. tegeged bayiyad segül-düni Osman nige kümün-i kögeged tarayaçiqayad mal-yi-ni abuyad. dakiyad ene Jöbleltü-yin yeke yayum-a bayıysan. tegün-i basa Osman taliju abuyad yabuçiqajai. kedün morid-i-ni kögegejü abuyad açiday temege-yi-ni abuyad yabuju oduyad obuyalaçiqaysan bayin-a gen-e. kiling, mayıy yayum-a, idedeg qota yayum-a. man-u-kis tegün-dü oruyad basa tegün-eçe-ni abuyad yabuba. tere yamar yayuman bayıysan bui geküler dangda Orus Qasay 2 gürüpü bayıysan yum gen-e. tegeged ireküler nam qoyusuraju oduysan. ende tende-eçe biçiqan mal tayuju irejü öggüged man-u aq-a nige yayum-a (kümün) ireged “nada nige 3 asqan idedeg qota öggügeçi” ged, nige kümürlig quduy-a abçiraju ögbe gen-e. qulayai-bar Qasay-aça abuysan yayuman sanji gen-e. tegün-i man-u aq-a nige biçiqan yulir kijü öggüged, nige yamar yayuma-ban öggügsen yüm, öggüged, sayiki-ban abuyad odoki-yi abçai. tegeged bayital-a ürügün-dü-ni nige eçegsen, ükükü önggeregsen nige qarayçi gegüü kötülögsen nige yayum-a (kümün) irebe gen-e. egün-i abuyad 3 qonuy idedeg qoyula öggügeçi gen-e. ingkiküler bayıysan-ıyan kijü öggüged gegüü-yi-ni abuyad yabuba. segül-düni (tere gegüü) nige sayiqan jiruy-a qar-a mori bayiju bayiyad Batu-yin aduyu-tai qamtu Qasay kögegejü abuyad yabuju odba siu.

Qasay tu puu ögçikegsen (Çoyibalsang Qasay-tu nayiramdayсан uçir). tere puubar ingkijü bayıqu uu. tegeged tere Çoyibalsang kelen-e gen-e, “(Qasay) bosuyad man-u keüked-üüd-i küçükürkü ügei. tegün-dü bide ilayulqu çu ügei.”

DM300142(3) Bayitay daki mingyan modu oruyulday ögeg-yi abuyşan

Ma Ju Ying (Ma Zhong ying) gedeg kümün burqan-u orun-u nayadu bey-e-dü bayıday. tere Quyi Quyi-yin odo ürgülji dayariday orun-ni tere (Bayitay). tegeged Kitad tegün-i “Mongyul-i daruyad ög” ged iregsen yüm üü? ene Mongyul-i daruju abun-a ged iregsen yüm üü? (tere) ene Bayitay-tu ireged buta çokiyulju abuyad ese odba uu!

Osman yabuşan-u aru-du, Quyi Quyi yabuşan-u aru-du, Bayitay-tu mingyan modu oruyulday ögeg (dayin-u bekilelte-dü kereglekü bayising) geju büi siu! dangda kümün sayuday bayışan. tegeged dayilduqular tere çayan çuy-tu-ni nüke maltayad endegür ireküler qayaday nüke-tei beldüged (beledkeged) bayiju geju siu. tegeju bayıyad çidayşan ügei siu.

tegeküler noyuyan ongyuç-bar ireged deger-e-eçe-ni bömbügedeged bür bolday ügei. ene yayakiba geju bayital-a tere masin gemtüged ene Ürügüü-yin aman-du abçirayad bayulıyşan. seg-ni odo çu bayin-a. tegün-i bayulıyayad qayaçiqayad dakiyad ende-eçe noyuyan ongyuç abuyad Bayitay-tu yaruyad çokiyad tegeju bayital-a tere ongyuç basa gemtüged tende-ni tegün-iyen qayaçiqayad dakiyad 1 ongyuç abuyad tasiyuraju oruju bayıyad tegeged kündeğsen yüm geju bayin-a siu. tegeged kündeireküler-ni nayan-a-aça-ni man-u Mongyul çerig oruşan yum bayin-a.

Batu kelejü bayin-a, nige ürtügün qural kijü bayital-a 12 Orus güyiged ireb gen-e. puu çu yayu çu ügei. nige nige ildu-tai gen-e. tegeged ireged bazanwani, tegün-i çidaqu yamar yayum-a bayin-a ged! 12 Orus ildu ergigülüged qoyar qoyariyar güyiged yabuju odba gen-e. tegeged yajar jiyalayayad güyilgeded yabuyad bayin-a gen-e. sayiki (ögeg) uruyu çig çig-eçe-ni selemdüged tegeged aladay-i alayad kögegedeg-i-ni kögeged yarıyaçiqayşan yum bolqu uu. tegeged yarıyaçiqayşan yum bolqu uu. tegeged yarıyayad sulataqayad abçiqayşan.

dakiyad tere kümün kelegşen gen-e, “sin-e Bulayan⁵⁾-u Qasay-un kijü bayıqu yayum-ni ene. Qasay bayışan yajar orçilang tayibung bayin-a geju bayıqu ügei. aday-tuni nige bömbüge möltülüged ekin-dü-ni nige bömbüge möltülüged kiçike” geju kelejei. tegeküler amitan ireju eriged (yuyuyad) bayiju joşuyayşan yum gen-e.

III Noosutai-yin amidural

DM300080(5) Yongyu-yin-ki uruyu oruyşan

bi 7 nasu-tai bolju bayital-a Qoşud-yin küriyen-dü man-u eke-yin törül Töb gedeg nige kümün bayıjai. tere Töb gedeg kümün namayi bayılayayad nom üjegülbe. tegeged Çonji-aça negüged ene Bayitay-tu yarçu irebe. Bayitay-tu yarçu ireged bayıju bayıyad “bi ükükü geju bayınam. ene kübegün nutuy dotur-a tenün-e” ged namayi Batujab gedeg kümün-ü-dü kürgeju ögbe. Batujab gedeg kümün-ni mimu türügü eçige Tümentoytaqu gedeg kümün-ü aq-a. tende bayıju bayıyad tere çokıqu uu, gübdekü üü, keger-e qonuqu uu, edür-tü usu tülege egürügülkü üü. odo nam tay.

imayan arasu-bar ergigülüged čariγ kijü öggüdeg yüm. noosu-ber-ni 2, 3 qonuy yabuday yum. tegejü bayital-a tere qayaruyad ene 5 quruγun γaruyad, eyimü oyimüsün basa ügei. mayusain yayum-a-bar oriyayad tegeged bayiju bayiγad keger-e qonuqu uu, ketü derelekü üü, 3, 4 jil üyile-ben üjebe.

tere Yongγu gedeg kümün basa man-u eke-yin törül. tegeged gübüdüged kögeged. tere ayil kilgedeg ügei yayum-a bayiqusi. usu abčiraju öggün-e. keger-e (ende-eče Erpalan-u-ki kürteleki γajar. baruy 2 km)-eče tülege egürün-e. γaγčaqaqan egürüged joyuju bayiqusi. edür 3 egürün-e. edür-tü qota gegči qar-a usu. qar-a šiγaru bučalyačiqaysan. čayi-ban uuyuyad čayar-a-ni šiγaru-yi-ni usun kiged bučalyayad, nige boluγsan γulir-i eyimüken (3 quruγu-bar čimkigsen kiri) tere samayan kijü öggüged. tegeged tere-ber qota kiged yabuju bayil-a. gedesün ölüsdeg ču ügei. tere qar-a čayi uuyuyad tegün (γulir)-i doliyačiqular kölüregeged bey-e talbiγdayad amarayad odn-a. edür-tü 3 uday-a tülege egürün-e. nige yabuyad egürčü irečikeged nige čayi uuyuju abuyad dakiγad yabuyad egürčü iren-e. tegekü-dü 7 nasu-tai bayiγsan.

nara singgeged keger-e qonuba bi. oruyad güyiged, času-tai. ene (köl-ün quruγu) γarčiqaysan. odo boduqular kümün tegeged üküdeg ügei le yüm bayin-a! činu-a idedeg ügei yüm bü yamar učir-tai yum bui, ükügsen ügei! tegeged bi Bayitay-ača oruyad öglüge (örlüge) ene yeke Uliyasutai-yin Narin-γool (čayar-a qaliγaysan Kitad-un γajar)-du iregsen. tegün-eče yabuyad söni oruyad güyiged bayijai. tere Yongγu, Abu noyan-u kübegün bolqu uu! teden-ü kürdeg boluyad söni güyiged tegeged yabuyad nige narin jam-iyar čokiγad yabuba. güyiged yabuju yabuyad tas qarangγui-du tas kebtejü odba. 2 qarγan-a-yin unγyi-du bögdeiged ingkiged kebtüküler γar köl dayarayad bolusi ügei boluyad ingkiged čuylaju abuyad kebtüküler untayad odčai. untayad sereküler köl nige bičiqan dulayačajai. tegeged la qonuju abuyad ürügün-düni tere jam-iyar güyiged yabuyad ögdeg ügei yüm bü. tegeged Yongγu gedeg kümün-dü odba. Yongγu-yin ger-tü oduγad dakiγu namayi qubčasulaba.

DM300080(6) Čonji uruγu oruyγsan

tere Batujab gedeg kümün ene Bayitay-ača negüged Čonji-yin nayadu bey-e-dü nige γajar-tu odču qonuba. tende bayiju bayiγad gübüdeged čokiγad bayiqular čini. edür-tüni 3 tülege egürügsen ügei či, γayu kiged udayan yabuyad bayin-a či? ged čokiγad odoki čini. tere kög-tegen 2 γar-i-ni tataγad boγuyad. nada-tai adali nige jalayu basa bayiqu yum. kübegün-ni. ingkiged tataγad tere term-e-eče uyačiqaba. tegejü bayital-a Očir gedeg kümün oruju ireged: “ene kübegün γayu kičikebe?” gebe. “tülege egür geküler yabuyad jileiju odn-a. üge sonusul ügei bayin-a” gejü keleged odoki-čin tegeged tere bolba. tegeged nige čokiγulju abuyad, tende Batujab-un eke gejü nige samayan bayiγsan. tere dangda tariy-a qayuruγad bayiday yum. tariy-a qayuruqular nige čayan tünģgerčeg-tü nige eyimü (nidury-a-yin kiri) tariy-a

quluɣailaju öggün-e. bi tegün-i ebürleju abuyad keger-e ɣaruyad tegün-i idegsen boluyad tülege-ben egürüged tegeged bayiju bayital-a çokiyad alaqu bolba. maliy-a-bar çokiju bayiday ügei yüm bü. tülege tegüged udayan yabuba ged çokiju bayiqu uu! tegeged odoki çini Oçir gedeg kümün tere kögsin salyaçiqaba namayi. tere salyayad aɣurlayad odoki kögsin-i dabiruyad: “yaɣu kibe naɣaduki çini? toqui-yin jerge-tei kübegün-i çi yayakiju ingkiju eregüdejü bayiqu yum? çinu tere kübegün-tei adali kübegün naɣaduki çini. çi tegün-i tegeju boɣuqu-dayan sanay-a çini jobaysan ügei üü? alaqu uu egün-i çi” geju kelejü bayin-a. tegeged mangɣadur-tu-ni önjibe. nögedür-tü-ni önjibe. tegeged samayan eke-ni nige tariy-a qayuruyad ɣulir kibe. tegeged nige eyimü çayan tünngerçeg-tü tariy-a qulaɣailaju ögbe nada. ögdeg yüm. tegün-i-ben ebürleged yabuqul-a “e maɣu kübegün, üyile-yin ür-e-tei yüm bayin-a siu. eke-ben doliyaɣsan ölügçin qayaçiqaba” ged odoki çini tere samayan jobayad bayiday yum bolqu uu, nada.

tere elesün dotur-a bayuçiqaysan. çayadu bey-e-dü-ni Çonji qola ügei. modun üjegdejü bayin-a. tünge üjegdejü bayin-a. tülege tegüju yabuyad la tegün-i ajiylayad tegeged bayiju bayiy-a yum. tere emün-e nige bay modu bayin-a. tere nige bay modun uruɣu qaliyayad nige orɣun-a. üküdeg yüm bolbaçu yayakiqub. ingkiju mayu-ban üjekü-yin orun-du üküçikey-e. tere edür ireged üde-eçe qoyir-a odoki samayan sigegeju yabuyad nige eyimü (nidury-a-yin kiri) tariy-a minu ebür uruɣu türçikebe. tegün-i-ben nige la eyimü tariyan bolqu uu. qayuraçiqaysan. egün-i-ben ebürleju abuyad tende oduyad tülege tegügsen boluyad nige egürçü ireged qayaçiqayad dakiyad yabuyad tülege tegüju bayiyad nige eyimü muqur modun (onggi), orui ügei qobqai modun bayin-a. nige yeke toorai gedeg modun tere. köndeigereju oduysan. qayurai. ene modun yamar yangju-tai yum bolbasu? nige üjeçikekü yüm geju boduyad. tere mör ɣaryad bayiday bayijai. odo boduqlar bi tere üy-e-dü yeke uqay-a-tai bayijai. ende tülege talbiyad tende tülege talbiyad tong mör-iyen medegdegül ügei. yabuyad bayijai. odoki uruɣu ireged önggeiküler bi oruyad sayuçiqamar düng-tei köndei. ger qola ügei. odoki uruɣu oruyad sayuju abuba. orui bolju yabun-a. sayuyad bayil-a sayuyad bayil-a. tegeju bayital-a Bazarwani-yin pad “odoki şulum oruju odçai. yaɣuman ügei” geldeged qayiyad şuugiyad bayil-a odoki çini. tegeju bayiyad Oçir-un şiling, Jalça-tai qoyaɣula ügei bayiysan yum. tegetel-e bayiju bayiyad “o, odoki şulum oruju odçai. önödür. yaɣuman ügei. ene Bayitay uruɣu gedergü güyiged yabuju odba uu yayakiba medekü ügei” geju ingkin-e. bi sonusuyad bayiqu uu. odoki-yi.

tegeged odo söni bolçiqayad bi bey-e-ben tenyilgeged bosçu abuyad ɣayiqayad ingkiged la qaliyayad. tede çuyar ile ɣal-tai julum-a-tai. ɣal-ni ulas ulas ged. odo yayakiday yum? eke-ben doliyamar. ingkiged üküçike. ingkiju amidu bayiqu-ber geju boduyad sayuyad bayiba. sayuyad bayil-a sayuyad bayil-a. şuugiyad qoyir-a-ban qayiba. “o, qoyir-a ergijü mör ɣarçu ügei. elesün ɣajar tere. odo ene Bayitay uruɣu yabuju odba” ged tegeju bayin-a. Oçir-un silig tere kögsin kelejü bayin-a: “e, tabtai

čokiyad bayi. tegün-i yayu kijü ükütel-e čokiba či? odo oruyad juluyad ene söni činu-a idenem, tegün-i” gede odoki čini. tegeged qaiyyad bayičayan-a. bi sayuyad bayiba. tegejü bayital-a 2 jalayu irebe. 2 mori-tai dobtuluyad. Čimed-ün Jalča irebe. sara sarayul bayin-a. tegejü bayital-a ireged “o yayuman ügei. tabtai yayum-a kičekebe üü” ged Jalča tegejü bayin-a. kübegün-ni. odoki čini čuyar küüneldüjü bayiyad yal-ni untarayad untačiqaba.

o, bosču abuyad odoki-ača-ban yarıuyad činu-a kögeged dabiraju bayiqu siy la odba. güyiged bayiba. elesün-eče-ben yarıuyad güyiged bayiba. Čonji-yin tüngge-ber oruyad ireküler nige buq-a⁶⁾ usun urusču bayin-a. odoki sayuyad usun-ača čidquju abuyad baqan uuyuju abuyad tegečikeyged ögede qaliyyad usu-ban dayayad güyiged bayiba güyiged bayiba. güyijü yabutal-a deger-e noqai qučayad šuugiyad bayin-a. ende qurajan⁷⁾ bayiday jig. odo yeke noqai bayiday jiy. odo ene yeke noqai-yi yayakiju önggerejü abusu gejü boduyad güyiged bayiba. nayadu bey-e-dü oduyad baqan sayuba. sayuju bayiyad qaliyyad bayiqular nayadu bey-e-düni ebesün üjegdeged bayiqu siy kebtei boluyad bayin-a. tere üy-e-dü tariyan-u iza⁸⁾ gejü bayiday. бүдүгүн tariyan-ü qoy. tegeged güyiged odqular kerem dotur-a tegün-i obuyalačiqaysan bayijai. tere kög-tegen kerem-iyer jidküged bayiju ösürüged jidküged bayiju mayajiyad jidküged bayiju tegün-iyer yabuqular yeke noqai irekü ügei. tegeged odoki-du oruba. tegün-dü oruyad odoki (tariyan-u esi)-yi 2 yar-iyar maltayad bayiba. maltayad bayiju odoki-yi nüke yarıyaju abuyad bögse-ber-ni sirujuju abuyad ügtegeged tülkiged bayiba. tülkijü tülkijü abuyad tegün-düni untaju odba. untaju untaju abuyad seriged odba. nam ür čaiyyad tere söni-degen nige sayin tabtai untayad serijü bayiqu yum uu medekü ügei. tegeged qaliyaqular emün-e-eče ür siralaju irejü bayiqu čay. kü odo yabuday čay boljai. tere kög-tegen yarču abuyad güyiged bayiba güyiged bayiba. tegün-eče-ni bayuyad güyiged bayiba. güyiged bayital-a odoki buq-a-yin usun qarγulduba. sayuju abuyad odoki tariyan-ača-ni baqan idejü abuyad güyiged bayil-a. yabuju yabuju üde-yin düng-tei-dü, odo-bar kelebel 12 čay önggereged 3 čay bolju bayiqu düng-tei-dü nige yeke bay qarγan-a bayiju tegün-ü qajayu-du oduyad nam saldayad bey-e mayudaysan bolul ügei yayakin-a. odo boduqular. tende kebtejü bayiyad untaju odba. untaju untaju untaju bayiyad sergejü abuyad dakiyyad güyiged yabuju yabutal-a odoki buq-a-yin usun-du qarγulduba. tegün-eče-ni baqan usun uuyuyad tariyan-ača-ni bičiqan iedejü abuyad güyiged bayil-a. tere bar-a-du nige qar-a modun üjegdeged bayin-a. tegün-i la aldal ügei. tegün-dü la kürüsü gejü la yabuju bayinam. güyiged bayil-a. güyijü bayital-a Kitad-un qoyir-a yabuday emür-e yabuday üker tergen-ü jam qarγulduba. tegün-eče-ni emür-e qaliyyad güyiged bayil-a. üde-eče qoyir-a boluyad irejü yabun-a. güyige bayil-a. güyijü bayital-a qar-a modun-u nayadu bey-e-dü čayan mayiqan bayučiqaγsan. o nam bayin-a. odo egün uruyū oruday yum gejü boduyad güyiged oyiraturayad irejü yabutal-a qongqu-tai 3 noqai dobtuluyad yarıuyad ireküler 1 yayuman (kümün) yarıuyad joyısučiqaγad qayikiruyad bayin-a. (bi) nige mayu labšay-tai. tegün-eče 1

noqai ireged egün (γuy-a)-eçe-ni tatayad, 1 noqai ireged egün (barayun toqui)-eçe-ni tatayad, 1 noqai ireged egün (qabiryan)-eçe-ni tatayad, odoki čini. miqan-du-ni kürügsen ügei. barkiraju bayin-a. nige mayu sarisun čegejimeg bolqu ügei üü. aqar. mayiy-ni imayan arasun šalbar-tai. dotur-a-ni yayuman bayiqu ügei, nam ilken bolqu ügei bu. noqai iretel-e tende-eçe 1 yayuman (kümün) modu bayiriysan qayikiruyad qurdulaju bayin-a. odoki čini oyiratuγad irekü-yin düng-tei 3 noqai qayačiqayad tesi-ni yabuju odba. tegetel-e aru-du-ača basa qoyar yayuman irebe. tatayad üječikeged nige-ni modu-ban bariγad 3 noqai-du qurdulaba. 3 noqai gedergü juluju odba. 2-ni kürčü irged “a ya ya” gildüged bayin-a. bi tegekü-dü Kitad kele medejü bayiqusı. ene γuy-a muy-a čuy-i-ni üjeced gem ügei. “a ya ya” la gildüged bayin-a. tegeküler bögesün baričiqaysan yabudaγ ügei yüm bü. tegeged toluγai-yin üstün eyimü yeke öščü odurysan. möl bögesün, bükü bey-e bögesün. tegeged güyiged ireged odoki čini nige nasu-tai siγ-ni kürčü ireged minu örüče deger-e ingkiged čokiyad (tabsiγad), odo-bar kelebel “qoo qoo (jüger jüger)” geγü bayilgüi yayakin-a. tegeged bayin-a. tegeγü bayiyad odoki čini joγsuba. “zu zu” ged soqur yayum-a kötüljü bayiqu kebtei kötüljü abuyad yabuba. odoki γurbayula yabuyad ireküler o бүдүгүн mayiqan dotur-a 1 qaljan toluγai-tai yayuman (kümün) kekten-e. o, tere mayiqan tere ködege-ber dügüreng ačiy-a bayulyačiqaysan. ene Qobdu-du nayimai kijü ireγü bayiysan yayuman sanji tere. tende-eçe baray-a ačiyad ende ireγü qudalduyad ende-eçe yayum-a ačiju abuyad yabuju bayiysan. tegekü-dü Qobdu čini jöbsiyerel-tei yabuju bayiysan jig. kedün jaγun temege yabuju bayiysan yum bu, ken medekü üü. lab yeke-le olan mayiqan bayiba.

ja tegeged tere mayiqan-du oruju irebe. ende tende-eçe yayumas-ud oruju ireged “a ya ya” la ged bayin-a. ügei odo “a ya ya” ged bayidaγ-ni yamar uqay-a-tai yum? geküler-ni bügesü üječikeged bayiysan yum bayin-a. tegeγü bayital-a tere qaljan toluγai-tai yayum-a la keleged bayin-a. 1 yayum-a (kümün)-du kelebe. 1 yayum-a (kümün) γaruyad odba. dakiγad nige yayum-a-du kelebe, γaruyad yabuyad odba. dakiγad la 1 yayuman oruju irebe. keleged γaruyad yabuyad odba. tegečikeged önöki čini ögede-ni tatayad čayan daling-ban ayudallaba. nige yayuman üsü qusudaγ kituyan abuyasan güyiged oruyad irebe. nige yayuman-ni bey-e-yi ničügülüged ukiyadaγ bolju bayiqu yum. бүр eji-eçe γarumar kijü abuba. odoki qubčasun möl bögesü bolqu uu. odoki čini ingkiged abuyad talbiγad bayin-a. talbiγad bayin-a. tegeγü tegeγü toluγai-yi üječikeged “a ya ya” gildüged bayin-a. šuugiγad künildüged bayin-a. bi tegün-i medejü bayiqu yayuma bayiqusı. tegeged la qaliγayad joγsuju bayiqu-ača bisı. бүр ničügüljü abuyad γajay-a γarγayad la tangqu-du usu kiged sabung-bar julduγad unaba. tegeγü bayital-a nige bičiqan nasu-tai čar bičiqan tar tur Mongγul kele-tei nige Kitad irebe. “yayakiba? qamiγ-a odun-a?” ged tegegen-e. “medekü ügei, eji abu bayiqu ügei. oruyju bayin-a” geküler “a ya” gen-e. tere kög-tegen (namayi) ukiyayad oruyulju irebe. nige mayiy ögbe. nige kiling ögbe. (minu) qubčasun-yi tayiluyad tende obuyalayad bayin-a. tegečikeged a ya ya gildüged

šuugilduyad 1 yayuman urtu köl oriyadaγ oriyalta abčirayad köl oriyayad la boluyad bayin-a. 1 yayuman šaqai abuyad irebe. tegün (oriyalta)-i talbiyad köl-dü-mani (šaqai) emüsgebe. 1-ni mayiγ abčirayad ögbe. 1 yayuman čegejimeg abčiraju ögbe. tegejü bayital-a namayi qubčalayad toluγai-du kürtel-e. tegečikeged minu emüsügen qubčasu-yi 1 yayuman-du talbiju abuyad tere tende γaryayad tüyimerdečikebe. nam tabtai bolba gejü boduju bayil-a. tegeged neliyed bolqular bičiqan gedesün ölüsüged nige eyimü boobu ögbe. nige 3 balγu düng-tei qar-a čayi ögbe. tere čayi-ni sikir-tei yüm. “saγu” gejü keleged saγuju bayil-a. bögesü-eče salayad bey-e amarayad tendeben saγuju bayiyad untaju odba. untaju bayiyad söni seriged ireküler sergüleng kümün söni-dü temege yayum-a manadaγ kümün bayidaγ kebtei. tere saγuyad bayidaγ kebtei. tegeged tere güyiged nige eyimü šayajing-du qar-a čayi abčiraju öggüged nige eyimü boobu abčiraju ögbe. tegün-i-ben idejü abuyad tegeged kebtejü bayiyad untayad qonuyad mangγadur-tu-ni önjigebe. tegetel-e Mongγul keletü irebe. “bi tanus-i dayayad yabun-a. tanus-un temege qariγulun-a. namayi abuyad yabuγtun” ged tegejü bayinam. tegeküler odoki (kebtejü bayıγsan qaljan)-du la üge keleged bayin-a. tegeged la tere “qayi tere bolqusi. abču yabuju bolqusi.” tegeged odokis la yayum-a la keleged bayin-a. tegejü bayiyad “bolqusi gejü bayin-a” ged (nada) tegebe. “bi yabunam. namayi abuyad yabuγtun” ged bi tegejü bayinam. “ügei bolqusi” ged tegen-e.

tegeged mangγadur ürügün-dü-ni bolju abuyad bi yabuba. odoki čini negüdeg bolju bayidaγ yum bolul ügei. temeged-iyen čuylayulba. tegetel-e 1 Kitad-i dayayulayad yabuγulba. tere mani odoki üjedeg qar-a modun qola ügei bayin-a. dayayuluyad yabuγad bayiba. yabuγad tere qar-a modun uruγu oruju ireged tegetel-e γurban noqai dayayuluγsan Kitad-un qoni qariγuluγsan 1 yayum-a (kümün) yabuju bayin-a. tegün deger-e ireged tegetel-e Kitad-iyar qoyayula-ban küüneldüged bayin-a. “a ya ya” ged küüneldüged bayin-a. tegejü tegejü bayiyad “köyi, egün-i dayayad yabu” ged tegen-e. “qayi tende Mongγul kümün bayin-a. Mongγul ayil bayin-a. tere Mongγul ayil-du odun-a gejü bayinam” ged odoki čini Mongγul ayil-du odun-a ged kelebe. tegeged odo yamar yayuman-du abačiju ögdeg bol ged dotur-a-ban boduju bayinam. tegün-degen qonuγu abuyad tere Kitad-i dayayad qoni-yi-ni qariγulčayad bayiba. erte qoni-ban oruyuldaγ yum sanji. ebül čay bile. qoni tejigedeg yum sanji. tegün-iyer ireküler qurajan bayin-a. tegün-iyer oruyad irebe. o lam Qotung abayai kübegüd emegtei jalayučuud tosuγad γaryayad irebe. γarču ireged šuugiyad “a ya ya” ged yayum-a la keleged bayin-a. tegetel-e 1 nasu-tai čar emegtei güyijü ireged “i mani” gejü bayidaγ yum bolul ügei ingkiged minu toluγai-yi iliged bayiqu čini. tegečikeged yabu ged γar-ača kötüljü abuyad yabuγad ger-tü oruju irebe. tere mayiqan (Kitad-un qudalduyan-u γajar) nada densing boobu sikir nige yayuman-du kijü öggüged egürügülbe. tegün-i-ben egürčü abuyad yabuju yabuqu uu. tegečikeged odoki emegtei (minu egürge-yi) tende abačiyad elgüčikebe. tegečikeged küüneldüged bayin-a. tegeged qonuba. mangγadur-tu-ni önjibe. dakiyad ürügün-düni

“çim-a-yi eyigen⁹⁾ yabuylun-a” gebe, odoki çini. tere Mongyl ayil-du kürgen-e gebe. (tere) emegtei (dayyuluyad) yabuyad bayiju tere Mongyl ayil-du irebe. ireküler 2 qar-a julum-a üjegden-e. nige yeke bay-a modun emün-e bey-e-düni bayin-a. odo noqai-aça ayuju oduysan. “qayi, neg mung gü (Mongyl) ayil. zu (Kitad kele--tere Mongyl ayil-du yabu gesen üge)” tegeged tere qoni qariyuluysan Kitad namayi tegeged ügei yüm bü. tegeged (bi julum-a-yin) nayadu bey-e-dü-ni kürüged noqai-aça ayuyad bay-a modun dotur-a joysuyad bayiba. yeke yayum-a egürçikegsen. modu tasiyalayad joysuyad bayiba. tegejü bayital-a 1 emegtei kümün yaruyad irebe. tegetel-e bi ile yaruyad joysuba. tere emegtei “köyi, abu a, ene aru-du yayum-a egürügsen 1 kümün joysuyad bayin-a” gebe. “tere yamar kümün? yabuyad qaliyayad ir-e” ged tegebe. nige nasu-tai kümün-ü dayun. Busam gedeg kümün bayiysan. tegün-ü eçige-yin eçige sanjai. tegeged tere abayai kürüged irel-e. tere abayai qola-aça irejü yabuyad namayi üjeged taniçiqayad “i üyile-yin ür-e. üyile-tei Noosutai tenüged güyijü yabuday jig” ged üyilesüni (okilaqu aldaqu) kürüged irebe, tere emegtei. man-u eke-yi taniday bolqu uu. ireged namayi tatayad ünüsüçikeged kötljü abuyad yabuyad “yayakiyad joysuyad bayiba. dayudaday ügei yüm büi?” gen-e. “noqai-aça ayuyad joysuyad bayiba” gebe. “o ja ja nayar-a yabu. kübegün-mini” ged samayan, kögsin çuyar julum-a-dayan oruju ireged küneldüged tegejü bayin-a. tegeged tere kögsin “ene kübeün-i ende bayilyaju bolqusi. eyigen ene Törü kögsin-ü-dü mangyadur kürgen-e. qonuyuluyad çu kereg ügei. aru-du-aça nekeged irejü mayad ügei. Jalça, Oçir-un Silig qoyar ede öçügedür yabul-a. tere qoyar enegür oruju ireged bayiday yum. önüdür erteken bayin-a. Törü kögsin (qurajan-u qoni qariyulju bayiysan kümün)-ü-dü kürge. Törü kögsin-ü-dü odqular tere qurajan dotur-a orun-a” gebe. 1 bay (ayil) qurajan bolqu uu. aq-a degüü-ber-iyen bayiday. man-u Mongyl çuyar taraju bayiqu-aça bisi. Kitad ulus çini 1 ergigülüm-e bayising çokiçiqaysan aq-a degüü çuyar tegün dotur-a-ban bayiçiyaday yum.

tegeged tere kögsin-ü-dü ireged tere ebül-degen bayiyad ebüljebe. ebüljiged bayiju bayital-a 1 edür kögsin kelen-e: “öçügedür 1 çimegen irebe. çinü eke nayar-a negjü iredeg bolju bayin-a. tan-u abu Mujindai nasu barajai. degüü-ni tere Qami-yin çerig-tü daruy-a yum. tere odçu tende bayiday 10 kedün ayil-i nayar-a negülgejü iredeg bolju bayin-a. odo kübegün, tesçü le ögkü yüm. tung odo samayan edür-tü ene kübegün-i tabtai qaliyaju bayi. Batujab kürüged iregüjei. kübegün-ni iregüjei. ene qurujan uruyü bultayulçiqayad tung kelekü yayum-a bisi” ged tende bi 3 sar-a ebüljebe.

tegeged qabur-tu-ni qoni törüged noyuyan uruyü bayital-a untayad ürügün erte geb genedte Jalça gedeg kübegün ireged namayi untay-a-du-ni bariyad abuba. türügün 2 ireged yabujai. “irege ügei. man-u-du bayiysan ügei” ged gördeged yabuyluçiqajai. tegeged nige tenübe.

Batujab tende-eçe negüged qurajan-du ireged Kitad-un baqan qamuyü-tai qoni abçai. tegege mal eçegsen. noyuy-a uruyü bayiysan. tegeged namayi abçu ireged

odoki (qamuγu-tai qoni)-yi qariγulyaqu ügei üü! odo minu emüsüged yabuju bayısan sayin qubçasu-yi kübegün-degen emüsügedeg tegün-ü emüsügsen maγu qubçasu-yi nada emüsügedeg dakiγad mallayad ekilebe. e çabasu, ene kögsin-i aladay arγ-a bayıday bol. küçükürededeg yüm bol egün-i le alaqu yum ged dotur-a-ban boduyad tegeged yabuyad bayıba.

eyimü dügüreng dügüreng qar-a usun bayin-a. tegün uruγu qonid unayad üküjü odqu ged bayin-a. çinu-a geγü çayaγur şuugiγad bayin-a. Čonji-yin çinu-a geγü bujar-tai yum bolqu ügei üü. tegeged odoki-yi qariγuluyad bayıγad bayıba. baruy 20 siqam qonuy qariγuluyad tere dooyur (qoni-ban) usun-du oruyulçiqayad usu-ban dayayuluyad yabuju bayital-a qaliγun mori-tai emegtei kümün ireged teden-ü (Badujab-un)-du bayuba. yanjuyalay-a-tai. man-u eke irejü bayin-a. oγtu sanayan-du ügei. tegeged sayuju bayin-a. tegeγü bayital-a (tere emegtei) oruyad nige çayi uuyuba uu ügei üü dakiγad mordayad nada uruγu qaliγayad şoyşiyad bayıba. ireküler man-u eke. bi juluyad odoki-yi çini. man-u eke uyılayad aru-du-aça-ni qayikiruyad ner-e-yi-ni keleged dayudayad “abuγi çini” ged tegeged joyşuyaju abuba. tegeged ireged ünüsügede odoki çini mani. eke gedeg yaγum-a la anggi. “oyi ene qoni usun uruγu unayad üküjü odun-a abuγi” ged tegebe. “üküg, çuyar üküg. minu kübegün-i yaγu kijü bayıγaju bayıqu yum? tere Törü-yin-dü bayıju bayıγad yabujai. eke-ben doliγaju qoçuramar. üküg” ged tegeγü bayin-a. tegeged tende bayıγaju abuyad qubçasu qunar-i mini tayılyad qayaba. γotul qubçasu yaγum-a-yi çuy-i-ni beledüged irejü sanji. odo teyimü maγu bayin-a ged amitan keleged bayıjai. tegeged tegün-i-ni sonusuçiqayad bükü qubçasu-yi-ni beledüjü abuyad irejei. Qami-aça nayar-a ayilud-i negülgeçikeged “tanus qonuyad önjiged negüged oruyad iregtün. bi yabuju küü-ben olju abunam. ilegüü maγu bayınam gen-e. Törü gedeg kögsin-eçe dakiγad Batujab abuyad yabuju odçu gen-e” geγü kelededeg yüm bayin-a. tegeged ireged qubçasu-yi mini tayılyad tüngge deger-e çokiγad bayıba. tere kög-tegen usun-du oruyuluyad ukiγayad. eke bey-e-degen tongγuruy-tai irejei. tongγuruy-iyar üsü-i-mini qusuyad tere qubçasu-ban emüsügedeg, odoki tüngge-dü tüyimer öggüged qubçasu-yi tüyimerdeged qayaçiqaba. “oyi abuγi, Kitad basa minu qubçasu-yi tüleksen yüm” gebe. “ügei qarın bi sonusul-a. tegeçikeged Ijin-majın-aça nayar-a yabuba. çayan-a çini 15 ayıl negüged iren-e. odo 5,6 qonuyad negüged oruyad iren-e” gedeg üge bolba. tere kög-tegen (Batujab-un-du) ireged “kübegün-yi mini ilegüü sayın bayıγaju bayısan sanji. arγ-a ügei. Kitad qubçalaysan qubçasu çamça-yi-ni tere kögsin-ü-dü bayıγ-a tayılayulçiqayad anggi qubçasu emüsügedeg bayıγaju bayıγad emüsügedeg yabuγuljai. tere γotul qubçasu-yi kübegün-degen abçu ögbe geγü ene kübegün çuyar kelejü bayin-a” geγü keleged tende qonuyad ürügün-dü-ni “Santai orunam” geγü keleged namayi emün-e-ben sayıyaday geküler “ügei bi emün-e sayuqusi. bi qoyitu bey-e-düni sayuju abuyad yabunam abuγi” ged aru-du-ni sundulaju abuyad tere kög-tegen Santai-du oruba. Santai-yin jegeli-ber oruyad yaγuman tayarabal “ali-yi abun-a-çi?” ged kümün toluγai-tai çülge (mönggü

“či udayan yabuγad bayidaγ. türgen yabudaγ ügei. qayisu-ban baraγsan” ged modubar čokiba. tegeged bi yayakidaγ bolbaču orγuγad medesü ged Uliyasutai uruγu oruγsan.

qoni-ban taγuγad jam-ıyan qaliyaγad, jarim kümün-eče “ene jam qamiγ-a kürdeg jam bui” ged asaγuγad bayiju bayıγad 1 orui orγul-a. bosuγad güyiged bayıl-a, güyiged bayıl-a. ene köl-ün 5 quruγu čaγaraγad köl dayaraju la bayın-a. tere üy-e-dü ilči yeke-tei bayıγsan yum uu? yayakiγad bui? köl köldel ügei yabuju bayıγsan uu? medekü ügei. tegejü bayıtal-a untaju odčai. untaju untaju sereküler ür emün-e-eče mangqayıγad irejü yabun-a. tegekü-degen bosuγad güyideg ügei yüm üü! güyiged bayıl-a. tere Uliyasutai-yin naγadu bey-e-dü nige γang bayidaγ. tere γang-bar oruγad güyiged bayıba. üde-eče qoyir-a edür (3,4čay) bolju bayıqu-du Uliyasutai-yin aru γang-bar oruγad iren-e. oruγad ireküler qar-a julum-a bayın-a. nige öndür qar-a samayan bayıjai. (qar-a samayan) “Mujındai eke-ben doliyamar, eke-yi čini abuγad yabuγad orγuju odčai. yayun-du üyile-tei yüm bü! köl γar-ni, ene yabuju bayıqu bayıdal-yi-ni (üjese). čabasu! qamiγ-a qonuba?” “keger-e qonuba.” “köl čini köldebe üü? ölüsbe üü?” “ölüsbe. köldebe.”

(ene ayıl-ni) küriy-e-yin tariy-a taričiqaysan aγur (quriyaysan tariy-a-yin γarulta) sakiγsan ayıl jig. Γaša gedeg kümün (bol) kübegün-ni (bolday). eke-tei-ben qoyayula bayıγsan sanji. odoki čini qar-a čayi kiged γulir ögbe. “tere Yongγu gedeg ayıl tan-u törül. či tende očiju bayı” gebe. tegeged tere ayıl-du očiju bayıdaγ bolba. yabuγad tegün-dü kürüged irebe. ireküler nige 20 kedütei jalaγu tusači bolju ger-tü-ni jaruγdaju bayıγsan sanji. Qayımaγ gedeg kümün. bay-a jalaγu. tere γaγčayar bayıγsan sanji. “ebül köl γar-ıyan köldegel ügei yayakiju yabuju bayın-a či.” keger-e qonuγad köldejü, baqan qarangγalajai. (tere kümün) baqan γulir ögbe. qar-a čayi uuγuba. “aq-a, tere eyimü eyimü bantaγar yaγu bui” gebe, bi. tere bol odo küriy-e-yin aγurqai sakiju bayıqu yayum-a” geγü kelebe. “qatun odo irekü bolju yabun-a” gebe. “qamiγ-a oduγsan bui?” geγü bi aru-ača-ni suraba. “ürügün-dü küriy-e uruγu yabudaγ. asqan iredeg. orui-du-ni Yongγu iredeg yüm” gebe. tegetel-e Yongγu-yin abayai bajarwani, egem degegür qongqu-tai. dalu-dayan qongqu-tai. ene 2 egem-ıyer-ıyen qoorčay-tai sil-tai tergel-tei. egün-ıyen gürüčikegsen (süyike). tere tung ene (köl-ün šay-a) kürtel-e jalγačiqaysan šar šar gečikegsen (irebe). jaqačın abayai (Yongγu jaqačın keüken abuγsan), Tuja gedeg. (Yongγu-yin abayai) “ene yamar kübegün bayın-a?” gebe. tegeged “sayın bolba. nada bar-a-tai” geγü odoki (Yongγu-yin abayai) tegejü kelebe. tegejü bayıtal-a üde-eče qoyir-a Yongγu güyiged oruγad irebe. “o mani mani. man-u egeči-yin kübegün. ja, odo boljai. či γajar-ıyan oluγad irebe. ende bayılın-a čımayı. tere qubčasu qar-a-yi-ni tayılayad qay-a. ene γotul emüsge. mayıγ sayıγ emüsge. bi odo qajaγu-dayan bayılın-a” ged abayai-ban tegebe. tegeged teden-ü-dü bayıba. (teden-ü-ki) keüked bayıqusi. ürügün-dü bosun-a. sayıqan nara tusuγad dulayaraγad irejü bayıqu-du (Yongγu-yin abayai) küriy-e-dü yabun-a. tegeküler namayı dayayulju abuγad yabun-a. dayayad yabuγad bayıl-a.

çokiyad (yabuğad) küriy-e-dü kürün-e. yabayan yabun-a. tere küriy-e ende-eçe man-u ebüljiy-e kürkü jerge çajar (2km). çool-iyen dayayşan yeke uliyasu uruyşan çajar. tegeged bi tere emegtei-yi dayayad yabul-a. sikir üjüm yayum-a abçu öggüged namayi nige çajar (abaçiyad çı) “egün-dü bayiju bayi” geçikeged küriy-e-dü oruyad ügei bolju odun-a. man-u eji-yi taniday lam-a nar (nada) qoçula öggüged la bayin-a. bi tende sar-a çatulaba. tegeged la bayiyad, Yongyu asağan-du-ni dayayulju abuyad yabun-a. tere dangda nayaduday kümün sanji. şoo nayadun-a. bitegüü 3 tataday şoo-tai. tegeged namayi dayayulju oduyad sikir yayum-a abuyad qormoi-du talbiyad öggüged “tegün-i-ben ideged kehte” gen-e. tegeged bi tegün-i-ben ideged tende kehten-e. tere yeke lam-a nar nayaduyad unan-a. lam-a nar la nayadqu uu! çayan-a yamar kümün nayadqu bui! tegeged lam-a nar nayaduyad bayin-a. bi qaliyayad odoki-ban ideged sayuju bayiyad untaqu uu! untaju untaju ür çayiqu-yin emün-e sereküler Yongyu ireged tatan-a. dayudayad “ja yabuy-a. qariy-a” gen-e. söni-dü Yongyu-yi dayayad oduyad basa sar-a çatulba. (Yongyu-yin-du) 2 sar-a siqaçu bayiba. tegeged namayi qubçasulayad tülege toçusun-du yabuday ügei. usu-çu abuday ügei. tere tusaçi tülege abun-a. qota-yi-ni kin-e. bi qaliyayad sayuju bayiyad nüçügüleged la untaju odun-a.

nige edür ende (egem-ün) sabsaju bayışan qongqu-aça 3 eyimü yayuman unaju odçai. bi aru-du-ni dayayad la yabuğad bayiday. tegün-i-ni yerü qaliyaju mededeg ügei yüm. “tere 3 yayuman qaliyaju yabuşan ügei üü çı? yayu kijü çı minu aru-du yabuju bayışan yum?” geçü keleged toluçai-yi mini çokiyad çoyulaçiqaba. yeke çısun çaruyad bi uyılayad bayiju bayital-a odoki jalayu (sirq-a-yi) arçiyad yayum-a abçiraju boçuba. (Yongyu-yin) abayai 1 çayan yayum-a abçirayad ukiyaçiqayad boçuyad köbüng tüleged talbiyad tegeçü bayital-a (çısu çarqu-ban) joçsuqu uu! ene toluçai luç luç luç ged. “eyimü yayum-a-yi amidu bayılçaqu-bar üküçü daldu oru” ged sayiki abayai (qariyayad) sayuju bayital-a Yongyu kürüged irebe. Yongyu qarayad “ene kübegün-ü üsü yayakiju oduşan büi? toluçai-ni yayakiju oduşan büi?” ged tere tusaçi-aça-ban suraqu uu! tere tusaçi “mayudurlaçaçiqal-a” geçü keledeg yüm boljai. mayudurlal-a gedeg-ni çokil-a gesen üge bolqu uu! “çi ene kübegün-i yayakiyad çokiba? jaqaçin ölüğçin!” geçü keledeg odoki abayai-yi tataju ireged çokiyad yeke keregül bolju odday ügei yüm üü! tere köğ-tegen tegün-i çokiyad egün (boçuyşan sirq-a)-i tayıluayad “ügei ene jada çokiyad qayaçiqajai!” “tere çimkiğür-iyer abuyad çokiçiqayad” ged tere (tusaçi) kübegün keledeg ügei yüm bü. “ene kübegün-u toluçai-yi dakiju boçuju öğ” ged tere tusaçi-du kelebe.

tegeged çokiyuluyad qonuba. odo Yongyu söni dayayuluyad yabuday çu ügei bolba. yayakiju dayayulqu bui. toluçai qabuduyad. tegeged bayiju bayiyad mangyadur-tu önjibe. odoki (Yongyu-yin) abayai yayçayar güyiged yabuba. aru-du-aça-ni jalayu (Yongyu) untaju untaju sereged Yongyu güyiged yabuba. Yongyu “tegün (sirq-a)-yi-ni usu büliyeleçü bayiyad dabusu-tai usu-bar şabsiyad ukiyayad dakiyad nige boçuyad öggüçün” ged nige çayan yangbu abçiraju öğbe. “çim-a-yi mayu ölüğçin-i

bi qariyulsu” ged odoki čini tegebe. tegeged bayiyad 2 qonuba.

nige ürügün tere jaruča jalayu “nayaduki čini čim-a-yi aladay bolju bayin-a. ene abayai čim-a-yi alan-a gen-e. ami-ban abunam. yayakiday-ban öber-iyen mede”. kedü qonuba. toluyai yayiyui bolju odba. “nayaduki čini alan-a. kümün-ü nutuy-ün jaqačın keüken” gebe. “köyi aq-a, bi yayaskiqu bui?” gebe. “o, keüke oryuyad oryuyad jayiluysan ču deger-e” geju kelen-e. tere kög-tegen oryuyad jayilyad odoki (öndür qar-a) samayan-dayan kürkü üü! (jaruča jalayu) nada uyutan-du yulir bantayarlaju ögbe. tegün-i-ben ebürleju abuyad naran oruju bayital-a güyiged jam-dayan oruju abuyad qoyir-a qaliyayad güyiged bayil-a. güyiged bayil-a. güyiged bayiqular “oki ši, baray baray baray” ged 1 kümün terge tayuyad yabuyad bayin-a. odoki-yi noqai kebtei aru-du-ača-ni baradayad yabuyad bayiba. nige yeke bosuray uruğu oruyad odba. qotuyur uruğu oruyad sayi-bar ögede tayuyad yarba. bi tegeged qaliyaju bayital-a 1 qar-a julum-a dotur-a samayan duuyarču bayin-a. “imay-a abuyad irebe”. “kerüked abqu yum. kerüged abqu yum” gen-e. bi ene tal-a-du nige toluyai deger-e joysuju bui. ene ayil-du orun-a. “eji e, ene toluyai deger-e 1 yayuman joysučiqajai. kümün joysuju bayin-a” gen-e. “tere čini yamar kümün bolday yum?” geju bayin-a. tere emegtei “či yamar kümün?” ged odoki čini duuyarba. “bi Noosutai” gebe. “yamar Noosutai bui či? Lamsürüng-ün Noosutai uu či?” ged tegen-e. “e” gebe. “e mani! tenüged güyüju yabuqu uu! ja ja nayar-a yabu” ged tegeged ger-tegen oruyulju irebe. eregtei kübegün sayuju bayin-a. tere (öndür qar-a) samayan bayin-a. Čun-a gedeg kümün Ijin-majin uruğu oruqu geju bayiba. basa la esergü oruyad bolju bayiday uu! tere tusači nige čaray, nige yotul kijü öggügsen. yotul-i-ni abul ügei čaray-i-ni emüsüged yaruyad iregsen, tere emegtei čaray-i tayilyad köl-i mini bariju üjegend “köldejü ügei, köldejü ügei. či qamiy-a qonuba?” “Yongyu-yin qatun čokiyad bi oryuyad öčügedür keger-e qonuba” gebe. (nada) miq-a šölü ögbe. miq-a ideged šölü uuyuyad čaduba. odoki emegtei öyimüsün-dü yayum-a talbyad qadquyad¹¹⁾ čaray (-un qayarqai)-du-ni yayum-a talbiyad üdüged. tegeju bayital-a ger-ün emün-e 1 mori-tai kümün bayuba. abayai ču, eke-ni ču “yamar kümün?” gebe. kübegün-ni irebe. eke-ni “(Noosutai-yi) abuyad yabuju ody-a” geju kelebe. kübegün-ni “abuyad yabuju bolun-a. mangyadur bosuyad čuyar qayin-a! tere yajar-tu kürču bayiday uu? jayur-a yayum-a-bar alayuluyad ügei bolju bayiday uu? ken medekü bui! yayuman dayariyad üküju odqu! üküdeg jam-iyar-iyen biden ene dörbegüle ükü. tende kürüged eke ečiğe qoyar-tai-ni qarγuldun-a. Mojindai-du keley-e. tegeju amidu kürdeg üü üküdeg üü ken medekü bui! qubčasu qunar-i-ni qadquyad jam jiyayad Batujab-yin-ki uruğu yabuγul” gebe. Dosgilčın gedeg 1 kümün bayıysan. Dosgilčın-u samayan-ni man-u eke-yin degüü. teden-ü-ki-yi jiyaju öggüged yabuγul gebe. “namayi abuyad yabuqu-yi la yayakin-a ged boduju bayital-a untaju odba. ürügün bosqular (tede) bayiqusi. tere kög-tegen yarču güyiged nige jam-iyar oruyad güyiküler degedü bey-e-dü-ni Dosgilčın-yin-ki bayin-a. jam jiyalyaju abuyad güyiged bayiba. Yongyu-yin mal qariyulju bayiday 1 ayil-du kürbe.

“yağun üyile-ben ör-e bui. ükül ügei amidu bayijai. Batujab (çimayi) aldaraju odçai gede qayiju bayıysan” ged tegebe. yajar-ıyan olju irejei ged tede küürneldün-e. tegeged tende bayiju bayital-a 3 sar-a-du qoni törübe. qoni-yi-ni törülçegülüged bayiju bayital-a Batujab negüjü bayin-a. (Noosutai-yi) abuyad yabun-a geju gebe. tere tegeküler. tere yeke irge serke çuylayuluğad nada-bar yabağan tayuluğad ügei yüm büi! tegün-i yağçayar qaliyağad tayuğad yabun-a. nada-tai adali çaçayu nige kübegün bayin-a. tere çini deger-e açiyan deger-e sayuçiqağad yabuğad bayin-a. bi yabağan yabuğad bayital-a çaray salağad köl niçügün. çayadu bey-e-du Ojaka, Jalça gedeg 2 jalayu bayin-a. tegeju bayıad bi tülege egürkü üü!

tegeju bayital-a 1 ürügün Batujab “yabuy-a. Qasağ-un sürüg-eçe irge tataju ir-e” gen-e. “köi, irge-dü bi yayakiju küçüküren-e?” gebe. “joysuju bayıqular irge kürüged iredeg yüm. tegeküler buruğu tal-a-yin köl-eçe abuyad uysarayad tataqu-l-a şabdağdaju odday yum” geju odoki çini kelen-e. 4 buğu (degesü) öğbe. bi tere Qasağ-i ayulun-a. Gasiğun usu gedeg-tü yajar-un emün-e tal-a-du yeke qarğan-a bayin-a. bi tegün dotur-a oçiju kebtlen-e. bi tende oçıad kebtged sayuğad bayıad bayıba. köğsin (Batujab) oduğad tere 3 Qasağ-tai qarğulduğad bayital-a qoni imayan şorjiginayad segül-ni yeke 2, 300 irge. tegün-eçe-ni dabirayad bayıyad tatağad öğküler deger-e-ni yarıyad sayuju abuyad emüneki 2 köl-i-ni boğuju abuyad dakiğad deger-e-ni yarçu sayuju abuyad 2 degesü-ber-ıyen dumda-ni ingkige 4 köl-i-ni boğuju abuyad deger-e-ni sayuğad bayıba. bosuğad qaliyaqular 1 Qasağ minu degedü bey-e-ber yarçu bayin-a. tegeküler “ireged qoni-ban abqular abuy” geju boduju bayin-a. tegeküler tere qoni-ban usulağad yatulağad yabuju odba. (Batujab) 2 irge bariju ir-e gesen. odo nige-yi yayakiju tatay-a ged joriğ ese kürbe. tegeged bayiju bayiju bayital-a irebe. (Batujab) “1 irge barıba. ögede ügei. boğuğad abçu çıdadağ ügei” geju bayin-a.

tende 1 qarğan-a ködülüged bayin-a. “tende bağ-a qarğan-a ködülüged bayin-a. ta qaliy-a. tere bayığ-a öndür qarğan-a ködelju bayin-a” gebe. (Batujab) güyiged la yabuğad odba. bi tegün (qoni)-i bariğad sayuju bayin-a. türügün 1 Qasağ qoni tayuğad ireğsen. tende 1 qoni qarğan-a-du oriyaldıyad çoçuraçiqağai. ö! çayan irge. tegün-i köğsin (Batujab) kerçiged “yabuy-a, kübegün” gebe. dayağad yabuğad bayıba. köğsin qaradağad ükükü geju bayıqu uu. minu bariju ireğsen irege-yi alaba. adağ-ni nada 1 biçiğan ögekü öğküler yayakin-a. man-u endeki sig güjege julyalaju bayıysan bisi. sayuju bayıqular nige biçiğan şölü öggün-e. gedesün ölüstüged. tegeged tere orui deger-e yarqular Çonji-yin tüngege üjegden-e. kö, yajar-un tay. tegeged la tülege egürçü yabun-a.

tegeged 1 edür (Batujab) tülege egürüged qurdun ireğsen ügei ged namayi çokıyad mayığ-ıyar-ıyan (2 yar-i) aru-du boğuğad abçu oduğad term-e-eçe ölgıçikebe. biçiğan ger-tei yüm bile. tegeju bayital-a eke-ni “yayakiju bayıqu yum?” gekül-e, “örüg çini üge sonusqu-ban oruğad gedelçeged bayıday bolba. surıaju ese abqular bolusi ügei bolju bayin-a, egün-i” gebe. “köke ölüğçin, çi yayakiğad egün-i ereğüdejü bayin-a? çim-a-du yayu kibe?” ged türei-eçe-ben kituğ-a yarıaju abçu

oduyad boyučiqaysan degesü-yi-ni kerčiged salaγayad namayi talbičiqaba. “dakiju či egün-dü γar kürügsen bayi. bi čim-a-yi alan-a. köke ölügčün” gebe. o, tere kümün yeke бүдүгүн bey-e-tei. Batuočir gedeg. tegeged bayiγad tere edür tere (Batuočir) tende (Batujab-yin-du)-ban bayiba. (Batujab-un) eke-ni tariy-a qayuraba. tegeged tülege egürüdeg boluyad yabuba. tegetel-e samayan γarču ireged 1 eyimü (nidury-a-yin) jerge-tei tariy-a minu ebür-tü kijü ögbe. tere kög-tegen tülege-ben tegüged ende tende yabuyad la. tegetel-e tende 1 бүдүгүн toorai qobqai moqur bayidaγ sanji. ende tende tülegen-ü qoγ qayayad elesün γajar-tu mör γarču oddaγ. oruyad sayučiqalar üjgedkü ügei kōndei. egün-i üjejü abuyad dakiγad yabuy-a. egün-i 1 egürüged kürgečikey-e ged boduyad dakiγad tere (modun qubqai) dotur-a oruyad sayuju abuba. tegeged bayiγad bayil-a. bayiγad bayil-a. šulum güyiged ügei bolju odba geldeged qayiγad unaba. bi tende-ben sayuyad bayiba. sayuyad bayiba. “ene qoyir-a mör γarču ügei. gederge Bayitaγ uruγu güyiged yabuju odba. odo tegün-i činu-a iden-e. qayiran kübegün. či ene γaγča čačayu kübegün-ben bodudaγ ügei yaγakiγsan sanji bui? Batujab” gen-e. bi bosudaγ arγ-a ügei. taγ sayuyad bayiγsan. bey-e činüged. toluyai eyimü dalda (modun kōndei-yin öndür-ni mangnai-eče degegür γarun-a) oruju oduγsan bayin-a. tere kögsin (Batujab-un)-ü kübegün qariju bayin-a. yangju-ni. “ter šulum güyiged ügei bolju oduγsan” gebe. “yaγakiba?” “urjidur ečiγe čini čokičiqaba” gel-e. “yaγu kiju čokiju bui?” geküler “üge ese sonusqular čokičiqal-a. gedeljeged bayin-a” gen-e. odo yaγakin-a ged 2 mori-tai kümün šoysiγad qayikiruyad yabuyad “yaγuman ügei” ged qariju odba. bi sayuyad bayiba. yaγuman medegdegüsi. bi öndeiged la bayiju bayin-a uu yaγakin-a uu ged saran-du yaγuman qaliyayad bayiba. tegetel-e yaγuman ügei. qamiγ-a yabuγsan-i medekü ügei. qarangyui söni qamiγ-a qayiqu? ged küüneldeged bayičayan-a. tegel-e taγ čig boluyad untayad odba.

tegeged le bi modun muqur-eče γaruyad elesün-iyer γaruyad čayan tünge-ber γaruyad tal-a dumda-ni kürčü yabutal-a nige buq-a tayarlduba. tere qar-a buq-a-yin usun-eče uuγuyad yabuyad ögede qaliyaγd güyiged bayil-a. güyijü bayital-a 1 noqai qučayad bayin-a. yeke olan noqai. ene olan noqai namayi bariju iden-e üü ged ayuyad. nige qurjan bayin-a. qurjan-u kerem-iyer-ni üjeküler nige ebesün obuqai bayin-a. tere kög-tegen kerem-iyer dabayad oruju ireged ebesün oboqai dotur-a oruba. bögse-ber-ni oruyad nige tal-a-ača-ni ügtegeged tegün-iyen aman uruγu tülkiged bayiju nam aγujim bolju, tegeged mön untačiqaγai. kedüi udaγan untaysan-i ču medkü ügei. tere söni-ben untaysan boljai. seriged qaliyaqular ür mangqairaju yabun-a. γaruyad emür-e-ber yabuju bayital-a odoki qar-a buq-a-yin usu-tai qarγulduba. buq-a-yin usun-ača 2 aman uuγučiqaγad güyiged bayil-a. tere qar-a modu qaliyayad güyiged bayil-a. yabuyad bayil-a. üde-yin düng-dü tamir tasuragd, tende 1, 2 бүдүгүн qarγan-a bayijai. tegün-ü onggi-du untačiqaγai. seriged buq-a-ača niγur γar-iyen ukiyačiqaγad usun-ača uuγuyad tariyan-ača-ban idečikeyed yabuju bayital-a bazarwani. Santai Jimseger-yin dumda yabudaγ morin tergen jam-du oruju

abuɣad qaliyaqular odoki (Çonji) baqan oyiratuju bayin-a. güyiged yabuju bayital-a jam deger-e yeke ačiy-a baɣulɣačiqaysan. güyiged oruɣad iretel-e qongqu-tai 3 noqai kürüged irel-e. Kitad barkiralduju bayin-a. nige noqai minu ene qančuı deger-e-eče tatayad, nige-ni qormui deger-e tatayad, nige-ni ene (jegün suɣu) deger-e-eče tatayad bayiba. nige Kitad qurdulayad ireju yabun-a. tegetel-e 3 noqai talbiyad teigen (teisi) dabkiba. 3 noqai-ban qariyayad čilayubar dabirayad čoyilduɣad kögeged kürču irebe. basa 2 kümün kürču irebe. bi uyilyayad bayiba. “a ya ya” ged odoki čini. nige-ni minu nilbusu arčiyad, nige-ni minu ende tende-eče tataju üjegend-le “yaɣum-a ügei” geju bayin-a. (noqai qajaysan-ni) miqan-du kürču üge. tegeged namayi kötülju abuɣad oruba. čaray-tai imayan arasun ilegen šalbur-tai. tomu köke mayiqan bayijai. qaljan teyimü 1 kümün daruɣ-a-ni kebtei. tere mayiqan dotur-a bayiba. olan mayiqan-ača yaɣumas-ud ireged 7, 8 kümün bolju odba. odoki čini a ya ya geldüged bayin-a. tere daruɣ-a nige-düni nige yaɣum-a keleged ɣaryayad yabuɣad bayin-a. tegeju bayital-a “köyi” ged nada 1 balɣu sikir-tei usu ögbe. čayi. 1 eyimü (qayas erekei quruɣu) jerge-tei boobu ögbe. tegečikeged (namayi) kötülüged ɣajay-a ɣaryayad qubčasuyi tayiluyad, nel bögesün. toluyai-yin üsün bajarwani. sabung talbiyad ukiyayad odoki čini. 1 Kitad güyiged irebe. toluyai-yin üsü qusuday qabtayai kituy-a abčirayad üsü-yi mini qusuba. quyursun bögesün geju nam dalai. dakiyad usun-du toluyai bey-e-yi ukiyayad. 1 jalayü güyiged oruba. kiling mayiy 2 abuɣad irebe. nige-ni oriyalta abuɣad ireged köl-i oriyayad, 1 šaqai (arjayar šaqai) abču ireged, nige-ni mayiy abuɣad irebe. nige-ni küürteg abčiraju ögbe. minu qubčasuyi bögemnegülüged talbičiqayasan bayin-a. minu üsün mösün-i deger-e-ni qayayad bayin-a. ɣal öggüged tülečikebe.

odo tegeged bögesün-eče salju amarayad tende-ben untaju odčai. bürüi bolqu-du temegen irejei. ür čayital-a temege manaday 2 kümün bayin-a. inggen temeged-yi abču ireged ačiyanača uyayad, tegeju qonuday yum sanji. bičiqan šay-a (čayi kideg saba)-iyar 1 qar-a čayi 1 eyimü boobu ögbe. “a qa” gelded šuugilduɣad la, noqai dobtuluɣad yabuba. tegeküler “ju a, mung ɣu a” ged ayil bayin-a geju bayin-a. ene ayil-bar oruɣad yajakiday yum ged bodun-a. baɣ-a keüken jalayü nige qotan yaɣum-a “da wa zi”, “da wa zi” ged bayin-a. “da wa zi” gedeg-ni “Mongɣul” gesen üge. qurjan-u ayil “a ya ya” ged le tegeju bayin-a. 1 emegtei ireged “a ya” ged toluyai segsürebe. 1 qoni qariyuluysan Kitad yabuju bayiba. 1 Kitad jalayü (namayi) “ju a, da wa zi” ged dayayuluɣad yabuday yum. namayi dayayuluysan jalayü tere jalayü-yin qajayü odba. yeke baɣ-a modun emün-e 2 jalayü jolɣuba. “na ge da zi, ju wa” geju bayin-a. “da zi” geju bayiqu yum. “Mongɣul” geju bayiqu siɣ. kele medeju bayiqusi. tegeged bi güyiged tere 2 jalayü-yin qoyitu tal-a oduɣad joysuba. noqai-ača ayučiqaysan.

modu tasiyad (tüsiged) udayan joysuju bayital-a, nige kümün ɣaruɣad irebe. “abu e, ene aru-du nige yaɣum-a egürügsen kümün joysuju bayin-a” gebe. “yamar yaɣum-a bolday bui?” gen-e. “medekü ügei” gebe. “ügei, yabuɣad qaryulduɣad ire-e.

yayakiyad joysuyad bayiday bol? mani” gebe. odoki emegtei güyiged ayaşin-a. qola-ača taničiqajai. namayi. “o, Noosutai mön bu či” ged tegebe. “mön” gebe. “e mani mani, nayar-a yabu” ged odoki čini. “ene sikir bobu yaγu bui?” “(Kitad nayimaičin-u) maiqan ögbe. ene qubçasu qunar. bögesün-eče salba. minu tere qubçasun-i 2 Kitad ireged tümerdüged qayačiqaba” gebe. “ja, ene ebül tesüged ab. tesüged abqular čayan-a čini eji čini irejü mayad ügei” gejei. “odo bolba uu?” “bolun-a” gel-e. “odo qurjan-u qoni qariγulju bayıγsan Törü kögsin-ü-dü kürgen-e. ende bayılγaqlar Jalča, Očir (Batuočir)-un kübegün qoyar ireged abuyad yabuju odun-a. abču oduγd Törü-yin-dü ebüljegülün-e. qajayudayan bayily-a geju kelen-e. tere eke-ni 6 sar-a-du irekü bolbače, 5 sar-a-yin ekin-ber irekü bolbače. (Ijin-majin) tere bayıγsan γajar-ača-ni nayar-a Qami-du bayıγsa tusalayči nayar-a kedün nutuy negülgedeg sanji” gen-e.

Törü kögsin mori unučiqaγsan qoni qariγuluγsan kürüged irebe. nayaduki čini tataju ünüsüged “man-u abu Jalča, Maliyar kögsin iregsen ču ögküsi. čokiju qayan-a. 5 sar-a-yin eki-ber üü 6 sar-a-yin eki-ber irekü büi. (Noosutai-yin) eke-yin degüü-ni čerig-yin daruy-a. nige door-a oruyad očiγsan 15 ayil bayiday. nayar-a negülgekü ged bayiju bayin-a. ene ebül čimayi ebüljegülün-e.” tung qudduy-ača usu abčiraju öggüged la. 4 sar-a-du tere γajar qoni törügüldeg. (bi) qoni qariγuluγad, qoni-yi-ni törülčegülüged. Batujab kögsin irebe. odoki čini dabiraju dabiraju talbičiqajai. ükügsen bolul ügei. yaγu kiju amidu bayiday yum. eke-ni iredeg yüm gel-e čim-a-yi tusiyačiqasu” ged dayirayad čokiqu-du kürbe. abayai-ni qoriγad bayijai.

tegeju bayital-a Jalča gedeg kübegün-ni (namayi) örlüge untaju bayiqu-du ireged abčiqaday ügei yüm bü! “abču oduγad qajayudayan bayılγan-a” ged. nayar-a-ban negüged namayi abču oduγad Kitad-un qamuγu-tai qoni qariγulγaju bayiqu uu! tegeged ireged qamuγu-tai qoni-yi qariγuluγad yabuyad qamu-yi-ni ukiyayad čeberleged le ködege yabuju bayital-a 1 noγuyan debel-tei emegtei qaliγun mori-tai ireged (Batujab-yin-du) oruyad 1 ayay-a čayi uγuba uu ügei üü γarču ireged qaliyayad šoγşiyad kürüged irebe. tere kög-tegen bi juluyad aru-ača mini uyilayad qayikiruyad güyiged bayiju güyičejü abuba. (bi) bögesün-dü bariydaju oduγsan bayıγsan. qubçasu γos (γotul) yaγum-a-yi tayiluyad bögereg uruyu čokiyad, tung qubçasu kiged abuyad γanjuyalayad irejei. tegün-i-ben emüsügedeg tongγuray-iyar üsü-yi qusuba. namayi emün-e-ben dügürčü abuyad yabun-a gebe. ügei, bi aru-du-ni unun-a ged aru-du-ni unuyad yabuba. tegekü-dü bi 11-tei bolju oduγsan čay. “kübegün-i mini arγ-a ügei sayin bayılγaju bayiday sanji. tere kögsin-ü-dü bayiju bayiyad qubçasu-tai yabuγulba gebe. bögesün quγursun qoyar-tayan bariydaju odčai. emüsčü bayıγsan qubçasu-yi-ni Jay-a-du ögčikebe geju ene kübegün kelen-e” ged baqan dabiraba. tere kög-tegen namayi abuyad tere ayil-ača jayılaysan.

DM300153 aq-a gerlegsen

Möngkebayatur: (tan-u eke) tan-i ireged tosču abuba siu! tegün-eče qoyir-a Kitad-tu

oçiju 2,3jil amiduraba uu?

Noosutai: bida uu?

Möngkebayatur: e (teyimü)?

Noosutai: yaɣu keleju bayin-a! 10 kedün jil 20 jil amiduraju bayiɣu siu.

Möngkebayatur: tere qoyurundu tariy-a tariju yaɣu kijü amiduraju bayiɣsan bolqu?

Noosutai: ügei, Kitad-tu jaruydaju bayil-a.

Möngkebayatur: ken gedeg Kitad-tu jaruydaju bayil-a?

Noosutai: Taqai gedeg čantuu¹²-du 3 jil jaruydaju bayiba. dakiyad aq-a Kitad-tu čangüŋ¹³-dū oruyad bi qoni-yi-ni qariɣuluyad tegeged 5 jil bolba. 5 jil bolqu-du tere kölüsün-ü mönggü abuyad bayiɣu uu. aq-a-yin kölüsün-ü mönggü, minu kölüsün-ü mönggü abuyad man-u eke Čonji uruyu oçiju seb abčiraba.

(eke) Batujiryal kögsin-tei qaryalduyad “jayay-a-tai irügel-tei genem. odo küüben gerlegülju abun-a. odo ingkiged bayiɣad bayiɣu yum bisi. gerlegülju abuyad amidural qaliy-a” gebe. tegeged Kitad-ača mönggü-ben abuyad Čonji uruyu yabuba. man-u sayuju bayiɣsan ɣajar Santai gedeg ɣajar. man eke Čonji oruyad seb abču ireged, 1 longqu ariki abuyad tere Kitad (-un ger) deger-e ačiy-san kürčü irebe. tegekü-dü seb ögdeg yum bolqu uu! 4 eji abu küüneldüju ögčü abču bayiɣsan yum.

eyiged ger-tegen ireju qonuba. “Bimba ireltei bile” geju man-u eji kelen-e. “Bimba gedeg-ni yamar yaɣum-a bui?” geküler “Bimba ged manus-un törül bayiday yum. tere kürüged irekü gesen yüm” gen-e. tegeged bayiju bayital-a qaltar mori-tai Bimba irebe. (Bimba) “Bergen kürüged irebe tu!” (eke) “kürüged irebe”. “odo yayakin-a” geküler “bi tere tariy-a tariyad bayiday ken...tegün-ü eke ečige-dü julum-a-yin uni qariyača-tai yaɣu-tai-yi-ni kijü ögdeg bolba. ger-ün julum-a belen bolba” gedeg boluyad bida oruju ireged küüneldüged sayuba. tegekü-dü man-u-du 1 tölüge 2 qoni bayiɣsan. 3 imayan isige-tei. (isige-ni) bür sidüleng. “julum-a esgideg isegei ügei yayakin-a?” geju bi suraba. “o isegei belen kičikel-e bi. kübegün mini. Taqai čantuu abayai 2 isegei öggül-e. Qasmi-yin abayai 1 isegei öggül-e. tere isegei-yi bi odo odču abun-a. tere isegei-dü jobaqu yaɣum-a ügei. 3 isegei julum-a ese bolqu uu” ged tegeju bayin-a. “o. bolul ügei yayakiday yum.” “deger-e-ni basa 1 isegei ger-tü quriyalayatai bayin-a” gedeg üge bolba.

tegeged qonuju abuyad ürügün-düni “tölüge-ben ala” gebe. tegeged man-u aq-a asqan-du-ni ireged tölüge alaju ögbe. alayad čegeji bögse kiged. “bitegei ebde. bütün-iyer-ni abuyad yabun-a” ged ürügün-düni yabuyad Kitad-tu oruba. tere Kitad-un ner-e martaydaju odčai. tegeged man-u eke “kübegün-tegen seb öggün-e. ayil-du oduday bolju bayinam. odo unuday morin ügei” geküler “qayi, bi morin öggün-e. kübegün-ben ger kijü abun-a geju yeke sayiqan bayin-a.” tere yeke bayarlaju bayin-a. “kübegün čini (ajil dayustal-a) sar-a 20 qonuy bayin-a. (tere dügürküler čaling) öggün-e. 12 qonuy ebedüged kebtgsen. tere 12 qonuy-i oruyulul ügei öggün-e. bay-a kübegün čini qoni qariɣuluy-san qonuy güičeju odba. kübegün-iyen abuyad tegeged yabu. kejiy-e yabun-a?” “odo yabun-a. ürügün-degen oçiju seb

öggün-e. ende-eče isegei yaγum-a čuylayulju iren-e” gebe. ürügün-degen 1 čayan mori ögbe. čayan jisü-tei yaγum-a ögčü bayin-a siu. tegeged ürügün-degen Bimba qoyaγula eljigen-degen baqan seb-un yaγum-a-ban ačiyad 1 čoqur abdar-a, Qasaγ-un 1 čoqur abdar-a bayiday ese biliü! abčiraysan.

tere 2 yabuγad 1 qonuba. 2 qonuba. o seb-iyen öggüčikeged sayiqan bolba. kögsin julum-a kiged talbičiqaysan. Qumbujab ged 1 öndür qar-a kögsin bayıysan. tegeged kiged talbičiqajai. belen bolba. ajli ilegüü türgen bütüjü yabun-a. qar-a eljige-ben unuγad tere 2 ayil-iyer oruγad (mori abuysan Kitad ayil bolun seb talbiysan ayil), ger-iyen qaγačiqayad. 1 julum-a-tai bile. julum-a-ban qaγačiqayad.

man-u eke eljigen-degen yeke yaγum-a ačiju abuysan iren-e. kübegün-degen debisčü öggü ged sirdeg ögbe. 4 isegei ögbe. e čalda. olan jil jaruydger-iyéal-a. ary-a ügei la qaliyadaγ jig mani. ög ög ged jalayu ču abayai ču čuγar “öggün-e. čim-a-du öggün-e. kübegün-iyen gerlegüljü ab” ged ögbe. “ger-ün modun bayin-a uu” gejü suraba. “bayin-a bayin-a. julum-a-yin modun bayin-a” gebe. “yabuqu deger-e-ben eljige-ben unuγad yabu. bi čar ačiju öggüy-e” ged ačiju ögbe. (ger-tü) ireküler aru-du-ača-ni Qasaγ ireged čar abuγad yabuba. tegeged tende-ben bayiju bayıγad Kitad morin terge ögbe.

DM300154 qurim kigsen

Mönkebayatur: Batujirγal gedeg ayil-un emün-e ireged bayuγad qurim-iyen yaγakiju kibe üü?

Noosutai: qurim-iyen 3 edür kigsen. 3 imaγ-a, 2 qoni, 1 čayi, 1 dalingbuu, eke-yin čayan üsü ged 1 dalingbuu. ingkiged 8 yaγum-a ögčü yabuju qurim kigsen. tegeged kedün mal alayad bayital-a γurbaqan imayan üledebe. beyes-iyen (öber) 2-i alaba. 10 kedün yaγum-a alayad bayital-a daγusqu bolqu uu! tere ayil-ača qoni imaγ-a 5 abuba. ögdeg yüm jig. 9 gesen-eče 1 čayi 1 dalingbuu-ni nige nige mal bolday yum jig. čayan-a 1, 2 yaγum-a öggüged 9 yaγum-a güyičegeged yisün mal ögbe ged küüneldüged irebe. Bimba kögsin oruγad “či yamar bayan ayil-du ögčü bayıqu bisi. yamar yeke yaγum-a abday bui” gebe. tegeged segül-dü-ni Quγu abayai-tai-ban 7, 8 mal öggüged tegeged qurim-iyen kibe. tende (Batujirγal-un-du) 20 qonuγ bayil-a. tegečikeged qurim-iyen kijü abuγad yabuba. “ene Sečenqoo-du Yang JingJing gedeg 1 bayan Kitad bayıday yum gen-e. mal qariγulday kümün qayıju bayin-a” gejü 1 Kitad kelebe. “ene Sečenqoo uruγu od. Sečenqoo bayan. tere kümün bayan. yeke mal-tai. tere Qaruujai gedeg γajar-tu 1 kögsin qoni-yi-ni qariγulju bayin-a. 1 jalayu üker qariγulju bayin-a” gejü keledeg ügei yüm bü. tegeküler man-u eke eljige-ben unuju abuγad yabuγad ögdeg ügei yüm bü. yabuγad tegün-dü kürüged qonuγad qaryalduγad “minu 1 kübegün gerlel-e. basa 1 kübegün bayin-a. bi kübegün-tei-ben qoni, minu beri kübegün 2 üker aduγu-yi čini qariγulun-a” gebe. “o tegebel tege” ged sar-a sar-a töčinen kölsün öggün-e gebe.

tegeged tere kögsin (Batujirγal) yaγakıday yum bolbau ged ger-tü iredeg ügei

yüm bü! tegetel-e 5 mori oruyulçıqaysan morin terge-tei, eljige-ben qayaçıqaysan irebe (eke). siyud negüjü yabuday nam. keüken kürgen-iyen ese yabuylulular ger-iyen abuyad namayi abuyad odday bolju bayiqu yum. tegün-dü oçıyad amidural aryaçaqayu-aça bisi. 3 imay-a-bar amiduraqu bisi. yağçaqan eljige-ben alaju idekü yüm bisi.

terge ireded joysuba. asqan-du-ni man-u eke (Baturjiyal kögsin-tei) oduyad qaryalduba. tere kögsin “o bi keüken-iyen yabuylulqusi. ene ebül ebüljegülünem” gebe. “tan-u keüken-dü bi 3 imay-a qayaçıqayad yabunam. çayan-a nada ögdeg yayuman ügei. ene sir-a kübegün-tei-ben oçiju mal-i-ni qariyulun-a. bi qoni-yi-ni qariyulunam. šir-a kübegün aduyü üker qoyar-i-ni çidayad bayin-a. söni-dü-ni dasçıqaday aduyun jig” gebe. Bandai-yin eke “köyi, abu ta yağun çig ügei yayum-a keledeg büyi. ta alaju ide ged üker bariyad ögçü çidasi ügei. ide ged nige šuudai yulir talbiyad ögçü çidasi ügei jig. arai gejü gedesü-ben tejigejü bayin-a. tere qoyusun kümün yabuyad Kitad-tu jaruyda. gedesün-degen elbeg qota olju iden-e, amijirlay-a-ban degegsigülün-e gedeg jöb bayiqu ügei üü” gebe. tegekü-dü Bandai yarçıqaysan bayiysan çay. kübegün-ni “o, ögçü yabuylul”. samayan-ni “ög, ög. yabuylul yabuylul” gebe. “ta 3 mede. minu medel-eçe önggerejü odl-a” ged. eyigen-e. kümün-ü terge toytağayad bayiqu yum bisi. tergen-dü-ni 3 imay-a-ban talbiyad 2 julum-a-ban talbiyad kebtged le. yeke jayi-tai tergen bolqu uu. 5 mori oruçiqaysan. mori gejü sayıqan tarıun morin. emün-e-ni 4, yool-du-ni 1, 5 oruçiqaysan yabuday. yabuyad orui kürbe. yadar daman (yeke egüde)-tai. dotur-a daman-tai. tere kög-tegen yadar daman-ban tayıluğad oruyulba. nige abayai ökin 2, 1 eregtei keüked-tei. terge dayaba. odokis ger-iyen açıyad imay-a-ban açıyad yabuyad öggünem. aru-aça-ni bi eljige-ben unuju abuyad odun-a. tere eljige jarim yajar çokiyad šogsıyad yabunam.

DM300155(1) eke çinu-a-du bariydaqu siqaysan

Noosutai: Kitad (ayıl)-dayan ireded qoni-yi-ni abuyad man-u eke qoyayula qariyulday. edür-tü qariyuluğad söni-dü qasiçıqaday (qasiyalçıqaday). olan bayising bayiysan ügei. julum-a bariyuluysan ügei. 1 kögerükün bayising bayiysan. qanju-tai. tegün-dü man-u eke qoyayula sayuba. 2 julum-a-yi tasırlayad bariyad aq-a sayuğad üker-i-ni qariyulba. üker çu qasin-a. qoni çu qasin-a. aduyü çu qasin-a. ürügün-dü aduyü üker 2-i erte yaryan-a (belçigen-e).

Seçen: qasiy-a yamar yağum-a-bar barin-a?

Noosutai: qasiy-a gejü tay toopi-bar bariçıqaysan (kerem). qoni bolbal oruyulçıqayad dotur-a tal-a-aça-ni (tebkileçiken-e). tegün (qasiyan-u) dotur-a tal-a-du-ni man-u eke qoyayula qonuday bayising bayin-a. ja tegeged tere qoni-ban qariyuluğad tere ebül-degen ebüljibe.

Seçen: kölüsü kedüi jerge ögçü bayiba?

Noosutai: kölüsü bür qangyaltai. tergen deger-e 1 sar-a-yin kölüsü ged yulir talbiyad çayan-a basa olan yağum-a öggüdeg.

Sečen: mönggü kedüi ögčü bayiba?

Noosutai: yeke ögčü bayiᠰan bolulgüi. bi arban kedütei keüked medeküsi. qoni (qariyuluyad) aldan-a gejü bayiᠰusi.

Sečen: (qoni) qariyulqu-dayan yabaᠶan yabun-a uu? mori unun-a uu?

Noosutai: yabaᠶan yabul ügei. yamar morin unuday yum bui! qajayu-du-ni basa nige Kitad bayin-a. tegün-dü jakiyad erte ᠶarᠶayulju bayi ged.

Sečen: Kitad-tai ᠶayakiju kele-ben oyilayalčaday bui?

Noosutai: man-u eke baqan Kitad kele-tei. (nige edür eke) “či asqan-dayan qoni-ban qariyuluyad aq-a-yin-dayan oruyad qoᠶula ide. tegeged ᠶurbayula-ban bayiju bayi. bi tende 1 ayil-du oduyad čiqula gerek bayin-a. kürüged irenem” gejü keleged eljige-ben onuyad ᠶarba. yabuᠶad 2 qonuᠶad 3 daki edür deger-e irebe. ja tegegsen čini qoᠶula kičikegsen. qoᠶula idejü bayiᠶad man-u eke uyilaba. “ügei, ᠶayakiba?” “söni činu-a ideged qayačiq-a bayijai. ene 3 kübegün jayay-a-tai sanjai. namayi čokiyad irejü yabutal-a Santai-yin qoyitu bey-e-dü tere ayil-ača ᠶaruyad orui bolju oduyad söni yabuju bayital-a geb genedken eljige baqan qurdulan-a. ingkiskeged qaliyaqular ene tal-a-du 1 činu-a ene tal-a-du 1 činu-a oručiqajai. tegeged čüyideng-ben qusuᠶad qayayad bayiᠰular nige bičiqan qoladaba. tegeküler dakiᠶad alčiyur-iyen asayad (sabayad yabuju) bayiju Santai-bar oruyad irebe. 2 tal-a-ača ireged noolduju odqu kebtei. Santai-yin qoyitu bey-e deger-eb (činu-a-ača) saljai. tegeged boyda lam-a-dayan jalbirayad uyilayad uyilayad egün-i 1 tuqatai jayilayulju qayirala ged jalbirayad jalbiragad yabuᠶad bayiba. egün-eče qoyir-a söni tegegejü yabuday yum bisi. tegün-eče bisi bi söni yabuqu ügei, edür yabuqul-a čiu-a namayi bariday yum uu!” gebe.

DM300155(2) Kitad-tu nayimai kigsen

tegeged qoni qariyuluyad ebüljebe. ebül-dü-ni qoni qariyuluyad ebüljibe. 3 sara-du-ni terge abčirayad Sečenqoo gedeg ᠶajar-tu negülgebe. tere Kitad-un qoni-yi 6 jil qariyulba. qoni qariyuluyad bayital-a 1 aduyun bayiᠰan-u dotur-a 1 sayiqan er-e unay-a qamuraju odčai gesen üge bolba. tere Kitad aduyun-ban üječikeged “egün-i alaju ügei ki. alayad bulaju qayaytun” gejei. qamu bisi. anggida ᠶayuman sanji. man-u eke tere uy-tu irejü amiduraysan ᠶajar-un-iyen 1 mededeg bayising bayin-a. degereki-ni ügei, dooraki-ni nam. tegeküler “bi tegün-i alaqusi. tende (tere bayising-du) egün-i asaranam” gebe. man-u eke alayuluᠶsan ügei. tegeküler aduyun-du bitegei oruyul. ᠶayakiju asaraday yum tanus mal kijü ab” gebe. tere kög-tegen qamuᠶu-tai day-a-yi tere ebül tejigeᠶad ebüljibe. qabur-tu-ni noosu-ni julᠶ-a tusayad unayad edegebe. tere qamu bisi. yamar ebedčün tusuᠶsan-yi medekü ügei. tere morin bayiju 5 nasu-tai mori bolba. ayil-yin üriy-e dön-e oruday jil Bimba kögsin irejü bögesüg-i-ni abuba. Bimba gedeg kümün ᠶayčayar tende Mödei gedeg kümün-ü qoni qariyulday bayiᠰan. minu üker 10 kedü, qoni 20 kedü. 10 ᠶarui imay-a-tai. unuday 1 mori-tai bolba. basa 1 gegüü-tei. tegeged köl gisigiged (körüngge-tei bolju) irejü yabun-a. 2 čar-tai. doᠶulang qar-a üker Kitad öggügsen. tere doᠶulang qar-a üker 2

er-e tuyul yaruyısan. 1-ni dönen çar bolba. 1-ni yunan çar bolba. ingkiged dakiju mal-tai boluyad, dakiyad tere yeke noosun-aça-ban qualdıyad 3 Kitad abçirayad isegei kilgeged 4 term-e-tei ger kijü abuba.

tegeged biçiqan köl gisgeged irejü bayıyad tere Yang Jingjing 1 üde-dü irebe. çayı uuyuyad sayuju bayıyad “köyi Nim-a (Noosutai-yin aq-a) odo nayimai ki. çen-eçe çen yaruday. pün-eçe pün yaruday. ene bayıysan mal, 2 çar-iyen qualdıyad tere mori-ban qualdıyad, ene yağça üker-iyen abday kümün bayibal mönggü bolıyayad ab. tegeged yabuju nayimai ki. kümün-dü jaruydayad kümün ögede yarday ügei. minu mal bay-a ügei qariyulju bayıqu siu. yayakiqub bi qoni-ban abuyad anggi kümün-dü öggüy-e. tegeged degüü çini ene üker aduyı 2-i qariyulday. degüü çini sayın. sergüleng kübegün tere” gebe. kedü qonuju bayıyad nige kümün irejü qoni-yi-ni abuba. qoni-yi-ni ögçikebe. aduyı üker 2 qoçuraba. tere qurjan-du aduyı 2-i çuyıayuluyad 300 siqayı aduyı 300 siqayı üker 3 sar-a qariyulun-a. tere tariyan quriyayad dayustal-a.

tegeged man-u aq-a “bi yabuyad nayimai kiged irey-e. ögede tariy-a qaduday çantuu nar irejei. 1 çantuu tere keger mori abunam ged bayin-a.” o büdügün sayıqan urtu bey-e-tei ulayan keger mori. tegekül-e ögküsi. bergen çu, man-u eke çu. “yağça morin tegeged yabuju bayıyad üküjü odday. daray-a-ni ireküler yayı çu ügei şongbuidun-a.” “ügei, tegeged nige köl gisgijü abuy-a. tanus geju yayun-du tegeju qayira-tai yum bu. ügei bi nige nayimai kiged irenem” geju keleged odoki çini yabuju odba. “qamiy-a yabunam çi?” “ene Foku-bar odnam. Foku-yin bayan qurjan deger-e kesünem.” “tegeju yabuyad toluyai-ban öggüsai çi! medebeü!” gebe.

“yabunam” ged aq-a tere kög-tegen yabuba. odoki çantuu-du oduyad keger mori-ban qualdıçıqaba. yeke ün-e-ber ögçei. dakiyad 2 çar-ıyan kögegeju abuyad yabuyısan yum. 2 çar-ıyan abçu oduyad 2 Kitad-tu qualdıyad qayaçıqajai. 1 subai üker bayıysan yum bile. tegün-ıyen abçu oduyad basa qualdıyad qayaçıqajai. tegeçikeged tere mönggü-ben abuyad Foku-bar oruyad, Foku-yin 5 qurjan-geju bayıday. tende qonujai. qonuyad 60 irege qualdıju abçai. nam diyen çiyen (jigelelge talbıqu, 1 irge-yi kedüi mönggü-ber borulayulju ögkü). 1 qonuba. 2 qonuba. 3 qonuba, bayıday ügei. 4 qonuba, bayıday ügei. “odo tere Kitad alaçıqaba. çi yabuju ükügsen amıdu-yi-ni olju irejü ög” ged odoki çini idedeg qoyula-ni oruquban oruba (ügei bolba). untaday noyır çu ügei bolba. eke üküü geju bayınam. tegeküler bi tere Yang Jingjing-un aduyun-du 1 terge külideg ulayçı gegüü bayıysan. tegün-i bariju irebe. yabun-a geküler yaljayuraju odday gegüü. jil-du unay-a orkiyuluyad qadayalayad bayıday. teün-i-ben unuju abuyad dobtulba. dobtulayad Foku-ber oruyad irebe. tere qurjan-du irebe. “man-u aq-a irebeü?” geküler “man-u-du qonuyad 60 irege abuyad qoyır-a odba. öçügedür ene Gü Üşweng gedeg bayan qurjan-du edür oçıysan geju bayıl-a. tegün-eçe-ni uruyudayad Yang Qangşu gedeg bayan qurjan-du oduçıqajai. urjidur tere Üşweng gedeg bayan qurjan-u tende yabun-a gedeg üge bolju bayıba” gebe. tere kög-tegen çokıyad tere qurjan-du irel-e.

“man-u-du qonuγad 60 irge abuγad ingkiged 100 γarui irge-tei qoyir-a odul-a. aru-ača tere Yang Qangšu gedeg-eče qoni abuγad qoyir-a odqu gebe. ayil-ud-iyar irge qayiyad yaγakibaču 3, 400 irge-tei boluγsan bui” ged tegejü bayin-a. tere kög-tegen dobtuluγad bayiba. ayil-ud-iyar oruγad suraγad yabuγad bayiba. Yang Qangšu-yin-du čokiyad (ölügčün-ü) γajay-a-ni ireküler o bajarwani pad yeke noqai šuugiyad. bi noqai-ača ayudaγ ügei. čokiyad kögeged tegetel-e abayai γarču irebe. “degüü čini kürüged irebe” ged qayikiruju bayin-a. (aq-a) qoyula idejü bayiγsan sanji. qoyula-ban qayačiqayad güyiged γaruγad irebe. “odo yaγakiju bayinam. naγadu eke-ni ükükü gejü bayin-a. yabuγad jileiju odday kümün bayidaγ uu!” gebe. “qarin ene baqan irge čuγlayuju abuba. naγan-a čini 309 irge. odo ene 40 irge ögdeg bolju bayin-a. ürügün tere irge-yi abuqular 400 γarun-a.” odo yaγaskin-a? odo 1 jisün qo ged sayiqan qo mori-tai. qudalduju abuγsan. odoki čini mori-ban tejigečikegsen bayijai. “ürügün-dü či ene qota-tai qoni-yi toγalayad bey-e-yin-iyen 40 qoni-yi toγalayad minu degüü-dü ögčike. bi yabul ügei bolusi ügei. eke mini ükүjü odn-a. bay-a kübegün yabuγad qoyayula-ni ükүjü odba ged joban-a” gebe. “tege, tege, türgen yabu” gesen bolba. bi tegün-degen qonudaγ bolba. ürügün bosuγad qota qoyula-ban idejü abuγad irege-yi-ni čüg-i-ni toγalayad, 40 irge-yi-ni qota-ača-ni γarajaju ireged toγalayad tayuju abuγad yabudaγ ügei yüm bü. dansa-tai. dangsa-yi-ni qaliyaju bayiyad. tere dangsa-yi-ni bi medeküsi. tere qurajan-du bütün qonuju, tere čar-un mönggü, tere üker-ün mönggü, tere morin-u mönggü, basa bičiqan. 10 yayuman-du ögčü bayiqu yum. tere qoni kimda. tegeged tayuju abuγad ögede γaruγad idegülüged tayuγad bayiba. üde-yin düng-dü qalan-a gedeg bazarwani. odoki бүдүгүн irge, tung eyimü eyimü segül-tei (alay-a negeged 5 quruγu-ban činege-ber delgegsen kiri). dangda бүдүгүн irge. (irge tayuγsan čay-ni) 7 sar-a-yin üy-e sig bile. qalayad bayin-a bazarwani. tegejü bayital-a irge šuugiyad yabuju ögkü ügei. tegejü bayiyad 1 usun deger-e ireged irge-nügüd bögemnereged kebbe. (bi) qajay-u-du-ni nüčügүljü abuγad köl γar-iyen ukiyayad bey-e-ben ukiyayad mori-ban batulačiqaba. baqan kebbege bičiqan serigün oruba. (irge-ben) bosqayad tayuγad yabuγad bayiba. bazarwani, Гонжа gedeg (ayil)-un deger-e (tal-a)-ača aq-a mori-tai-ban čokiyad oruγad irebe. tosqu-bar irebe. “tere sir-a kübegün mini ükүjü odba. bayasu-ban ab (nayimai kigsen mal-iyen ab gejü ayurlaju kelegsен üge). tere kübegün mini tenүjü odba. toluyai-ban öggün-e či” gejü eke ayurlan-a. “ügei, abuji yayuman mededeg ügei kümün jig” gečikegsen (aq-a tosuγad) irebe. qoyayula tayuγad yabuy-a geküler “či nam yabuγači. naγaduki čini čim-a-du jobayad ükүjü bayinam.”

dakiγad (eke) namayi üjeküler tataγad ünüsүčikeged “amidu iredeg yüm sanji” ged uyilaba. tegeged ürügün bosču abuγad “tere kübegün ükün-e. yabuju bayasu-ban ab” ged (namayi) kögegebe. tere kög-tegen bergen mori toquju abuγad aduyu üker qaliyanam. bey-e-degen jegegsen qoni-tai. 100 γarui qoni-tai. teden-ü mal man-u qasiy-a-du bayidaγ. mal-iyen neyilegүlüčikegsen seliged (egelji-ber) qariγuldaγ.

(aq-a) tere kög-tegen namayi yabu ged bayin-a. “ene saran-u sarayul-du bi söni tayuyad qarınam. či nam qarıyaçı” ged tegen-e. (bi) “odo baqan yabuy-a” gebe. (aq-a) “yabuyad öber-ün-iyen kökegçi gegüü-ben soli” gebe. tere kög-tegen çokiyad oruyad irebe. bürüi le küregeđ irebe. (eke) “odoki čini yayakiba” gen-e. (bi) “köyi abuji, tere čini nam nige yeke irge tayuju abčiraju yabun-a. yayakiday yum medekü ügei, tegün-i-iyen” gebe. (eke) “tegen-e. tegejü bayiyad Kitad-iyar toluyai-ban oğusurlayulqu gejü bayıqu yu” ged tegen-e. man-u bergen “Kitad-tu toluyai-ban oğusurlayulul ügei uqay-a-tai yabuju buyi bayilgüi” gen-e. tegeged qonuba. (aq-a) Saratai kögsin-tai qoyayula söni irge-ben tayuyad oruyad irebe. tere irge gejü üde-yin qalayun-du basa sayin idegsen. bütin edür tayuyad bayıysan bayısu. belčideg ügei-ni yayıqamar. önöki-ni belčin-e ged man-u eke oru-ban jasayad (qoni-yin qajayu-du) kebtēju abuba. tere edür önjibe. mangyadur-tu önjibe. nökügedür-tü önjibe. (aq-a) Saratai-yin Temür-tei qoyayula küüneldüged bayıba. Čonji uruyı tayuday bolba. basa jam-ača olju abuyısan 100-yad irge. qulayailayad olju iregsen yüm üü yayakiysan yum uu medekü üei. nayimai kiged olju iregsen yüm üü medekü ügei. tegün-eče-ben 150 irge qayayad (üledegeged) busud-i-ni Čonji uruyı tayuba. tayuyad Čonji-du oruyuluyad 12, 3 qonuyad irebe. 6 tuyul-tai üker, 2 morin, 3 čar tayučiqaysan. 1 küreng čar, 1 qar-a čar, 1 muqur čar tayučiqaysan irebe. tere tuyul gejü büdügün. odo-yin birayı-tai adalı. teyimü büdügün. tegeged barkirayulju bayiyad bariju uyaju abuba. 1 čayan daling čikiged mönggü. büdügün daling. man-u eke kelejü bayin-a, “odo üker kürüged ireküler, mal ireküler-ni nige yayum-a bolun-a” geküler (aq-a) “o yamar yayum-a bayıday bui? abuji, tere 150 irge sula yarču irejü bayin-a siu! nayan-a-ni nayadum bolju yarču irejü bayin-a. yayı kelejü bayin-a? odo la nige uçır bolba. nayadu 6 tuyul-tai üker-ben bariju uyaju ab. tere 3 čar-i yayıqıqub, mangyadur bi tayuyad Kitad-tu küregeged ögčiken-e. jakiysan yum. tere 3 mori-yi tayuju abačiyad ögčiken-e. ene üker qočıran-a. odo mal kijü abun-a. ene daling-tai mönggü tasulqu ügei. ene üker čar-i tere irge-dü boduyad boduyad ögčikedeg yüm. tegečiged čayaduki-du ene daling-tai mönggü-yi öggüged ilegüdeged iren-e. ta-nar qaliyaju bayıqıtun” gejei. tere yajar-tu čayasun (joğus) gejü bayıysan ügei. mönggü abuyad yabuba. 1 qonuyad qoyadaki edür-ni 3 čar-ıyan tayuyad 3 mori-ıyan abuyad yabuba. 1 Kitad čar jakiysan bile. 1 gegüü abačiyad ögkü-eče-bisi ged abuyad yabuba. čayan daling-un iruyar-deki mönggü ilegüü yarču bayin-a. ene 150 irge keyi (ilegüü) yarču irejü bayin-a. egün-i bi šantai-du oruyulju qudaldun-a. Santai-du nige čantuu-tai qarğaldıuyad irebe. 50 irge-eče 10 irege üleden-e. 40 irge-ben Jimsar-tu abčiraju qudaldun-a. egün-i-ben mal kiju abun-a. üker aduyı abčiraba. 100 irge qudaldıuyad qoni imay-a neyilegsen 300 sigir-e (boğ mal) tayuju irebe.

DM300085(1) Kitad-tu jaruydayad nayimai kigsen

Kitad-tu jaruydaju bayıqu-du aq-a degüü qoyayula. man-u eke bayıysan. man-u nige egeči bayıysan. 1 bičiqan julum-a-tai. 1 qar-a eljige-tei. qoğusun. 2, 3 imay-a-

tai. bi 16-tai bayiba. man-u aq-a 17, 8-tai. Sečenqoo gedeg γajar Kitad-tu jaruydaju bayiysan. tende jaruydayad bayiju bayiyad man-u aq-a emegtei abuba. man-u eke tende oduyad küüneldüged sar-a kečinen yaγum-a öggün-e, kečinen mal qariγulun-a, kečinen üker, kečinen aduyu qariγulun-a ged sayiqan toyačiqaysan bayiday bu! tegeged man-u eke yabuyad qoyula olju manus-i ösgegsen bolqu-ača bisi. tere kümün ügei bol manus čuyar taraju oduysan, ükünü oduysan bayiday ügei üü.

Kitad-tu jaruydayad bey-e-degen jüb (kölüsü) abun-a. sar-a-dayan kedün čayasun, qota öggün-e. γulir öggün-e. dutaydaysan yaγum-a-yi-ni öggün-e. egün-i küüneldüčikegsen. kölösün-i sar-a sar-a-du öggün-e. tegeged amidurayad ireküler Kitad-un qoyula-yi qaliyaqu-ban oruyad (boliyad) beyes-iyen qota-iyen oluyad idedeg ügei yüm bü.

bi eji-tei-ben qoyayula Kitad-un qoni qariγuluju bayiba. man-u aq-a emeg-tei-ben qoyayula Kitad-un aduyu üker qariγulju bayiba. man-u egeči kümün-tei sayuyad ende ireged nasu baračiqal-a. baqan ebedčün-tei. qayalγ-a gedeg yaγum-a bayiqu bayiyad ebedüged nasu barajai. tegeged amiduraju bayiyad dakiyad man-u aq-a čang-gong-du oruyad Kitad-tu jaruydayad kedün jil amiduraju bayiyad bi 19-tai. man-u aq-a 20 kedü-tei. Kitad-un mal-i ögčikeged man-u ki Örgen-sirge gedeg γajar bayiba. 2, 3 mori bayiysan-iyen jaruyad man-u aq-a nayimai kiged 450 irge tayuju irebe. “ene qamiγ-a yabuba?” ged man-u eke qayiyad barkirayad bi qayiqu-du yabuba. bi 1 jigtei mori-tai. bariyad unuyad Kitad-un aduyu qariγulju bayiysan. tegeged (aq-a-ban) qayiyad qorujan-du surayad yabuyad qoyir-a Ölugčün gedeg-ündü irečekegsen. 3 qonujai. mori-ban tejigečikegsen qoyula idejü bayijai. “ta yayakiba?” gebe. “ende qonuyad ürügün-tgen qaričiqanam”gejü bayin-a. “nayadu eke čini untaday noyir ču ügei. idedeg qoyula ču ügei. ükükü gejü bayinam. bolusi ügei yabu” geküler “tegen-e” ged tere Kitad-ača 90 irge abday boljai. tere Kitad olju ögkül-e 450 irge bolun-a. dangsalayad talbičiqajai. “dangsalayad man-u degüü-dü tusiyayad ögčike. bi qurdun yabusı ügei bolusi ügei” ged yabuba. tere irge ende ireged 150-yi-ni üledeged 300-yi-ni tayuyad Čonji gedeg oruyad Seretü-yin Temür gedeg kümün-tei qoyayula 10-γad qonuyad irebe. tere irge-ben jaruyad dutayu mönggü-ben Kitad-un čayan daling-du dügürgeged 20-γad siqam üker, 10 kedün morin-i mal kijü abuday ügei yüm bü. tere 150 irge sula γarču irejü bayinam. ene 6 üker tuyul. 1 čar, kedün morin-i tere qonin-u kölösün-dü ögdeg bolju bayin-a. čügi-ni tasulčiqaba. man-u eke “yayakiba jalayu? odo salba uu či?” geküler (aq-a) “salba, abuji” gebe. γajay-a üker qonjiju bayin-a. 250 irge qonjiju bayin-a. 250 irge-yin 100-yi-ni Santai Jimsar-tu, 2 čar-tu abuday bolju bayin-a. mangyadur önjiged nöködür tayun-a. 50 irge-eče 10 irge-yi üledeged 40 irge-yi Jimsar-tu abačiju qudaldun-a. tegeged odo mal kijü abun-a. tegeged bayajiγsan bida. γurbaqan jil dotur-a bayajiγsan. bayajiγad 70-γad siqayu üker-tei. 400 qoni-tai. 40 γarui aduyu-tai. čanduu-ača 3 temege qudalduju abuba. tegeged Kitad, Qasay-un dumda nayimai kiged bayital-a nutuy nayar-a Bulayan uruyu negüdeg gen-e. kögsičüd nutuy čuyar

küriy-e-tei-ben ene Bulayan-dayan, Dasiwangjil-dayan iredeg boluyad negüdeg ügei yüm bü. bida yamar yayum-a medekü büi! kögsicüül la abçiraju bayiqu uu.

DM300156(2) Bulayan uruyu negükü-dü

ende-eçe gürüpü oduyad tere Siyoo-lüng-keu-yin çayadu ayulan-du Batu aqalayaçi-tai 15 kümün yabuyad bui siu. tende bayiçu bayiçad dakiyad bide Seçenqoo-du bayiçsan. tegetel-e man-u eke jıyaqan medeçikegsen yüm üü yayakiçsan yum? “köyi, kübegün, qola çajar-tu bolbaçu oyir-a çajar-tu bolbaçu negükü-dü temeğe sig sayıqan mal bayıday ügei. çar sıy açın-a. çökü gekü-dü kebtēju oduday. 7 qonuy qoçusun yabuçsan-çu toçuday ügei. temeğe gedeg amitan” gebe. nige üdeber çayı uuyuju bayiçu-du man-u aq-a-du kelekü üü, “ene deger-e çantuu-du 3 temeğe ene jun-iyar arqalayad bayiçsan. oduyad tegün-i küüneldüged ir-e” gen-e. “açıqu-du amar yum uu” geküler “qoçusun 7 qonuy 10 qonuy yabubaçu gemtüdeg ügei yüm bolqu uu. çükü geküler kebtēju odun-a. uyaçıqalar tende-ben bayiçad bayın-a.” man-u aq-a tende kürüged bujar-tai yeke ün-e-ber 3 temeğe abuçsan bolqu uu. 1 gegüü öggüged 10 birayu öggüged, quray-a-tai qoni 10 öggüged, 10 serke, 10 imay-a isige-tei öggüged. uridu-aça 2 çantuu irejü tayuju abuçsan. tegeged (temegeben) abçıraçıqayad, “mal-yi-ni udayan qariyuluçsan) Mooja, Yang Juangying aduyu üker-i-ni ilçayad ögçikeged ir-e. ger-tü-ni bitegei oru” gebe. tere qar-a Kitad-tu odçu kelen-e. “mangyadur qoni-yi-ni tayuju kürgejü öggün-e”. “köyi abçusi.” tere kögtegen çokiçad dobtulayad jayıladay ügei yüm bü! tere söni-degen qonuba. mangyadur söni-degen Batu aqalayaçi-tai 15 çerig irebe. ende-eçe 70 erüke manus-i Seçenqoo-aça negülged ürügün bür köl bolulduyad bayılduyan boluyad Dügür gedeg kümün üküzü oduçsan. dung bayiçsan. dung-bar güyüjü oruyad gmat çokıday boluyad, 1 sin-e iregsen jalayu aru-aça-ni güyüged ouruqular basa qayad alaçıqaba. çüm üküzü odba. Boru, Silig çaçayad barkırayad, yayun bolju bayın-a geküler, bazarwani aru-aça puu-yin dayun. dakiçad çaruyad çuyar oruday ügei yüm bü! ergıged büseledeg bayiçai. tegeged aq-a namayi dayayuluçad, “qurdun nayar-a mordu” gebe. nel puu qaliyayçsan joysun-a. aru-du-aça çini alaqu gejü bayiçular çayaduki (tal-a)-aça joysuju bayiçu-yi yayun gejü kelen-e. bazarwani, (puu-yin) sumu-bar qarbuçular morin-u 1 tal-a-du oruday yum bayın-a. 1 boru mori-tai yabuçsan (odo üküzü oduçsan). tegeged güyüged ingkıged çaruyad odqular 1 qurajan bayın-a. 1 tülege teberıgsen kögsin-i yayu kijü alaba! tegeçikel-e tere söni-degen nutuy negüged yabuyad bayiça. qarangyui qar-a budang tatayad, tere edür-tegen yabuba. mangyadur-tu-ni Gombu noyan abayai keüked-ben orkiçıqayad gedergü oruyad odba.

DM300081(2) Bulayan-du beçin jil-ün jud-iyar negüjü iregsen

ene Bayıtaç-iyar oruju irekü-degen 70 çarui üker-tei, 400 çarui qoni-tai, 40 çarui aduyu-tai, 3 temeğe-tei açıçad ene Bulayan-du oruju irebe. aduyu mani oruju iregsen söni-ben unuçsan mori mani köldüjü ükübe. 3 dayan üriy-e qoçuraba. busud aduyu-

yi-ni tere söni-ni qulayai abuyad yabuju oduysan. ene Osaman-u Qasay kögegejü abuyad yabuju odba. Osman-u Qasay ene door-a bayiysan. tung taryun morid güyüdeg. üker-ün dundayur-ni jutayad 30 yarui üker üledebe. alaju idebe. tegeged 30 yarui üker jutaba. Bayitay-tu 400 qoni qayaşsan. tegün-eče 170 qoni imayan irebe. tegün-iyer-iyen amidurayad tere mal-un köl-iyer odo kürtel-e bayiju bayiqu-ni ene.

DM300155(3) Bulayan-du negjü oruju ireşsen

Sečen: barayun (Čonji, odo-yin Kitad-in kili dotur-a bui)-ača irekü-degen kedüi mal-tai bayiysan bui?

Noosutai: barayun-ača (ireged) Bayitay-tu 400 mal qayaba. Pungčuy-yin-du talbiyad qariyuluyulba. serke 20-yi tayuju irebe. Bayarang-un ama-bar oruju irekü-dü 70 kedün üker, 40 kedün aduyu-tai. Bulayan-du oruju ireküler eyimü (toqui kiri) časutai. ene čayan toluyai-du irejü qonuba. tende-eče yarqu-du 5 mori unuyad yarba. busud mori-ni čüg yar kürkü yağum-a bisi (emneg gesen udq-a-tai). 1 boru ajiry-a Čömbül-ün boru gedeg-i man-u eke unuba. boru ajiry-a-yi man-u egeči seče unuba. Qasay qaltar gedeg-i man-u aq-a unuba. nige 5 nasu-tai mori-yi bi unuba. ene 5 mori-bar tuyildayad yabuju Bulayan oruba.

irekü-degen 4 tegerm-e-ben ačiyad, bi üker-tei, tere qoni-tai. imay-a-tai, aduyutai qoçuraba. (aq-a) 3 temege-ben ačiju abuyad türügüljü oruju ireged yajar olju bayuday boljai. čayan-a-ača irejü yabuqu-du baqan dulayan yabuyad usun anir sonusday yum uu ebesün-ü ünür abday yum uu. a mani, aduyu inčayayad üker mögereldügedeged Bayarang-un aman deger-e yarču irebe. sujiginayad yabuju odba. aru-du-ni “o aduyu üker yabuju odba. bi joysuyasu. ta qoni-ban tayuyad aru-ača od” ged (bi) güyibe. čayaduki čini qum pad odba. čubuyad la dobtuluyad oruju odba. tegeged bi čokiyad Bayarang-un aman-u nağan-a degereki čayan deger-e sürüg-ün türügüü-yi-ni joysuyayad bayiju bayital-a üker aduyu-nuyud ireged neyilebe. tegekü-dü man-u eke irejü bayiqusi. tere kög-tegen aduyu üker-iyen qayačiqayad dobtuluyad odoki eke-dü odqular kedün irge-ben tayučiqayşsan mori-ban kötülečikejü, “bu bu, bu bu bu” ged irejü yabun-a. “yayakiba?” gesen. köldejü odčai. küyiten geju bujar. eke “köyi ögekün bayasun. mori-ıyan kötülüged minu aru-du-ača ir-e. tere door-a qarşan-a bayınam. qarşan-a-du ғал öggüged yuyı kisu” gebe. man-u eke čuyidungzı-tai yabuday. bi čuyidungzı-tai yabuday. tere kög-tege dobtulju yabuyad, nige büdügün qarşan-a-yin unggı tag qayurı. tegün debsuged üürtüleju bayıyad, časun bayiqusi. čuyidungzı qusuyad asağayad abuba. tegeged bayiju bayital-a köldeged üküju bayişsan kümün, odoki qoni imay-a-ban, tere mörtegen tere mori-ban kötüljü abuyad tayjiyad čičireged bayişsan, tegeged kürüged irebe. qarşan-a nam o yeke ulayan ғал bolba. o yege büdügün qarşan-a. tegetel-e bi dobtuluyad kürbe. odo yayakin-a ? nağan-a čini “o o o” ged tegeged bayın-a. o odo üküdeg jig, üyile-yin ür-e boljai. eyimü le üyile-tei yüm bayısiu ged eyıged qarşan-a-du abčırayad, o ғal-

ača qola sayuday ged, času tegegečikeyged sayulɣaba. o bi tegekü-dü nam eyimü. ɣar ile bolqu uu! ɣar dayaraqular bayuyad času-bar ukiyačiqaday. tegeged le dulayarayad abuday. nam nige mayu qubčasu-tai. “küyi bi ene mayu labsiy-ban tayiluyad ögsü. ködürüged sayu” geküler “ügei, ügei. či köldüged üküjü odn-e. kereg ügei. obu, bu bu (dayarayad čečerejü bayiqu-yi dürsüleksen ayalyu üge)”gen-e. tegeged ɣal-ača qola sayuyad kölčiged le, bi dobtuluyad qoni imay-a-yi kögegejü irebe. kögegejü ireged door-a bey-e-dü joyşuyacıqaba. üker aduyu yayakil-a medekü ügei. bičiqan bayiyad la tegejü bayital-a kümün-ü anir ɣaruyad dobtuluyad irejü yabun-a. tegeksen čini aq-a 1 бүдүгүн даqu-ban morin deger-e-ben talbičiqaysan irebe. 1 dongbu-du čayi činaju abuyad daqu abuyad ɣarčai.

odoki čayi-ača 3 ayay-a uuşuba. odo ende sayuyad bayiqu yum bisi. yabuy-a. bi ene kedün irge serke-ben tayuyad oruyad irey-e. o aduyun üker ger-ün qajayu-bar oruyad irečikeyei. tay bögem-degen očiju bayin-a. tegeged mani ene 2 yayakiju oduşsan yum ged tosuyad ɣarču irebe. tegeged morin deger-e-ben talbiyad čuylayad bičiqan ɣayiyui bolba. kele-ni bičiqan talbiydaba. tegeged kedün qoni imay-a-ban kögeged yabuba. tegekü-dü man-u bergen tüngge-dü ɣal ögčei. ende 1 čayan toluyai bayin-a siu. tegeged bi ɣal-un bar-a-bar mal-ıyan tayuyad oruju irebe. 5 irge serke tüngge uruyu oruyad času daruyad qayačiqajai. tegeged tere (tüngge) uruyu oruyad kebbe. aduyun tere qoyir-a oruba. tegekü-dü tüngge gedeg čini eyimü (toluyai dabam-a öndür). namayi sıy bayaçar kümün oruyad kebtjü odday jig. časun eyimü (kümün-ü ebüdüg kürüm-e öndür). odoki čini (časun-du daruydaysan irge serke-yi) morin deger-e namnayad talbičiqayad ene söni nige la sayin untaju abqu uu. tere aduyun-ni ɣaday-a abčirayad eričikeler (toytayaqular)-ni söni kebtged bayiday. ɣaday-a abčirayad ene egüden deger-e erečikey-e geküler “yabuşsan-ača naşasi sayin amaraysan yum bisi. öber-ıyen oruyad ene söni nige dulayan untaju abuyacı” gen-e. ene söni qoyituki-ni jadaraqı yum uu? emüneki-ni jadaraqı uu? untayad yamar yayuman bolday yum? ene Bulayan-u buta gedeg čini, tülege gedeg bujar-tai yayuman ügei. bajarwani. qataju odqular ingkiged qaraiyad unaju oduşsan bayin-a. julum-a dotur-a tülekü yüm bisi. ɣaday-a tal-a-du-ni 2 бүдүгүн modu-yi solbiyad talbičiqajai. nige qota umda uuşuju abuyad tegetel-e eke sergübe. eke-yi le qučiju abba. bi gem ügei. “öröki samayan (eke-yi)-ıyen le sergügejü ab” gebe. tegeged le qonuba.

ürügün-dü bi ɣadan-a odo yayakişsan bol ged bosuyad güyibe. qaliyayad yabuyad bayınam. üker le bayin-a. 4 dayan üriy-e aduyun oldačiqaysan. morid qaliyayad güyin-e. güyiged ene ɣatulyan-u tegün-ıyer oruyad ireküler Qasay qaltar üküjü odčai. dakiyad eyiged güyiged qaliyaqular Čöyimbül-un boru gedeg sayiki boru morin üküjü odčai. dakiyad eyiged güyiged qaliyaqular odoki boru ajiry-a üküjü odčai. minu unuşsan keger mori, aq-a-yin unuşsan qo mori 2 bayin-a. tere 2-i abuyad kötülüged güyiged irebe. “yayakiba?” “čayaduki 3 mori-ni üküjü odčai. yamar üküksen ečiye-ben. tere aduyun čini basa ügei. qamiy-a odba gegči boyi? bi

ayuju bayin-a. ene čini bujar-tai yaγum-a boljai. ja odo (üküged ügei mori) abčiraju mori bariju abčiran-a. nomuqan morin bayiqusi. čaγaduki čini unuju čidadaγ yum uu? nam aduγun kögegečegenem. nam türgen nige γajar-tu baγuqu-yi boduqu yum. čaγan-a yaγuman ügei”. man-u aq-a yaγaradasun kürüged 1 ayay-a čayi uuγučiqayad qo mori-ban unuju abuγad ögede qaliyaγad dobtuluγad Sir-a-toluγai-du γaruγad Baldai-yin gedeg ayil-du baγuday bolba. tere kög-tegen γarču ireged qayiqular sayiki 3 üriy-e emneg yaγumas bolday bolqu uu! bi yabaγan man-u egeči yabaγan, bergen yabaγan. üker taγuyad yabuγad bayiju tende kürčü baγuju abuba.

2 qonuγad Baldai-yin degüü Möngeke-yin torum-yi nada suraju ögbe. torum-yi unuju abuγad aduγu-ban qaliyaγad oluγad irebe. qonuγsan γajar-un tende 1 čaγan toluγai üjegden-e. tere deger-e γaruγad irebe. γarču ireged uruγu-ban qaliyaqular 1 jim jam qaryulduba. baγuju abuγad yabuqular odoki toluγai deger-e-ben γarču ireged joγsučiqaysan bayin-a. kümün gegči yeke ergiküler ingkiged ergiged yabuju odday jig. dakiγad yabuju yabuγad odoki bütün modun bolčiqayad tere söni minu qonuγsan γajar üjegdejü bayiqusi. dakiγad yabuju yabuγad jim jam-du oruju abuba. dakiγad yabuju yabuγad odoki čaγan toluγai deger-e irečikebe. tegeged bayital-a orui bolqu ügei üü! ene čini köldejü üküdeg jig. tögerel ügei odo ger-tegen kürčü abul ügei. tere üy-e-dü tögerejü bayiju ger-degen oduγsan siu. o, aduγu-yi aq-a Dasiwangjil-eče ögede yabuγad qayiyad oluγsan ügei. Osman-u Qasaγ abuγad yabuγsan. sayiqan tarγun morid.

DM300082(2) gürüpü-dü 300 kümün čuγlayulba

ende oruju iregsen tere ebül-degen boduliyan bolba. Qasaγ Kitad 2 dayilduba. ene Bayitay gedeg γajar-tu dayilduγad man-u Mongγul basa odba. man-u sin-e iregsen nutuγ-ača 30 kümün čerig-tü tataju odba. tegeged Bayitay-un čaγadu bey-e-du Dotur-a-qar-a gedeg-tü oduγad bayiba. Kitad-un čerig Altan-γadasun gedeg γajar-un qoyitu bey-e-du ireged bayiba. tegün-dü 3 uday-a dayilduγad 3 čokiγuluγad dakiγad segül-dü-ni 1 sirügün čokiγuluγad Kitad 4 sar-a-du baγuyad jayilaba. tegeged Köke-toqui-yin Kitad čerig basa baγuyad yabuba. tere kög-tegen yabuγad bida 4 sar-a-du ene Bulayan-du oruju iregsen. 6 sar-a-du nutuγ negüged jusalang-du γarba. tegeged baγuyad bayiju bayital-a qota qoγula ügei. tegeged ene Qobuy (Qobuγsair) oruju iregsen. man-u Bangγaqan oruju iregsen. tegeged ene yeke nutuγ. tere ebül yeke jud bolba. jud boluγad mal dundayur bolju oddba. tegeged baqan yadaraqü ügei üü. idekü qota ügei. dangda miq-a-bar amiduraday bolba. tegeged jusalang γaruγad bayiju bayital-a Qar-a-balčing-ün salay-a-du gürüpü čuγlayulba. tere salay-a-du amitas čuγlayuluγad bükü čerig tataγad 10 kedün qonuγ 300 kümün čuγlayulba. tegeged Gemneg gedeg daruγ-a daruγuluγad 300 čerig dayayad oruγad yabuba. tegeged yabuγad Köke-toqui-yin Kitad čerig-ün bayiri-yi önggereged čaγadu tal-a-yin naγur γatuluγad 1 salay-a-du odču 1 sar-a düng-tei bayiba. qariyu iren-e ged bayital-a Kitad čerig baγuyad ende-eče Qasaγ oduγad ejelečikejei.

tegeged dayin ügei bolba. tegeküler 300 čerig gedergü bučaju iredeg ügei üü. qariju ireged ʒool-du oruju ireged bayiba. man-u kin Kitad-ača 150-ʒad ayil iregsen. ene Qobuy basa türügülüged negüju oruju iregsen, basa 60, 70 ayil oruju iregsen. Qarašar-a-ača oruju iregsen bolqu ügei üü. bidan ene Čonji-tal-a-ača oruju iregsen.

ene ʒajar ireged ebüljideg. ene dalan gedeg čini bitegüü qulusu-tai. egüber qoyarqan jam bayiqu-ača bisi, čayan-a yabuday arɣ-a bayiqu ügei. ene modun gedeg čini tay bitegüü. qasiy-a kebtei modun. nam dotur-a-ni oruyad bayučiqaday qasiy-a kebtei modun bayiɣsan. odo čuy-i-ni tüleked ačiyad bayital-a odo dayusču bayin-a siu. deger-e Ulayan-üjügür gedeg ʒajar yabuday arɣ-a ügei modu-tai ʒajar bayiɣsan. abuyad tüleked, qasiy-a bariyad bayital-a čuyar čileged joysuba.

DM300085(2) dayin-du oruysan

ene Bayitay-tu dayin bolba. bi 24-tei bayiɣsan. puu qayaju la bayil-a. quyi quyi alaju la bayiday bolul ügei. tere yeke puu ireged kei tusču la bayin-a. man-u qajayu-du Jamling gedeg daruy-a bayiɣsan. segül-ün puu yay tere oroi deger-e. ja odo Kitad ür čayiju bayiqu-du irebe. yay ingkiged bitegülüged sayučiqaysan. tende-eče puu qay-a gedeg dokiy-a öggün-e. tegeju bayital-a dayisun bürüg baruy-tai ʒaruyad iredeg ügei yüm bü. ʒarču ireged ʒajar ejeledeg boluyad ʒarču ireküler bidan tosuɣad sayučiqaysan bayin-a siu. bidan sayuju bayiɣsan ekin-dü 15 kümün sayuju bayiɣsan. man-u Bangyacaq-eče Qongyur gedeg 1 mergen bayiɣsan. tere sayuju bayital-a: “alayad bayiquub” geju keleged 1 Kitad güyiged ʒaruyad irebe. tegeküler odoki-yi qayayad unayučiqaba. tegeküler puu-yin dayun gedeg čini nijigineju odday ügei yüm bü. ʒrnat, kündün pülimet talbiyad bazarwani nijigineged qayaday ügei üü. bi nam puu-tai. Orus-un sayisairmindet (gedeg puu)-tai. tegeged la qayaju la bayiday. bi tegekü-dü yayum-a-yi aldaday ügei. bi barayun (Čonji)-du bayiqu-du puu qayayad Kitad-un qoni qariyuluyad suruysan. Yangqulai gedeg puu bayiday. tegün-i egürčikeged qoni qariyuluyad yabuyad činu-a ireküler puudayad, ang puudayad yabuyad bayiday.

DM300141(3) bičig suryaysan

manus-i čuylayulju oduyad tere emün-e modun unggü-du kičiyel jiyaju bayiɣsan. nom jiyaday ügei yüm bü. Mongyul ger-tü wu, yeke yayum-a (kümün) bayiɣsan. dakiyad segül-dü-ni nam jarim-ni qayayad. bi aqalayači-tai oruyad orul ügei qayayad qubiraysan yayum-a bolqu uu! tegeju bayiyad taraysan yayum-a bolqu uu. jarim-ni surba. Jarim-ni surulčaqu ügei qayayad jayilaba. jarim-ni ner-e-ben talbiqu düng-tei. tegeged odoki jegegsen yayum-a mededeg nige-ni odoki (bayisi-yin bičigsen)-ača-ni qaliyayad bičiged, tegeju bayiyad bi oruyad jayiladay ügei yüm bü. tegeged bi odo ner-e-ben talbiju (bičijü) čidaday ügei kümün. nom gedeg yayum-a-yi oytu mededeg ügei kümün bi. qarangyui qar-a nüken.

tere üy-e-dü ulayan qaranda bayiɣsan. (dolobur) quruɣun-u-kiri. 3 anggi

qaranda. 1 qaranda-yi 2, 3 keüked bičin-e. (1 qaranda-yi 3) quγulaγad quγulaγad üjügürlečikedeg. qota ču ügei, yaγu ču ügei. tegün-dü oruqu-yin (orun-du) irge (-ben qarayad) qar-a siγaru-ban uuγuγsan-ni sayiqan boluγad qayačiqayad oryuju oday ügei yüm bü. dakiγad ireged dayudan-a, odqusi. 1 dayudan-a, 2 dayudan-a, tegeged qayan-a. dayudaqular baγačud-ni iredeg yüm bayin-a siu. jarim-ni surγad abčiqayγan bayin-a siu. emegtei. qamtu surču bayiγsan kümüs-i medekü ügei. martayγan.

Fangyang Damiran baysilaju bayiγsan. tere šorong-du yabuγsan. šorong-ača ireged (abayai-yin-iyān) ger-tü oduγad abdar-a deger-e 1 sil ariki, 1 čayi talbiγad, 1 tory-a talbiγad “abayai-ban abču yabusu” ged Kampani-ača abayai-ban abuyad juluyγan gedeg.

nutuγ iregsen (1943 on)-ü qoyitun jil-eče Fangyang Damiran bičig jiyaju bayiγsan. bi 25-tai. 30-tai (kümün) ču bayiγsan. 40-tei (kümün) ču bayiγsan. bay-a kübegüd ču bayiγsan. bay-a ökid ču bayiγsan. 1 nom surγaju abudaγ yum ged. segül-dü-ni qayaγad qayaγad bayital-a segül-dü-ni surγayuli bayiyulba siu. baγačud-ni čuγar qoçuraba. бүдүгүн-ни чүγар qayaγad qayaγad jayilaba. tegeküler baγačud-i čuγlayulju abuyad surγayuli-du oruyulju nom üjegüldeg bolba. tegeküler teden surčiqadaγ ügei yüm bü. ene baγačud čuγar nom-tai. ene aqalayači (Möngkebayatur-yi jiyān-a)-tai.

1 kümün eyimü (2 γar-un alay-a-ban neyilegülgüsen kiri) 1 bayiri čaγasun ögčü bayiγsan. baysi-ni sambar-a kebtei 1 modu talbičiqayγan. tegün-dü kö-ber buduyad. tülegen (γal čučali) kö boldaγ ügei yüm bü. tülege dutaγu asayad untarayγan ese bayin-a uu! tere kö-ber nom bičiged jiyaju bayiγsan. modu degüjilečikegsen gilüger. qar-a kö-ber bičijü bayiyad arilyačiqayad dakiγad kö-ber bičideg. usu uruγu yaγum-a düřčikeged arčičiqadaγ ügei yüm bü. čim-a-du jiyāyan-a. dakiγad tegün-dü jiyān-a. dakiγad nada jiyān-a. tere yamar üsüg büi ged nige nige jiyadaγ. tegeged tegün-i bičiged bičiged neyilegülgüged dakiγad qolbuγad eyimü üge-tei yüm bayiju siu ged jiyān-a. tegeged segül-dü yaγakiju geküler bi qayaγsan-ača suraqular “odo čaγasun deger-e bičideg bolul-a”. bi čaγasun deger-e bičige ügei. tere-eče qoyin-a kübegüd bütün qaranda-tai bolba.

DM300085(3) Bulayan-du ireged gerleju amiduraysa

tegeged Bulayan-du oruju ireged tariy-a tariγad, tere Köke-üjügür gedeg γajar 26-tai-dayān abayai abuba. man-u aq-a üledegse körüngge-eče nada ömči ögbe. 2 temege, 1 morin, 3 imay-a isige-tei, 1 qoni quraγ-a-tai. ingkiged ögbe. tegeküler man-u eke “či minu kübegün-dü bay-a ögčikebe” ged. “bi odo 2 jalayu kümün. bi kümün-ü mal qariγuluyad kümün-dü ködelmüri kiged gedesü-ben tejijeγü čidan-a. tanus 4 böli-tei. čayan-a bi abqusi. ene bolun-a” ged tegeged abuyad γaruγad ene nutuγ-un mal, 12, 3 ayil-un mingγ-a γarui qoni mal abuyad qariγuluyad ayula-du γaruγad ebüljiged čayan bolju bayital-a abčiraju mal-i-ni öggüged tegeged kedün jil amiduraba. Altai-yin ang qayaju ideged amiduraba. tegekü-dü (ang) qoriγ-a-tai

bayırsan yum bisi. qoγusun çay. ang alaju abuırsan jalayı-yin mörüge-yin çay. (bi) abayai-tai-ban qoyayula tere ayulan-du ebüljiged tegeged nige amidurayad, 17, 8 jil arad-un mal qariyuluyad amiduraba. tegejü bayital-a nigedül gedeg yayum-a bolday yum gen-e. nigedül gedeg yum yayakiday yum geküler bayaçud mal-dayan küçürkejü yadayad nigedül-dü ögdeg yüm gen-e. yadayu arad tümen-i tatan tengçegüregüljü abday yum gen-e. tegeged 1 daruy-a kürçü ireged uqayuly-a kiged yabuba. tegeged la ireged amidurayad tedkübüri-dü γaruırsan. odo bi 81mingyan tögürig-un tedkübüri-tei.

DM300142(4) Osman Qasay aduyı tayırsan

tegün-eçe qoyir-a-ban Osman bosuyad yayakiba? kögegegül kögegekü üü! jusalang deger-e-eçe aduyı kögegekü üü! qota-tai qoni abqu uu. ügei amurayulul ügei bayilgüi. bi ene Juuq-a (gedeg γajar)-du, Mangnai-du bayıju bayırsan. tere aru-du qorsiy-a-yin Dügür-ün qoni bayırsan. Nim-a qariyulju bayırsan. tegün-ü dededü bey-e-dü Buryasutai (gedeg kümün qoni qariyuluyad) Jaq-a tal-a-yin aman-du, tegün-ü dooratu bey-e-dü eçiçe küü qoyayula qoni qariyuluyad, tegün-ü dooratu tal-a-du bi qoni qariyuluyad bayıju bayırad genedken Čoom-a lam-a temege kötülçikegsen irebe. “yayakiba?” geküler “çim-a-yi negülgejü qar-a ayula-yin aman-du abaçıju bayuly-a gen-e. çimayi negülgekü-ber irebe” gebe. ebül çay bayırsan. tegeged çokiyad tende kürbe. tende bayuyad mangγadur-tu-ni önjibe. nöğügedür-ni bi qoni qariyulba. tegeküler aru-du qadan-du kedün imay-a bayıjai. görügesün. 2 imay-a alaçiqaba bi. abçirayad qonuyad mangγadur ürügün-düni tegün-ıyan γarayayad qariyulju yabuqul-a öglegür (ürügün) Dügür-ün qoni negüged ayula uruyı γarçu bayın-a. tegejü bayital-a Buryasutai negüged yabuju odba. Pungçuy kögsin negüged yabuju odba. tegeküler bi tende γayçayar qoçuraday ügei yüm bü! tegekü-degen baqan ayuyad ene yamar yayum-a bolju bayıqu yum ged tere kög-tegen ireged odo abayai-dayan kelegsın ügei. abayai 2 egürge qaryan-a abçirayad talbiçiqaysın bayın-a. köyi odo yabuday kebtei. qoni-ban tayuyad yabuy-a, ger-ıyen beldüy-e. tegeged qoyayula biçiqan ger. qoyarqan temege açıday yum bolqu uu. odoki-yi çuçaγad qayayad qayayad beldüged ür çayıy-a ügei bayital-a qoyayula qoni-ban tayuju abuyad yabuyad ögbe. Bulγan-du oduba. tere nutuy çuyar çasi-ban negüged yabuju odba. yayakin-a? “yayakiday bolbaçu iredeg yayum-a ireged sitayaqular sitayay. qoyayula ami-tai-ban. ger-ıyen açıday-ıyar beldüçiked temegen bayıqusi. açıday-ıyar beldüged qayaçiqayad yabuday ügei yüm bu. tere kög-tegen qoyayula-ban çokiyad Bijuuqai-yin ekin-dü irejü yabutal-a man-u eke 3 temege ködülçikegsen kürged irebe. “yayakiba” geküler tanus-i ene Gün-juuq-a-du bayuly-a gejü bayın-a. nayar-a negülgeged ene Gün-juuq-a-du oruyulju ireged bayulyaçayaytun gejü kelen-e” gejü man-u aq-a kelebe gen-e. man-u aq-a tende bayırsın bolqu uu!

küyiten geji. orui bolba. küyiten gejü bujar-tai çasu-tai. “bi ene qoni-yi tayuyad ötüg deger-e bayıju bayıy-a. ta qoyar ger-ıyen açıyad ir-e” ged man qoyar-i gedergü

qaliyağad güyülgedeg ügei yüm bü. güyülgedeg çokiyağ bayiba. a küyiten geji. kürçü iren 1 qaryan-a-du ɣal öggüged çayi çinaju uuyučıqayad temege-ben qumnayad ačıju abuyad naran oruju bayiqu-du çokiyağ (yabuğad) bayiba, çokiyağ kürüged ireküler emün-e-eçe (eke) ɣal tüleçikegsen qoni-ban eregsen (qarayşan) bayıju bayiba. tere kög-tegen ireged ger-iyen bariju abuba. tegeged nutuy-un qoni bolqu uu tere.

mangyadur ürügün-düni Batu dobtulju irebe. “kürüged irebe üü” geküler “kürüged irel-e” gebe. (Batu) “odo ɣool-du oruqlar küyiten bayin-a. iregsen qonid ene emün-e Qar-a-bar bayučıqayşan bayin-a. odo ene ötüg deger-e bayuyad kedü qonuju üje. orui-dayan aq-a irejü qonun-a. (aq-a çini) gürüpü-dü yabuju yabuğad urjidur irebe” ged tegebe. tegeged tende-ben qonuba. man-u eke temege-ben kötüljü abuyad ɣool uruɣu yabuju odday ügei yüm bü.

mangyadur-tu-ni qoni-ban qariyuluğad, bürügül bolju bayital-a qoni-ban oruyulçıqayad çayi-ban uuyuju bayital-a qar-a noqai bayışan tere quçayad dobtulba. tere noqai güyiged yabuju odba. ügei, çayadu çini çinu-a iredeg yüm üü? yamar yayuman? sara-yin sarayul bayışan çay. “Kerbis-ün niruɣu deger-e ɣaruyad qaliyağad orki çi. ene yamar yayum-a?” gedeg üge bolun-a. Kerbis-ün niruɣu deger-e ɣaruyad qaliyaqul-a arudayur uruɣu yayakibaçu 20 ɣarui mori-tai 30 siqam kümün gürüpü uruɣu qaliyağad dobtuluğad odçu bayin-a” ged tegen-e. önöki çini yamar uqayan-tai yum geküler “o, Bayanyul-un medegen-eçe ende medege irejü bayiqu kebtai” gen-e. “medege ireküler 2, 3 kümün irekü-eçe nige qotan kümün iredeg yüm üü? Qasağ irejü bayıday bolul ügei, çayaduki çini” geküler “yamar-pad. medege le irejü bayıday ügei yüm bü. çerig çu irejü bayıday la yum bije! ken medekü üü” ingkiged bayiba.

ja, tere bolba. tere tegekü-dü sandurqu uu, bide. önöki “çerig qobçasu-ban emüsçü ab. batulaju ab. çi man qoyar ger-tü odun-a gekü yüm bayıquşi. ene üküg toluğai-du ɣarçu yabun-a.” qoni-ban qotan-duni qayaday ügei yüm bü! Batu iren-e gesen iregsen ügei. odo irekü üü odo irekü üü ged bayıday ügei. Batu, Jöngben, Kerüni, Dorji tere 4 Batu-yin-du ireged tere söni daliu (küjir) talbijai. (Batu) untaday bolju bayital-a tere 3 (Jöngben, Kerüni, Dorji) ireged “ene söni nige daliu talbiğad uyıdburi-ban ɣarɣayad qonuy-a. gürüpü-dü yabuju yabuğad üküjü odqul-a maus-tu yamar jirɣal bayiqu uu!” geju keledeg jig. Gombu kögsin bayışan. tegeküler odo çini Batu 2 mori ebesü-dü oruyulçıqayad odoki daliu-ban talbiqu uu. Batu-yin 1 keger morin bayışan. keldeng keger ged 1 morin bayışan. oruyulçıqayad odoki daliu-ban talbiqu uu. tegeged 2 morin bayıju bayışan. odoki morin ebesü talbiğad boyučıqayşan qasiyan degegür ösürüged ɣaruyad odçei. “ene boru morin ösürüged ɣaruçıqajai. ene gedesü-ben abuyulqu geju bayin-a” ged tegeçikeküler “wo talbiğad kögegeçikegtün” gebe. tegeküler tere kögsin talbiğad kögegeçikedeg ügei yüm bü. tegeçikeged daliu talbiğad unaju odday ügei yüm bü. minu 1 ajırɣ-a bayışan. Batu unuyad yabuğad ajır-a-ban eçegeçikegsen. 1 küreng ajırɣ-a. minu ɣaçıqan ajırɣ-a

bayırsan. morin unuy-a bolqu uu. Batu-yin aduyun-du ejen bolju abuyad tere ajiry-a ireküler nooluyad tegeküler (Batu) “ene ajiry-a-ban ab” geküler man-u aq-a tegün-iyen abçiraju yool-du ende talbiday bolba. tende irejü untayad tende odçu nayaduday. man-u abayai ger-tegen, man-u bergen ger-tegen, man-u eke ger-tegen. Nike (Nim-a aq-a) odoki ajiry-a kötüljü yabuysan kög-tegen, qariju irege ügei.

tegeged kebteged untaqu gekü-dü “kö Siliy” ged man-u eke beri-ben dayudaqu uu. ene çay bisi-du 2 kübegün ende ergildüged 2 dörüge qarылдуғад çay bisi çay-tu yabuju bayin-a. odo ene yamar uçir-tai yum bolba uu” ged man-u eke kelen-e. “ügei yamar yayum-a bolqu. door-a tenüjü tenüjü yabuğad qariju yabuqu ügei üü” gedeg yüm bayin-a. tegeküler man-u eke “bi Batu-yin-du güyijü kürüged iresü” gejei. “bi yayçayar yayakiday yum? qoyayula yabuy-a. 2 yayum-a yabuju yabuğad bariyad alaçiqul-a yayakiday yum? Batu-yin-du oruyad yayakiday yum?” gen-e. tegeged bayiju bayital-a minu küreng ajiry-a güyiged kürüged irejü yabun-a. odoki ebesün ajiry-a. güyiged kürüged ireküler man-u eke ebesün küriy-e uruğu oruyulçiqaba. oruyulçiqayad bayiju bayital-a tegeged man-u aq-a basa daliu-ban talbiyad tende-ben qonujai. tegeged bayiju bayital-a yamar yayum-a bolju bayiqu yum medekü ügei. ürügün-dü-ni odokis yeke erte daliu-ban talbiju bayığad nige biçiqan dug tusuysan yangju-tai. ür çayiy-a ügei bosuyad yabuju mal-iyen qaliyaday boluysan boluyad erte mordayad odokis yaruyad çasutai. (tedenüs) ireged aduyun mör mösgiküler yeke aduyun-u mör-ni uruğu qaliyalayğad tayuyad yabuju odçai. Qulusun üjügür-ün aduyu-yi çuy-i-ni tayuju abuyad yabuju odday ügei yüm üü. Batu-yin 6 mori-yi kögeged Qar-a-du yarayaju bayığad kögeged yabuju odçai. bükü aduyu-yi çuyayulju abuyad yabuju odday ügei yüm bü.

man qoyar (Noosutai abayai-tai-ban) oruyad yaruyad seleged¹⁴⁾ nige biçiqan duy tusuyad tegeged le bayiba. tegejü bayital-a man-u kin ene bey-e-dü 1 şobuyur qadan bayin-a. tegeged “keüken, yayuman iredeg yüm bol ene qada-yin unggi uruğu oruju kebtejü od. bi tung çinu orui deger-e sayunam. iredeg yüm bol alaju bayığad ükünem bi” gejü kelebe. qurdun puu-tai bi. tegeged sayuju bayinam bi. genedte abayai güyiged oruyad irebe. “ene aru-du qongqu-yin dayun yaruyad, dalu-yin dayun yaruyad tegeged qar-a yayum-a yabuğad bayin-a” gebe. “Qasay irejü bayiqu ese üü” gejü kelen odoki-ban dayayulju abun bosuyad tere şobuyur uruğu yarçu odba bi. yaruyad qoyayula qaliyaqular ür çayiqu döküjü yabun-a. tendegür tere aru-du çayar-a yarçu yabuğad qongqu-yin dayun çu ügei bolba. çuyar Mangnai ögede yaruyad yabuba. tegün-iyer ese oruju irebe bilü. Mangnai-bar oruyad. ene Qasay olan kümün iregsen. yeke çerig-ni ene gürüpü-dü iregsen bolba. bi tegeged kelejü bayiqu uu, “ğaltai sumu-bar qayanam.” tegekü-dü çerig ene Gayça-yin-üjügür-tü bayırsan. nayan-a-ni çerig jaysuju bui. yaltai sumu-bar qayanam bi. sumu-yi ögede qarayuluyad qayaqular tere sumun-u genel-iyer dokiy-a bolyan-a. odoki abayai çini namayi alayulqu ügei. örökü (önöki) aladay yayuman ireküler çim-a-yi alaçiqun-a. qola-bar” ged odoki (abayai) puu-tai noolduyad. bi qayan-a ged yadaju bayiqu uu. tegejü

bayital-a tayuju abuyad yarba. tabtai la ür çayiju bayital-a door-a-aça ögede 3 mori-tai kümün yaruyad irebe. Batu-yin boru morin unučiqaysan kümün tung türügündüni çokiyuluyad man-u-du ireged sakiyad sayuyad bayijai. bi yal puu-bar qayaysan bol namayi alačiqu bayijai. bi odo yayakin-a? tere kög-tegen ayuju odqu ügei üü. bütün güyiged çayar-a-ban oruyad orui-du yarba. qoni-yi qayaba. tegeçikeged бүртү баруи-tai dakiyad ergiged ireküler Batu “Noosutai bayin-a či?” ged barkiran-a. “oyi, ende bayin-a” ged qayikirba bi. Batu “amidu bayıysan boljai. çayan-a çini aduyu tayuju abuyad yabuju odba siu. Qasay” gen-e. (bi) “oyi Mangnai-bar tayuyad ene Ulayan-toluyai-bar sin-e önggerebe. olan kümün dobtuluyad jayilaba” gebe. tere kög-tegen odokis çokiyad Sinay-a-çaqatu-yin nayadu aman-deki şobuyur ulayan ayula-du 3 mori-tai Qasay oduyad sayuyaçiqaju gen-e. naran tusçu bayital-a aduyu tayuyad irebe gen-e. aduyu-ban siqayad oruyulju irged tegün-iyer-iyen yaryayad odqular tere çayan yajar-tu Qasay qayayad alayad bayiqu yum. tay tulayayad oruday arç-a ügei boluyad yeke olan ami tegeged bayiju bayital-a aduyu-ban tayuyad Bayanmodun-u nayaduki Çayan-du yarçu Qar-a-toluyai-du kürçü yabutal-a odoki 3 (ger-tü sakiyad sayuysan Qasay) dobtuluyad Qar-a-toluyai-du yarçu odba. tere yurbayula Qar-a-toluyai yaruyad aduyun çayar-a dabayuluyad abuyad jayilaba. dakiyad Bayanmodun-u aru-du yaruyad sayuçiqaba. tegeged aduyu-yi abuyad yabuju oduyusan. 1 birayü öggüged çerig-eçe abuysan minu 1 boruyçi gegün tegündü (dotur-a) odba. aq-a-yin ajiry-a (eke ebesündü oruyuluysan-aça) qoçurba. man-u aq-a ireged ajiry-a unuju abuyad aru-aça-ni gürüpü-dü yabuba. yamar eçige-ben olday yum bui. tayuju abuyad yabuçiqaysan yum. tere boru morin üyile-yin tataysan. (qasiyan) degegür yaruyad odqu-ni. üyile-ben qadqumar, yaruja yarqular tegejü le yarday bayin-a siu. tegeged tere boru-yi talbiyad kögegeçikegsen. Qasay-un ürüng-un keger ged 1 jülüg mori bayiba. 1 qaltar morin bayiba. oo jöndegen, 7, 8 mori-tai. gürüpü-yin gesigün. gürüpü-dü yabuyad abçirayad bayıysan yayumas. tere boru morin unuyad danda ang kögegejü yabuju la bayil-a. tegeged çüg-i-ni Qasay kögeged abuyad yabuba. tung ene Qar-a-toluyai-aça uruy aduyu-yi çuylayuluyad abaçiqaysan bayin-a.

(tere Qasay-ud) nada oyiratul ügei. qoni tayuday jayayan bayiqusi. Osman ayula oruqu gejü ban-a geküler aduyü kögegejü abaçiju baruytai morid olju abuday bolju Qasay-ud uqağan aldaju bayiday ügei yüm bü. dakiyad tegün-eçe-ni kögegeçeldüged Osaman-du medegdeged musain day-a, üriy-e, gegün yaryaju ögbe. Osman tedenüs-i “yabuju kögeged ir-e. sayin morid abçiraytun” ged abuyuluysan yayum-a bolqu uu. Osman çuylayulju abuysan morid gejü kedün jayun yayum-a bayiqu ügei üü.

DM300085(5) Bulayan-u bütügen bayiyululta

ende bayiju bayiyad bi emegtei abuyad nutuy-un mal abuyad ayulan-du yaruyad yabuju odday. tegeged oruju ireged 2 jil bolju bayiyad Bayansudal-du tariy-a tariba. tariy-a tariyad tariy-a-bar 1 gegüü olju abuba. ebül-dü-ni alaju idedeg sarluç abuba.

ene Bulayan ɣool-du bükü amitan tariy-a tariju bayiɣsan. tegeged čuyar amidurayad iredeg üü. tegetel-e Jöbleltü-eče qoɣula irejü bayin-a ged Jöbleltü-eče iregsen qoɣula ɣulir sumu-yin töb deger-e obuɣalačiqaba. tegeküler-ni tere tariju bayiɣsan tariy-a-ban qayaɣad qota uruɣu oruju oduɣad odo kürtel-e ɣajar-ıyan tariqu ügei. tariy-a-ban tariqu ügei. dangda-ban belen ɣulir idedeg. tegetel-e jasay-tu ɣulir abčirayad oboɣalačiqaysan. dakiɣad ɣulir-ıyar usu boɣuba siu. Bulayan-u ɣool-un usu-yi boɣuju usu-yi-ni naɣar-a ɣarɣaba siu. Jöbleltü-eče yeke ɣulir ačıɣad oruju iregsen-i maɣu yaɣum-a ged qudal keleged usu boɣuju bayıba. tegeged kesig-ıyen bariju bayiqu ügei üü. man-u ende jöngdegen boluɣsan.

ene Bayıtay-tu ɣasalan gedeg yaɣuman ireged dayin kigsen. ɣasalan gedeg kümün. Quyi Quyi ulus. man-u Mongɣul uruɣu dabirayad. tere ɣasalan-yi man-u Mongɣul buta čokiɣad kögegebe. ɣasalan üküdeg-ni üküged juluyad jayılaba. Quyi Quyi bol dangda dayin kideg. man-u Mongɣul-i čokiju oruyulju abday boluyad ireged čıdayın ügei. čokıyulju abuyad gedergü jayılaba. tegün-ü tere Bayıday-tu bariɣsan barılı-a-yi ačıɣad abčiraju ene Bulayan-du barılı-a barıba.

tegeged kedün jil bolju bayiɣad dakiɣad ende Isdanzi gedeg yaɣum-a irejü bayiɣulba. Nun-a gedeg daruɣ-a-tai. Šadbur gedeg niru-a-tai. ene Bulayan-u arad-ud-i čuylayuluɣad ɣar-ıyar ulus-un boɣumta kilgegüljü bayiɣsan. tegeju bayiɣtal-a morin masin irebe. man-u ende (Alay toluyai)-du 12 morin masin. deger-e sumun töb-tü 7, 8 morin masin. Nun-a gedeg daruɣ-a ireged jokıyan bayiɣuluɣad Bulayan-u ɣool-un ebesü-yi qaduɣad. odo ene door-a baričiqaysan 1 čılayun qasiy-a bayin-a. ene deger-e baričiqaysan čılayun qasiy-a bayin-a. tere dotur-a baričiqaysan čılayun qasiy-a bayin-a. (ene qasiy-a-nuyud) ebesü kideg yaɣum-a bolqu uu. ebül-du-ni ebesü-ben kided boɣuyad quriyayad talbin-a. kedün jil tegebe. (bi) nigedül-ün qoni abuyad ügei čay, amitan-du jaruɣdaju bayiɣad ebül-dü tere ebesün (ajil)-dü oruba. 5 kümün ɣar-ıyar čikideg, mori-bar ergigüldeg. ene ger-ün sayurin jerge-tei jayi. tegün-ıyar 2 mori qooslaju abuyad 4 mori solıyad güyülgen-e. 2 tal-a-duni 2 kümün sayučıqan-a. 1 kümün čikijü öggün-e. 1 kümün ebesü-yi bayčalaju öggün-e. 1 kümün ebesü-yi bayčalaju öggün-e. 1 kümün ebesü-yi uruɣu bayulıyaju öggün-e. tegeged 3 jil amiduraba. tegeju bayiɣad 2, 3 mori-tai bolba. 1 mori-tai bolba. tegeged bayıju bayiɣad nigedül-dü oruba.

kümüs baqan qašangnaɣad nigedül orul ügei bayiɣsan uu yaɣakiɣsan yum? nigedül-dü oruyad kölüsün öggün-e gegči bujar-tai (yeke ögdeg). nigedül-dü oruysan jil-degen 740 irege qariyuluɣad tegün-i qabur 5 sar-a-du Köke-üjügür-tü miqan-du öggüged, tere irge dotur-a 250 qoni abču törügülüged üledebe. tegeged nigedül-ün mal abuyad nada 700 mal kijü öggübe. törüdeg 400 qoni-tai. tegeged Qasaɣ-un-yasun gedeg ɣajar-tu nigedül-ün qoni-yi 18 jil mallaba. 1 qoni-yi ču tutayaju üjegend ügei. jarim-ni ču jutayayad bayıba. činu-a noqai-du öggüged bayiɣsan yangju-tai.

DM300115 köl-iyen emnegülügsen, tariy-a quriyaşsan, goni solju abuysan

minu köl angq-a ebedcü bayiyad genedte sirq-a yaruyad ulayan tariy-a-bar tariyuluyad ʒool-du (sumun töb-tü) 1 sar-a düng-tei bayiba. ene (ebüdüg) ingkiged qabuduyad ene köl mani gisgijü bolqu ügei boluyad. egün-dü-ni bolju bayiyad qayaraba. öör-e čisun yaruyad qayarayad egün-düni 1 bontuyur yayum-a toytaba. tende bayiyad egün-i tariyulqular-ni ene-ni bütübe. jusalang-du yaruyad bayiba. jusalang-du dutayu qoyar tariyan ʒajar bayışsan. tegün-i-ben (kümün-dü kölüsü ögčü) tariyulčiqayad (ebedčün-iyen jasaqu-ber) mordayad dobtulqu ügei üü. tegeged bayiju bayital-a ene uruyu küyiten orıyad bayıqu yum. üjebel tariyan ʒarba.

ende 3 Qoşud lam-a bayiba. tende oçiyad (ebedčün-iyen) üjegülbe. Yendertü-yin rasiyan-du sayu gen-e. tegküler Yendertü-yin rasiyan-du sayuba. sarluʒ-tai bayiba. tegejü bayital-a nutuy uruyu negübe. abayai jalayu 2 (Noosutai abayai-tai-ban) 1 mori-tai. 1 tuyul-tai üker-tei. 1 isige-tei imay-a, 1 subai imay-a, 2 imay-a isige-deger-e üledebe. tegeged yabuyad rasiyan deger-e oduyad sayiki-ban alayad borçalaju abuba. tere çay-un mal gejü tay eyimü tarjun (2 qoruyu jujayan ögekü-tei).

rasiyan uuuyad rasiyan-du oruyad bayiyad bayiba. tegetel-e Sorampa gedeg kümün negüged kürčü irebe. basa rasiyan-du oruba. Sorampa-yin aq-a irebe. yeke sarluʒ tayuşsan. tere irejü rasiyan-du oruba. sayi beyile-yin kin-ü kedün yayum-a (kümün) rasiyan-du oruba. tegekü-dü barily-a bayıqusi. çuyar ger-tei. tegeged rasiyan-du bayiju bayiyad negüged negüged yabuju odba. nutuy uruyu negüküler bi qoçuraju odba. bi odo yaʒakiy-a. bi tegüber uruyu negüy-e. Bayansudal-du biçiqan tariy-a tariyuluşsan. tegün deger-e-ben kürüy-e. odo negüy-e qoyayula seleged mori-ban unuyad temege deger-e-ben sayuyad üker-ben tayuyad yabuy-a.

yaruyad yabuyad bayiba. manus-un emün-e Qoşud-un yeke açiy-a irebe. manus-un emün-e 5 temegen açiy-a. 1 çayan temege açiy-a-tai bayan. tegekü-dü 1 bujar bayan. bazarwani. 5 temege açıysan. Qoşud-un 2 abayai 1 jalayu dayaçiqaysan. ene ʒool čini yeke ʒatulday ʒajar bayil-a. ʒool-iyar uruyu negükü-dü nige yabuju yabuyad nige ʒatulqu yum. dakiyad yabuju yabuyad nige ʒatuluyad la. kürüged ireküler-ni nige eyimü ayula bayiday. ʒatulıy-a-tai yum sanji. çalayai. bür odoki ʒool-dayan oruju yabuba. oruyad tal-a dumda yabutal-a odoki terigün-dü yabuysan açiy-a-tai çayan atan usun-du unaju odba. oyi, abayai bayuyad barkirayad bayiba. jalayu nüçügülüged oruyad açiy-a-ban tayilayad. temege-ben salʒajai. tegeged qajayu-du-ni bi qaliyayad joysuyad bayıqu yum bisi. tere degedü bey-e-dü-ni 1 çalayai ʒajar bayiday jig. ene odo keseg-tü jam talbiq bisi. tere degegür üjenem gejü keleged mori-bar-iyen çokiyad degedü tal-a-bar-ni oruqular çilayun ügei bay-a ʒayıyui. e, ene bolday jig gejü boduyad ʒarçu ireged temege-ben kötülüged ʒatulyaçiqayad, üker-ben aru-du-aça-ni siqaba. tuyul-tai üker ʒatulju irebe. dakiyad ʒatulju yabuyad abayai-ban sundulju abuyad ʒatuluyad irebe. ʒatuluyad odqular bazarwani “tere tegüber yaruyad yabuju odba, ene kümün” ged, bazarwani. “ügei ene ʒatulıy-a yaʒakiyad qaliyayşsan ügei?” tegüber ʒatulqu-du-ni tende 1 büdügün çilayun bayıysan

sanji. tegün deger-e odoyad açiy-a-tai temege-ni alus abuyad unaju odday ügei yüm bü. teden qoçurba. (bidan) abuyad yabuju odba.

uruyu tataşad jegegsen yabuju yabutal-a “ükükü geju bayinam, bey-e mini ebedçu bayinam” ged barkiraba, odoki çini. “ügei yayakiba çi?” geküler “bey-e ebedüged ʔarqu (ükükü) geju bayin-a. odo yayakin-a uu?” ged. “ügei, eyimü üyile-yin ür-e bayiday yum siu” ilegüü uruyu yabuqlar 1 toqui ergiged dakişad 1 toqui ergiged 1 çalayai toqui bayin-a. tende oduşad (açiy-a) tayilaba. ja, yayakiba? tayilaçiqayad odoki-ban yayakiçiqayad la güyijü oduşad üşün bayişan. üşü-ber nige kemereg kijü öggüged, odoki qoni-yin borça çokiyad nige biçiqan şölu kiged, odoki nam quçiju abuyad bür bolusi ügei, odo ene yayakiday yum? odo ene uruyu iregsen yüm, kele ögdeg yüm boljim nutuş uruyu negüjü yabunam. odoki çini kebteju abuyad jobaşad bayin-a jobaşad bayin-a. “ügei, yayakişan yum?” geküler “rasiyan-du oruçiqal-a” gen-e. “çimayi rasiyan-du oru geju ken kelegesen yüm”. tende emnegüljü bayişu-du bi temege qayışad yabuju odqul-a aru-du-ni güyiged rasiyan-du oruşad şayuşad bey-e-ben ukiyaçiqajai. tegün-eçe boluşad odoki ebüdüged. tegeged üyile-yin ür-e ged boduşad, tere kög-tegen tegün-degen kebteged bayiba. nige kemereg kijü ögbe. dakişad nige qoni-yin borça çokiju bayişad 2 ayay-a şölu kibe. şölu-ben uuşuşad kebtebe. orui bolba. temege imay-a-ban uyaba. nutuş-un üker daşuşad yabuju odun-a ged tuşul-tai üker-iyen uyaju abuba. tere keb-tegen köl büttüjü oduşan. odo söni untaju bayişad bosuşad qaraqular abayai ügei. qaraqular tende güyüjü bayişan üker qalişaju kebten-e. (bi) “ügei, yayakiba?” geküler (abayai) “edegeju odba” gen-e. (bi) “tegeged odo negüy-e üü?” (abayai) “negüy-e, negüy-e” gen-e. odo negüy-e. qoyayula negüged Bayanşool-un aman-du kürçu irebe. Ulişasun-aman-du oruju irebe.

tegekü-dü yeke ulişasun bayişan. tende ireged bayiju bayital-a 12 çay bolju bayişu-du deger-e-eçe (şool-un dededü uruşqal-un çiglel-eçe) yeke aduşu taşuşan kümün ireju yabun-a. tere üy-e-dü bi qola-aça qalişaju bayin-a. nidü-tei. Baldan naşar-a ireju yabun-a. 1 mori şuraju unuju abuyad yabuqu uu. (maus) şayçaşan mori-tai bolqu uu. “odo çi nige üker-ben şayuşad şayişan çayi çinaçiq-a. Baldan ireju yabun-a uu? Junda ireju yabun-a uu? ene qoyar-un nige-ni ireju yabun-a”. (bi) toşuşad ʔarba. oyi, 100 ʔarui aduşu bolqu uu. taşuşad ireju yabun-a. ireküler-ni (üjekü-dü) Junda. mendü-yi-ni medebe. (bi) “ügei, yayakiba?” geküler (Junda) “unay-a-ni tuşilaju odun-a ged öçügedür nara oruju bayital-a ʔarba. Bayanşool-du qonuşad ireju yabun-a. unay-a-ni tuşilan-a ged kedün aduşun-u tung ay-a-bar yabuşad ireju bayişu yum. çalayai çalayai” gen-e. “tere ulişasun-u tende man-u bayuçiqayşan bayin-a. tende od. qalaşun. tere ulişasun dotur-a aduşu-yi çini eriçiken-e” geküler (Junda) “aşun şayin bolba” gebe. usu-bar ʔatulaşad aduşu-yi-ni abçu oduşad aduşu taşiruşlaşad bayiçiqaba (toştaçiqaba). Junda ireged mori-ban uyaba. bi odo şuyuidaju¹⁵) bayişu bolqur (Junda-yin) morin-u emegel-i-ni abçu modun-aça uyaçiqaba. aşay-tai çayi çinaju bayin-a. idedeg qota bayişusi. 3 eyimü

(2 quruγu jujayan ögekü-tei) borča (qonin-u)-yi čayi-du dürüjü ögbe. taryun. ingkiged ideged uuyuyad kögsin sayuyad bayin-a. čayi-ban uuyuyad teneijü abuyad (Junda) “yoqu, odo nige la untayad la abumar bayin-a” (gebe). (bi) “ügei, ta unta. bi aduγu-yi čini qaliyaju bayiy-a. ta naγan-a-ni duγui unta. tende üdelčikeged üde-eče qoyir-a negünem. uruγu döküjü bayun-a” gebe. tegeged bayiju bayil-a. tegün-i untayulčiqayad aduγu-yi-ni eriged bayiba. baqan serigün oruyad odba. tegetel-e (Junda) seriged irebe. (bi) “köyi. yayakiba?” (Junda): “untayad amarayad odba” gebe. (Junda) bosuyad čayi uuyuju abuyad (bi) “ta odo nada 1 unuyad Bayansudal kürüged abumar unuy-a öggügtün. Baynsudal-du kürügsen qoyin-a Sir-a-modun-du kürüged ögčikesü” geküler “o köyi tung ene barayun-ača iregsen toyuči nar nada unuday-i-ni čüg-i-ni abuyad. odo tung dangda emneg aduγun üledegse, bayiqu ügei” gebe. tegeküler-ni minu üjejü bayıysan alay gegüü yabuju yabun-a. boru gegüü yabuju yabun-a. qaltar gegüü-ni yabuju yabun-a. o nomuqan yaγuman dalai bolqu uu. “tegejü la čidasi ügei, emneg yaγum-a-bar yayakin-a, či” ged odoki čini ingkibe. a ja tere kög-tegen. mori-yi-ni toqusu ged toquju öggügsen ügei.

(bi abayai-dayan) “qurdula! temege-ben abuyad ire-e. qumn-a. döküjü qonuy-a” (gebe). odoki čini mori-ban toquγad mordayad (yabun-a). (bi) “ta ürgülji 100 aduγu tayuyad yabuγtun. bi ürgülji γuyulγ-a γuyuju yaγum-a eriged yabuγad bayisu. e, medebe či. či man-u abay-a aq-a gedeg yüm bile. abay-a aq-a bolul ügei qoçurdun. bi yayakiqub. minu köl sirq-a γaruyad ene rasiyan-du oruyad odo bičiqan bütül-e. bi ese üküküler čim-a-tai adali bolju bolqu uu” gebe. tegeküler odoki čini “nomuqan yaγum-a bayiqusi” gejü bayin-a. “önöki dotur-a čini nomuqan yaγum-a dalai” gel-e. tere kög-tegen aduγu-ban tayuyad yabul-a. siγud tayuyad yabuju odba. tegün-ü aru-du-ača-ni ačiy-a-ban ačiju abuyad qoyayula yabuba. “o či ebedügsen. ene mori unuyad γayča üker-ben tayu. bi ene ačiy-an deger-e, 2 бүдүгүн ата-тай. 1 atan deger-e-ben sayučiqaγad yabusu. odo čayan-a yayakiqub” gebe. tegeged qoyayula uruyudayad yabuju yabutal-a, ene tal-a-du-ni 1 duγui bayin-a, tere duγui-ača nige sidam bayin-a, (teyimü yaγum-a bariysan) boru mori-tai kümün šoyšiyad irejü yabun-a. Kesigtei gejü ese bayil-a uu! Kesigtei sanji. šoyšiyad kürüged irejei. (Kesigtei) “osi küü mini sayin yabuju yabun-a uu?” (bi) “sayin yabun-a.” (Kesigtei) “köl čini yayakiba?” (bi) “köl mini bütübe. örüsiyedeg yaγum-a bolul ügei yayakiday yum”gejü kelebe. (Kesigtei) “odo qamiγ-a uruγu odču yabunam?” (bi) “ene qabur Bayanγool-du qabur tariγulju (jegüü qadquγulju) bayiqu-dayan Fonja kögsin-dü mori-ban öggüged tere kögsin 3 qayisun tariy-a tariju öggügsen. odo tere usulayad γarγaju öggün-e gesen yüm. odo tegün-dü kürčü tariy-a-ban abču Bayansudal-du odču bayusu ged očiju yabun-a” gebe. (Kesigtei) “o ja ja. yabayan yayakiju yabun-a uu. emegel bayin-a uu?” gen-e. (bi) “abayai-yin emegel ačiy-a-tai yabun-a” gebe. (Kesigtei) “yabu. namayi dayaju oduγad 1 mori abuyad unuyad kedü qonuyulbaču gem ügei. bayuyad arai qulayai-du öggüsai. naγan-a čini qulayai bosču bui siu” gejü keleged yabuγad ögčei. (bi) “ya bi tegün-i medejü bayinam” gebe. bi tere negüdel

deger-e-ni oduyad mori-tai-ban joysuju bayinam. (Kesigtei-yin samayan) “Kesigtei či qamiy-a uruyu odun-a?” geju kelebe. (Kesigtei) “qamiy-a odqu-ni čim-a-du yamar qamiy-a-tai yum” ged tegen-e. tere oduyad arqalayatai boruyči gegüü-i kötülüged irebe. (Kesigtei) “ene jalayu-du öggünem. yabayan güyijü yabunam” gebe. (Kesigtei-yin samayan) “köyi, ene gegüü-ber yayakinam či? unuju abuyad oruyuju odqular yayakinam” geju kelebe. (Kesigtei) “ügei bujar-tai kümün bayin-a. ölügčün ama-yi čini jayayad angyailayayad qayačiqasu. yamar üge qučaju bayin-a či?” gebe. (Kesigtei) “mayi, oğursulayad ab” ged (namayi) tegebe. bi gegüü-yi-ni abuyad noytu-yi-ni multu tataju abuyad sulatayad ögbe. tegekü-dü amitan baqan oruyayad bayiysan. namayi basa tegeged oruyuju odday yum boljayai.

tere kög-tegen abayai-yin emegel-i toquju öggüged qoyayula mori-ban unuyad Qar-a-yin-üjügür gesen baqan modu bayiday yajar-tu qonuba. Bayansudal-iyar oruju bayučiqayad odoki borča-ača tal-a-dayan idedeg yayum-a ügei bolqu uu. tariy-a yulir gedeg yayum-a bayiqusi. tere kedün borča-bar-la amiduraju yabuqu uu. imay-a qoni qoyar-un borča-bar. köl odo tariyulju bayital-a bütüjü odba. dakiyad oduyad tegün (Bayansudal)-dü bayuqular tung möl tariy-a. sudal dayayad bayuqular. tegeküler-ni üker-iyen arqalaju abuyad tuyl-iyen arqalaju abuyad morid-iyen uyaju abuyad temege-ben uyaju abuba. 1 tuyl-tai üker-tei. 1 birayu-tai bolqu uu. ümči-ni tere bolqu uu. tegetel-e abayai kelebe, “ügei tere aru-du nidunun tariysan tariyan, ügei eyimü eyimü (teberig) bay bay jerlig tariy-a üjegdedeg bayin-a. siralayad üjegdedeg bayin-a. bi tende güyiged kürüsü” gebe. (bi) “ügei yayakiday yum či” gebe. (abayai) “güyiged kürüged boluysan boljim ügtegeged abuyad irenem” gebe. üküs ged udayсан. ügei tung eyimü (1 teberig) teberijü abču güyiged kürüged irebe. odoki-yi ünggüküler teyimü sayin bolju ügei. tere kög-tegen ireged yal tülečikegsen. bi odoki-yi abču oduyad 3, 4 ürel-i yal-du sirajai. siraqular sayiqan bolday yum sanji. juuqan deger-e talbiyad siraday. sirayad idedeg bolju bayiqu yum. bi sirayad idejü üjebe. sayiqan amtatai, sayiqan jögelesig. “bantani kijü uuyuy-a. köče bučalayaju uuyuy-a” gebe. “ügei. nayaduki čini yulir bayiqusi. yamar yayum-a-bar talbiday yum?” “ügei bi čeberleged egün-i qabtayai čilayun deger-e čokiyad talqalaju bayiyad köče kijü uuyuy-a”.

tere bolju bayital-a ~onja 1 modu dügürčü abuyсан šoysiyad kürüged irebe. mendü bolba. (Гонжа) “ja bayuba uu či?” (bi) “ja bayuba”. (Гонжа) “tariy-a čini sayiqan yarpa kübegün mini. odo küyisü uruyulun-a gedeg-i medekü bisi či. čim-a-du 1 yajar jiyayad küyisü uruyulju öggüsü. tere tariy-a-ban qadaju ab. tariy-a čini bolju oduysan bayin-a. 3 usulaba” gebe. (bi) “Bazarwani ačitai bolba. ene modu-bar yayakiday yum bui?” geküler (Гонжа) “ja küyisü gedeg yayum-a uruyulčiqayad tegün-i ergigülüged tariy-a qaysayaday. tegeju bayiyad mori-bar giskigüldeg. jiyaju öggüsü bi” gebe. bi jerlig tariy-a čokiyсан-i üječikejei. (Гонжа) “tegün-iyer yayakiday yum?” geküler (bi) “köče kijü uuyuyu geju bayin-a” gebe. (Гонжа) “yayakiju kiku yüm?” (bi) “ene qabtayai čilayun deger-e talqaluyad bayin-a. bolday yayum-a la

bolul ügei. yaγan-a?” (Гонжа) “e čalas čalas. ja ja üde-eče qoyir-a bi čim-a-du bičiqan yulir abčiraju öggüsü” ged yaruγsan. tere kög-tegen tariyan-u qoyitu tal-a-du dayayulju oduγad 1 γajar üjeged “ene qatayu γajar bolqu uu” ged nige maltayad ingkiged jiruyad “ingkiged ergigülüged tariy-a-ban qatayayad ingkiged tegermedeged ingkiged ergigülüged tegeremleged bayi. tegeküler türgen qaysaday yum” gejü jiyaju ögbe.

tere tal-a-yin tariy-a tung eyimü γarčai. emün-e tal-a-yin qojigir γajar baqan eyimü γarčai. tegeged mangyadur-tu-ni qoyayula labsiy-ıyan tayilaju debisüged qaduday ügei yüm üü! tere kögsin ilegüü sayin kögsin. 1 eyimü körüge qaduyur ögbe. “büdügün esi-yi abuyad yayakin-a? qoγ yeke γarday. bolday bol degegür eyimü esi-tei qaduyad abču üje” gebe. abayai kituy-a-bar oγtulba. bi qaduyur-bar qaduba. tegeged 2 edür, 3 edür, 4 edür bolju bayiju dayusba. tegeged dayusuyad odoki-ni jegegsen yeke tariyan bolba. tegün-i-ben ergigülüged qaysayaju bayigad 70 kil-un šuudai-bar 1 šuudai tariy-a γarba. tere üy-e-dü 70 kil-un šuudai bayiy-a ügei. Badai boruyči gegüü-ben ögbe. tere kögsin (Гонжа) tere gegüü-ben ögbe. bi mori-ban ögbe. “mori-ban γool-du-ni oruyuluyad ergigülüged tayuyad yayakiday yum. či 1 silbigür abuyad tariy-a-ban dotur-a-ni kiged bayi. tegeged giskigülüged abčiqaday yum” ged odoki čini (Гонжа kögsin) jiyayad yabuba. 1 öncüg-tü-ni baqan eyimü γajar üledeged bayin-a. 3 mori oruyulqu-bar γajar. mori-yin-ıyan čabi-bar oruyuluyad qosginay-i-ni boγujai. qajayu-bar-ni üker oruyulqu-yin töluge 4 amitan-i oruyulju abuyad tariy-a-ban dakiγad giskigüldeg ügei yüm bü. giskigülüged bayiba. tegejü bayital-a aru-ača siγurγan γarba. siγurγan γarqular yeke boγ ügei bolčiqayad nam odoki yaruγsan yayum-a-yi siγurayad abuyad yabuyad bayinam. tariy-a-ni tegündegen ulaiγad qočuraju sanji. tariy-a-ban ergigülüged dakiγad kürje-ber ergigüljü bayiyad üker-ıyen γarayaju qayayad 3 mori-bar-ıyan giskigülüged tariy-a-ban dotur-a kiged bayiba. o sayiqan ulayan tariy-a bolba. marγasi-ni bögesüleged. tegeküler kebseg abuday ulus yeke bazarwani. kebseg ögdeg ügei bolqular yabuqu ügei bolultai. 4, 5 buq-a (γuu) dotur-a kebtejü abuγsan bayin-a. tegeküler čuy-tu-ni kürje-yin öncüg-ıyer jiyaqan tariy-a kijü ögbe. qulayai yeke-tei. odoki tariy-a-ban debisüčikeged deger-e-ni yaruγad kebtedeg ügei yüm bü. söni mori-ban abču ireged egün-dü (ger-ün γadan-a) γadasu siγayad uyačiqaba. tegečikeged čidürlečikebe. puutai bi. abayai odo biraγu-tai üker-ıyen qaliyan-a. tariy-a qaliyan-a. bazarwani, tere türigsen-i yayakiju kelekü büi? ken-dü kelekü büi!

tere ebüdüg tende tariy-a qadaju bayital-a dakiγad ebüdübe. ebüdüged bazarwani, 2 söni untayγsan ügei. ür čayital-a barkirayad qonuba. dakiγad tegetel-e “ingkiγü amidu bayiqu-bar ükünem” ged tegebe bi. tegetel-e samayan (abayai) qaliyabar (poo)-un sumu-yi čuy-i-ni abuyad bultayulčiqaba. (bi) bey-e-ben puudasu gejü nige boduba. tegeged 2 söni barkirayad 3 daki söni ür čayiju bayital-a barkirayad “bi odo ükün-e. ingkiγü amidurayad kereg bayiquisi” ged uyilaju bayin-a. eyimü ebedčin-dü gemitüdeg sanji bisiu. ingkiged ene (ebüdüg-ün arasu miq-a)-ni jadaraju oduγsan.

çisun çaruyad, öör-e çaruyad, ene-ni (ebüdüg-deger-e) eyimü bantayar. odo ingkijü amidu bayiyad yamar kereg bayıqu uu. tegeged tegün-i-ben talbiçiqaysan (sirq-a-ni tere keb-iyer-iyen). nige çayi kiged ögbe. çayi-yi-ni uuyuçiqaba. odoki tariy-a-bar çulir kiged abçiqaysan. üker-ün üsü (sü)-tei. tere çay-un üker yayun yeke üsü-tei sanji. 1 sayaqular 3 liter üsü çarun-a. tegeged odoki (sirq-a) çini ingkiged sayuju bayıqular pol pol ged öör-e çaruyad irebe. ingkiged qaliyayad sayuqular çis çis ged qadquyuluyad bükü bey-e-yi mini alan-a. tegejü bayital-a (sirqan dotur-a-aça) ötün çaruyad irejü bayin-a. (bi) “köyi köyi ükübel ötüdeg yüm bile. ene çini amidu-dayan ötüdeg yüm bayin-a siu. teben-e abuyad öggügeçi. yayakiday bolbaçu egün-i teben-e-ber abunam”. dakiyad sayuju bayital-a (ötün) ügei bolju odba. dakiyad sayuju bayital-a öör-e çaruyad irebe. tegejü bayital-a odoki çini (ötün) çaruyad irejü yabun-a. siqayad çarusi ügei. ende-eçe (çuy-a-aça ebüdüg jüg) çaruyad irejü bayıqu kebe. tegejü bayiyad teben-e-ber qadquba. qadquyad bayıqular teben-e oruqu-ban boliba. tegejü bayiyad ingkiged tataqular eyimü qar-a toluçai-tai ötün çarçu irebe. tere ötün çarçu ireged dakiyad egün (sirq-a)-i-ni siqayad öör-e çaruyad bayin-a. öör-e çarçu bayiyad dakiyad yayuman çaruysan ügei. tegeged bayijü bayital-a ebedçin-ni toytaju odba. tere kög-tegen untaju odba. untayad bayıba. untayad bayıba. 2, 3 qonuy boluyad tere ebedçin-eçe salqu siç bolba. ene ebüdüg-ün bontuyur dotur-a ötün bayijai. egün (ebüdüg-ün arasu)-i kituy-a-bar jüsüged qayaçiqaysan. tere sirq-a odo basa bayin-a siu. bi tere çig-tegen edegejü odba. tere ötün qadquyad bayiju siu.

tariy-a-bar mal qudaldaju abuyasan

man-u aq-a, Jalça, Ojaka çurbayula boru tariy-a tariysan. çaruysan ügei (quriyalta ügei). minu qar-a ger-i kürgeged Sir-e-modun-du abaçiyad talbiçiqaba. 1 ata qumnaba. (aq-a) “köl çini yayakijü bayınam?” (bi) “edegegsen.” (aq-a) “ene atayı çini qumnayad kötülüged irebe. temege kötülüged nayimai kiged yabuju bayin-a. tan-u jegegsen tariy-a abçu gen-e. çamayı basa nige undurayuluy-a. yayu abun-a uu?” (bi) “bi yayu abqu bui? 1 gegüü olju irejü ög. bolday yum bol. tegün-eçe-ben ilegüdedeg yüm bol 1 alaju idedeg üker olju irejü ög” gebe. tegeged 1 şuudai¹⁶⁾ 3 uyuta tariy-a açiju öggüged yabuyulba. odo 2 şuudai ilegüü düng-tei tariy-a bayin-a. tegeçikeged basa emür-e yabuju Morin-yalaman-yin nüke maltaba. Morin-yalm-a urtu segül-tei. tere çini Bayansudal-un tariy-a-yi jögegen-e gegçi. abçu oduyad tung eyimü (1m nüke-tei boluyad yum) jig. egün-ü jerge düng-tei (1m) nüke maltayad tung sayın tariy-a-yi abçu jögeged nüken-degen çikiged bayıday. bi mör-i-ni mösgiged bayıysan. (Morin-yalm-a) yabuyad bayıysan biçiqan jam bayin-a. tere çayar-a-ban abçu oduyad nüken-degen bulayad bayıday yum bayin-a. 1 nüken-dü oduyad maltaqular a! tariyan ingkiged arjajıu bayin-a. maltayad abçiqaba. o, nam, çig ügei tariyan bayijai. dakiyad eyigen (esi-ni) qaliyaqular basa nüken bayin-a. tegün-i-ni maltayad abçiqaba. 2 sinay-a¹⁷⁾ düng-tei tariyan çarçu irejü bayin-a. tegün-i-ni maltayad abçiqaba. dakiyad yabuyad bayıqular basa 1 nüken bayijai. nada adalı

jögegegsen yayum-a bayiqu uu. tegün-i-ni abuyad yayu kikü büi ged tegün-dü yar kürügsen ügei. çayan-a angyi nüke bayiday esekü-i medekü ügei. qayaçiqaba. 1 nüke-yi-ni orkiyad 2 nüke tariy-a-yi abuyad yabuba. dakiyad uruyu şoyşiyad door-a bey-e-dü oduyad qayiju yabuqular basa 1 eyimü biçiyan jam bayijai. tegün-iyer odqular basa 1 nüke bayin-a. tegün-eçe 2 (nüken tariy-a)-yi abuba. 1 uyuta tariy-a kijü abuba. tegün-iyen abuyad ger-tegen qariyad çeberleged dakiyad mangyadur-tu-ni yabuyad Bürin-qayirqan (ayulan)-u door-a yeke tariy-a tariysan bayiysan tende oduyad basa 2 (Morin-yalm-a-yin) nüke maltayad 1 uyuta tariy-a olju abuba. tegeged abçu ireged abayai-du öggüged çeberlegülbe. o, tutury-a kebtei tariy-a. 2 şuudai tariy-a-tei.

tegeged bayiju bayital-a tere ayula-yin engger-iyer qaralayad ayil negüged irejü bayiqu kebtei. abayai-du bi kelenem “tere ayil negüged irejü bayiqu yum bayin-a”. (abayai) “ene üy-e-dü nayimai iredeg. qalq-a nar irejü nayimai kideg. tere le irejü bayiday bolul ügei. yamar ayil iredeg yüm?” gebe. (bi) “bi tosuyad nige qaryulduyad iresü” gebe. (abayai) “ügei çi yaxakin-a?” (bi) “odo jobaqu yayum-a bayiqusı. köl edegebe. altai-yin ang bayin-a. ayil-un mal qariyuluyad çi man 2 gedesü-ben ölüsügeküsü. egem-ben bütügülünem” gebe. (bi) buday-a tariy-a-ban ügei kideg bolju bayiqu uu! (abıai) tegün-eçe nige biçiyan tariy-a üledegejü abday bolju bayin-a. (bi) modun sayulyan-du tariy-a-ban kiged şoyşiyad odo bayiγ-a ongyučan-u bayudal-un çayan jam-iyar yabutal-a qamuy terigün-dü 1 kögsin irejü yabun-a. 2 qum-tai temege-tei. aru-du-ni 1 temege çürkelegsen. tegün-ü aru-du-ni 1 jalayu 1 temege çörkelegsen. 2 qum-tai temege-tei. tere kögsin-dü “amar sayin bayin-a uu?” geküler “bayin-a” geçikeged egüber yabuju odba odoki çini. “yamar sonin yayum-a bayin-a?” geküler (tere jalayu) “sonin yayum-a ügei” ged egüber yatuluyad yabuba. aru-du-aça-ni 1 sir-a kögsin irejü yabun-a. (sayiki 2 yeke ayurtai bayiqu-du) ene yayakiday yum bol geju boduyad “amur sayin bayin-a uu?” gebe. (sir-a kögsin) “bayin-a. kübegün mini sayin bayin-a uu? qamiγ-a bayin-a çi kübegün mini” gebe. (bi) “tere door-a üjegdejü bayiqu qar-a ger, minu ger tere.” (sir-a kögsin) “ende nayimai kijü iredeg. Bayansudal-un emünegür bayuday. man-u-ki yulir bayin-a. temegen bayin-a. morin bayin-a. qoni bayin-a. imay-a bayin-a. çayi bayin-a. dalingbuu bayin-a. eyimü yayum-a-bar bide nayimai kiged yabuju bayin-a” gen-e. bi dayayad yabuyad bayiqu uu! Bayansudal-un emün-e-dü terigün bayuju bayiysan bayuri bayiday yum bayin-a. nige nige mayiqan-tai. tegeged açiy-a-ban bayulyayad mayiqan-ıyan tataba.

(sir-a kögsin) “e yadaral-a. kübegün mini. ilegüü yadaral-a. odo nige çayi uuγuju abumar bayin-a. jayilayul” ged tegeju bayin-a. mayiqan-i-ni barılçayad ögçikebe. usun-aça baqan jayitai bayuçiqaysan bayin-a. (bi) “sayuly-a-ban ögçü bayi. usu abçirayad ögsü. abu a” ged tegebe. (sir-a kögsin) “o tegeçi kübegün mini” ged tegebe. (bi) modun sayuly-a-yi-ni abuyad güyiged usu abuyad nayar-a-dayan baqan tülege nige tal-a-dayan suyibadayad güyiged ireküler “usu abuyad tülege basa

abuyad irebe üü, ilegüü sayin bolba. 1 le çayi uuγuγad amarayad abuy-a” gen-e. çayi buçalba. eyimü (3 quruγu-bar çimkigsen kiri) çayi kibe. tung biçiқан qayisu. nam 1 la budang sir-a yayum-a bolba. 1 eyimü tünngerçeg-tei yayum-a abçiraba. boluysan γulir bolju bayin-a tere. 1 eyimü tariyan-u sil-du tosu sibajai. tegün-i-ben abçiraju talbiçiқaba. tegeged bi odo qaliyayad sayuju bayin-a. 1 qar-a ayay-a γaryaju irebe. (sir-a kögsin) “çayi uuγu” gejü bayin-a. (bi) “abu a, bi biçiқан çayi uuγun-a. bi çayi-ban uuγuçiқayad irebe” gebe. genedte “Jaja, nayimai kikü boluγ-a ügei bayin-a siu. 2, 3 qonuju bayiju nayimai kin-a siu” ged çayaduki (uridabar iregsen kümün)-ni tegebe. tegeküler-ni “çinu jam anggi, minu jam anggi. çi namayi jiγaqu yum uu? nayimai-ban kin-e üü? yayu-ban kin-e üü, çim-a-du yamar pad tai yum?” gejü odoki çini (sir-a kögsin) yardaylaba. tere 2-ni tay bolju odba. tegetel-e tende-eçe 2 jalayu nige kedün aduγu tayuçiқaysan kedün qoni imay-a tayuçiқaysan negüged irejü bayin-a. kögsin çayi uuγuçiқayad eyimü jerge (3 quruγu-bar çimkigsen kiri) γulir, nige eyimü (dolubur quruγun-u üjügür-yin qayas kiri) tosu kiçiқegeged odoki-ban nuquju nuquγad ayay-a-yin-ıyan tal-a-du-ni nayaçiқajai. tegeçiқegeged qar-a çayi-ban uuγuday ügei yüm bü! uuγuju bayital-a mal tayuγsan 1 jalayu irebe. “çayi-ban uuγu. kübegün mini” gebe. bi biçiқан çayi uuγuçiқayad uuγuqusi ged talbiçiқaba. (sir-a kögsin γulir-ban) odoki-ban nige doliyayad çayi-ban uuγuγad la bayin-a. yamar boobu bayiday yum bui! ene-ni qota (qoγula) bolday yum bayilgüi yayakin-a gejü bi dotur-a-ban boduba. odoki çini (sir-a kögsin) çayi-ban uuγuju abuyad kölüregeged sayiki (γulir)-ban doliyayad bayin-a. tegejü bayital-a qoni-ni irebe. sayıqan sayıqan qoni bayin-a. “abu e, qoni çini yamar ün-e-tei yüm?” ged tegebe bi. (sir-a kögsin) “1 qayisun tariy-a abun-a” ged tegebe. imay-a-ni 2 sinay-a tariy-a gen-e. (sir-a kögsin) “çayi yayu abun-a uu?” bi “6 qoni, 1 tarγun imay-a abun-a” gebe. (sir-a kögsin) “bolun-a bolun-a. bi qoni-ban üjegülüy-e. çinu tariy-a sayin uu ügei üü?” ged tegebe. (bi) “o, minu tariy-a ingkiged pu ged üliyeküler sirui γarqular bitegei ab. bi teyimü yayum-a kikü ügei”. (sir-a kögsin) “ene Beyile-yin-kin (tariy-a) qayayad (salkin-du keisgeged) köl-i-ni manus-tu öggüged бүкүлі tal-a-yi-ni öberiyen abçiқaday yum. bide jil bolγan iredeg. Beyile-yin-kin eyimü bayiday” ged odoki çini tegebe. (bi) “o, minu tariyan-du üge bayıqusi” gebe. tere qayisun 7 kil (kg) baytaqu jerge-tei modun qayisun. qaliyaqu-du tere qayisun-aça bay-a qayisun. (bi) “ja odo bi 6 qoni 1 imay-a abun-a. tariy-a-ban üjegtün. tariyan tan-du tayaraqı ügei bol 6 qoni 1 imay-a-yi çini gedergü tayuju abaçiқad ögçikenem. tere üjegdējü bayıqu ger minu ger”. “bolun-a, bolun-a. yabuy-a” ged 1 jalayu-dayan “qoni bariyad ög” gebe. sayıqan sayıqan qoni bariyad ögbe. tegetel-e 1 jalayu 1 qoni bariyad abuyad irebe. ingkiged talbiçiқaba. (sir-a kögsin) “tere sir-a qaljan qoni bayiju abçirayad ögçike” gebe. tegeged 6 qoni 1 imay-a 7 yayum-a-yi tayuju yabuba. odo 1 imay-a-yi la alaju abusu gejü bayinam. miqan çilaju oduγsan. odoki borça-ni dayusba. odoki 4 (aq-a, Gangsanay-a, Jalça, Ojaka) ireged qonuqular borça çokıyad köçe kiged ögçikebe. tegeged dayusçu odday ügei yüm bü! eyimü eyimü (2 quruγu

kiri jujaγan) qoyar qoyar-iyer čayi-du kiged idejü bayiγsan yum bolqu uu. Junda-du basa ögčikebe.

šir-a kögsin ireged qoni-ban ögčikebe. abayai čayi činaba. üsü-tei čayi činayad (sir-a kögsin) čayi uuγuba. “yasun-du orutal-a kölürebe. yasun-du orutal-a bey-e talbiba. ja odo tariy-a-yi čini üjey-e” gebe. odoki quluγan-a (Morin yalm-a)-ača abčiraysan tariy-a-yi üjegüldeg ügei yüm bü. bi (uγuta-yin) ama-yi ingkiged üjekülküler öber-iyen γar-iyar-iyen bariju üjeged “ja üjel ügei. üjel ügei. eyimü tariy-a-yi bi abču üjege ügei. ene bolun-a” ged odoki čini tegejü bayin-a. basa 1 šuudai tariy-a tataju ireged “ene ese kürküler egün-eče öggünem” ged bi tegebe. (sir-a kögsin) “bolun-a bolun-a. sayıqan čeber idege-tei tariy-a jig. či man qoyar-un nayimai yay tayaran-a. yaγum-a-yi qalaγun deger-e-ni kibel basa sayın bayiday bisiu” gebe. (šir-a kögsin) (man-u) abayai-du keleged 1 tulum oyuyulju abuba. tegün-degen 2 šuudai tariy-a-ban kibe. nada basa 2 sinaγ-a kiri tariy-a üledebe. kögsin “sayıqan tariy-a” gebe. (bi) “abu duralaju bayibal abuyad yabu” ged tulum-du-ni kiged ögčikebe. tegegsen čini udal ügei 1 sir-a čayi 1 dalingbuu abčiqaysan güyiged oruyad irebe. dalingbuu čayi 2 ögčikebe. (bi) bütün bayan bolba. mayiy kideg bös bayiqusi. tegekü-dü (tere üy-e-dü) kimda. 1 tögürig 50 monggü bayiday bilii. dalingbuu 2 tögürig-tü bayibuu.

bi bayarlaysan. “ja abu, orui-dayan bi üsü abču irejü öggüsü. bi mori-bar dabkiju oduyad ögčiken-e. üsü-tei čayi uuγuytun” gebe. “kübegün mini. nam odo ačitai bolba. nada odo 1 temege 2 morin bayin-a. 20 γarui qoni imay-a bayin-a. tegün-iyen jaruyad la tegeged la eyimü tariy-a olju abuyγsan-ača qoyir-a jobaqu yaγum-a ügei”. tegeged odoki čini yabuba. orui abayai-dayan “üker sayayad tere kögsin-dü üsü kürgejü ög” ged yabuγuluγsan. kürgejü ögčei. tegegsen čini basa 1 dalingbu ögčei. “bayarlal-a” ged. tegeged (kögsin) qajaγudaki jalayū-ban dayudayad: “köyi či üje. eyimü tariy-a či biden-dü oldan-a uu” geju kelejü gen-e.

tere yabuγsan aru-du abčiraysan imay-a-yi kerčibe. (abayai) “door-a oçiju bayuyad alay-a” gen-e. “qola oçi quča. oçiju ese mesen-dü ükükü sanji. γulir-iyen nuquju idedeg ügei yüm bü či. yamar eçige-ben qaramnaju la bayin-a”. “ene tariy-a yayuman ügei. ebül yayakin-a”. “mal-iyen qaramnaju la bayin-a. minu köl edegegsen-eče qoyir-a jobaqu yaγum-a bayiqusi” gebe. tegeged imay-a-ban öbčijü bayital-a nara oruqu döküjü yabun-a. tegejü bayital-a Soranpan dobtuluyad kürüged irebe. tegeged mendü sendü bolba. (bi) “yayakin-a či” geküler (Soranpan) “ene emün-e tariy-a tariγsan Beyile-yin kin bui bile. bi tegün-tei qarγuldul ügei bolusi ügei. qoni mal öggüged tariy-a olju abul ügei bolusi ügei” odoki čini ingkibe. tegeged (Soranpan) “ene qoni yamar?” gebe. (bi) “ene qonid-i bi önödür tariy-a-bar abuba” gebe. (Soranpan) “yayakiju abuba?” (bi) “1 qoni-yi 1 qayisun tariy-a-bar abuba. 6 qoni-yi 6 qayisun tariy-a-bar abuba. 1 imay-a-yi 2 sinaγ-a tariy-a-bar abuba” gebe. (Soranpan) “önöki-ben qulayai-du ögčiken-e. man-u qoni uruγu negüjü bayin-a. samayan qarıγulju yabun-a. tegün-dü abču oduyad qoni uruγu oruγulčiq-a.

bi oduyad sir-a modun-u Batu-yin-du kürgeged ögçikesü” gebe. (bi) “ja” ged uqay-a aldaçiqaday ügei yüm bü. tere kög-tegn odoki çini yabuba.

odoki alaysan imay-a-ni tay eyimü (2 quruğu jujayan ögekü) bayijai. öbçiged 1 qa-yi-ni şudurayad yayum-a-bar çuylayad yanjuyalaju abuyad dobtuluyad (Suranpan-yin) aru-du-aça-ni odba. samayan-ni qoni-ban qariyuluyad ger uruyu-ban qariju yabun-a. tegeged kürçü irebe.

(bi) “ügei ene 6 qoni qudalduju abul-a. aq-a (Suranpan) abaçiyad Batu-yin-du kürgeged ögçikesü geju bayil-a” gebe. (samayan) “ürügün-degen negün-e. negün-e. ende odo bayiju bolusi ügei. ende qulayai yeketei” gebe. Fungy-a-yin Pürbai man-u degedü tal-a-du bayuysan. Pürbai qamiy-a nige yajar oduysan. qulayai kiged la yabuysan bolul ügei. aru-du-ni (qulayaiçi ireged) abdar-a-yi-ni abuyad yabuçiqaysan. söni abayai-ni uyilayad güyiged irebe. “ügei yayakiba?” geküler “abdar-a-yi mini abuyad yabuçiqaysan” gen-e. saran-u sarayul-du buq-a dayayad qayiyad güyibe. tegegsen çini tere buq-a-yin degedü tal-a-du qarangyui modu bayiysan. tende abaçiyad qamq-a çokiayad yayum-a-yi-ni aubyad yabuju oduysan. toyurçuy deger-e mönggü bayiday. tegün-i tegüju abuyad yabujai.

tere kög-tegen bi qoni-ban ögbe. temdeglegülbe. (Suranpan) “ürügün ireged açiy-a açiyad öggügeçi” gebe. Suranpan qoyayula bayiysan yum. (bi) “ürügün-düni bi erte ireged açiy-a açiyad öggüsü” gebe.

tegeged ireged qonuju, miq-a-ban kösiglejü bayiyad songgin-a kiged tung bajayayad çokin-a siu. tegeged nam nige le gedesü çaduju amaraba. odo ene miq-a-yi yayakiy-a? yajay-a yaryayad körügeju bayiyad yayum-a-bar quçiju bayiyad açiyad yabuju odqu uu. odo negüdeg ary-a ügei. temegen ügei. temegen ese ireküler man 2 yayçaqan mori üker qoyar-tu açiqu yum bisi. tere temege iretel-e küliyeged bayiqu bayin-a siu. tegeged ürügün-düni teden bosuyad ügei bayiqu-du-ni bi kürbe. samayan-ni sineken bosuyad yal-iyen tülejü bayiba. “ügei! ene kübegün kürüked irebe” gebe. arqalaçiqaysan morid-ni güyiged yabuçiqajai. (Suranpan) tegün-iyen abuyad ireju yabun-a. tegetel-e “ger-ün büse tayil, tayil. çučalayad bayi. bi ene buq-a yaryayad talbiçiqayad” gen-e. Suranpan abayai-tai-ban qoyayula ger çučalaba. bi çu demnelçeged çučalaba. çučalayad dayusba.

(Suranpan) “ene kübegün tabatai erte irebe. köyi samayan odoki 6 qoni-ni bayin-a uu?” ged tegeju bayin-a. (samayan) “bayin-a, bayin-a. qaliyaçiqaba” gebe. (Suranpan) “qarin tegün-i la aldaqu yum bisi” gebe. tegeged açiy-a açiyad uruyu tatalçaba. (Suranpan) “çi odo tende-ben bayiyad birayu-ban qulayai-du öggüsai” gebe. (bi) “açiday yayum-a ügei yayu-bar açiday yum bui? 1 ata bayiysan-ni qamiyad yabuysan-i-ni medekü ügei. nige-yi-ni ömür-e açiju abuyad yabuju odl-a. tariy-a öggüged yabuyulçiqal-a. unuday yayum-a ügei qoyayula yabayan güyiged. amitan-aça mori suraqular 2, 3 edür ebesü çokiju ög ged jarugdanam. tegeged 1 unuday yayum-a olju ög ged öggüged yabuyulba” gebe. (Suranpan) “odo bitegei tege jalayu. manus-i usu-bar yatulayad (Bulayan yool usu yeke-tei) Sir-a-modun-dü bayulyaçiqayad

tende-eče 1 mori abuyad 2 temege abuyad ireged negü. tegejü bitegei bayi” gebe. tegeged 1 qa çokiyad oduyad ger-i-ni bariju öggüged unuy-a-yi-ni abuyad qurdun qariyad irebe. aru-dayan basa yayardas kürçü, odoki buday-a tariy-a-yi-ni degeremdüged abuyad odqu bui ged çokiyad kürçü irebe. ürügün-degen söni (qarangyui)-bar bosuyad qumiju abuyad açiyad mori-yi-ni unuyuyad üker-ben tayuyad jayilaba. Batu-yin deger-e oçiju bayuba. Batu-yin-du oçiqular odoki samayan 6 qoni-yi ilayad kögegejü abaçiyad ögçei. Batu-yin-du 2 isige-tei imay-a talbiju bayiqu yum. 1 tölüge bayiqu yum, 1 quray-a-tai qoni-ban subai qoni-bar soliyad alaju idebe. ten deger-e¹⁸⁾ ireged bayuyad Batu-yin qoni qariyuluyad ekiledeg ügei yüm bü. Batu 200 yarui qoni-tai. basa keçegüü. tegekü-dü köl büri sirq-a-ni qayarayad bütün bütüged öör-e ügei.

tegeged qoni qariyuluyad Junda-aça yayakiju nige qariyu-ban abusu ged boduyad bayiju bui. Yamuntu-yin degedü bey-e-dü 1 bögreg toluyai bayiday. tende aduyu bayijai. tegeged kilyasun qar-a-ban abçu oduyad 1 yunji-yi-ni çokiyad bariyad odoki-yi boyuydayuluyad alayad qayaçiqaba. 1 gegüü-yi-ni alayad ösiy-e-ben abuysan. qoyin-a Baldan kelen-e bile, “1 alayçi gegüü-yi la tere modun-u jaq-a-du la alaju bayil-a. ebedçin irejü le geküler arai irejü ügei. yayakiyad ükübe ged yayiqayad bayiba” geju gen-e.

öyümüsü-ber Qasay-aça qoni soliju abuysan

tegeged Batu-yin mal qariyuluyad bayiyad bayiba. tegejü bayiyad arad-un mal qariyulba. 6 jil qariyulba. 3 sar-a-bar abuyad qariyuluyad bayiba. Gundai nige 70 mal talbiyad 1 le sinay-a tariy-a ögdeg. Jiydalai kögsin 80 imay-a tayuju irejü ögbe. (kölüsün-dü) 1 kögsin imay-a ögbe. Bantalai 1 sinay-a tariy-a-tai 10 imay-a-ban abçiraju ögbe. Batu-yin qoni-yi-ni qariyulju bayiqu bolqular 1 qoni ögbe. Möngkenasun kögsin 10-yad yayum-a abçiraju ögbe. (kölüsün-dü) 1 eyimü (yar-un alay-a-yin qayas kiri, bütün kebe-ün çayi-yin 8-u 1 qubi) kebtei çayi abçiraju ögbe. şilig 40-ged imay-a abçiraju ögbe. (kölüsün-ni) yunan imay-a ögbe. çuylayuluyad bayital-a Batu-yin qoni-tai neyilegülüged 1000 yardağ ügei yüm bü! man-u qadam eçige-yin 10-yad imay-a, minu kedün qoni temege-tei-ben 10-yad yayum-a, man-u aq-a-yin nige 20-yad yayum-a-tai. Gundai kögsin-ü 6, 7 imay-a-tai yum bile. tegündü yayu kijü teke talbiday yum gegçi? 1 qar-a teke-tei irebe. tegeged tegün (edeger mal)-iyen abuyad jusalang-du yaruyad ang qaliyaju bayiyad çokiyad bayiday ügei yüm bü. Mangnai-yin usun-du yarçu bayuba.

tende bayiju bayiyad tegün-eče negüged Mangnai-yin eki-ber dabayad Ongqu oruyad bayuyad bayiju bayital-a çasun oruba. tegeged bayiju bayital-a yeke Qasay negüged ireged bayiba. kijayar-un Osman-u Qasay jiy. Ongqu-du Qasay dotur-a yayakiju bayiqu bui! tegün-eče juluyad negüged tere door-a nige ongyurqai-du ötüğ bayiysan-du bayuba. 2 qongyur mori-tai 1000 qoni qariyuluyusan Qasay jalayu kürçü irebe. bi yabayan-iyar qoni qariyulju yabuysan. tere degedü bey-e-düni bayinam. bi

dooradu bey-e-düni bayinam. bi 2 tasir öyümüsü-tei çariy-tai. odoki kübegün ingkiged yayıqayad “eyimü öyümüsün bayibal nada ög. minu köl ebül-dü dayarayad bayin-a. bi 2 bayan kümün-ü qoni qariyulju bayiday. bi 1000 yarui qoni-tai” gen-e. (bi) “çi yaγu öggünem” gel-e. (Qasaγ jalayū) “ta yaγu abunam” gel-e. (bi) “bi qoni abumar bayin-a” gebe. tegeküler bi eyimü 2 tasir sin-e öyümüsü abçiraju öggügsen. (bi) “çi qoni-ban yayakiju abçiraju öggünem” gebe. (Qasaγ jalayū) “bi mangyadur qoni-ban egüber qariyulun-a. tende 1 gün sudal bayin-a. gün sudal kürçü abuyad qoni-ban boyuyad qayaçıqan-a (kümün-du üjegülkü ügei-yin tulada 4 möçi-yi-ni boyuyad butan dotur-a kebtégülüged qayan-a). tegeged bi qoni-ban çayar-a γarγaçıqayad yabuqu-dayan çim-a uruyū alçiyur-iyar jangγaçıqay-a. medebe üü” gen-e. (bi) “tege , tege” gebe. 2 öyümüsü boyuyad dotur-a-ban kiged büselejü abuba. tegeged qoni-ban qaliyayad dooyur yabuγad bayiba. tegejü bayital-a qoni qotuγur uruyū oruyad šobuljayad ügei bolju odba. tegejü bayital-a udayısan ügei qoni-ban γarγaçıqayad aru-du-aça-ni mori unuyad γarçu yabuγad alçiyur-iyer “ende boyuçıqaba” gejü bayıqu kebteı jangγaba. tere kög-tegen bi qoni ergigülüged tere qabi-bar qayıyad yabutal-a 2 бүdügün qoni boyuyad qayaçıqajai. qoyayula-yi-ni talbijū abuyad tere kög-tegen çokiyad qoni-ban qariyuluγad naran orujū bayital-a kürüged iretel-e abayai 1 kenje qaljan quray-a dayayuluγad irejeı. tegün-i oruyuluγad ger-tegen uyaçıqajai. (bi) “negüy-e, söni-degen negüy-e” gebe. 2 temege-ben abçiraju kebtégülüged mori-ban toquγad ürügün-dü-ni büreg baray-tai qoyayula açaju abuyad jayilaba. çasu-tai. çasu-ni eyimü (toqoi kiri) bayıısan. tegün-eçe-ni negüged Гүн-juuq-a-du irebe. tende Batunasun kögsin bayıjıai. Nirba kögsin qoni-yi-ni qariyulju bayıısan sanjai. tende ireged tegün-ü ekin-dü qonuba. tere söni ür çayital-a çinu-a-tai kögegeçeldüged bayıba. çinu-a gejü ilegüü. tende qonujū abuyad yabuba. Batunasun kögsin: “egüber γar. egüber γarqular çayadu bey-e-dü-ni doorqan çayan ködege bolun-a. çayan ködege-yin ene bey-e-dü 1 ötüg bayin-a. tere ötüg deger-e bayu” gebe. tere kög-tegen yabuγad tere ötüg-i qayıyad odqular bayıjıai. Qar-a-aγula-yin-ötüg ged bayıısan. tende oçıjū bayuyad kedü qonujū bayital-a Batu gürüpü-dü oçiyad kürüged irebe.

man-u tende eyimü 1 toluyai bayıısan. tere söni tende 1 yayuma šobuiyad noqai quçayad bayin-a. 1 qar-a noqai kürüged gederge qariyad, kürüged gedergü qariyad bayin-a. söni yaruyad qaliyaqular 1 kümün ireged saγuçıqayısan kebteı. tegekü-dü (bi) Mawazar puu-tai. ene egüde oruyad irebel puudanam bi gejü bayinam. tegejü bayital-a dakiyad noqai quçayad bayinam. güyiged yaruyad qaliyaqular kümün kebteı yayuman ügei. saran sarayul-du güyiged mör mösgiküler çinu-a-yin mör sanji. “yaγun üyile-yin ür-e gegçi” ged odoki çini (abayai) am-ban barin-a. ürügün-dü sineken naran tustal-a Batu dobtulayad kürüked irel-e. (Batu) “çi negüged irebe üü?” (bi) “tegel-e. tende Qasaγ dotur-a bayıjū bolusi ügeı.” (Batu) “tegen-e. bi çim-a-yi nayar-a negülgejü abçiraqu ged irel-e. çim-a-yi Mangnai-yin-usu-bar dabayad odçu odul-a gedeg çimege irel-e” gebe. (Batu) “1 silüüsü egüber irejü qada-yin onggi

uruγu oruju kebtebe. silüüsü alaju abunam” gebe. tegeged Batu yabul-a. tere kög-tegen Batu silüüsü alaju abuyad yabujai. öcügedür söni-yin amitan silüüsü bayiγsan bolultai.

puu-yin sumu-bar mal soliju abuγsan

tende-ben bayiγad bayiba. nige ürügün 1 puu-tai Qasaγ dobtuluγad kürüged irebe. baγ-a jalayu bayin-a. čayi uuγuγad tegečikeged “man-u abu aq-a 2 tende bayin-a. aq-a ang kiged yabuγad bayidaγ. bide Osman Qasaγ bayin-a. či sansar¹⁹⁾-un sumu bayibal qudalduγad ög” gen-e. man-u aq-a gürüpü-dü yabuqu-du 2 tünngerčeg sumu abču iregsen. nige-ni girman-u-ki, nige-ni sansar-un-ki. (bi) “ja bolun-a. či yayu öggün-e üü?” gebe. (Qasaγ) “1 imay-a 1 qoni öggüsü” gen-e. tegeged “qonin-du-ni 30 sumu, imayan-du-ni 20 sumu öggüged ab” gebe. gegedeküler gegedde, olqular ol gejü boduγad 50 sumu toyalayaγad ögčikebe. dakiγad ilegüü 5 sumu ögbe. “ja ene 5 sumu ilegüü abuγad yabu. sayin qoni sayin imay-a qoyar-i ög” gebe. Qasaγ “bi qariγad abu-dayan kelen-e. man-u aq-a ang kiged yabudaγ kümün” gebe.

1, 2, 3, 4 qonuγad nige ürügün puu-ban egürčü abuγad “qoni-ban niruγu γarıγad abuγad ir-e. bi odo kürünem” gebe. (abayai) “Qasaγ oduγad alačiqadayaγ ügei yüm bü” gen-e. (bi) “yayun alaqu bui! gemtükü ügei. bolul ügei” gejü boduγad puu-ban egürčikeged güyiged bayiba. güyiged bayiba. tabatai naran tusču bayiqu-du kürüged ireküler 2 ger bayin-a. 2 noqai-tai yum sanji. tegetel-e 1 baγ-a jalayu noqai qoriγad nada-yi oruγulba. 1 kögsin qoyimür-tu bayin-a. tung miq-a borčalayaγ degegür qatayačiqaysan. samayan-ni miq-a kösiglejü bayiγad qayuraju bayin-a. (bi) “tan-u 1 kübegün nada-ača sumu abul-a. qoni imay-a 2 ögdeg bolul-a” gebe. (qoyimür-un kögsin) “ünen, ünen. kelel-e. ög, ög. γar. 2 baruγtai qoni imay-a bariγad ög” gebe. “qoni-ban erte belčige. yeke erte belčigedeg bolqu-ača” ged (qoyimür-ün kögsin) tegel-e. tegejü bayital-a aq-a (sumu abuγsan jalayu-yin aq-a)-ni oruγad irebe. “ta man-u degüü-dü sumu öggügsen biliü” gebe. ene namayi qajayalan-a uu yayakin-a uu gejü baqan ayuju bayinam bi. tegeged qoni imay-a-ban kelkejü abuγad γarqu-du tere basa mori-ban unuγad γarba. bi mal-iyān tayuγad sayi-bar oruju yabuγad dakiγad ayula uruγu oruγad emün-e tal-a-yin bosuray-iyar oruγad ergigülüged yabuγad bayiju, Gün-suqai-yin emün-e sayi-du kürkü-dü mal iregsen bayijai. ingkiged bi Qasaγ-ača kedün mal olju abuγsan.

DM300121(1) tariyan-u ün-e

Mönkebayatur: deger-e üy-e-dü ta tariy-a-bar mal qudalduju abču bayiba siu! yamar kemjigür-iyer ögčü bayiba? modun qayisun gejü bayil-a?

Noosutai: modun qayisun.7 kil (kg)-ün qayisun.

Mönkebayatur: yamarsiu qayisun bayiγsan bui?

Noosutai: modun qayisun. mön eyimüken (nige tebereg kiri amsar-tai).

Mönkebayatur: gün-ü kemjiy-e kedüi bayiγsan bui? yay eyimüken qayisun bayiγsan

bayilgüi!

Noosutai: egün-i üjebel biçiқан tomuçar. gün-ü kemjiy-e-ni egün-eče biçiқан gün (gün-ü kemjiy-e-ni 1 töge). 1 qoni 1 qayisun tariy-a. 1 imay-a-ni 2 sinay-a tariy-a.

Mönkebayatur: sinay-a-ni yamr sinay-a bayiysan bui?

Noosutai: Qasay sinay-a.

Mönkebayatur: Qasay sinay-a gejü yamar sinay-a bui? temür sinay-a uu?

Noosutai: temür sinay-a. Qasay-tu eyimü sinay-a bayidağ. yağ kil 500 gram (1.5kg) orudağ.

Mönkebayatur: tegeged eyimü modun qusuğur-iyer qusuğad ögdeg üü? modun qusuğur bayiysan uu?

Noosutai: o, qusul ügei yayakiqub! tegün-dü kemjiy-e-tei bolqu uu. gilüger modubar qusuçiğadağ yum²⁰). tere çay-tu tariy-a yamar yeke ün-e-tei bayijai! 1 qarayçi gegüü-yi 9 qayisun tariy-a-bar abču iregsen bayin-a siu. 1 sarluğ-i 3 qayisun qayas tariy-a-bar abudağ. 1 güjegei tosu-yi 1 qayisun tariy-a-bar solidağ. tere tosun dangda örüm-e. tere ebül-i bi baruğ qonin-du yarudağ tariy-a-bar 2 kijü ideged nam amtatai gejü bujar-tai tere örüm-e.

DM300087(2) Qasay-tai belçiger buliyalduysan ba çasun siyurğan-du dayariydaysan

nigedül-ün mal 17 jil qariyulul-a. tere çay-un qurim gejü yamar yayum-a bayidağ bui. nam 2, 3 kümün oduğad abayai (sin-e beri) abçirayad ger-tü oruğulju abdağ ese bayin-a uu. nige biçiқан ger.

abayai abudağ arad-un mal 5 jil qariyulba gejü ese kelebe üü. amitan büğüde-yin mal 60 imayan, 70 qoni. Batu-yin 250 qoni. tere çay-tu kölüsün bayiqusi. 3 sar-a qariyulqu-du nige-ni nige eyimü (yar-un alalay-a-yin qayas kiri) çayi öggün-e. jarim-ni 1 sinay-a tariy-a öggün-e. jarim-ni nige biçiқан boluysan yulir öggün-e. üyi! tegeged qoqusun kümün yüm çini tegün-i-ben qariyuludağ altai-yin ang-bar ami jayuyusan bolqu uu. yeke mal-tai-ni jarim-ni nige çunan imay-a, jarim-ni 1 isige öggün-e. 3 sar-a qariyuludağ çayan sar-a bolqu-du mal-i-ni abçiraju tusiyaju öggün-e.

Jigdalai gedeg kögsin 80 imay-a talbiyad 1 kögsin imay-a öggün-e. tere imay-a-ni nada yeke imay-a bolu uu. tegeged tegün-i qariyuludağ ayula-du yarudağ ang qayaju ideged ang kögeged qoni (mal)-iyan qariyuludağ abayai jalayu 2 amiduraba. bi ang kin-e. edür bolğan yabuqu yum bisi. önödür yabudağ nige ang-tai yajar oduğad 1 ang alayad iren-e. abayai qoni qariyulun-a. tegeged dakiyad bi qoni-ban qariyulun-a. kümün-ü mal-aça 1 mal gegeged-çü ügei 1 mal ideged-çü ügei bayil-a. qoni qariyulju yabudağ ang qarayultuğular qayayad abudağ iren-e. ögekü bayiqusi.

dakiyad nige ebül Batu-yin qoni qariyulju bayiysan. 3 sar-a qariyuludağ tere 1 qoni 1 imay-a öggün-e. tere kümün-ü mal-i ürgülji qarigulju bayiysan. (tere) minu abay-a aq-a ner-e-tei yüm. man-u segül-ün eçige-yin degüü. tegeged la kümün-dü jarudağad bayiju bayidağ ügei yüm bü.

tegeju bayiyad nignedül-dü oruyad köl jigibe siu. ayi ang odo görüge, imayan, buyu, maral bayin-a. bi maral 2, 3-yi la alaju idebe. buyu alaysan ügei. buyu kündü. tegeged oyiraturγ-a ügei. činu-a yeke alaju bayiba. 5, 6-yi alaba. tegekü (tere üy-e)-dü 1 činu-a-yin arasun 25 čaγasun (tögürig) šangnal öggüdeg. arad-un qoni-tai ayulan-du yabuju yabuyad Köndei-yin-bay-a-debseg gedeg uruyγ oruyad 1 Qasay jalayu 2 γajar buliyalduba.

tere nige edür minu ene tal-a-du nige γajar bayiγsan-du mal-ban abčirayad oruyulčiqaysan. (bi) “tegün-ü ger-ün-kin qajayu-du očiγu idedeg” geju keleged ür čayiyad ügei bayital-a, naran tusuy-a ügei bayital-a qoni-ban čuyayulju abuyad, γariγ-tai (ergiyüü) sanji, abayai-bar segül-i-ni tayulayayad bey-e-ber-ni türügün-düni imay-a tasuluyad tayuyad salay-a-bar oduyad Köndei-yin-bay-a-debseg uruyγ oruyulba. tegri baqan bürküged bayiju bayiba. bayiju bayital-a odoki jalayu (Qasay) irebe. “či yayakiγad minu erüke (ger-ün qajayu) deger-e mal abču odba?” ged jegegsen qoyayula kereldütel-e abayai-ni güyiged kürüged irebe. “ene nayaduki čini ebedčün-tei dundayur yaγum-a bolday. minu negüju očiγsan γajar öčügedür očiγad mal-iyān oruyulba”gebe. (Qasay jalayu) “köyi (mal) küču öggül ügei oruju odula”gen-e. (bi) “eyimü yeke γajar bayiju bayital-a či tegün-iyer qariγulday-ni yaγu bui?” (Qasay jalayu) “či yayakiγad iregülögsen büi?” “či yayakiγad odba?” ged tegebe.

tegeküler tere abayai-ni jalayu-yin-iyān jang-yi mededeg sanji. ger-ni tende üjegdejü bayin-a. “odo qoyayula eb nayiramdal-iyān küüneldügsen. či qariγtun. γajar-iyān qubiyaju abuytun” gebe. “angq-a tere Köndei-yin debseg-eče čayar-a tere oruday ügei bi nayar-a iredeg ügei bolju küüneldügsen yüm. tegeküler ene minu ger-un ekin-dü mal-iyān abču oduyad qariγulba. tegün-dü minu iljegeren (ayur) kürüged Köndei-yin-bay-a-du irečikebe. “önödür bi ende qariγulunam. egün-eče qoyisi či oruyuluyad ideged bayi. bi oruyuluyad ideged bayiy-a” gebe. “bi odo oruyulqusi” gen-e. “ja bi odo esi-ben gisgiküsi. nayar-a bitegei oru” gebe.

tegeged bayital-a oroi bolju odba. bürküju oduγsan. geb genedken siγuruyad času oručiqaba. ečiγe-ben qariγu bolday arγ-a bayiqusi. eyimü γanu bui. tere γanubar dabaqu geküler qoni γarču ögdeg ügei. siγuryān časun qoyar-tu ene söni köldejü üküdeg-ni ene. tende nige qobqai emegelji bayin-a. emegelji ged modu oroi-ni bütüju oduγsan iruyar-ni qayurai bayiday. ene (5 qan-a-tai) ger-ün saγuri-yin düng-tei. bi ürgülji čüyidüng-tei kituy-a-tai yabuday. tende oduyad ongi-ni qayurai (tegün-i) debseju bayiyad čüidüng-ber γal ögbe. qoni-ban erigsen. naran oruba. yayakiday ču arγ-a ügei. qoni mani eyimü (toqoi jujayān) časun deger-e. tegeged časun oruyad bayin-a. siγuruyad bayin-a. bi qoni-ban eriged bayiju bayital-a ene köl (tookhu) öyimüsü-tei. ilčay ilčay ged. niruyun-u dotur-a kiling nam ukiyačiqaysan kebtei usun boluyad tegeju bayital-abür odo köldedeg-tü oruba. qoni-ban eriged qaliyayad γal tülečikegsen. бүдүгүн emegelji bayiγsan. asayad bayin-a. qoni tay joγsučiqaysan bayin-a. ende imayan čöken. dangda qoni bolqu uu. qoni gedeg

sayıqan mal. ködeldeg ügei mal bolqu uu. sara bayiqlar qaliyayad bayiğad bayiba. oyi! bolusi ügei dayarayad bayin-a. sarisun şalbar-tai. mal-un arasu-bar kigsen ömüdü. eyimü (qayas sögöm) urtu noosu-tai. noosu-yi-ni dotuysi qanduyulju kigsen. tegeged Batu-yin qoni-du 1 qurayan bayiğsan. tung eyimü (niruyu-ni tegsi, tarğun gesen üge). ene söni köldejü ükükü bisi. quray-a abçirayad kerçibe. kerçiged alaju abuyad bayaljuur-i-ni yarayad silbi-yi-ni tayariğad gedesü dotur-a-yi-ni yarayad qayaçiqaba. tung tarğun quray-a. (arasu-yi-ni) öbçibe. tere tarğun ebçigüü-yi-ni siraju idejü abuyad biçiqan umdayasuqlar çasun-aça abuyad idebe. kiling-ben tayiluyad ғal deger-e talbiba. çasun oruqu-ban bayiğad siğuruyad bayiba. odoki-ban abçirayad arasu-yi-ni ғal-du egegejü bayiğad qaysayaju abuyad niruyu-bar-ıyan tatayad boıjuju abuba. noosu-ni urtu. tegeged qonuba. ür çayiğad tabatai bolju irebe. yayakibaçu köldejü üküğsen ügei amidu qonujai. tegeged qayikiruba. abayai ger-tü çayi çinaju talbiğad küliyegeged bayijai. tegün-ıyen egürçü abuyad söni yarçai. tere ayula-yin orui-du qayiğad yabuba. bi qayikirqlar-ni irebe. “ügei, yayakiba?” “çim-a-yi üküşü oduğsan bolba uu” ged uyilayad bayiba. “nayın-a çini ene yeke siğurıyan dotur-a” geküler “egün-i tayuyad yayu kijü yabun-a uu gejü ese kelebe üü?” “ügei tere ireged minu ebessü ideçikeğsen yüm çini! eke-ben doliyamar. tegeged qayaçiqul-a dakiğad mangyadur tere abçirayad oruyulun-a siu. qarğulduba tegün-tei çini. tegeged oroi bolju oduğad yarıday bolqul-a çasun siğurıyad” gel-e. “bi ene söni çim-a-yi qayiğad yabuyad yadaçiqayad dakiğad dayariğad ger-tegen kürüged nige ғal tüleğed dulayaçaju abuyad nige çayi çinaju abuyad untaysın ügei. 1 söni tung odo sayuyad ür çayiba. çim-a qayiğad qayikiruyad yabuyad irejü bayıqu-ni ene. qoni-tai-ban qamiğ-a üküğsen bayıday yum bolba gejü boduyad yabuyad irebe. söni-ben üküğsen bolbal türgen Bulayan uruyı yabuyad qoni-yi-ni qayasu gejü boduju bayiba. tedenüs ireged qoni-ban abun-a uu bayın-a uu öber-ıyen mede. oyi! nayaduki çini üküğsen ügei, amidu qonuğsan çini bolba” ged odoki çini 2 sin-e çaray abuyad ireğsen bayın-a. 2 tasir sin-e öyimüsün-dü üker-ün sir-ıyer kelkeğsen 2 çaray bayın-a. ger-tegen qariqlar tegün-i-ben emüsdeg. odo qoni qariğulaqlar tegün-i ben tayiluyad egün (mayu)-i emüsdeg. tegün-i kürtel-e egürçü irejei odiki çini. tegeged çayi-ban uuyuyad “ja odo çı qari. ger-ıyen yangjul-a. bi egün-i egün-ıyer yarayad qariğuluyad erteken qarınam” ged tegejü türüşü yabuğsan bolqu uu. tere söni tere qurayan arasu bayiğsan ügei bol köldejü ükül-e.

DM300141(1) tarbay-a angnayınan

qoni-ban öggüged 5 sar-a-du, 200 qoni abuyad 30 imay-a abuyad törügülıged, dakiğad 100 tölıge abuyad tegün-i-ben mallayad 7, 8 jil mallaba. tere ayula-du Qasay-un-yasu gedeg yajar-tu. bi tende ғool-du oruju ireged nige la sar-a boluyad Qasay-un-yasun uruyı yaruyad yabuju odday. tende-ben ebüljıged namurjiğad jusalang yaruyad, jusalang-aça gedergüü negüşü ene ғool-du oruju ireged kedü qonuju abuyad, nige kedün aduyı bayın-a. tere tesdeg ügei. 1, 2 mori bayın-a. tegün-

i-ben bariju abuyad uyaju bayiγad jayilaju yabun-a. ene Yamantu, Burayāsutu-du oruyad kedü qonuyad tegeged negüged Qasaγ-un-yasun-du γarun-a. aduyu-ni bey-e-ni (öber-iyen) güyiged γaruγad yabuju odun-a. üker tende bayiju čidaqusi. časun yeke unaday. üker-i aq-a mallaju bayiγsan.

10 duγar bariγada-du bayiγu-du 7, 8 kümün tarbaγan-du yabuju bayil-a. tarbaγ-a alayad irejü bayil-a. Silka, Jalča, Nimbel, Uuy, Oγa, Kim, bi ingkiged 7 kümün yabuju bayiγsan. Doysin gedeg γajar-tu γarču tarbaγ-a alaju iren-e. tegekü-dü nigedül bayiγ-a ügei čay. ayi bi mal maγutai. ami jayuqu-yin tölüge puu-bar tarbaγ-a qayaju amidurayad dakiγad ang alaju, nutuy-un mal qariγuluyad tegeged yabuju yabuju amidurayγsan yum bolqu uu. tegejü bayiγad nigedül oruyγsan yum bolqu uu.

tarbaγ-a alayad Doysin, Usun-melekeitü gedeg γajar kürčü bayiγsan. ene Bolaγan-u ekin-dü kürčü alaju bayiγsan. čayan tarbaγan bayin-a. qar-a tarbaγan bayin-a. Doysin gedeg γajar-ni sin-e Bulaγan (odo-yin Bayan-ölügei-yin Bulaγan)-u Temürtü-eče časi bayin-a. tende-eče mori-tai kümün yabuqlar jayur-a 2 qonuyad ende oruju iredeg. man-u Bulaγan (γool)-du tarbaγan bayiγusi. man-u jusalang-du tarbaγ-a-tai.

1 ayil alban jirum-un 15 tarbaγan arasu ögdeg. tegeged amitan-u tarbaγan-u arasu dayaγaju abuyad yabuyad tasulayad bičiqan tariy-a, isige, γunan imay-a abču bayil-a. bi tarbaγ-a-yi 60, 70 kürgeged alayad irejü bayila. man-u aq-a-yin nige tasulan-a. bey-e-yin 1 tasulan-a. čayaduki-yi-ni kümün-ü tarbaγ-a tasulju bayiba. bariγada-yin daruy-a Silig-ün tarbaγ-a-yi tasulju bayiba. Silig-ün-dü “eke orun tayibung” gegči γayča küliyen abuyči bayiγsan. manus očiju čingnaday bayiba siu.

tarbaγ-a nüken-eče γarqlar puudayad abuday. tarbaγan-u nüke ingkiged ingkiged bayiju bayiday. tarbaγ-a nüke-eče-ben ingkiged (qayas bey-e-ber) γaruγad ireküler qaliyabar (puu)-bar čikin-ü-kin sigsig²¹⁾-iyer qayayad alaju bayiγsan. tegeküler tariki-ni qayaydayad jada tusuyad nüken dotur-a-ban unaqlar güyijü oduyad abču bayiγsan. üküdeg ügei γajar-iyar-ni puudačiqalar-ni gedergü nüke uruyγu-ban oruju odun-a. nüke ügei γajar tarbaγan abun puudayulqusi. dangda nüke-eče-ben γaraqular-ni puudačiqaday. 42 (nasu) kürüged bi tarbaγ-a alaqu-ban bayiγsan. qaliyabar-ban kübegün-dü öggüged 300 sumu-tai. Mawazar (Orus puu)-tai-ban bayiju bayiγad čeg deger-e ireküler Punbalai-yin Bayasutai tayuburi-du yabuju bayiγad “Mawazar-iyen öggügeteke” geküler 10 sumu-tai öggüged tere yabuyad Mawazar-i ügei kijü ögbe. tegün-iyen nekeküler ariki uuyuju yabuyad gegečikegsen bayin-a. tegün-eče bi yaγum-a alaqu-ban oruyγsan (boliγsan). minu aladay yaγum yaγu bui? činu-a. činu-a-ača tal-a-dayan yaγuman-du γar kürdeg ügei. qayučin čay-dayan alayad amidurayγsan. dakiγad nigedül-dü oruyad bayajiγsan. tegeküler bayan kümün yaγum-a alayad bayiγu bey-e jokiqusi gejü boduyad qayačiqal-a.

DM300141(2) nigedül-dü oruba

nigedül-dü türügün ulus oruyad 2 jil bolqular 3 dakçi jil deger-e bi oruba. nigedül sayin yağuma gen-e mayu yağum-a gen-e ged. tegeged bayiju bayital-a bida türügülüged oruyşan ulus-tu mal öggüged dakiyad Jazi-yi Yamuntu deger-e abçirayad odoki Idei qariyulju bayıysan 1,500 qoni imay-a-yi, ende ireged qariyulju bayiqu-du man-u (-ki) Jazi-yin ene tal-a-du, man-u aq-ayin-ki ene tal-a-du. teden oruyad ügei. tegeged bi nigedül-dü oruyad irge qariyuluşad dakiyad qoni törügülüged dakiyad kölüsün-ü mönggü. ingkiged ireküler nada 38 qoni kelkeged Jazi ögçü bayıysan. 19 imay-a kelkejü öggün-e. tegeged man-u aq-a güyijü ireged “oyi, egün (nigedül)-dü orul ügei bolusi ügei” gejü keledeg qoyitun (irekü jil)-dü-ni man-u aq-a (nigedül)-dü oruyşan. nige Jazi-yin üker, nige Jazi-yin morin. tegün-ü qoyitun jil arban kedün qoni, arban kedün imay-a, 1 üker, 1 gegüü ögbe. tegeged ene amitan çuyar asqarayad oruba siu.

nigedül boluysan-u qoyitun jil-ni bi oruday ügei yüm bü. namayi qoni-ban qariyulşaju bayiday boluyad “(nigedül-dü) qoşusun kümün oruday ügei yüm. oruqular çini tölübüri-dü orun-a çi. ene kedün mal-i çini quriyayad abçiqaday yum” ged namayi qoni-ban qariyulşaqu yum bolday. tegeged ene Qulusun-üjügür-tü qoni qariyuluşad oruyad irejü yabutal-a. 4 sar-a-du yabuju yabuşad qoni qariyuluşad yabuju yabutal-a qorsiyan-u Dügür kürüged irebe. tegeged mendü sendü bolba. “odo la mayu iru-a-tai-la ayula-du mal qariyulday jalayu çi. yaşu kijü ene arad-un mal qariyulju joşuday yum çi? dundayur” ged tegebe. ügei nada (nigedül-dü) talbişad oruday mal bayiquşu. yamar yağum-a-ban talbiju oruday yum bui?” gebe. “yi çaldamini! ene bayan qoşusun qoyar-yi tegsilekü gejü bayiqu yum. ene ulus. dakiyad bi qoşusuruşad çim-a-aça bi şuyuju idejü mayad ügei” gejü keledeg yüm bayin-a. yayakiday yum geküler 25 çayasu (25 tögürig)-yi ködelmüri-yin edür deger-e (çaling-aça toyaçaju) abuday yum. keüke mini. neyigemçiledeg yüm. beke-ber ende yabuju yabun-a. çi nige qotan qoni ab. tere çinu körüngge. jaq-a-aça-ni tatayad alaju ideged gedesü-ben çadquşad yabuday yum. arasu-yi-ni 2 çikin-ü-kin im-i-ni şarşayad ene çini üküzü odba geçikeged abçu oduşad çokiçiqular tegün-i-ni biçiged qasuşad qayaçiqaday yum” gejü keledeg yüm bayin-a. “tegeküler bi orunam” geküler “oru. çayan-a çini Uşu oruba. Uşung oruba. çi önödür oruba” gejü bayin-a. tere mal qariyulday jalayu-yi qayiju qarşulduşu yabuju bayıysan yum saniji.

tegeged asqan-du-ni ireged qoni-ban oruyulçiqayad çayi-ban uşuyuçiqayad çayi-ban uşuyuşad, qoşula kiçigegsen bayijai. Batu oruju irebe. samayan-ni oruju irebe. “bi nigedül-dü Orusu gejü bayin-a. aq-a! nigedül-dü orul ügei bolusi ügei. nigedül-dü oruyad bayiqu yum, amitad. bi nigedül-dü oruqu-du yayakiday yum?” (gebe). (Batu) “i, çabasu mini! nigedül-dü oruyad qoni çinu-a ideküler, jileikür çuy-i-ni tölüdeg yüm siu. genen (ayumsiy-tai) yüm siu” gejü namayi idqaju bayiqu uu! tegejü tegejü bayışad abayai jalayu 2 (Batu samayan-tai-ban) şaruşad qariju odun-a. tere ger-tüni şayuju bayışad mangşadur önjiged gürüpü deger-e kürüged ir-e gejü

bayin-a. “ergüdel-i yayakiday yum bui? aq-a a” geju suraju bayiqu uu. “bi bičiged oruyulčiqan-a” gebe.

tegekü-dü yayčaqan gürüpü-ün tölügelegči ged sirge gisgeged ambar (modu-bar bariysan bičiqan bayising) baričiqaysan bayiysan. čayan-a ene sumun čini bütün modu bayiysan. tegün-ü qajayu-du 2 ger-tü 3 kögsin lam-a bayiysan. qayučin. tegün-dü očiju üjegülüged em abuday. bey-e-ben üjegüldeg bayiysan.

DM300121(2) nignedül-ün mal qariyulba

Sečen: ta nada öčügedür Batu-yin-du mal qariyuluysan-ıyan yariysan. tegün-eče časi-ni yayakiysan-ıyan yariyad ügei?

Noosutai: o bi arad-un mal 5, 6 jil qariyuluıyad, dakiyad nignedül-dü oruyad 18 jil mal qariyuluıyad 2 jil tayuburi 4 jil čeg deger-e bayiıyad tegeged tedkübüri-dü oruısan kümün bi.

Sečen: nignedül-dü yayakiju oruısan bui?

Noosutai: niedül-dü üü? nignedül boluyad 2 jil 3 daki jil deger-e bi orul-a. qorsiy-a-yin Dügür oruyuluısan. “nutuy-un mal qariyulju yayu kijü ingkijü tenüju bayiday bui. oluısan kölüsün ügei. ene ulus bayan qoyusun qoyar-i tegsiledeg geju bayiqu yum. medeju bayin-a uu či? dakiıyad mangıyadur bi qoyusuruday. tegeküler 1 qoni-yi čini alaju iden-e geju čim-a-ača erideg čay irejei. tere čini činu körüngge. či mal-ıyan ösgeged bayiıqlar tere körüngge čini oladayad bayin-a. bayajin-a či. ečiıge-ben kijü jalayu nasun-dayan ingkijü nutuy-un mal qariyulju yabuju yabuday yum bui” ged. tegeju bayiıyad namayi (nignedül-dü) oruyuluısan bolqu uu.

tere Qulusun-üjügür-tü qoni qariyulju yabutal-a (Dügür ireged namayi oruyuluısan). tegeged 1 jil-du Uyan, bi, Uuyu yurba (nignedül-dü) oruısan. dakiıyad oruyuluıyad Bayıtay-un dayin ese bolba uu! tegekü-dü Ma Ju Ying (Mo Zhongying) qayačiqayad, čokiıyad kögeged ese jayılauılba uu. modu ačiday bolju bayiısan čay. tegün-eče-ni bariısan barılıy-a-yin modu-yi-ni ačiju ireju ene Bulayan-du barılıy-a bariısan. tegeged odo namayi tegün-dü yabuıldaıy yum gebe. 1 kümün 5 temegetei. yurbaıyula 15 temegetei yum bolju yabuju modu čiredeg bolba. mangıyadur siyidüged qum-tai temeıge öggün-e. tere modu čirču iren-e ged. o tegün-dü čini amitan yeke yaruyısan bolqu uu. mori-bar basa čirču yarču iredeg bolju mori-bar basa 10. temeıge-ber ačideıge bolju qonuba. mangıyadur-tu-ni Arbai-yin Nim-a aq-a degüü qoyayula nignedül-dü oruyad nignedül-yin 840 irıge toıyalayad öıgeı. tere qoyayula tayuju yabuıyad Bayıtay yaruyad yamar ečiıge-ni tasičiqaysan yum. qariyulju čidasi ügei ged gedergü 4 sar-a-du negüıged oruyad iredeg ügei yüm bü! 3 sar-a-yin eki-ber. kögeged oruyad ireküler bide yay nignedül-dü oruıciqaysan. dakiıyad namayi tere modun-du yabuıldaıy bolju bayiısan-ni mangıyadur ürügün-düni “ene kübegün-dü ene qoni öggün-e. (modu ačıqu-bar) angıı (ondoo) kümün yabuıyulun-a.” tegeged nada 840 irıge toıyalaju öıgüısen. dakiıyad “yool-dayan bayıday uu, ayulan-du yarday uu, či la medenem či” geju bayiıyad nada tusıyayad öıgeıkebe. tegeküler bi Batu-yin-

du qoni qariyulju tende bayıysan. tere qoni-yi abçirayad 2 ürügün kebtgülüged, odoki (mal) ötüg ügei nam bayıyad bayıqular tere irged-üd-ün ama-ni buyuraltıyad qonuyad bayıba.

ügei ene ingkideg. tegekü-dü 6 ergigüü tölüge ögbe. “amidu la boluysan-aça çayar-a çi abqu yosutai” geju bayıyad ögbe. tegün-i bi abçu ireged ebesün küriyen-dü çokiçiqaba bi. tegekü-dü ebesün bayıysan. qorsiyan Dügür: “ene 6-yi bi medenem. üküqüler bi medenem. egün-dü bitegei joba. amidu la boluysan-aça çayar-a abun-a” gebe. 1 yayum-a-yi abçirayad qayaçiqular sarbaljaju bayin-a. ebesün küriyen-dü oruyuluyad qayaçiqaba. 2 qonuba. 3 qonuba. oyi, ene bolusi ügei. negün-e. Ongyu-du yarun-a. ene mal odo jutaju odn-a. kümün-ü mal. temege-ben açıju abuyad jayıladağ ügei yüm bü. oçiyad Ongyu-du bayuba. tere qorsiyan Dügür Batu-yin Silig-tu jakıba. “ene 6 qoni-i ebesün dotur-a talbiyad bayıdağ bolba. “üküküler nada kele. Açant-du biçiged talbiyad ögçiken-e. buruyı-yi egün-dü qaldayaqusi.”

tere irge-yi-ni tayuju abuyad yabuqlar Galındab kürçü irebe. narin biçig-ün daruy-a bayıysan bayin-a siu. tere kürçü ireged “yayakıju bayin-a çi?” gebe. “o odo negünem.” tegeged tere “nayaduki irge dotur-a-aça sigüju bayıyad 1 irge alaju ide. sar-a büri 1 irge alaju ide. nayaduki-aça çini. 2 sar-a qoyar-i ide” (gebe). “ene kedün tölüge ene ebesün dotur-a bayin-a. usu kiged öggüçikegsen bayin-a. odo eden mede.” (geküler) “wa, tere yayakıqub. tegün-i alayad alayad arasu-yi-ni abuyad ügei kideg ügei bile üü” ged çuyar nam (kelel-e.) (tere ergigüü irged) jarim-ni tarğun yum bile. tegekü-dü bi basa (qubin-dayan) çöken mal-tai. aq-a 30 yarui yayum-a (mal-tai), bi 20 yarui yayum-a (mal)-tai bayil-a. abuyad yabuğad bayıju ösgegsen bolqu uu.

Ongyu-du oçiyad mal-ıyan qariyuldağ bayıdağ ügei yüm bu. tende oduyad bayıju bayital-a qorsiyan Dügür irebe. “odo ene irge-yi yayakıdağ yum bui? aq-a” ged tegebe. “irge nam sayıqan boldağ jig. çamayı la ingkin-e geju çim-a-du öggügsen yayum-a bolqu uu. 5 temege kötülju qoyusun qonuju yabuju bayıqu-barıyan çim-a-du la ene irge-yi tusıyayad ögçike ged öggül-e bi. odo üge bayıqusi” (gejei). “odo ene irge-tani yayakıdağ yum bui” ged (bi) tegebe. “5 sar-a-du alban jirum-un mıqan-du oddağ yum” ged tegebe. “tegeküler bi odo yayı çü ügei qoyusun qoçuraqu yum bayin-a siu” gebe. “köyi, çayan-a çini nigedül-ün mal geju. çayan-a çini sili deger-e 500 qoni qariyuluyusan, 150 qoni ögdeg kümün yaruyad bür amarayulul ügei bayin-a” gen-e. sili deger-e tere man-u obuy-a-yin qoyıtu bey-e deger-e Ulayan-dabay-a-yin aru-du bayıysan Süljıy-e qoyayula 500 qoni. nigedül oruyad qoyadaki jil-degen dangda törüdeg qoni ögçei. “ta nada 500 qoni-aça 150 qoni-yi-ni abuyad öggügeçi. bi ene irge dotur-a törügülünem. dakiyad bi qoyusun qoçuraju oddqu ügei yüm bü” ged tegebe.

Köngge ged nige kümün ene emün-e bayıysan. tegün-eçe 50 qoni 30 imay-a abuba. neyilegütlüged 200 yarui mal-tai. o, bi tegün-i anggi-du-ni qariyuluyad angyi-

du-ni törügülüged abunam bi. jobaqu yayum-a bayiqusi” gebe.

abayai tere törüdeg qoni qariyulunam. bi odoki irge qariyulunam. qariyuluyad üde-yin düng-tei-dü kürçü ireged odoki qoyar-i qasiyalçiqayad la. tung bolusi ügei 50 qoni ögbe. бүдүгүн бүдүгүн nam joiy yayumas-ud. ilyajı ögbe. imay-a ögbe. çuyar isige qayaçiqaysan imay-a. “ene bordolı-a-tai imayan-ni törüdeg yüm bu” ged tegeküler “öçügedür sayı (nigedül dü) oruju abuysan bayin-a siu çı. çim-a-aça emün-e bida silıyayul ügei nigedül-un qoni qariyuluyad yabuju bayıysan” ged keleküler bi yayakiqub duuyarday aman ügei bolqu uu. tegeged abçu oduyad mallayad 2 anggi törügülüged bayıba. bayıju bayıyad bür bolusi ügei. çasun çileged irebe. tegeküler negüged Yeke-toyıl-du oruju sayuba. Toyıl-du oruju bayuyad tere qar-a-du la nam musyirayad toıusun manarayad bayıdag jig. tegejü bayıtala Galındab Düyür 2 irebe. “odo yayakıju bayin-a?” (gebe). “qoni törüged dayusçu bayin-a. Könge-eçe abuysan imay-a qoyarqan imay-a la törübe. Busud-ni çuyar qusarang. tegejü keleküler çı öçügedür oruyad önödür çı namayı silıyayul boluy-a ügei ged Könge dabırabe”. “tere kögsin jurqan tegeged jurqan” gebe. “ja, 30 qonid-ni çuyar qusarang. noosun çu ügei. üsü-yi-ni çuy-i-ni qayıçılaçıqaysan. nige kedün joiy qoni ögçei. nige joiy qoni-ni ger-ün ireg-tü asağan orui oruyulçıqayalar tegün-dü törüged tere söni çinu-a ideçikebe” gel-e. (tede) “yay-a, ilı-a. güyijü abaçıyad öggün-e. Könge yool uruyı negükü gejü bayin-a” gejei. tegeged (bi) imay-a-tai qonıtai-yi-ni abuyad ilıyayad kögeged Dügür Galındab 2 nige biçig kijü ögbe. “ese abuyalar qotan imay-a-tai qonıtai-yi-ni abuyad ilıyayad qayaçiqayad ger-ün büse-dü ene biçig qabçıyuluçıqayad nam dobtuluyad kürüged ir-e” gebe. odoki qoyar yabuba. irge-ben qoyıtu tal-a-bar-ıyan yabuyuluyad, qoni-ban emün-e tal-a-bar-ıyan yabuyulba. neyilegülül ügei. naran tusuy-a ügei bayıtala tayuba. Könge-yin-dü kürüged ireküler Könge ügei. “yayakıju bayınam” gen-e. “ene qoni-yi ög gel-e. egün-i-ben ab. tere qusarang imay-a-du törügsen imay-a ügei. bi öçügedür (nigedül-dü) oruju abuyad tan-aça egün-i abba. bi öçügedür oruju abuyad egün-i quray-a tölükü yüm bisi. egün-i isige tölükü yüm bisi. tölüdeg ügei yum. abçırıju ög gel-e. ene biçıy-ni ene. mayı ene biçig ab” geküler “bi abusi ügei” ged tegegen-e. “abun-a uu abqusi öber-ıyan mede” gejü keleged бүдүгүн küjügün bolju oduysan. odoki (bi) çini. ger-ün-kin büsen-dü qabçıyuluyad qayaçiqayad, önöki çini çuyar-ıyan bayin-a. ene biçig deger-e bayin-a gejü keleged qayaçiqayad dobtuluyad yabuju odba.

tegeged namur-tu güyiged yool-du oruba. tegejü bayıtala Dügür irebe. tende-ni biden siljiged irebe. tegejü bayıtala irge abuba (alban jırum-un mıqan-du tusıyayul irge-yi abuysan). odoki 150 qonın törüçikegsen. Asidelge-eçe 150 ökin tölüge abçırıju ögbe. ayı, tere tölüges sayıqan. dangda sıryal. бүдүгүн qoni kebteı. tung odo tegün-i bayarlayı abday ügei yüm bü bi. abuyad bayıju bayıyad irge-ben tayuyad, abayai tölüge qariyuluyısan, bi irge qariyuluyısan. tegekü-dü bi ene qaryan-a-du bayıysan. Buryasutai qoyayula-ban tayıju oduytun gebe. Buryasutai qoyayula neyilegülüged 1400 qoni tayuyad tegün-eçe 300 irge degüü-dü-ni ilıyay öggüged

nayaduki-yi-ni bide qoyayula tayuyad, tere qoni-yi bi yeke olan jil qariyulba.

DM300087(1) üker tayuysan

tayuburi-du Uuyan-u Pürbü qoyayula 240 üker tayuyad tende oduysan. dangda dabay-a gübege-tei ayula-tai kečegüü jam-iyar yabun-a. qajayu-du-ni üker tayuysan, qoni imay-a tayuysan, aduyu tayuysan baytaju yadaju yabun-a siu. dundayur-ni Čayan-naγur oruyad, dundayur-ni qoyir-a Köke-ergi uruγu γaruyad yabuju bayıysan. tende bi 2 jil tayuburi tayuba. jam-dayan sar-a boluyad odun-a. jarim-dayan 1 önjın-e. jarim-dayan 2 önjın-e. tegeged yabuyad bayiju odun-a. ger-eče-ben idedeg qota-ban abuyad unuday mori-ban abuyad yabun-a. idedeg qoγula-dayan amidu-bar mal abuyad yabun-a. 1 kümün 2 mal abuyad yabun-a. 2 kümün 4 mal abuyad yabun-a. tegün-i-ben tayuburi-yin mal-du talbičiqan-a. tegeged yabuju yabuyad alayad abun-a. bidan buta tayuday ulus tus-tayan, qoni imay-a tayuday ulus tus-tayan. yabuqu-dayan qamtu yabun-a.

ja tegeged (tayuburi-du) sayuri-ban güyičegeged yabun-a. 1 kümün 400 mal-tai. 3 kümün 1200 mal-tai yabun-a. üker bol 3 kümün-dü 170 üker. tegekü-dü Pürbü man 2 yabuqu-du 148 üker-tei yabuba. Köke-üjügür, egün-iyer γaruyad sin-e Bulayan-iyar oruyad qoyir-a-ni Köke-ergi uruγu qaliyaju γarun-a. sin-e Bulayan-ača γaruyad 2, 3 qonuy, 5 qonuy, 7, 8 qonuju bayiju Köke-ergi-dü kürün-e. tende Mongγul (Orus)-un kili-tei. Orus tere tal-a-du Mongγul tere tal-a-du. Oočir (mal tusiyaju ögkü-degen edür darayalayad el-e γajar-eče iregsen tayuburi-du duyar toγtayan-a)-iyar mal öggün-e. Čayan-naγur oruysan mal-i tende küliyegeged abuyad tegün-eče-ni ilγayad Köke-ergi oruju irejü bayın-a.

man-u abu noyan-u ayula Altai-yin-tabun-boyda geγü bayın-a. tere ayula-yin qajayu-du Köke-ergi gedeg γajar bayın-a. tere γajar-un Qasay-ud tan-u Bangyaqan-u Altai-tabun-boyda geγü keledeg. “man-u nige nasu-bar-ıyan ende amidurayad bayiju bayın-a. (tan-u noyan) sayıqan wang bile čayalta²²). man-u ene Osaman-u-Qasay urbayči nar. qulayai kideg. yaγum-a aladay. degeremčın nar” ged ene Qasay-ban bür oγtu üjeγü čidaqusi. sayıqan jang-tai geγü ileγüü.

tende Orus bayın-a. dumda-ban tasuly-a-tai. eyimü narın. ene tal-a-du-ni Orus, ene tal-a-du-ni Mongγul. tere buray-a-ača naγar-a düng-tei jayı-tai (baruy 50m). tere 1 aman deger-e-ni Orus čerig joγsučiqaysan bayın-a. nayadu tal-a-duni Mongγul čerig joγsučiqaysan bayın-a. tegeged mal yabuγuluyad oruγulun-a. eyimü jim jam-tai. 2 tal-a-bar-ni toopi-bar kümün-ü bey-e-yin kiri (1.60~1.70m) kerem bosčiqaysan. tere üker-i čubuγulčiqan-a. čayadu tal-a-du-ni qasiy-a-tai. Orus-un tal-a-yin kin 1 jalayu joγsuju bayın-a. 1 emegtei joγsuju bayın-a. tere emegtei tegün-dü keleküler tere jalayu tatayad qasiy-a uruγu oruγulčiqan-a. üker čubuγad bayiju 30, 30-bar kilülen-e (kilegram-ıyar kündü-yi kemjin-e). barılıγ-a (toopi-bar bariysan) bayın-a. tere kil-du oruγuluyad čayar-a γarayayad bayın-a. üker-i čayadu bey-e-dü-ni γarayayad dayusqular tere γajay-a ködege-dü 3 tal-a-du-ni 3 mori-tai Orus čerig joγsuju

bayin-a. tere ʧaruʧsan űker-i erijü (qaraju) bayiday. tegeged űker ʧaruʧayad saʧuri güyičekűler taʧuju abuyad yabuju odun-a. edür erte abču ʧaruʧad taʧuyad čayadu bey-e-dü-ni ʧaruʧayad tende abday ʧajar bayiday. tende tegün-i tusiyayad ögčikeged tere 3 čerig dakiʧad gedergü oruju iredeg. Čuyulum gedeg kümün-ü 1 бүдүгүн qaliman čar oduʧsan bayıʧsan. tegün-i kötöljü abuyad aru-du-ača-ni taʧuqular űker čubuyad bayin-a. tende yeke barily-a baričiqaysan. tere kil uruʧu 30 űker oruyuluyad ama-yi-ni qayayad killeged čayar-a ʧaruʧayad bayin-a. dakiʧad aru-du-ača-ni čuburayuluyad oruyuluyad bayin-a. čayar-a nooldun-a gejü yaʧum-a bayiqusi. nam čubuyad oruyad bayin-a. mal bolbaču učir-ıyan mededeg yüm üü yayakiday yum, medekü ügei.

tere űker-i taʧuyad ʧaruʧayad toy-a-ni güyičekged patang²³⁾ kiged čayar-a yabuylıčiqan-a. manus-tu patang kijü öggüged naʧar-a yabuylıčiqan-a. mal-ıyan ögčikeged qariʧad iredeg ügei yüm bu. dang mori-bar jaʧur-a 4 qonuyad eren-e. dang mori-bar. bučayad kürčü irekűler (tusiyaysan) miqan ilegűgsen bolqul-a miqan-u mönggü (manus) abun-a. űker-ün miqan-u nemegdel. ende-eče ʧarqu-du arad-ača čuylayulju abuyʧan űker-i 1 űker kedüi kil ged normadaysan bayiday. ende-eče taʧuyad yabuqu-du tarulayad yabun-a. abuyʧan jing-eče yeke miq-a nemejü öggün-e. 30 qubi nemegdejü bayin-a, ene kil deger-e. jam-dayan kečinen gram miq-a nemejü očiqu yosutai. čayan-a-ača norm-a-yi miqan-u jing deger-e oruyulday yum bayin-a. tegün-ene ilegűgsen-i manus-tu öggün-e. tegün-eče ilegüdegsen 3000 ʧarui kil miqan nemegdel-e. ende ireged 3 kümün qubiyaju abul-a gekü-dü 1 kümün-dü 9000 čayasu (tögürig) irejü bayin-a.

Köke-ergi-dü tere mal basa odun-a siu. tegün-eče tere üledegsen mal-ıyan alayad toluyai sigir-e-yi-ni sayıqan boluyad idečikeged üledegsen miq-a-yi-ni eberegejü bayıʧad dűrűjü abuyad qoş-un morin-dayan ʧanjuyalaju abuyad yabun-a. 1 qoş mori-tai yabun-a. naʧar-a yabuqu-du edür söni ügei yabuʧad 4 deki edür-tü jusalang deger-e iren-e. tende-eče ʧarqu-du 300 čayasu öggün-e. üledegsen-yi-ni ende ireged öggün-e.

DM300164 mal taʧuʧsan

Noosutai: mal taʧuqu-du sar-a yabuʧad oruju iren-e. norm-a-tai. 1 kümün 1,400 mal-yin egürge-tei. 1 edür bi taʧuyad 1 söni manayad űrügün-dü-ni nöğüge kümün-dü tusiyaju öggün-e. tere kümün-ni tere edür-tegen taʧuyad 1 söni qonuyuluyad mangyadur-tu-ni basa 1 kümün-degen tusiyaju öggün-e. 1 edür basa 1-degen tusiyaju öggün-e. mayıqan-tai yabun-a. ʧajay-a ile qoʧula-ban kijü iden-e. 3 čilayun tuly-a-tai. ingkiged sili-eče önggerekűler tűledeg tűlesi kečegüü. quši (modu) 1 űuudai abču yabun-a.

Mönkebayatur: qoʧula künesü-ben yayakin-a? ta-nar öbersüben abun-a uu? boluyʧan yulir-ban abun-a uu?

Noosutai: bey-e-eče-ben künesü-ben abuyad yabul ügei. qoni talbiʧad yabun-a

(tayuday mal dotur-a). 1 kümün 2 mal abçu yabuna. ɣulir sin-e Bulayan-aça abun-a. tegün-iyer-iyen boobu kijü ideged yabun-a. 1 irge alaju abuyad dotur-a gedesün-düni 4 öndür-tei-yi-ni siqayad, miq-a-yi-ni dabusulayad 10 qonun-a siu. ümekeirekü ügei siu. tegekü-dü quluyai geju amar bisi. sin-e Bulayan-aça çayar-a ɣaruyad 2 qonuyad kürün-e. Köke-ergi gedeg ɣajar-tu odçu tusiyan-a. Sir-a-naɣur gedeg ɣajar odçu qonin noosu qayičılan-a. 3 çay dotur-a qayičilayad dayusqaçiqan-a. qoni qayičiladay kümün keüked abayai samayan yeke olan. 50, 60-ɣad kümün. dangda Qasay-ud. noosu-yi-ni tende tusiyaqu uu! Sir-a-naɣur-un daruyadu. tende basa bayiyuly-a bayiqu uu. tegeged tegün-eçe-ben ɣaruyad Čaza-du ireju qonun-a. tegeged (Bayanölügei-eçe) qoyir-a ergiged 5 qonuyad Köke-ergi orun-a.

Sir-a-naɣur-aça çayar-a tayuyad ɣaruyad 2 Qasay qoçuraju odba. qoni qayičilayad düğüreçikeged bi oduyad nige çayi uuyuyad qar-a keger mori-ban toquyad, köke tamaki ɣanjuyalaju abuba. bi köke tamaki tataday ügei. qarɣulduyad köke tamaki ögçike ügei üü! yabayan yabuqular yabuju baraydaqusi. mele, çayan ölügei. qoɣula kiged ideju abuba. qoɣula ged yamar ɣayum-a, çayi kiged boobu ideju abuba. tegeged kebteged bayiba. ergiged mori-ban unuju abuyad yabuyad bayiba. ür çayiqu-aça emün-e tere qoyitu niruyun-du (2 Qasay dayun talbiyad) taşginayad qayikiruyad bayiyad bayin-a. bi duuyaruyusan ügei. qoni-ban eriged bayiyad bayiba. tegeju bayital-a qoyayula (2 Qasay) qayikiruyad “bol bol ya bol bol, quday-a quday-a” ged. ireged mayiqan-ıyan bariyad çayi çinaba. “ta 2 yayakiju bayiqu-ni ene büi?” gebe bi. “tan-i qayiyad bayiba” gen-e. “tan-i qayiyad bayiju ür çayilyaba” (2 Qasay) gebe. “qayiyad bayiju erte yayakiyad ese iregsen yüm. Qasay-tu nigedül-ün irge bariju öggüged tölüge abuday boluyad ese joysuju bayiba uu? tere daruy-a-du oduyad bi keleged çuy-i-ni talbiyuluyad ese abçiral-a uu? çı tere tölüge-ber yayu kikü yüm büi? (1) kil miq-a-ni man ɣurba-du üker (yeke miqan) bolday ügei yüm üü. tegün-i abuyad kil tataqu geju bayin-a siu. ɣaljayuraysan Qasay çı. çim-a-bar daruy-a talbiysan bisiu” geju keleged bi bosuyad yabuyad untaju odba. tegetel-e 2 Qasay çayi çinaju uuyuyad boobu ideged untaba. ürügün 2 Qasay qoni-ban tayuyad yabuyad ögbe. ösiy-e kürün-e (ayur kürkü) gegçi.

Bayanyool-un usu-bar ɣatulaqu-du 1 güür-tei. arbin yayum-a ɣatulaqusi. erte ese bosqular (bolday ügei jig). 1 kögsin ulayan darçuy bariyad joysuju bui. odoki çini kebteju kebteju abuyad tere kög-tegen çayi uuyuju abuyad yayum-a keüm-e-ben qumiju abuyad morin-dayan qusi tataju abuyad ür çayiqu-du qoyayula çokiyad Bayanölgei-yin nayadu bey-e-dü kürkü-dü naran tusun-a. yay Bayanölügei-ber oruju yabun-a. tere qoyayula-ni şoşiyad manus-aça türügülüged oruju odba. “tere daruy-a çög-i-ni öggübeçü qamiy-a ügei. önöki daruy-a-tai-ban küüneldüged solidaytun, abuday-tu yayakiqu-ni dur-a-bar-ıyan bolçayaytun. bi ɣalmay (Mongɣul gesen Qasay üge). ene 2 Qasay kümün. daruy-a-ni tere. man-u-du pad ügei. man-u-du teyimü erke bayiqu ügei. “tan-i meden-e geju bayin-a.” “ügei. bi medekü ügei.” “enensaki ɣalmay” geju bayin-a. (bi) kösiged kürüged irebe. “çı yayu geju quçaba? namayi

yayakiyad qariyaday bui? či. daruy-a-tai-ban küüneldüged ab geju bayin-a. ketüregsən Qasay či. osman-u üledegdel” gebe. tegekü-dü bi joriy-tai. puu-tai. oyi, dur-a ügeitebel bi qayan-a siu. tere namayi qariyayad ügei gen-e. qariyayad ügei geju “enensaki ɣalmay gesen čini yaɣu gesen üge bui? tere čini. bi Qasay kele meden-e” gesen üge bolba. tegetel-e Čaka nar qayačiq-a. kereg ügei. abuyad soliyad güyildüged bayiday. ulus-un körungge abday kümün qamiy-a bayin-a uu? tere yayakin-a uu öber-iyen mede. manus yabuday jam-iyar-iyen yabuy-a ged la odoki čini. tere kög-tegen öggügsen ügei qoriyad.

Bazarwani, 1 kögsin güyiged bayin-a. tasurayad tasurayad quluyai bay-a-tai-dayan biden tesüged ɣarba. bi dumda sayuday yum. odoki-ni böge-eče siqan-a. yayuma tatayad abčiqan-a uu geju basa qaliyaju bayinam bi. 1 čay, 2 čay, 3 čay bolju bayiju tegün (güür)-i ɣatulba. tegeged bayital-a üde bolba. tegün-iyer ɣatulayad tere tal-a-yin usun-du oduyad, dakiyad tere degedü bey-e-düni ongyuča bayuday ɣajar bayin-a. tegeju bayital-a Čeke kelen-e: “Bayan-ölügei-dü minu 1 degüü bayin-a. yayakiju kin-e üü öber-iyen mede, kübegün” ged 1 ɣunjin qoni abčiraju talbiba. “talbiytun, talbiytun. bi tan-u ger-tü 3 edür čayi-yi-tani uuɣuyad miq-a-yi-tani ideged 1 edür untayad amaraba. öggügtün, öggügtün. bi tere ɣaɣçaqan egün-iyen meden-e. dur-a-tai qoni-yi-ni bariju öggün-e bi” geju keleged odoki čini yabuday ügei yüm bü! “wa, tere ongyučan-u bayudal-un ene tal-a-du usun-u köbegen-dü qonun-a” geju odoki kelebe.

1 mori-tai kümün sundalačiqaysan 2 Qasay irebe. “Aɣayta deger-e kečinen mal ükübe? bi mal-un emči. ükügsen mal-un toy-a abun-a” gebe. odoki 2 namayi qaliyayad tegen-e. “Aɣayda deger-e ükügsen mal bayiqu ügei. alaysan ču bayiqu ügei. Aɣayta-du yaɣu geju tegeju kideg yüm büi tere čini. bi qoni tayuju üjege ügei. bi türügün üker tayul-a. odo bi ene qoyar-tai qoni tayun-a. man-u daruy-a tere. edenüs ese medeju büi yüm bol nada medekü yayuman ügei”. “ayi kečinen bolbaču man-u degüü-yi yala-du oruyul ügei” gesen boluyad. (Qasay) 3 qoni qudalduyad ögčike gebe. tegeged daruy-a-ača qudalduyad ab. tal-a-yi-ni qudalduyad abuysan-ču abčayaytun. önöki daruy-a-tai-ban siber siber geldüged yabuyad odba. 3 yayuman siber siber küüneldüged bayin-a. küüneldüged bayin-a. tegeju tegeju bayiyad odoki qoyar-ni yabuba. “ja odo yabuju abu-yin-iyen degüü-dü odču qoni-yi-ni ög. minu nige sadun bayiday yum bile. Čeke kelebe. önöki kögsin Qasay kelebe. tegün-tei-ben oduyad nige qaryalduyad iresü. ende qonuday bolju bayin-a” gebe. (bi) “bi qonquusi. egün-dü yayakiju qonuday yum bui? bi ɣarunam. nige kümün ireju qoni ab” ged (norm-a-yin) qoni-ban tayuju abuyad, odoki tataysan mayiqan-iyen qayayad yabuba. 4 liter bweten-iyar nige usu ɣanjuyalayad, qayisu-ban ɣanjuyalayad mori-ban kötülju abuyad qubçasu-ban toqučiqayad baqan küliyeged iredeg ügei. qoni-ban tayuyad ɣarul-a bi. ongyučan-u bayudal-un ene tal-a deger-e ɣaruyad odqular nige čayan ködege bayin-a. čayan ködege-ber odqular Ulayan-qudduy geju bayin-a. Ulayan-qudduy-tu la očiju qonun-a. türügün üker tayuyad yabuysan bayıysan. tere ilegüü

sayıqan ɣajar bayil-a. yabuyluyad odçu bayital-a masin irebe. odoki čini sayučiqaɣsan. “ende qonuqu yosutai bile. ta yayakiju yabun-a” gen-e. “wu, bi yabun-a. Ulayan-qudduy-tu kürčü qonun-a. bariju ab, bariju ab. yabuyad dur-a-tai qoni-ban bariju ab. ali sayin-eče-ni bariju ab. öčügedür kelegesen yüm. qoni talbiysan.” odoki kübegün güyiged buqur ulayan irge bariju abuba. 2 Qasay irebe. 2 qoni bariyad ögčikebe. “čayan-a baruytai qoni tere daruy-a-ača-ban abujuu.” “ende qonun-a geküler ta ene daruy-a-yin üge sonusul ügei bayin-a siu da.” “ene nutuy-tu yayakiju qonuday yum bui? söni-degen yayuman ireged ulus-un körüngge-yi tasulayad yabuju odqular qamiy-a qayiju yabun-a? ene mededeg ügei ɣajar tu”. ügei, 1, 2 qoni qudaldučiqaqu ügei üü?” “ügei, bi medeküsi. tere daruy-a-tai küüneldüged ab. arba-ban öggün-e üü tabu-ban öggün-e üü? tere öggügsen qoni-yin-ıyan tuy-a nada bayiqlar bolul-a. čayan-a yayuman nada kereg ügei.” odokis dakiyad küüneldüged tegejü tegejü bayiyad “ideki ɣoos” (jirüke ügei Mongyul) gejü bayin-a. tere kög-tegen bi bolba gejü keleged qoni-ban qayikiruyad kögeged qoyir-a qaliyayad tayuyad yabuyad odqu ügei üü. “türgen ir-e. tere masin deger-e qoni-ban ačiju yabuylučiqaɣad türgen irejü Ulayan-qudduy-tu odçu qonun-a. Ulayan-qudduy gedeg-i mededeg üü či?” gebe. tere Qasay “tende bayiday yum” ged jıyaju bayin-a.

tegeded bi dakiyad yabuyad bayil-a yabuyad bayil-a. naran oruba. qudduy-un emün-e tal-e-yin busuray-ıyar oruba. man qoyar üker tayuqu-du 1 uday-a qonuysan yum. ene qudduy-un ene tal-a-du-ni eyimü yeke salay-a bayin-a. tere salay-a-yin ama uruyu bürügül oruyad irebe. wu, qoni mani ideged dügürügsen sanjai. qoni-ban tayuyad abčirayad. qayisu-ban talbiju bayiyad čayi činaju uuyuyad tal-a-yi-ni mangyadur abçu yabun-a. mangyadur 1 edür usu ügei yabuday edür. 1 edür-ün ɣajar. sayin yabuqlar usun-du kürün-e. mayu yabuqlar usun-du kürküsi. tere qoyir-a-ban. odoki čini nige čayi uuyučıqayad qar-a mori-ban toquju abuba. 1 mori-ban čidürleju bayiyad arqalačiqaɣad, 1 mori-bar yabuyad qaliyayad bür bayiday ügei. qoyadaki orui ɣayčayar qonuday bolju bayinam. qonin-u tayuburi tayuday bolju yum ju. ingkijü yabuyad yayuman-u ɣar oruday jig. nige kičiyeged kürgekü yüm sanjai. küliyeged bayiba küliyeged bayiba. tegejü bayital-a emün-e-eče siralayad ür čayiyad irebe. tere Ulayan-qudduy-un qoyitu bel-dü qayikiralduyad dayun ɣaruyad bayin-a. bi tere kög-tegen dayun ɣaruysan ügei. tere kög-tegen čayi-ban uuyuju abuyad morin-dayan yayum-a-ban tatačiqaɣad qoni-ban salay-a-ača tayuyad Ulayan-qudduy-un degegür ɣarçu yabutal-a lam kögsin Qasay la “ür čayital-a qayiba” gen-e. “qayıysan-ni qoki čini tere. qamtu yabuyad ireged qonuysan ügei. tere qoni önödür usun-du kürüged qonuday yum bolqul-a ürügün-degen yasu toyalaju öggün-e bi. ene ɣalmay-i ingkijü bolqu yum gejü küüneldügsen 2 büi siu da. manus tegejü küüneldüged ügei gen-e. minu nidun-ü dalda kedün qoni öggübe? Bayanölügei-du ɣatulɣaju bayıqu-du kedün qoni ögbe? Sir-a-nayur-ača (qoni-ıyan) qayıčilačiqaɣad tayuyad ɣaryaqu-dayan bürin qoni ɣarçu bisiu. odo qoni tataqu yum bol či meden-e. bide qoni öggüged ügei gen-e. qola odçu quča. ɣaljayuraysan”. tegeded (qoni-ban)

çokiyad tayuyad yabuba. “önödür nigemüsün bi tayuy-a. mangyadur ta qoyar nige-ni tayu” gebe. “türügün keger-e qonuysan. ene söni basa keger-e qonuba. qonuçiqayad ürügün yag qoni-ban toyalayad ta qoyar-tu yar-tu tusiyaju öggün-e. teyimü amitan-du öggüged bayiday çalmaq bayiqusi. ulus-un körüngge tegeju yayakiqu ügei. tere jam deger-e oduyad çayi çinayad küliyeju bayı geju keleged, nige tal-a-ni qar-a ayula nige tal-a-ni ulayan ayula bayiday, tegün-iyer çaruyad çayadu tal-a-du-ni üdeleged tegeged odo tayuqular tere yamar orun bile tere nutuy-iyer oruday yum. edür-tegen usu ügei-ber kürdeg çajar tere. tegeged yabuyad bayiba.

tegeged yabuyad bayiba, yabuyad bayiba. 2 ayula-du irel-e, ügei. tere çatas nige eyimü niruyu-du utuy-a bayakiyad bayin-a. tegeged odoki çini tayuyad oyiratuju yabuqular yeke yayum-a bayin-a. tegeged kürüged ireküler ene sin-e Bulayan-u nige sir-a Qasay bayiday, tere öröki 2 Qasay-tai qaruyuba. qoni-ud-i-ni abçirayad eriçikeged dobtuluyad çaruyad irebe. (sir-a Qasay-du) “öçügedür söni Bayan-ölügei-dü ene 2 namayi keger-e qonuylulba. tere ongyuçan-u bayudal-yin dotur-a tal-a-du qonuday geküler bi ayuyad qonuysan ügei. öçügedür üde-yin düng-tei-dü qoni-ban tayuyad çaruyad Ulayan-qudduy-un ende irekü-dü bürügül irebe. odo irekü üü gel-e. tegeju bayital-a ür çayital-a irebe. odo keçegüü boljai. a ya balai balai.” (sir-a Qasay) “naçar-a bayu bayu. nayan-a çayi-aça uuyu” gebe. bayuba. çayi ögbe. boobu ögbe. (sir-a Qasay) “tere 2 çimayi qayıyad iredeg yüm bolul ügei. tere qoyar-i nam-un gesigün-ü boduly-a-du bi sayin uqayuluyad talbisu. Mongyul-du tegeged yabuju bayiyad öküju odday yum bolqul-a ulus-un körüngge-ben yayaskiy-a geju boduju bayinam geju bayiyad abun-a (tegeju sigümjilen-e)” gen-e. (sir-a Qasay) “ja tegeged tayu tayu. çayi-ban uyuçiqayad qoni-ban tayuyad erte çayar-a-ban oruju üje” gebe. teden tayuju bayiqusi. teden qonuyad ürügün-degen erte tayun-a geju bayinam. bi çayçayar. tere 2 iredeg yüm bolba uu. jam-un degedü tal-a-du qoyayula çayi-ban çinaju uyuçiqayad untaju odday ügei yüm bü. bi önggereged yabuju odba. tan-i untaju bayiyad aldaçiqajai. tere kög-tegen bi çokiyad bayiba. qoni-ban tayuyad çokiyad bayiba. tegetel-e serigün oruyad irebe. çokiyad bayiba. usu-bar oruba. degedü bey-e-dü-ni 3 ger, doodu bey-e-düni yeke noyuy-a tariçiqaysan. odoki usu tošču bayin-a. degegsi dobtuluyad uruyu dobtuluyad door-a oruju sörgeded, bi dakiyad sörgēju bayital-a odoki 2 (Qasay) orju irebe. tere 2 ireged jam deger-e bayiju bayituyai geküler yayakiçiqaba geküler, “man-u dotur-a nige la toluçai-tai siy yayum-a bayıysan ügei. dayudaqlar ayula-ban dayayad dayayad yabuju odday.” ökügen eçige-ben dayuda (qariyal-yin üge). Bayan-ölügei-yin tere Qasay-yin-ıyan ner-e keleged tere qoyar-mani nige-yi-ben maliyaduba. tegeged la tayuyad oruju iregsen. tegün-eçe qoyir-a-ban Qasay-tai la mal tayuday yayum-a bisi geju bi dotur-a-ban boduyad qoni-tai-yi-ni qayaçiqal-a. tegeged nige tayuburi tayuyad Köke-erge-dü kürged saljai.

tere mal-ıyan Orus-tu tusiyan-a. Orus Mongyul 2 dumda-ban eyimü çudumji-tai. ene (nige) tal-a-ni Orus mal abuday. ene tal-a-ni Mongyul-un ki. dumdaki-ni eyimü

qabčiy. tegün-iyer odo kil uruğu orun-a. qoni bolqular 50, 60 orun-a. kil bayin-a. tere kil-iyer khilleged çayar-a ɣaryayad bayin-a. çayadu bey-e-düni Orus, 3 mori-tai kümün ergiged joysuju bayinam. tere qoni-yi abuyad dayusqular tere 3 tasiyurdaju abuyad tayuyad yabuju odun-a. tegeged küliyejü abuyad çayadu bey-e-degen oduyad tusiyaçiqaday ɣajar bayiday yum gen-e. tende küргеged tusiyaju öggüçikeged odoki 3 (Orus) söni buçayad oruyad iredeg. wu, tende çini ulus-un morin temegen sig kebtен-e. bujar-tai sayıqan bey-e-tei morin jig. toquysan emegel-ni dangda Orus emegel.

ja tegegede Orus-tu tusiyaju öggüged nige amaraba. 1 qoni dutaysan ügei. Qalaqai-yin Beki 1 tölüge-tei yabuysan bile. tegün-i-ni alayuluysan ügei. man 2 qasiy-a-bar mal-tai bayin-a siu. tere edür tusiyayad ögüler tere tölüge irekü üü. “wu, Qalaqai-yin Beki nige-yi-ni bariyad tölüge-ben yabuylçiq-a” geküler tere dotur-a-eçe 1 tölüge bariju qoçuraba. tegün-iyen Qasay-tu qudaldıysan kebte bolba. oyi, yayakiday yum. qoğusun. 1,2 eçengkei mori-tai. Qaltar morin keger morin 2.

Mönkebayatur: ene çeg deger-e bayiqu-du mal abçu bayiysan yum uu? tere yamar uçir-tai yum? ta yayakiyad tende oçiju ajillaysan bui? ta yayu kijü bayiysan yum?

Noosutai: ken medekü üü! ene jasay 2 jil (mal çinaju) yasu ese abçu bayiba uu! Qulusun-üjügür-tü (tende) ködege deger-e 1 bayising bayin-a. tere dotur-a.

Mönkebayatur: tere buçalɣaysan yasu-yi tan-eçe irejü qudaldıju abun-a uu?

Noosutai: yasu-yi şoodailyad deger-e sumu-yin töb-tü ɣaryayad ögçikedeg. arasu-tai, narin gedesü-tei. Çebeg ese bayıl-a uu! sir-a terge-tei. tere ükügsen mal-un miq-a küргеjü öggün-e.

Mönkebayatur: 1 edür kedün mal alayad öbçiged yasu-yi-ni abaçiyad öggün-e?

Noosutai: tere yamar ürgülji alayad bayiqu yum bisi. (mal) emçiledeg emçi bayin-a. emçilejü bayital-a üküjü odn-a. ereü-yi-ni abçu odqular üküjü odn-a. eçeged üküjü odn-a. ebedüged üküjü odn-a. mayu eçegsen yayum-a-ud. tere arasu, narin gedesu-ud-i-ni bi abuyad yasu-yi-ni buçalɣaday ügei yüm bü. yeke qayisun uruğu çokiɣad (kiged).

Mönkebayatur: yasu-yi-ni qamiɣ-a abaçiju ken-dü öggün-e?

Noosutai: sumu-yin töb deger-e abçu oduyad nirba-du ögdeg ügei yüm bü. Ninday-un Bayasutai (gedeg kümün) abçu bayiysan. miq-a-yi çu tere abday. arasu-yi çu tere abday. narin gedesu bolun yasu-yi Qar-a-yin Idamjab-un abayai abçu bayiysan. tere yayum-a-ban abaçiyad çayar-a Kitad uruğu ɣaryaju bayiysan yum uu, dotur-a-ban abçu bayiysan yum uu medekü ügei. qubqai yasun. mayuqai toɣuy-a. buçalɣayad iljileged tegeged odoki-yi yayum-a-bar tegüged, ɣar-tayan 1 begelei kiçikeged sarbayad abuyad ɣaryayad talbiyad bayiday ügei yüm bü.

Mönkebayatur: tare çeg deger-e kedün jil ajillaba?

Noosutai: dooraki çeg deger-e 2 jil ajillaba. 3 daki jil deger-e-ben 4 çeg nige door-a nigedübe.

Mönkebayatur: (mal) keger-e belçiger-tü yabuju bayiyad üküjü odqular yayakin-a

uu?

Noosutai: tere qariyuluysan kümün-ni (çeg deger-e) abçiraju ögkü ügei üü! abçirayad nada qayayad ögçikeler bi öbçiged ügei kideg yüm. taryun çu bayin-a, eçegsen çu bayin-a. sayin miq-a abçiraju ögküsi. ekileged oduysan jil bi ergigü taryun qonid ireküler alayad elgüçikeged bayiday. odqular ger-ün egüden deger-e 3, 4 yayum-a sarbalaju bayin-a. tegeged ger-un qoyitu bey-e-du ergigsen 10-γad yayum-a bayin-a. bi tegeged usun-du niγur-ıyan ukiyaçiqayad güyiged odqu-du tere usun uruγu oruγad ükügsen 2 yayuman bayin-a. odçu sin-e bayuju bayiqu uu. odo alban jirum-ıyar bayulγaju bayiqu uu. ese tegeküler alban jirum-un ajil-un qonuy abayai jalayū (Noosutai-yin-ki) qoyar-tu noγdaday bolju bayinam. tegeküler kedün üker gegüü-ben öggküler bür kürkü ügei bolju bayiqu uu! tere aq-a-yin-du bayiday üker-ıyen abuyad odba.

ene materiyal-i qamiyarday 1 ökin ese bayıl-a uu. tere mal-un emçi bayıysan. ergigüü-yi abuday (mal-un tariki dotur-a-aça ebedçin-tei γajar-yi-ni abçu qayan-a), em ögdeg. tariy-a ögdeg. onγučan-u bayudal-un ejen Bayasutai-yin kübegün bayıgsan. tere 1 ireged oduγad 2 qonuy irege ügei geγü kelejü bayıysan sanjai. ürügün-dü bosuyad jel-e tataçiqayad tayuyad abuyad ir-e, önöki ergigüü-ud-i çüg-i-ni abuyad ir-e. bi usun-u köbegen-dü 1 nüke maltayad. “ügei, yayakin-a çi?” gen-e. “yayakiday-i üje. tölüdeg yüm bol yeke-degen 2 çar oruday yum bije. ingkijü bayasu-tai qudqulduqu-yin orun-du, baruytai-yi-ni bi alayad ügei kiçikesü”. tegeged odokis 20 kedün yayum-a (mal)-yi darayulju abuyad ala. alayad toluyai sigir-i-ni ene nüken dotur-a çokiyad. odo deger-e-eçe albadayad silγaday yum bolqular ene toluyai-yi-ni toγalaju ögsü geγü boduyad toluyai-yi-ni çokiyad ösürgeged (qonin-u toluyai-yi çokibal emün-e 2 köl-ben çoruılayayad ösürçü bosday gen-e) alayad bayıba. alayad bayıba. alayad modun deger-e eberegeγü bayıγad, jarım mal taryun, tung eyimü (γar-un alay-a-ban negeged 5 quruγu-ban delgeged taryun qonin-u segül-ün yeke bay-a-yi juyirlegsen). jarım-ni eçegsen, jarım tayarau. tegeged yeke gedesü-tei 2 qonin bosday ügei. tegün-i alaqlar doturaki-ni nam nige çayan ayıray. gedesün dotur-a-ni. alayad buçalγaba. basa 3 yayum-a qoçuraba. abçirayad alayad 21 qoni alaba. “emçileged edegsen yayuman qamiγ-a bayin-a? tere usun dotur-a bayıgsan 2 yayum-a-yi tölül ügei qamiγ-a odday yum çi? 1 qar-a yayuman 1 çayan yayuman kebten-e tere dotur-a.” samayān-ni güyüjü ireged “üei, teyimü bayin-a uu” ged teγen-e. “bayin-a side. tere Bulayan (sumu-yin töb)-du oduγad qaliyaçayaytun.” Jayar güyüjü ireged “kereg-tü orul-a çi” gen-e. “qola odçu quça. minu çar kegeltüged 7, 8 sar-a-tai. tölüküler 2 çar-un ün-e kürdeg yüm. abçirayad ene baruy-tu qudalduyad ügei kiçikesü”. Çebeg-yin-ki negüjü irege ügei. çayan-a ende çini ükügsen mal-un miq-a elgüdeg elgür-tei. barıly-a-tai. çuyar eyimü dege-tei. tegeγü abuyad Payba irebe. “qayi, medekü ügei. bolday ügei le yayum-a kibe siu. odo lab tegeged le kögegegedekü üü” gen-e. “amar-ni tere bolday ügei üü! kögegegedeküsi geγü boduju bayin-a. yeke bolbal tölüged le γarday la yum.”

dakiyad naran orun-a geju bayital-a uruyu dayayad baqan temegen ourju irebe. temegen-eče kürüged nige бүдүгүн ата бариyad qumnayad miq-a açiday jim (jam) uruyu oruyuluyad qayaba. tere alaysan mal-un miq-a-yi bayising uruyu oruyuluyad elgüdeg. tere-ni 9 sar-a-du boluysan. ümekeireküsi. küyiterejü oduysan bayiysan. odo 1, 2 önjiküler abču oduyad küyiten bayising-du oruyuluyad elgüçiken-e. gemtüküsi. arasun, narin gedesü, ögekün çüg-i-ni abuyad oruyuluyad qayaçiqan-a.

Čebeg negüjü irege ügei. yayakiday yum geküler mangyadur iredeg yüm gen-e ged šuuyiba. mangyadur üde-eče qoyir-a-ni Čebeg ger-iyen açiyad negüged oruyad irebe. tegeged bi Čebeg-un ger bariju ögçikeged “ja bi nayan-a çini yeke miq-a, mal alaçiqaba.” “ken medejü alaju bayıqu yum” gebe. “ken çu medegsen ügei. bi medeged alaçiqaba. yayakiday yum. emçilegsen yayum-a ügei. tere emçi-ni qamiy-a yabuju bayınam? kigsen yayuman ügei. tere usun dotur-a šalju odçai. ger-ün-ki çajay-a dügürçü odçai. “e çisu-bar oruysan. ayi odo bolba. tere çini. medekü ügei, medekü ügei” ged tegen-e. Čebeg ger-iyen bariyad qonuba. ürügün ür çayiy-a ügei-dü, bide qoyayula bosuyad “ene miq-a-yi bi sumun-du çarçayad qauli-du oruqlar qauli-du öggüged bi kögegeden-e. abuday bolqul-a abuyad qayuray. Batujab qoyayula çokin-a”.

Batujab qoyayula çokiyad Bayasutai-yin-du kürüged irebe. 9 sar-a miq-a-bar baqan qoburdaju bayiysan çay. odo tere negedül-ün ajil geju mayudaju bayiysan çay bolqu. kürçü irege egüden deger-e joysuyad güyiged oruqlar (Bayasutai) bayijai. “köyi, Bayasutai bi baqan miq-a abuyad irel-e. dangda alaysan mal. ükügsen yayum-a bayıqusi. 2 eçegsen yayum-a mori-yin miq-a bayin-a. abubal ab, ese abuqlar bayıy” gebe. “taryun uu” gen-e. “taryun. ta çaruyad qaliy-a.” Bayasutai çaruyad üjeçikeged “ja, ja yabuju Qurumba-yin emegtei-ber tamayalayulju ir-e. tegeged abuy-a” gebe. “ja” geju keleged Čebeg qoyayula odqlar Qurumba tere deger-e barayun suyu-du bayiysan. Qurumba tegekü-dü sirügün er-e bayiysan, bazarwani. bi ayul-a. (bide) güyiged oruyad irebe. 2 kübegün bayin-a. “yayu kijü yabun-a” ged odoki çini. “bi miq-a abçiral-a. tan-u emegtei-ber tamayalayul geju bayınam. tere ali ürügün çaruyad yabuysan bayin-a siu. qamiy-a yabuday-ni ken medekü üü. yabu çayar-a-ban” gebe. wu odoki çini yeke sirügün. odo yayakin-a? odo qamiy-a oduyad qayiy-a! ürügün çaruyad yabul-a gen-e. qoyayula qoyir-a çarçu yabutal-a tere emegtei güyiged yabuju yabun-a. önöki-tei qarçulduyad “tere yamar emçi alayuluysan bui” gebe. tegekü-dü çerig-ün anggi deger-e nige emçi bayiysan. tere emçi-yi alayuluysan geju qudal kelejü bayıqu uu. tegeged “qar-a çajar uruyu kijü bayıqu-bar ene taryun miq-a-yi alaju abaçiju ög gel-e. tegeged abuyad irel-e. ja, tegeged tamayalayulqu-bar abuyad irel-e”. odoki-yi basa suraba. tegeged keleçikebe. tere qoyar-ni yerü-ni bolqusi. tere bolusi ügei bolqu uu. gedergü abaçiyad yasuyi qudaldunam. tegün-i qayaçiq-a. önöki-ud-iyen abuyad Čebeg-ün-dü irebe. “köyi köyi, yayun bolju bayınam” ged tegen-e. “wu, tamayaladay bolju bayınam”. tamay-a-yi-ni daruyad öggüged. eyimü eyimü segül-tei. baruytai siy-i-ni çög-i-ni alaysan

bolqu uu. čayan-a ergigüü iregsen ügei. Bayasutai tede čini bayartai abuba. abuyad mayu-yi-ni üledegebe. “či egün-i tamayalačiq-a. Batu abqular ab, ese abqular bayiy” gebe. “bolqusi, kereg ügei. dakiyad ireküler nige baruytai siy qoni abuyad ireged ögčike” ged tere emegtei tege-e. “qo, takiyad irekü-degen bi čim-a-du eyimü (yar-un alay-a-ban delgeded) qoni alaju irejü ögsü” ged odoki-yi tamayalayulju abuyad bayarlayad čokiyad kürbe. Bayasutai abuba. Badai ken qoyar-i qayaba. “ügei či nayaduki-ban čimüge čimüge-ber utuluγad qoliγad ögčikedeg ügei-ni yayakiysan bui! nayadu čini ulus-un körüngge bayin-a siu! minu körüngge bisi”. “arai mayuqai. arai bolusi ügei qoyayula” gebe. tegeged odoki qoyar-iyar qayaba. miq-a-ban ögčikeged narın gedesü, arasu-ban abčirayad tere samayan-du öggübe. “Čebeg či yabuyad ende bayiju bayi. bi güyiged door-a čerig-ün angyi-du oduγad iresü” gebe. “odo terge-ber yabun-a” gebe. “ja, tegeküler yabuy-a” ged qoyayula tergen-du sayuju abuyad čerig-ün anggi-du oruyad tere ayil-un ner-e suraqular ene door-a bayin-a gebe. tere ayil-du oruju ireküler tere (emči) kümün sayuju bayin-a. tegetel-e tere kümün-i dayudayad γajay-a qarγulduγad “tegeged tegeged bi mal alačiqaba. 12 qonin-u tölübüri-du oruju odba geju bayin-a. tan-i ala geju kelegesen ged ögčikebe”. tegeged bolju bolju ged önggerebe.

tere 2 jil 150 kürtel-e qoni alaysan bayin-a siu. alayad abčirayad öggüged bayiday. tegeged yeke oruly-a oruyulba geju bayiγu yum. tegeged miq-a üregdegsen ügei ged namayi sayisiyal-a. nada šangnal öggbe. dakiyad tere emči üker tariday yum geju man-u-du oduγad qonuba. “tan-i bayin-a, 2 üker tari geju kelel-e”. ürügün-degen qoyayula yabuju čeg deger-e tegeged odba. tegekü-dü 2, 3 irge irečikegsen bayiysan. üjeju bayin-a uu! tere nige, ene emün-e nige, odo ene ayula-ača iregsen nige joysuju bayin-a.” “abuyad bayi. bi jöbsiyeren-e. alayad elgüged bayi” gebe. tegün-eče qoyir-a iregsen γayuman-i ügei kiged bayiday bolba. tegün-eče bi ergigüü-tei γayuman-u miq-a ideju bayiysan ügei. Payba nige-yi alaju idenem ged alaju abuba. tere čini čuyar mönggün bolqu uu. qoni-yi-ni toyalayad toy-a-ni dutaqular Payba nige-yi, Čebeg nige-yi, Noosutai nige-yi ged dangsulayad čaling-ača-ni qasuyad mönggü-yi-ni abuday bolqu uu. (čeg deger-e) 2 jil bayiba. 3-daki jil deger-e 4 sar-a-yin eki-ber 1 čeg (4 čeg neyilegsen) deger-e odba. dakiyad bi yabuyad Rasiyan-qar-a ged Bayitay-tu oruday (qariyalaydaday)-tu 3 temege-ben qayiyad, qoyar-i-ni oluyad noosulayad, nige-yi-ni Rasiyan-qar-a-bar qayiyad yadayad yabuju bayital-a Iišin kürüged irebe. “ene Rasiyan-qar-a-du 1 buur-a oruju bayiday sanji. bi urjidur γayčaqan ingge tayuju abuγsan. wu tere čini oruju oduγsan, kümün kögegekü geju bayin-a” gen-e. “bi mori-tai (unuyad) temege qayiyad γaručiqaysan čini tere 2 temege üječikeged oçiju yabutal-a emün-e-eče tesige oruyad irebe. ireged qaryan-a deger-e kölberüged tegebe. tere kög-tegen ayuyad juluju odba. minu inggen bisi sanji” geju odoki čini kelen-e. tere kög-tegen qonuju abuyad mangγadur-tu-ni kürüged irekuler o, lam qoor-a-du soysuju odčai. ireged nam köndelened. qayačiqaba.

qayaçıqayad ireged bayiju bayital-a 1 čeg deger-e odday yum ged. Qayşal deger-e 4 čeg nigedčü bayin-a gem. tegeged yabuyad čokiyad tende odqusi geju keleged bultaju oduyad bayiba. tergen-ü bar-a-bar yarču bultaju oduyad bayiba. tere kög-tegen kürüged odoki (temege)-yi abčirayad noosulayad qumnayad Amatu-yin aru uruyu oruyuluyad 2 qonuju bayital-a Arpala gedeg nige Qasay tay köndelen egüden-dü ireged jaysučiqaysan. (namayi) dakiyad čeg-tü iregsen ged bariyad abčai. bolusi ügei boluyad ger-iyen čučayad yabuyluyad, üker-iyen dayulayayad yabuba. üker törüčikegsen. 6, 7 üker-tei. 3 temege-ben aq-a-du keleged tere aral dotur-a bayin-a. abču mallaju bayiytun geju kelečiged čokiyad tere Alay-un degedü bey-e-dü Qar-a-üjügür-tü Jayar üker tayuyusan ačiy-a ačın-a. tende kürüged Jayar-i yabuylučiqayad aru-ača-ni masin kürüged irebe. Alay deger-e küliyeju bayijai. tegeged ireged abayai-ban masin-du talbiyad yabuyluyad bi üker-iyen tayuyad čeg deger-e irebe. 57,8-tai door-a (čeg deger-e) 2 jil bolba. ende (Qayşal deger-e) ireged 2 jil bolba. 61-tei tende-eče oruyad Alay-tu ireged manayači-du oruyad 62-tai tedkübüri-du yarba.

čeg-eče dutayayad man-u aq-a-yin-du bayiba. manayači-yin daruy-a Čerenjab bayıysan. Alay-un bayising-du 2, 3 yayum-a ügtügeged bayiju bayital-a Čerenjab qayikiruyad oruyad irebe. “tan-i manayačın-du oduyuluy-a” gen-e. “yayakiju negüju iredeg yüm büi bi” gebe. “aralayad negülgey-e” gebe. tegeküler daruy-a-nar 3 qonuy-un semner-iyer sumun töb yabul-a. Čerenjab tegeged yabul-a. aru-du-ni bolqular nam nar-un dotur-a man qoyar-i abday ügei yüm bolqul-a tegeged önggerel-e. aq-a-yin-dayan kürüged nige qarылдуyad ireged bučayad qarınam gebe. ügei, bučayad kürüged ir-e gen-e. tere kög-tegen čokiyad aq-a-yin-du kürčikeged ireju yabuqul-a odqun 1 temegen küličikegsen ebesü čirču bayin-a. o, ene temegeber ebesü čirču bayıqu yum bayin-a siu geju qaliyaçıqayad yabuju yabuyad 1 qaliyaçıqusu ged dakiyad gedergü dobtuluyad kürüged ireküler (temege) tung tamay-a-bar dügüreng. tarıun bayin-a gen-e. yamar tarıun! niruyu-ni tung eyimü sayir-tai. “či ene sayir-tai yayum-a-yi yayakiju bayınam” geküler “ügei, bi egün-iyer 2, 3 čirču bayin-a” gen-e. tegeged tegün-i kötülju abačiyad gedergü güyülgeged aq-a-yin-du kürču “nayaduki-ban arqalayad bayı. odo ügei temegen-ni ene oldaju ireju bayin-a. tere ejen-ni yarču iren-e jabal.” tegeged aq-a-yin-du abčiraju ögčikeged tere kög-tegen dobtulayad üde-eče qoyisi-yin naran oruju bayital-a aru-du-ača Čebeg irebe. (bi) “qamiy-a odba” (gebe). (Čebeg) “Čerenjab, namayi tülege ačiju ir-e geju bayin-a” (gebe). man-u qajayı-du Čeče eke-tei-ben qamtu bayin-a. tere ayil-i tende qayaqu yum bisi. tere aq-a degüü deger-e-ni bayılyaju ögkü yüm. tere Čeče gedeg (ökin)-ni mordaday (qurim kikü) yum gen-e. tende sir-a Batu ger-i-ni büričikegsen. Pungčuy-un Qunda-tai qurimlan-a. tegeküler ürügün-degen erte oduyad ab. tere kög-tegen yeke erte irebe. samayan nige bičiqan (jiyaqan) tülege-tei. bi odoki samayan-i asqan-du-ni tülege-yi-ni bayılyuluyad orui-yin qoyula-yi-ni kiged talbiyulba.

DM300165 manayači

Möngkebayatur: tegeged ta qamiy-a odba?

Noosutaibi: Alay deger-e bayiba. bi qurim-du očiγsan ügei.

tere (Čeče eke-tei-ben) samayan abayais nar bayuy-a geküler jiluyučı bayulγaysan ügei. Čimed (tede-nar-i) abuyad yabuγsan gen-e. tegeged negüged ireged Čerenjab-tai ayuljaday ügei yüm bü. iregsen qoyir-a Silig-i γarγayad namayi tere bayising-ud-i üjegülüged nada tusiyayad ögčikel-e. manayači-bar. čooji mooji-yi-ni γarγaysan ügei (onisu-yi negegegsen ügei). jüger γadar tal-a-yi-ni ergiged üjegsen boluyad tegeged qayačiqaysan. tegekü-dü tere čini teyimü qasiy-a bayıγsan yum bisi. dakiγad doturaki qasiy-a barılıγ-a-yi čučayad tegün-dü abčiraju γadar qasiy-a bariγsan. (γajar-ni) Alay-toluyai-du. tegeged tere Гооγ kögsin eyimü jayay-tai ese kiküler čokiyad unayačiqaday yum ged eyimü jayay-tai kigsen. tere qasiy-a-yi Dasi bariγsan. doturaki qasiy-a-yi čučayad bayulγaju abčiraju nada öggüged. dakiγad aru-du-ni tere qoyitu jaq-a-yin Kilub bariba. Dasi basa orulčaba. qoyitu Kilub-i bariγada-ača irejü bariγsan. kedüken qonuy bariγad dayusčiqaysan. deger-e-eče mujiyang abčiraju šala yayum-a-yi-ni kilgegülüged deger-e degebür-i-ni talbiyuluyad. manayači-ača 61-tei tedkübüri-dü γaruγsan. 61-tei-dayan tedkübüri abuγsan, odo kedün jil abču bayin-a (27 jil tedkübüri abču bayin-a). tegen-e. türügün ekileged (tedkübüri) abču bayiqu-dayan bay-a o. yabuju yabuju bayıγad odoqan-ača naγar-a 81 mingγ-a bolju bayiqu-ni ene.

DM300127 tedkübüri-dü γaruγsan

nige kögsin-eče 30 imayan 50 qoni iregsen. tere irge dotur-a talbiγad mallayuluyad töllegülügsen. tegeged 5 sar-a-yin eki-ber irge-ben miqan-du öggügsen. 5 sar-a-ača qoyir-a bi törügsen mal-ıyan abuyad qoçuruday ügei yüm bü! 70-γad qurayan, 20-γad isigen eyimü yayum-a-ban abuyad qoçuraysan. dakiγad Dasidelgei gedeg kümün-eče 100 ökin qurayan iregsen. tegeged 200 γarui mal bolju oduγsan. 200 mal-i bi mallayad tegeged ende ireged khazi-bar oruyad üsü (sü) öggüged. alban jirum-un üsü abču bayıγsan. tegeged nutuy čuyar ireged bayuyad khazi-bar oruyad üsü öggüged. qoni imayan-u üsü öggüged. norm-a-tai. 1 qoni-ača kedün jayun gram abqu yum uu, 1 kil qayas abqu yum uu normalayad öggüčiken-e. tere üsü-ben güyičeküküler kölüsü-ben abun-a. mal-un toγ-a-bar toγačiyad nada 70,000 čayasan iren-e. töl-ün mönggü gejü iren-e. tegün-tei-ben neyileged 70 čayasu (1 čayasu-ni mingyan tögürig-i tölugelen-e) abun-a. dakiγad qariγulusi-yin mönggü gejü iren-e. tere-ni mal qariγulusan kölüsü. tere-ni 1 quryan-ni odo-bar kelekü-dü 1 tögürig. tere qurayan-u mönggü-ni yeke. qariγulusi-ni sar-a-dayan 40,000 čayasu (tögürig) abun-a. tegeged bayiju bayital-a ende usun oruyad ene Bulayan-i čini usun delgeged qayačiqaysan. tegeged biden dutayayad jusalang γaruγad yabučiqaysan. tegeged tegejü üsü tasulju bayıγsan. tegekü-dü 1 tuγul-tai üker-eče 250 liter üsün abču bayıγsan. tegeküler-ni bayačud üsün-degen küčükürkü ügei mal-ıyan neyigemčilegsen.

neyigemčileged tere mal üsün yayum-a-ni arad tümen deger-e ireged tegeged Zabud bayiylju bayiysan. tegekü-dü üker-ün Zabud geju bayiysan yum. Zabud gedeg-ni čim-a-du nige 5 üker-tei bolqular tegün-iyen “üker-ün üsü tasulju ög” ged kölüsü öggüged dayalajaju bayiysan (yajar).

bi nigedül-ün qoni-yi 18 jil qariyulul-a. arad-un qoni-yi 6 jil qariyulul-a. tegečikeged nigedül-dü oruysan bi. nigedül oruyad mal-iyen mallayad yabuyad tegeju bayiyad samayan nasu barayad tere kög-tegen bi mal-iyen öggüged Bulayan-u yool-du bayiju bayital-a ebül “jalayu nasu-tai tanus ajil kiku ügei bayiqular alban jirum noydayulun-a” gen-e. tere mal-eče-ni tataburi tataju alban jirum noydayulqu yayum-a bolju bayin-a. tegeged dakiyad bi tayuburi-du yabuba. tayuburi-du 2 jil yabuba. tayuburi baqan qatayu. baqan ayagüi bol ulus-un körüngge-yi qulayai-du ögčü mayad ügei. teyimü bolday yangju yarba. tegeküler 2 jil kičikeged tayuburi tayuqu-ban oručiqaba (boličiqaba). dakiyad ene Norjin daruy-a “jabal qoni tayu” ged (bi) qoni tayuba. 1 jil qoni tayuba. dakiyad namur-tu-ni ireged ende bayučiqaysan bayital-e čeg deger-e od gesen tusiyal yarčai. tegeged bi čeg-tü oruyad, čeg-ün ükügsen mal-i öbčijü yasuyi-ni abun-a. tegekü-dü bi qubi-dayan üker yeke bolčiqaysan bayiysan. üker-iyen aq-a-dayan öggüged bi negüged čeg deger-e oduyad törüdeg üker-iyen abču oduyad. 7, 8 üker tuyul-tai. kedün subai üker-iyen ende (aq-a-dayan) qayayad čeg deger-e odba. Qošud-un čeg, Bang-un čeg, Qasay-un čeg. Beyila-yin čeg ged 4 čeg. tende oduyad 2 jil bolba bi. tende ajil kijü bayiyad 60-tai-dayan Alay deger-e ireged 61-tei-degen tedkübüri-dü yarba.

DM300080(7) ür-e qoyiči

odo 88-tai. takiy-a jil-tei. ende bayiju bayiyad eji nasu baraba. aq-a nasu baraba. egeči nasu baraba. tegün-eče üledegseen-ni bi bolju bayin-a. egeči-eče yaruyusan 1 ökin bayiysan. tere Nalaiqu-du oduyad tende bayiju bayiyad nasu baraba . 2 ökin 1 kübegün 3.

Notes

- 1) köke tariy-a.
- 2) dalai lam-a-yin bayiday yajar geju oyilajaju bui.
- 3) ene nutuy-un kümüs burqan-u orun geju üjeju büi.
- 4) qoyar ayula-yin qabčil yajar.
- 5) Mongyol ulus-un Bayanölügei ayimay-tu qariyalaydan-a.
- 6) usu urusču bayiy-a subay.
- 7) tusqun.
- 8) tariyan-u büdügün esi.
- 9) esi-ni.
- 10) boyurčay bayiltai.
- 11) oyuyad gesen udq-a-tai.
- 12) Tuqai-yin nutuy-tu uyiyur kümün-i “čantuu” geju kelen-e.

- 13) kölüsün küčü. “长工”gesen Kitad üge.
- 14) egeljiged
- 15) sayimsaraq.
- 16) 70kg baytaγamji-tai šuudai. qaγučin-du 70-yin šuudai gedeg.
- 17) toγtaγsan kemjiy-e-tei sinay-a. tuqai-yin nutuγ-tu Qasaγ-ud yeke keregledeg-eče basa “qasag sinay-a” geju keledeg.
- 18) tende.
- 19) nige jüyil-ün puu.
- 20) tariya-ban qayisun-du dügürtel-e kiged gilüger modu-bar qusuyad ilüm-e bolγaju tegsilen-e.
- 21) čikin-ü sübe.
- 22) ayalγu üge.
- 23) gereči bičig.

テキストの日本語訳

I 守護神

DM3000101	エゼン・サブダグ (守護神)	119
DM300156(1)	ブルガン川地域に移動してきたバンギン・フレーの話	119

II バンギン・トルグードの移動

DM300082(1)	家柄	120
DM3000100	私の父	120
DM300080(1)	バンギン・トルグードの領主	121
DM300095(1)	領主がイジンマジンに行った話	121
DM300080(2)	継父がイジンマジンへ行くことになった話	122
DM300091	母がイジンマジンに行った話	122
DM300092(1)	イジンマジンへの旅	123
DM300095(2)	アープ・ノヤンは仏の地で亡くなった話	125
DM300080(3)	母はイジンマジンから帰ってきた話	125
DM300092(2)	イジンマジンから帰る旅	127
DM300116(2)	母がイジンマジンから帰ってきた話	127
DM300080(4)	12歳のときバイタグへ移動した話	128
DM300081(1)	中国での商売	130
DM300156(3)	中国でのバンギン・フレー	130
DM300085(4)	フレーの解散	131
DM300142(1)	ゲセレが逃げた話	132
DM300123	3人の僧侶が逃げた話	133
DM300142(2)	チョイバルサンがオスマンに銃を提供した話	133
DM300142(3)	バイタグにある千本の木でつくった砦を占領した話	135

III ノースタイの生活

DM300080(5)	ヨンゴの家への逃走	136
DM300080(6)	チョンジへの逃走	136
DM300116(1)	逃走	142
DM300153	兄の結婚	150
DM300154	結婚後	151

DM300155(1)	母が狼に追われそうになった話	152
DM300155(2)	中国で商売をした話	153
DM300085(1)	漢人に雇われたり、商売したりした生活	157
DM300156(2)	ブルガン川地域に移動するときの話	158
DM300081(2)	ブルガン川地域で申年の雪害の中での移動	159
DM300155(3)	ブルガン川地域に移動してきたときの話	159
DM300082(2)	グループに300人を集めた話	161
DM300085(2)	参戦	162
DM300141(3)	読み書きの勉強	162
DM300085(3)	ブルガン川地域で結婚して暮らした話	163
DM300142(4)	カザフ人のオスマンが馬群を強盗した話	164
DM300085(5)	ブルガン川地域の建設	167
DM300115	脚の治療・農作の収穫・交換	168
DM300121(1)	穀物の値段	181
DM300087(2)	カザフ人と牧草地を競争したと吹雪に遭遇したこと	181
DM300141(1)	タルバガンの狩り	184
DM300141(2)	ネグデルへの加入	185
DM300121(2)	ネグデルの家畜を放牧した話	186
DM300087(1)	牛を届ける仕事	189
DM300164	家畜を追い立てた話	190
DM300165	警備になったこと	199
DM300127	定年	200
DM300080(7)	次世代	201

I 守護神

DM3000101 エゼン・サブダグ（守護神）

セチェン：ヌトック（故郷）のエゼン（主）やサブダグ（地主神）を見たことがありますか？

ノースタイ：わかることなどないだろう。そうだね。わからないことを言うと嘘つきになる。嘘を言って採録されても何の意味があるか！嘘を話してはいけない。ここから移動してあそこに行き、また、中国に居て24歳のときにここに来た。この国に来て60数年使われ、一生懸命働かされて、今このように88歳になっている。

この人はサブダグのことを訊いているね。サブダグが何かを私は知らないと言っている。サブダグがどんな姿かなんて、私にわかるものではない！〔そばの人びとに〕おまえはわかるかね。ほら、わからないにきまっている。サブダグというのは私たちにわかるものか！

セチェン：昔の人びとはアルタイのサブダグ¹⁾と出会っていたと言う人もいますね。例えば、アルムス²⁾と会ったとか、見たとか、そんなこんな話があるかなと訊いたのですが。

ノースタイ：サブダグというものがどのようなものか私たちがわかるものか！あの世や、このブルガン地方に、どのようなサブダグがいるのか、いわゆるサブダグがどんなものなのか、私たちにどうしてわかるものかね！

セチェン：ダシワンジル山のオポーにどのようなサブダグやエゼンが存在しますか？

ノースタイ：ダシワンジルのオポーはこの辺りにあるに決まっている。ダシワンジル山はここ、見えるじゃないか。

セチェン：その山の守護神はどういうものですか？

ノースタイ：それはわかるものか。サブダグはどうやってわかるものか。どのようなものかはどうやってわかるか。そこに掛けてある絵画になんの仏が描かれているか、今あなたに訊いたよね！あれが仏か？何か？誰もわからない！わかることなど何もないのだよ。

DM300156(1) ブルガン川地域に移動してきたバンギン・フレーの話

セチェン：あなたたちは自分のフレー³⁾と一緒にここに来ましたか？

ノースタイ：私たちがかね。もちろんだ。

セチェン：フレーが移動してくるとき誰がリーダーになりましたか？

ノースタイ：フレーを知識のある僧侶の長老たちがリーダーになってここに連れてきた。ツァガン・トロガイの南側の不毛の地にフレーがあった。その上のほうのウルト・ハラ・ツァラガスで2年経った。あそこ〔ツァガン・トロガイ〕で3年経った。あそこに居て

からまた移動してフフ・オンドルのこちら側に来て宿営した。そこにおいて、のちに解散した。仏像はウランバートルに持って行かれた。12人の僧侶と一緒に。ドルジ、シリグ、ウルト・オンドル、ボロたちはみんな若かった。ストック⁴⁾たちが移動して来て冬を過ごした場所はこの林のところだ。

セチェン：仏像を何に載せて来ましたか？

ノースタイ：あばたの〔顔の〕老人が1頭の白毛の去勢雄（以下、雄と略称する）駱駝を提供してくれた。その駱駝に〔仏像を〕載せて来た。ほかの3つの仏像を黒毛の種牡馬（以下、種牡は牡を省略して種と略称する）、淡黄色の種馬、栗毛の種馬に載せて来た。どんな仏の仏像かはわからない。ボグド・ツォンカパ尊者の仏像は白毛の駱駝に載せて来た。バイタグ⁵⁾（地名）の険しい崖を乗り越えて来た。どうやって乗り越えるかは任せるって。そして、駱駝の鼻綱を放置した。〔制御されないので〕おのずと駱駝は仏像を運んで行っていた。その後ろから馬が行っていた。人がそれを引っ張っていく。1頭ずつに1人がついている。あの仏に。そのほかの仏像もたくさんあった。入りきれなかった。載せる乗りものがないので捨てた。

II バンギン・トルグードの移動

DM300082(1) 家柄

わが母はラムツェレンという。ここに来て83歳で亡くなった。わが母の父はソラホバヤルという人だ。彼は漢文とモンゴル文の読み書きができる。アープ・ノヤン⁶⁾の書記だった。仕事のできる人で、統計を出したりしていた。戸数を統計して組織する人だった。ノヤンのそばにいる人だ。あの人がチョンジ（地名）で80代まで生きた。この人は前妻に死なれ、再婚したので、わが母は孤児になった。のちに再婚した妻には2人の男の子がいる。わが母はアープ・ノヤンの親戚だ。

わが母が今生きていたら、よく説明してくれたと思う。私たちは当時、ものごとを考えて勉強することがなく、本なんか知らない。誕生日なんかわからない。無知なストックだよ。そのノヤン、高官たちが指導して引っ張っていたおかげで暮らせた。私たちは食べものを探して、あれこれ着るものを探して、このブルガンで農業をしていた。

DM3000100 私之父

わが父は、22歳に亡くなった。ノヤンの下で給料を支給する〔人だ〕。あのノヤンは100戸あまりの隷属民を持っていた。〔父は〕チョンジで商売し、契約を作ってホブドに持って来ていた。このホブドは中国の領域だった。民衆に食糧をほどこした。フフホトのテントは何百頭の駱駝に荷を載せて来ていた。駱駝で運んでいた。食糧を。彼らを迎えて利用していた。フフホトから来た人たちのテントには、布、磚茶、小麦粉、穀物な

どが持って来てあった。ここではライ麦を栽培し、麦粉を作って食用する。こうして暮らしていた。わが父（実父）は書記の長だった。漢文とモンゴル文がわかる。いつも給料を集めて配布する。そしてウルムチに給料を配布しに行っていた。こうして行っているうち、肝炎に罹って亡くなった。私はまだ母の胎内にいた。兄は3歳、姉は5歳だった。だから、3人だ。母が育てて1人前にしてくれた。

ムジンダイという人がいた。トゥンベイ、ゲセレという2人の息子をもっていた。アーブ・ノヤンがいた。〔領主は〕「子どもたちを自分の足で立たせるまで育てなさい」と言い、わが母に「ムジンダイと結婚しなさい」と言い、ムジンダイに「あなたは彼女をもらいなさい」と言って2人を結婚させた。「この人と結婚し、〔自分の連れ子の〕1番目の子どもが10歳になるまで育ててみなさい」と言った。そして、母はムジンダイと結婚した。そして私が生まれてアーブ・ノヤンのそばに1年、アニヤ・ノヤンになってから2年経って、バイタグに出て2年になって、それから移動して、6歳になればチョンジに行くものだ。〔だから私は〕6歳でチョンジに入って24歳でこちらへ出て来た。ホシュドのプレーで勉強したのは7歳だった。

DM300080(1) バンギン・トルグードの領主

私はツァガン・ゴルというところに生まれた。アーブ（父）というノヤンの時代だ。あのノヤンはものごとを見ればわかるという人だった。そのノヤンには息子が多い。4人の息子がいた。ゴンブが1番上、アニヤが2番目、チャグダが3番目、ヨンゴが4番目だ。1人の娘がいた。名前は忘れた。私はこの4人の息子の名前を覚えている。母が言っていた。私は少し覚えている。私はそこで生まれた。バンガハン〔バンギン・トルグードの領主〕には100あまりの世帯があった。わが父はチョンジで商売をし、彼らに報酬を支払っていたのだ。トメントグトフという。姉はセチェという。その次はニマという人だった。わが姉は5歳、わが兄は3歳、私は母の胎内に残った子だ。ツァガン・ゴルに住んでいて、そこから移動してダシワンジルに来た。アニヤというノヤンがいた。彼はアーブ・ノヤンの息子だ。そうこうするうちに、私が2歳のときバイタグに行った、私たちは。バイタグに出て2年経った。私は4歳、兄は3歳上。姉は5歳上だった。父が亡くなると、母はしばらくしてチョンジに移動してバイタグに入った。私は4歳で〔チョンジに〕入って、24歳でここに移動して入って来た。

DM300095(1) 領主がイジンマジン⁷⁾に行った話

アニヤ・ノヤンは、泥棒を集めて遠近の家畜を盗むような貴族だった。アニヤ・ノヤンの右翼には、泥棒をする何人かの男たちがいた。アニヤはカザフ人と仲良くしたため、父親〔アーブ・ノヤン〕は不満だった。「あの子はカザフ人と仲良くなった。カザフ人の家に通っている。カザフ人の茶を飲むようになった。程なく死ぬ、彼は。〔彼は〕執政で

きない。むしろ、わがチャガダがきつと執政するだろう」と、その人〔アープ・ノヤン〕は言い、仏の居るところ⁸⁾へ行つた。80歳を越えた人だったそうだ。

DM300080(2) 継父がイジンマジンへ行くことになった話

わが母はイジンマジンに行つてしまった。なぜイジンマジンに行つたかという、私の継父と一部の人が泥棒をして人々を苦しめていたからだ。アニヤ・ノヤンの父親が死ぬとき、彼らを呼び、「私が死んだ後、おまえたちはめいめいの命が助かるようにしなさい。パトンガという人がおまえたちを捕まえて漢人に突き出すぞ」と言つて逃げ去つた。イジンマジンの領主はブルワという人だったそうだ。

DM300091 母がイジンマジンに行つた話

私はフレーというところで、マンジ(小僧)になつた。マンジとは読経を学ぶ入門僧をいう。そのため私はバイタグ(地名)に出て来た。バイタグにホシュドのフレーがあつた。そこにわが母の親戚のトゥブという人がいた。彼が私に読経を教へていた。

わが母がチョンジにいと、継父がやつて来て「一緒に行かないなら、おまえを殺して行く」と脅かしたそうだ。すべての牛などの家畜を売り払つて、〔母を連れて〕イジンマジンに行つてしまった。ゴビを抜けて行つた。「あなたについて仏の居るところへ行く」と言つて1人の僧侶が一緒に行つた。そうして行くと、山中でのどが乾いて死にそうになり、乗つた馬がすべて死んで、〔のこつた〕4頭の駱駝をつれて行つた。「未熟ものめ。行くべき道を行かず、子どもたちののどを乾かして殺すか、おまえは。私ののどを乾かして殺すか」と喧嘩になると、その僧侶は「そこに見えている青い山に向かひましよう。もう大丈夫です。行きましよう」と言つた。彼らが持つていた茶をわかす水は熱でくさつてしまった。行くほどに山は近づいていたそうだ。青く見えていたそうだ。その僧侶には1頭の黒馬がいる。行き続ける。その僧侶の馬はまったく平気だ。その僧侶は暑いとも言わない。ひたすら行くのだ。その山の南麓に着くと白い床のような土地があつた。水は無い。そのそばに来て僧侶が言つた。「降りてください。降りて器をすべて上向きにしておいてください。みんなゲルのウニ(屋根の棒)で影をつくり、その下で背中を上にして横になつてください。私は何か方法を考へてあげましよう」と言つて、僧侶は降りて馬をつなぎ、地面から土を取り、空中に撒いていく。床のような空地の片側にこのような丘がある。こちら側にこのような赤い山がある。その僧侶は2回まわつてから床のような空地の真ん中に座つた。手から白いものをぶらさげている。読経しているにちがいない。みんな横たわつて祈つていたそうだ。のどが乾いて死にそうだったそうだ。祈りつつ見ていると、床のような空地の真ん中のところに、白い雲がまわつていて黒くなつてきたそうだ。

DM300092(1) イジンマジンへの旅

暗くなって雷がなり、これ〔親指〕ぐらいの雹が降ったそうだ。雹が降り、その器がいっぱいになり、その空地が湖になったそうだ。「やあ、これ(雹)を止めてくれ」と叫んだそうだ。そして、わが継父は湖に雹が降ったとき、銃を背負って走っていったそうだ。というのも、その山から野生動物が下りて来ているからなのだ、とか何とか。水が流れてそこに〔野生動物が〕下りて来ていたのだそうだ。その僧侶はあそこからこちらに来て「もう大丈夫です。地面は硬いのでこの湖は2、3日残ります。乾きません。この水を飲んで1日泊まるかどうかは若い人たちが決めなさい」と言ったそうだ。

〔継父は〕正午にならないうちに1頭の野生動物を狩って背負ってきた。そこに3日過ごしたそうだ。そうして、その湖から水を汲んで移動したそうだ。そのまま行き1泊して翌日続けて行って、着いたのがハミと言うところ。その高い赤い山の向こう側にもう1つの丸い赤い山がある。それはハミの向こう側の黒い山だ。目的地はそこだと言っていたそうだ。そのように行くのか教えて行った。そのとおりに行き、翌日、果樹林に入る。果樹林に入り、素早く茶をわかして飲み、その果実を食べ、すぐ林を出ると言っていた。そうして、果樹林に入ると、あらまあ、果実がいっぱい生えている。リンゴはこのように木の上に生えている。それで荷物を降ろし、果実をどうやって食べるのかと訊くと、「食べるのに困ることはない」と言って銃の尻で樹木を叩くと熟したリンゴがころころ落ちて来た。赤い葡萄などがある。「みんなで食べよう」と食べさせたそうだ。食べてから寝なかったそうだ。少々茶を飲んでから果実を取って林を出た。そして、あその高い山に行ったそうだ。高い山に着き、そこで一夜を過ごし、翌日、出発した。

そこに1本の大きな支流が流れ込んでいる。その谷を行くと向こう側に1つの赤い高山があったそうだ。「かつて婆さんが娘といたが、今、いるかね。もうすぐ2年経つ」とあの人〔継父〕は言った。〔母が〕「それはどういうことか」と訊くと、「ここにいる者だ」と言った。そして、その下の谷で止まった。野生動物はたくさんいる。水はどこにあるかと訊くと、「この谷に水がある」と言って桶を取って、母を連れて走ったという。砂を掘るとそこから水が出た。その水を汲んで引っ張ると、砂が元に戻ったのだという。野生動物が来て前足で掘って、水を飲んで去るという。砂ばかりだそうだ。そこでそのようなところを見て歩き、泊まった。彼〔継父〕は「ここで2日過ごそう。ここには婆さんが娘と2人である。彼女に会おう。朝、2人で行こう」と言ったそうだ。そうして、行ってみると、1つのかたむきかけたゲルがあったそうだ。おやおや、畜糞が〔積み上げられて〕、なんとまあ、ゲルの帯の高さまで届いていたそうだ。そうして、入って挨拶をした。婆さんは銀髪だった。娘も銀髪だった。2人いたそうだ。

〔婆は〕「いや、ムジンダイ〔継父の名〕、おまえが来ないようになって2、3年経つね。なぜ、どこに行ってたのか、おまえは」と言った。〔継父は〕「おお、私は里帰りし、結婚し、そして移動して来た」と言った。「まあ!いつもいつも移動する人だね、おまえ

は。見ないからどうしてるかと思っていた」と彼女は茶を飲みながら言った。そうこうするうち、昼間ごろ、羊、山羊の群れが帰って来た。家畜の群れが帰って来てそのあたりに止った。子羊と子山羊たちはそばで草を食べて歩いている。羊〔家畜〕には羊飼いがついていない。あの2人〔婆と娘〕が桶を取って出ていき、わが母と3人で乳を搾り、たくさんヨーグルトを作った。大きい塊のチーズを山ほど積んでおいた。そんなふうに暮らしていた。

〔婆は〕「いや、このゲルをあそこに立て直してくれないか。30頭の駱駝が〔野外に〕いるが、3年経っている。出産したら、40頭になっているはずだが、これらの駱駝を集めてきて見せてくれないか」と〔言う〕と、〔継父は〕「3年経った駱駝たちはどこにいるか」と、〔婆は〕「駱駝たちは遠くない。近くにいる」と。〔そう聞くと〕たちまち、彼〔継父〕は駱駝に乗って行ったそうだ。えーい！3、4、5時間を過ぎたころになると、たくさんの駱駝を追って帰って来た。そうすると、このような（人差し指と中指を立てて駱駝のコブを描き、太っている丈夫な様子を表す）雄駱駝がいた、と〔母は言った〕。あのあたりの男たちはいつも〔これらの〕雄駱駝を去勢してくれるのだ。「えーい！あの駱駝は出産した。この駱駝も出産した。みんな増えた。すごい」とあの人〔婆さん〕は言う。〔婆さんは〕「あそこの端にいる黄色毛の駱駝を捕まえて乗りものにしなさい」と〔言った〕。わが父は駱駝を持っている。あの〔黄色毛の〕駱駝に縄を投げて捕まえようとしたが、暴れてどうしようもない。駱駝に乗ったまま、縄を投げ〔黄色毛の〕駱駝の首に輪を入れて引っ張るとあの駱駝の首を怪我させた。あの人〔継父〕はすぐ降りて駱駝の首を蹴って治した。〔継父は〕「この駱駝は怪我をした。次の冬に取りに来る。来年秋、取りに来る」と。「あの婆さんが駱駝の群れに近づいても、大きな身体の雄駱駝たちは動かない。静かに立っている。なぜかわからない」と母は言ったものだ。

そうこうするうちに、わが母に子牛のような〔大きな〕15頭の山羊をくれたそうだ。黄色のまだら模様の15頭の山羊を捕まえてくれた、と〔母は言う〕。〔婆さんは〕「家畜にしなさい。ここからイジンマジン（イジンマジン）は遠くない、わが子よ。家畜を育てなさい。子どもに乳茶を飲ませてやりなさい」と与えたそうだ。その山羊たちは向こう〔イジンマジン〕に行き、3、4年経って帰って来るとき100頭あまりになったね。あの婆さんがくれたものだという。あの婆さんはそこで老いて亡くなったとき、ほかに面倒を見ている人がいたかどうかはわからない。

〔あの婆さんについて〕どういうことかと言うと、「男たちがたまに巡って来て、あの婆さんの面倒を見るが、彼らが来ないとこのように困るのだね。家畜は勝手に行き来したり、出産したりする。決まった時期がある。種雄の山羊は時期になると雌の山羊を追いかける。あの雌駱駝たちは通常どおり種雄の駱駝に追いかけられる。馬も牛もいない。あの2人は母と娘だ」と言う。婆さんはよく寺院に金銭を捧げるから、あの僧侶は彼女のことを知っていた。あの僧侶は彼女の家で読経して3泊した。そうして、移動してイ

ジンマジンに行ったと、母はよく言ったものだ。

あそこ〔イジンマジン〕に入ってから数日経っていると、わが継父はどうしようもないやつだから、あの僧侶と喧嘩した。喧嘩して〔僧侶の〕額を殴って血を出してしまったじゃないか。すると、あの僧侶は「今月この日、おまえは私の血を取った。来年の同月同日、私はおまえの血を取ってもいいだろうね。私は辛い方法で血を取るからな。子よ」と、馬に鞍を置き、布の入れものを載せて行ったじゃないか。仏の居るところに行った。その冬を過ごし、翌年になり、僧侶を殴った同月に継父は下痢をし、鼻から血を出して亡くなった。

DM300095(2) アーブ・ノヤンは仏の地で亡くなった話

そして、〔アーブ・ノヤンは〕40人ほどの男を連れて中国の地域を、1日分の道のり、半日分の道のり、と言っては進み、仏の居るところ〔イジンマジン〕に着いた。そこに40人の男とともに着いた。そこにしばらくいて、ある日、集まった。人びとを集めて、「私は明日12時に死ぬ。これは書類だ。書類の四隅に押印してある。この書類を持っていれば、おまえたちは故郷に送り届けられる」と言い、その書類を見せた。そして、残った財産を皮袋に入れ、「私がどのようになるかを見てから帰るがよい」と言い、翌日12時に亡くなった。彼が亡くなると、その仏の居るところから僧侶たちが来て、バターを集めて、その中にそのノヤンを座らせて火葬し、2日経った。偉い僧侶たちが読経し、あれやこれやして、ノヤンの遺体は火の中で起き上がり、座った。そうすると、「このノヤンは、もう仏になった」と言って〔遺骨を〕持って行ったそうだ。

DM300080(3) 母はイジンマジンから帰ってきた話

そして、イジンマジンに行つてわが継父は死んだ。そこへ行った人びとの一部が死んで、15戸が残った。シリグの父親でアムルジャヤという人がいた。この人はわが母の〔親戚の〕弟だ。そして、彼は100人のモンゴル兵士を連れてハミに行った。ホイホイ（回族）と戦った時期だ。

イジンマジンへの道、このハミで、中国とホイホイが戦争をしていた。その戦争の時期にここへ移動したのだ。向こうで15戸を集めたとき、母はこのような〔2コブの屹立した〕駱駝を3日間縛り〔食べものを与えずに減量して〕、夜走らせた。夜走らせて夜明けにゴビに入って隠れ、日が暮れるとまた走らせて夜中に駐屯地に入ってきた。入ってくると、黒々としたものがあつたそうだ。駱駝がそれを見て驚いている。何だろうと思つた。「ツウフ」というとひざまずく駱駝だつたそうだ。静かなものだ。駱駝を寝かせると、言うとおりにしてくれた。降りてみると、死人ばかりだそうだ。つい先ほど戦いがあつた。死んだホイホイだそうだ。それを見て折り返して走らせ、夜明け頃に2つの山の谷に着いた。わが継父は〔イジンマジンに〕行くとき「南側の山の南麓に黒い山があ

る。ハミというところはそこだ」と教えていた。ホイホイの中に入ってしまう、かわいそうに2人の息子たちを孤児にしたか（自分はもう死ぬか）と思ってじっとしていると、明るくなってきた。よく見ると谷があったそうだ。そこを見ながら駱駝に乗って入ってきたそうだ。馬の要らない駱駝だそうだ。音を立てて谷を走り抜けていき、射撃されるかと思ったが、されなかった。向こう側に何かあるかと覗くと何も見えなかった。まったく明るくなったそうだ。そうしていると、北側の山から馬に乗った30人ほどが砂埃を立てて駆けて来た。しばらく行って彼らは銃の先に白いタオルを縛って振っていたそうだ、その人たちが。「あら、これはわが兵だ。白いタオルを振っているからわが兵にちがいない。ホイホイは絶対こうしない」と〔母は〕思いながら逃げていたそうだ。乗った駱駝はとてもよいものだった。そのうち、馬に乗った人たちが止まって集合し、その中から3人が列を出たという。ソラムバという人、テムルという人、トンベという人。わがトンベじゃないか。トンベのことを知らないか、おまえ（そばの人に訊く）。トンベは当時そこ（軍隊）でラッパ吹きだったんだ。この3人が名乗りをあげて「止まりなさい、私はソラムバだ、私はあれだ、これだ」と叫んだという。そのままそこで止まっていると、3人がやって来たそうだ。会って挨拶を交わし、「どうやってここまで来たのか。昨日戦争だった。ホイホイは向こう側に逃げ込んでいます。現在、ホイホイはジェレ・ハラ（地名）の向こうにいる」と言った。「死骸の中に入ってしまったね。なんとついている婆さんだね。もし昨日来ていたらホイホイの中に入ってしまうところだった」という話になった。「あなたの弟はあそこの高所にいる。5人いる。その手前に兵隊が分かれて陣を張っている。さらにその手前にわがモンゴル兵が陣取っている。ここで私たち30人ほどが来て後ろを見張っている」と言った。「あなたの弟はもうすぐ来る」と言うと、栗毛の馬に乗った、帽子を被っていない人〔弟〕が入ってきた。弟に会ってそこで2日泊まり、3日目の朝〔母が〕呼ばれた。「姉さん、もう帰りなさい。送りますから」と言った。翌朝、15人の兵士を呼んで「民家に入ってはならない。『家はどこ？』と訊き『そこ』と言えば『では帰って下さい』と見届けてすぐ戻って来い。民家に入ってはならない」と言いつけて送り届けに行かせた。その夜出発し、次の1泊2日間進んで母を家に送り届けた。〔派遣された兵士は〕「家はどこか」と。〔母は〕「そこだ」と。〔兵士は〕「何世帯が住んでいるのか」と。「15戸が1つの谷に集まって住んでいる」と〔母は〕言うのと、「家に帰って下さい。私たちは戻ります。民家に入ってはいけないと言われたのを聞いていますよね」と〔兵士は〕言った。「わかった、わかった」と言って母は家へ帰り、彼らは戻った。日時を約束した。15戸に「何月何日に30人の兵士を送ってあなたたちを移動させるから、その際、乗りものなどを準備して1つの谷に集まってください」と伝えた。〔母は〕「私たちはこの谷に集まっている。この上、向こうの人たちを集めておくから、迎えが来たらただちに出発する」と言った。こうしてイジンマジンから15戸が移動してきたのだ。あの人はこうして移動させてきた。そこで1泊させた。翌日「ホイホ

イは再び攻撃しようとしています。あなたたちは今移動してください。こちら方面は大丈夫です。安心して進んでください。泊まる場所に泊まって落ち着いて行って下さい」と。彼らは移動してチョンジに来た。

DM300092(2) イジンマジンから帰る旅

シリグという人の父親はアムルジャヤで、母の弟にあたる。アムルジャヤはハミで100人の兵士を率いていた。この人はムジンダイが死んだことを耳にした。だから、どうやって母を里に帰らせるかといつも言っていた。そのとき、あそこに以前から次々と逃げていった男たちの家族が残っていた。彼らはある谷に集まり、15戸だった。そして家畜を放牧していた。〔母は〕「私はアムルジャヤのところに、一度行かないといけぬ。下のほうへ移動しよう」と何人かの婦人が相談し合った。わが母はそうして1頭の駱駝を減量（遠出の準備）し、乗って行ったのが、その話だ。3日間、窪地で縛っておき（夜行の準備）、暗くなると乗って夜明けまで走った。ある赤い山へ進むとき、水を運んでいった。水を飲んでそこで泊まり、暗くなると出発して夜行した。すると、あの赤い山が見えてきたそうだ。そうして進み、赤い山に近づいたそうだ。行く先に暗い谷があったそうだ。そこに入っていくと、駱駝が驚くのだそうだ。何で驚くのだらうと思って駱駝から降りて見ると、一面、人の死体だらけだったそうだ。ただちに駱駝に乗って谷を出たそうだ。そのうち夜明けになった。駱駝の下を見たら死体が見えないそうだ。また、駱駝に乗って再び谷を走ったが、何も見えないそうだ。向こう側は野原だったそうだ。野原に入り、教えてもらった黒い山に向けて走っていると、後ろから30人ほどの馬に乗った人たちが、砂煙を立てて追いかけて来たそうだ。「私を殺すのか。馬で走っているからね」〔と母は思って逃げている〕。追ってかなり近づいて来て〔あの人たちは〕止まって集合した。その中から、3人の者が行列の前に出た。

アムルジャヤという人は隊長だ。彼はそこでホイホイと戦っていた。母が駱駝に乗って走っているところを望遠鏡で見知り、兵士を派遣した。彼ら〔アムルジャヤ〕の兵隊は2つに分かれて陣を張っている。向こう側にホイホイの兵隊がいた。

こうして、兵士たちがやって来て〔母とアムルジャヤの〕2人は出会った。兵士を見張り番に出した。〔アムルジャヤは〕母を連れて住んでいるところに行き、2日泊まった。そして、3日目に15人の兵士を派遣して〔母を〕送った。

DM300116(2) 母がイジンマジンから帰ってきた話

〔イジンマジンから〕こちらへ15戸を移動させた。こちら側から20人の兵士を出して出迎え、15人兵士を派遣して送らせた。わが母は1頭の駱駝を減量し、遠出できるように縛っておき、遠距離を走れるように、暗くなると走らせ、1泊して翌日渡って来たじゃないか！1つの黒い小高い所があった。そこを曲がると、黒いものがあったそうだ。

すると、駱駝が鼻をゴゴと鳴らしてきた。あら、ホイホイの領域に入ってしまったかと思って振り返って行った。こちら側に出て来た。出て来てまだ夜明けにならないという。駱駝を谷の斜面に置いた。すぐそばに谷がある。谷に入った。谷の向こう側にホイホイがいるかと思うと、何もなかったようだ。谷を走った。ハミはどこだろう？その駱駝は良馬みたいに走るものだったようだ。だが、後ろから30人ほどの馬に乗った人たちが砂煙を立てて追いかけてきた。〔母は〕ホイホイが私を追いかけていると思い走らせている。すると、大勢は止まって集まり、テムルという人、トンベという人。この3人⁹⁾が手を振って、馬を走らせていたようだ。「私はソランバです」と、「私はオチルです」と、「私はトンベです」と。「私たちは3人です」と叫んだので、母は駱駝をひざまずかせて降りた。会った。「あのフンデレン・ハラ⁹⁾の向こう側にホイホイがいる。どうやって来たのか。昨日来ていたら、ちょうどホイホイの中に入ってしまうところだった。よかった、よかった。突然、谷に下って平野に入ると見えた。敵が入って来たかと思ったが、向こう〔移動する準備中のところ〕から来ているかもしれないと怪しく思いながら追いかけて止まった。私たち3人はあそこから来た。あそこの尖った高台の上に、弟さんのアムルジャヤの兵隊がいる」と言う。そうして、出向いて会った。〔アムルジャヤには〕銃がある。刀がある。だから嬉しい。すべてをなげうって来た。こうして移動して来た。どんなふうに故郷に近づいたものか〔やっと帰ってきた〕。

〔アムルジャヤは〕「ある月のある日に私は20人の兵士を派遣します。あなたたちはその谷で荷物をまとめて待っていてください」と伝えた。そして、15人の兵士を派遣した。「民家に入るな。家がそれだと言われたら、行かせて、〔おまえたちは〕戻れ」と〔兵士たちに〕言いつけた。ゲルに入らずに戻ったようだ。当時の兵士はね。

DM300080(4) 12歳のときバイタグへ移動した話

そうこうするうちにまたヌトックはこのバイタグに向かって移動した。バイタグに移ったとき、チャグダというノヤンがいた。かつて活仏だったガチンという人がいた。ホイホイが来てチョンジを占領し、サントイ（三台）を攻防して冬じゅう戦い、ウルムチを占領してサントイを占領できずに冬じゅう戦った。ウルムチを占領して、自分たちで昼食をして去る。そのとき、北からロシアの兵隊が来て、ホイホイの部隊を待ち伏せて撃退した。そのため一部は歩いて逃げ帰ったので、そこでは大量の銃を入手しできるものだった。

私たちが移動してきたとき、チャグダ・ノヤンはたくさんの兵隊を持つようになっていた。みんな銃を持った。そして、わがヌトックは移動してバイタグの向こう側に着くと、活仏は言った。「離れ離れになってはいけない。一緒に集まって行きなさい。遭難する兆しがある」と言うのだ。こうして移動してバイタグの向こう側についてテントを張った。その中から8戸の遊牧民は牛や小型家畜に荷を載せて後ろから移動してクブ（地

名) から入って来ると、そこにいたカザフ人が、わが8戸の遊牧民を殺した。すべて殺した。チャグダ・ノヤンは「私には50人の兵士がいる。銃も持っている。わが民を殺したカザフ人と仲良くするくらいなら、私の命は無用だ」と言って、襲撃した者〔カザフ人〕を追った。彼〔チャグダ・ノヤン〕は銃弾を無駄に撃たない。〔部下は〕「災難の兆しがあるので、彼を連れ戻してください」と。〔しかし〕彼は追いかけてカザフ人の旗を射撃した。「青い弾を無駄に地上に落とさないアルタイの王チャグダ・ノヤンが射撃したぞ。私たちに仇を返すつもりだ。場所を譲ろう」と〔カザフ人の年寄りたちが相談した〕。〔若い人たちは〕その話を聞かなかった。

そうこうするうちに、また、クブに戻って、殺された人びとの死体を処理する。どうしてもそこを通ろうと言って、行き、そこにいるうちに、雪嵐に追われて荷駄用の駱駝、牛、小型家畜をすべてバイタグの所で失い、チョンジに戻った。私はそのとき山羊を放牧して後続した。私には100頭あまりの山羊があった。母がイジンマジンから持って来た私有の山羊だ。そのとき、私は12歳だった。その山羊どもの世話をして追っていた。〔私は〕山羊を追って折り返して道をたどったところに、たくさんの羊が山羊の群れに突っ込んできて〔コントロールを失って〕すべていなくなった。雪嵐が強くて暗い中で何も見えない。こうして進んでいると、前にこつこつして何か動いてぼんやり見えた。なんだろうと思って私は〔その動いているものの〕後ろから、狼みたいについて行った。しばらく行った。1人は「わがフレールはどこを通過して行ったのか。ヌトックの人たちのことがわからなくなった」と言う。「じゃ、どうしよう」と〔もう1人は〕言う。「ここで荷物を降ろそう。どこを通るかよくわかってから行こう」と先のが言う。こうして荷駄を降ろして1時間経った。私は犬みたいに少し離れたところに立っていた。目はよく見える。よく見ていた。2、3頭の牛に荷を載せていた。荷駄をすべて降ろした。彼らは横になった。私は彼らの荷物から敷きものを取って〔寝る〕場所を作って寝た。そのまま寝てしまった。目覚めると、夜が明けて穏やかな天気になった。見ると、あのものたちはいなくなった。どうしたのか。私を捨てて行ったのかもしれない。かなしく思って起きて足跡を追って〔足で〕走った。走っていると、背中に鞍をつけて鼻に紐をつけたツァル（乗れる用に準備万端整った去勢牛）がハラガナ¹⁰⁾の植物にからまっていた。私の幸運だったのかどうかわからない。そのツァルに乗って行った。

そのツァルに乗って走っていると、わが集団の3人に出会った。〔あの人たちは〕「あそこから出て行く荷駄の隊を見たか、息子よ、おまえ」と言うので、〔私は〕「見た」と答えた。「それを目標にして進みなさい。彼らが乗り越えているところの向こう側にフレールとヌトックの宿営地がある」と言ってくれた。ツァルに乗って走らせていた。言われたとおりの小高い地を乗り越えると、なんてこった、母が茸毛の馬に乗って、スカーフもかぶらずにまるで馬のように走ってきた。「お、息子よ、帰ってきたか。母さんのところに。カザフ人に殺されたかと思って探しにきた。帰って来て何よりだ」と〔母は〕言う。

「山羊を失った」と〔私は〕言った。「とんでもない。半分は羊の中に混じりこんで帰って来た。半分はいない。息子が帰って来たのなら、ほかのことはどうでもいい」と言って2人で1頭の馬に乗り、ツアルを後ろから追って行った。ヌトックの宿営地を回り、「このツアルは誰のか」と尋ねた。とある婆さんのツアルだったので、鞍と一緒に返した。

ヌトックがそこに滞在していると、12人のカザフ人がやって来た。「ぜひ戻ってください。ここのカザフ人が悪いことをしてしまいました」と言う。〔そこで私たちが〕どうしたのかと言うと、ゲルのテレム（格子壁）¹¹⁾を囲んで立てる。屋根がない。円形にして、その中に12人のカザフ人を入れた。「私たちはクブに行ってきた。このようなことになった。マリという人はカザフ人だ。彼は以前アニヤ・ノヤンの右翼だった。モンゴルとカザフは兄弟だ。それなのになぜこのようなことが起きたのか」と言う、「悪い人たちが悪いことをしました。戻ってください。行く先を譲ります。ダシワンジルの故郷に戻ってください」と言う。すると、わが活仏は「彼らは嘘をついています。彼らの言うことを聞いてはいけません。策を練って12人のカザフ人を捕まえなさい」と言った。茶をわかし、麵をゆで、バターを出した。〔カザフ人は〕みんな銃をテレムに寄せて置いて、茶を飲んでいた。「さあ、こうして、素晴らしいことばを言いに来てくれましたね。戻ります、私たちは。遠くから来たのだから、ゆっくりお茶でも飲んでください」と。そして〔カザフ人が〕座っていると、〔その後ろに〕12人の男〔モンゴル人〕が立っていた。突然襲って銃を奪った。こうして銃を奪って12人のカザフ人をそこで殺した。そして、ヌトックは移動してチョンジに行った。

DM300081(1) 中国での商売

申年の雪害¹²⁾のころ移動して来て、ヤマント（地名）にいた。〔移動する前は〕サントタイ（地名）のショルンクー（地名）にいた。〔ショルンクーは〕わがバンガハンに中国が与えた土地だ。貧しい者は漢人に雇ってもらい、空腹を満たしていた。漢人でモンゴル語のわかる人は稀だった。私は漢語をよく覚えた。漢人に雇われて空腹を満たしていた。衣類をなんとか手に入れて身につけていた。私たちはとても貧乏だった。兄弟2人はヤン・ジンジンという漢人の家畜を放牧して数年経った。そうして、その漢人のもついで力をつけ、自分の家畜を持った。兄は商売を始めた。3、4年のあいだ商売をして富を得た。

DM300156(3) 中国でのバンギン・フレー

セチェン：チャグダ・ノヤンは自分のフレーと一緒に移動してきましたか。フレーは移動してきましたか？

ノースタイ：チャグダ・ノヤンは向こう〔チョンジ〕で亡くなった。

セチェン：西にいたとき亡くなったのですか？

ノースタイ：ショルンクーにフレーがあった。北〔ハラシャラ〕から移動してきた。中国で土地をもらった。そこに10年間いた。セチンホー（地名）というところ〔ノースタイたちが住んでいた〕。フレーはあそこ〔ショルンクー〕にあった。自分の隷属民がオスマン¹³⁾の兵士に殺され、そこ〔ショルンクー〕に逃げて家畜をカザフ人に奪われた。そこから、活仏とノヤンは北へ移動して、北へ、ハラシャラへ、行くつもりだったが、なかなかできず、手前で宿営した。活仏とノヤンはウルムチに行った。

DM300085(4) フレーの解散

そのとき、わがフレーはこの上、ウルト・ハリン・ツォルハというところに宿営した。ここに南へ突き出ているところが見えるね。その内側にフレーがあった。えっと、バンギン・トルグードのフレーだ。仏や守護神などはそこに置いてあった。フレーがここに来て2年が経った。再び、フレーはそこから移動し、フフ・ウジュル¹⁴⁾（地名）のこちら側に移った。そこに3、4年いて、5年目に解散した。若い僧侶たちは還俗して、みんな嫁をもらった。若い者も年寄りもみんな還俗して、フレーは解散した。それより上の能力のある12人の僧侶が、仏像をもってウランバートルに行った。〔仏像は〕野に捨てない。12人の僧侶たちがいたが、今はみんな亡くなった。えーい！とても優れた知識人で有徳な僧侶たちだったね。わが有徳な僧侶にツォンカバという仏がいる。もう2人の仏がある。どういう仏かは私にはわからない。

ツウルトウムという人がガンダン寺を建てるため、ウランバートルに行ってきた。そこに家を建てて住んでいた。ツウルトウムはとても能力のある有徳な僧侶だ。仏教が禁じられたので、ツウルトウムは嫁をもらった。彼の嫁は馬に引きずられて死んだ。その嫁は3、4人の息子を産んだ。ツウルトウムは嫁の死を悼み、ガンダン寺を建立して亡くなった。彼は亡くなる時、弟のチョウザルに「あなたはブルハン¹⁵⁾のことを引き受けなさい」と言って任せた。パザンという人もいた。彼はブルハンに行った。また、ホボグ（地名、ホボグサイリのこと）からある年配の僧侶が来た。彼ら3人がいた。そうこうするうち、その老人は亡くなった。チョウザルは亡くなった。みんな亡くなり、ブルハンには世話をする人がいなくなり見捨てられた。

わがヌトックがここに移動してきたとき、そこ〔フレー〕に行つて仏を拝んでいたのだ。そのブルハン（寺）に家畜を捧げる。乳製品を捧げる。酒やバターを捧げる。わがフレーは菓などを出してくれる。仏を拝みに大勢が集まる。バンガハンのフレーが西のチョンジから移って来ているうちに、仏典が没収されることになった。宗教を壊滅させようとしたため反乱が起こり、〔僧侶たちを〕捕まえたりして残った一部の人は嫁をもらって散らばっていった。嫁をもらった人たちの子孫はいる。

DM300142(1) ゲセレ¹⁶⁾が逃げた話

当時、私は27、8歳だった。私が24歳のとき、バイダグでグループ¹⁷⁾に入った（徴兵された）。ストックから〔グループに人が〕集められた、移動してきた年に。ウルシが隊長だった。わが兄はグループに加入していない。兄は密偵として7泊とか10泊とか出かけていた。中国とモンゴルの国境を回り、敵はどこにいるか監視することを任務としていた。ダシナをはじめとする何人かの男を連れてトブドンは国境を回っているうちに殺されたのだよ。トブドンとツァンツダは兄弟だ。ツァンツダは弟で、トブドンは兄だった。彼らはチュルルダイとザカ老人を捕まえてカザフ人に差し出すつもりだった。馬を盗んでいったから、それに取り戻しに行った者たちだ。

このフレーの3人のゲセレが逃げた。3人のゲセレはザカの馬たちをエレハラ（地名）に追い出して3頭の馬を奪っていた。3頭の馬がいなくなったのでグループが後から追いかけた。チュルルダイがリーダーだ。トブドンは息子を連れていた。ハチンの息子、もう1人はウーダンだ。また、ザカ老人も行った。あの馬たちがいなくなったと言われて、グループが後ろから追いつこうと行った。バイダグの手前の谷に着くと、バトマンライのゲセレは「あなたたち2人は先に行っていなさい。私はちょっと小便をしておきましょう。この茸毛の馬に乗り換えます」と言い、馬から下りて後に残った（3人のゲセレの1人が居残った）。彼は茸毛の馬を引き連れていた。そうして、茸毛の馬に鞍をつけ直し、前の馬（今まで乗っていた馬）を自由にした。そうして仲間の2人は谷に着くところだった。そのとき、四方八方からカザフ人が出てきて、その2人を捕まえてしまった。すると、〔バトマンライのゲセレは〕引き連れた馬を放棄して、茸毛の馬に乗ったままアラタン・ガダスの方向へ逃げた。逃れてアラタン・ガダスを越えようとしたところ、後ろから馬に乗った3人のカザフ人が追いかけた。

この一件は後にオーシャ〔という人〕が話してくれた。黒馬のカザフ人が近づいていると、先に深い溝があったそうだ。茸毛の馬は深い溝を飛び越えていったそうだ。黒馬のカザフ人は飛び越えることができず、そこ〔深い溝〕に落ちた。後から来た2人のカザフ人は追いかけるのをやめて去った。ゲセレはそのまま逃げきり、ガシユンの手前のジャンジャンのゴビを走った。そこに漢人の車が見えた。〔ゲセレは車のところに〕走っていった。車が止まったので、「私たち3人が行っていると、2人がカザフ人に捕らえられて行きました。私は逃れました」と言ったそうだ。車に乗せて行った。そのとき、バイダグに中国の電話があったにちがいない。電話で話し、「あの2人を馬とともにこちらへ引き渡せ」と中国側が要請した。こうして、あの2人の仲間を取り戻し、3人はチョンジの牢屋に1、2ヶ月入った。牢屋から出て、馬もいなくなってしまった。バトマンライのゲセレはフレーの礎石のあった場所で70歳までいたそうだ。1人は仏の地に行った。もう1人はハラシヤラへ行ったとのことだ。

DM300123 3人の僧侶が逃げた話

バトマンライのゲセレが3人逃げた。その人たちに追いつくため、ジャンブルの父、老人が追いかけてバイタグの手前のところでこう言った。「この先を進んではいけない。向こうにカザフ人が待ち伏せしている。戻ろう。もう追いつけない。」

バイタグの手前に谷があるそうだ。だから、あの3人はあそこに行って、テブケの葦毛の馬をバトマンライのゲセルが引いて行った。みんな馬を1頭ずつ引いて行った。〔乗り換えるために〕余分の馬を持っているのだ。そこに着くと、ゲセレは言った。「私はちょっと小用を足します。あなたたち2人は先に行ってください。私はこの葦毛の馬に乗り換えます」と言った。

そう言うので、あの2人は先に行った。2人が例の谷に近づいていると、突然、こっそりと人が出てきてあの2人を捕まえた。捕まえると、〔あの2人は捕まると〕、彼〔もう1人のゲセレ〕はアラタン・ガダスの方向へ逃げた。引いていた馬を捨てた。逃げ続けた。逃げていると、後ろから3人のカザフ人が追いかけた。上から追いかけてきた。追いかけると、あの葦毛の馬はすごいものだ。とても良い馬だね。そうやって進んでいると先にこのような深い谷があったそうだ。その深い谷を飛び越えた。そうして越えて行くと、後ろから追いかけてきた1人は、そこを越えようとして馬が谷の崖にぶつかり、落ちてしまった。そのまま逃げ続けて逃れ、ジャンジャヴィのゴビに到着した。中国の車が走っている。その車のところに行き「私は逃げて来た。カザフ人が銃撃した。私たちは3人だ」とここにきて知らせる。車に乗せて、サントイ（三台）というところに連れて行った。あの2人をカザフ人から救うために、ゲセレという人はバイタグにいたニマという人に知らせて、2人を救った。カザフと中国が仲良くなっていた時期だ。

DM300142(2) チョイバルサン¹⁸⁾ がオスマンに銃を提供した話

ホイホイの木をどのように運んだか！駱駝で運んだ。ホイホイは戦うため、このバイタグ（地名）でたくさんのことをしたね。そのようなたくさんのことをして再びモンゴルを攻撃するつもりだったため、このウリヤスタイ（地名）の軍隊がこの地に入り、秋が過ぎるまで駐在した。このヤマント（地名）から上のほうの地にヌトックを住ませた（駐屯地より上流へ移動させた）。ヌトックに迫ってこの下のほうには行かせない。〔そこに〕いさせた。このアラグ・トルガイ〔地名〕のあたりにモンゴルの兵隊がいた。ホイホイが来るとか、カザフ人が来るとか、オスマンが来るとか言われていた。ああ、あれまあ、なんてこった、なんとというリーダーだったっけ。チョイバルサンだ。オスマンに銃を提供した。このあばたの〔顔の〕老人がいた。そのとき、ヌトックは入って来ていなかった。ヌトックは西のチョンジ、つまり中国にいたではないか。あのあばた〔顔の人〕は老人だ。80歳になっていた。彼はそこに住んでいた。チョイバルサン〔元帥〕は、アラグ・トルガイ（地名）でオスマンと兄弟になり、銃を与えた。

あのあばたの老人が行くと、「明日来なさい、今、無理だ。明後日、来なさい」とか言って、チョイバルサン〔元帥〕と会えない。2日経って3日め、オスマンが来たとか、チョイバルサンが銃を与えるとか言うので、〔あばたの老人は〕額に黄色い毛のある1頭の雄羊にハダグ（絹）を結わえ、それと一緒に1瓶の酒と黄色の嗅ぎ煙草入れと乳製品を持ってきた。「こんな人が来た」と通報すると、〔チョイバルサン元帥は〕「ここへ入らせましょう」と言ったそうだ。雄羊を入りに縛りつけ、ものを入れ、乳製品を差し上げた、あの老人が。そうすると、〔チョイバルサン元帥は〕「わが兄弟のオスマンが来た。私は銃を与えるよ。これ〔銃〕で調整しよう」と言った。「わが子よ、カザフ人はあちらで笑ってこちらで怒るのですよ。銃を得てから逆に私たちを痛めよう、どうしよう、としているのですよ」と言っても、〔チョイバルサン元帥は〕「大丈夫です。オスマンがいくら強くなったとしても、私たちモンゴルの男を治められません。彼がそんなことをしたら、かえって鎮圧されます。彼は今私たちの右翼になっています」と、オスマンを仲間に引き入れて銃を与えるたそうだ。こうして、オスマンはその銃を持って、再び、わがツァガン・ゴル（地名）にいて、それから、裏切って中国と仲良くなり、再び、テンゲル・エレス（砂漠、地名）をめざしていた。

ツァガン・ゴルの向こう側にソ連の軍隊がいた。その軍隊に食糧を運んでいた。〔オスマンたちは〕道で待ち伏せしてその食糧を奪い、テンゲル・エレスへ移動して行ったね。後ろから、わがグループが追いかけて、銃撃し合った。交戦してオスマンを投降させるつもりだったが、できなかった。あるカザフ人の老人はオスマンの右翼の一部がここにいると言った。〔あの老人は〕この南側に住んでいた。

薪を集めていたカザフ人を捕まえ、その人に〔オスマンのことを〕訊いて、話してくれたら殺さないと言い、留置した。〔そのカザフの老人は〕「オスマンですか。オスマンはこの後ろに5軒のゲルを持っている。彼は毎日夜明け前に行ってしまう人だ。今日は白馬にしたら、明日は黒馬に、明後日は栗毛の馬に乗る。オスマンは馬を変えたり、服装を変えたりして行く。あそこに5人いる」と言った。

テムルジャンという人が言った。戦闘して南側から進入していると、ある黒い服装の者が白馬に乗り、後ろに婦人を乗らせて逃げ出したそうだ。逃げた黒服の者を銃撃すると、婦人に的中した。その婦人は倒れて死んでしまった。来て見ると、美しい女性だった。テムルジャンは言う。「ええ、仏さま、何ってこった！美人なのに。何てこった。彼女に当たってどうする」と言ったものだ。逃げたのはオスマンだった。そうして〔オスマンは〕逃げきり、後ろから追いかけてもそこに入れなかった。

向こう側にオスマンは居座った。そうしてオスマンは人を追い出し家畜を奪った。さらに、ソ連からのたくさんのものがあったのもオスマンが奪っていった。何頭かの馬を追って行き、荷駄用の駱駝を追って行き、略奪したもので山盛りになったそうだ。キーリン¹⁹⁾、マイグ²⁰⁾、食べものなど。わがほうからもそこに入り、それらのものから取っ

て行った。それらが誰だったかという、ロシア、カザフのグループだったそうだ。そうして取っていくと空になってしまう。兄はあちこちから家畜を追って来てくれる。ある者は「3晩の食糧をくれないか」と言って馬のむながいと尻帯を持ってきた。ひそかに。カザフ人から取ったそうだ。兄は少量の麦粉ともう1つの何かを与えてそれをもらった。そうしていると、朝、ある者が瘦せた、死にそうな雌馬を引き連れて来たそうだ。「これを受け取って3日分の食べものをください」と言う。こうして持っていた食糧をすべてあげて雌馬を受け取った。後に〔その雌馬は〕みごとな馬になり、バトの馬群にいたが、カザフ人に取りられて行ってしまった。

カザフに銃を与えた〔チョイバルサンがオスマンに協力したこと〕。その銃でこうして〔略奪して〕いるのだ。そうしてチョイバルサンは言ったそうだ。〔カザフが〕反乱してもわが子たち〔モンゴル人〕の相手になれません。私たちは負けません。

DM300142(3) バイタグにある千本の木でつくった砦を占領した話²¹⁾

マージュンイン²²⁾という人は仏の居るところよりこちら側にいた。あのホイホイ（馬仲英の軍）がいつも攻撃するのがそこ〔バイタグ〕だ。中国が「モンゴルを攻めてくれ」と彼を寄こしたのか？彼が自らモンゴルを支配するために来たのか？とにかく、このバイタグに来て、敗れて去った！

オスマンが去ったのち、ホイホイも去ったのち、バイタグに千本の木を使って造った砦があったのだよ！つねに人が住んでいた。交戦するとき、そこにそれぞれ孔を開けここから来ても、そこから来ても銃撃できるようにしておいたのだ。それにしても〔ホイホイは〕敗れてしまったね。

緑の飛行機が来て上から爆弾を落としてもだめだった。これはどうしたのだろうと騒いでいるとあの機械〔飛行機〕が壊れ、このウルーギン・アマ（地名、アマは谷口を指す）に持って来た。今もその跡が残っている。あれ〔機械〕を放棄し、再びここから緑の飛行機でバイタグに行き、戦っていてまた飛行機も壊れ、そこにうち捨てられた。もう一度、飛行機が来て傾斜し、やっと衝撃できたそうだ。隙間ができるこちら側からモンゴル兵が突撃したのだ。

バトが言っている。ある朝会議をしていると、12人のロシア兵（ソ連軍）が来たそうだ。銃なんか持たないで。1人ずつ剣を持っている。ああ、なんてこった、破竹の勢いだ。できないことなんてない！と言って12人のロシア兵（ソ連軍）は2人ずつ1組になって剣を持って行ったそうだ。場所を教えてもらって走って行ったそうだ。彼らはあれ〔砦〕に入り、あちこちから剣でさし、そして不運な奴、殺される奴を殺し、追われる奴を追い出したそうな。そうして追い払ったそうな。〔木造の砦を〕空にした。

ふたたび、あの人〔チョイバルサン〕が言ったそうだ、「新ブルガン（地名）のカザフ人がやったことはこれだ。カザフ人がいるところに平和はない。後ろに1つの爆弾、前

に1つの爆弾を投入して始末しろ」と。そうして、〔この地域の〕人びとが頼んだから、止められたのだそうだ。

Ⅲ ノースタイの生活

DM300080(5) ヨンゴの家への逃走

私が7歳のとき、トブという人は私をそばに置いて文字を勉強させた。母の親戚のトブという人がホシュド集団のフレーにいた。そうして、チョンジを出てこのバイタグに来た。バイタグにいるとき、「私は死にかけている。この子が異郷で苦勞するから」と言っていて、私をバトジャブの家に連れてきた。バトジャブという人は私の実父の兄だ。その家において、殴られたり、野外で寝たり、薪や水を運んだりした。語るに足らぬ。山羊の皮を裏返してツァリグという靴を作ってくれる。毛皮のまま2、3日履けるが、そのうちに破れて足の5本の指が露出する。今のような靴下もなかった。さまざまなもので包んで野外に寝ようか、火打石を枕にしようか〔というぐらい〕、3、4年辛かった。

あのヤンゴという人もわが母の親戚だ。あの〔バトジャブの〕家では、殴られて働かされ、やらせない仕事はない。水を運ばされた。野原（ここからエルパランまでの距離、約2kmのところ）から薪を背負った。1回で終わらない。1日に3回背負う。1日の食事は水だ。茶葉の滓をわかした〔ものだ〕。茶をわかしてから、さらに滓に水を入れてわかした〔あとのものだ〕。あの婆さんは炒った麦粉をこれ〔3本指でつかんだ量〕ぐらいくれる。そのようなものを食事していた。腹は空かない。あの黒い茶を飲んでそれ〔麦粉〕をなめると、体から汗が出て疲れがとれる。1日に3回薪を背負う。1回行って背負ってちょっと茶を飲んでまた行って背負って来る。そのとき、7歳だった。

日が沈むと私は野宿した。雪の中で逃走した。これ〔足の指〕が出た。今思うと、人が〔あんな状況で〕よく死ななかつたものだね！不思議に狼にも食べられなかつた！とにかく、死ななかつた。そうして、私はある朝、バイタグから逃げ出してウリヤスタいのナリン・ゴル（中国との国境付近）に来た。夜そこから逃げて走っていた。あノヤンゴはアーブ・ノヤンの息子じゃないか！あの人の家に行くつもりで夜走って、細い道に入った。走っていて真っ黒になると横になった。2本のハラガナの根元に身体を丸めて横になると手と足が冷えてたまらない。こうして包んで横になると眠ってしまった。目が覚めると足は少し暖かくなった。こうして過ごして、翌朝、その道を走り続けた。そうしてヨンゴの家に行った。ヨンゴの家に来ると、〔ヨンゴは〕私にあらためて着るものをくれた。

DM300080(6) チョンジへの逃走

あのバトジャブという人はバイタグから移動してチョンジの手前のとある場所に宿泊

した。「私が」そこに住んでいると、あの人は「お前、毎日3回薪を集めていないじゃないか。何をしているのか」と言って殴った。そして、両手を縛ってテレム（格子壁）に結んだ。彼には私と同じぐらい息子がいる。そうしているうちに、オチルという人が入って来て「この子はどうしたのか」と聞いた。彼は「薪を拾いに行かせるといなくなってしまう。言うことを聞かないのだ」と言う。そんなふうに言われた。そして殴られた。あの家にはバトジャブの母である婆さんがいた。いつも穀物を炒っていた。穀物を炒ると白い袋にこれ〔こぶし〕ぐらいの穀物を入れて、ひそかに私に分けてくれる。私はそれを懐に入れて野外で食べながら薪を背負う。そうして暮らしていると、〔ある日〕私を殴って殺しそうになった。鞭で打つのだ。薪を拾いに行き遅かったからと殴るのだ！そのとき、オチルという人、あの老人が私を引き離してくれた。彼は怒って、「どうしたって言うのか。1尺ぐらいの子どもを、あなたはどのようにしてこんなにひどく殴るのか。この子はあなたの息子と同じぐらいじゃないか。それなのに、こうして縛ったときに心が痛まなかったのか。この子を殺すつもりか」と、彼〔バトジャブ〕を叱る。こうして翌日を過ごした。明後日を過ごした。婆さん、つまり彼の母親は、穀物を炒って麦粉を作った。このくらい白い袋に穀物を入れてひそかに私にくれた。いつもくれるのだ。それを懐に入れていくとき、「この子はかわいそうだね。あの女に捨てられた」と私のことを悲しんでいた。

あそこの砂の多いところに宿営地を置いていた。向こう側のチョンジは遠くない。木が見えている。トゥング²³⁾（ハネガヤ草）が見えている。薪を拾って歩くときそれを観察していた。手前のあそこに少し木がある。あの木々を目標に逃げ出す。死んでもかまわない。こんなに苦しんでいるよりいっそ死んでしまおう〔と思った〕。ある日、帰ってくると、午後、あの婆さんが小便に行く際に、これ〔こぶし〕ぐらいの穀物を私の懐に入れてくれた。このような炒った穀物だ。これを懐に入れてあそこで薪を拾ったりして1回背負って届けた。再び拾いに行った。あそこにこのような禿げた枯れ木があった。とても大きな胡楊だ。芯が空になった。枯れたのだ。この木はどのようなものか見てみようと思った。そこで（紛らわしい）足跡を残していた。今思えばそのとき賢かったね。あちこち薪を置いて足跡が分からないようにしていた。歩いていた。あの中〔枯れ木〕をのぞいてみると私が入って座れるほどの空間がある。住まいは遠くない。あの中に入って座り込んだ。夕方になってきた。ずっと座っていた。そうしていると、なんてこった、あの人たちは「あいつが逃げ出した。どこにもいない」と騒いで探しだした。オチルのシリグとジャラツァがいなかった。そうしていると〔誰かが〕「今日、あいつは逃げてしまった。何もないよ。バイタグへ折り返して逃げたかどうかもわからない」と言う。私はこの話声を聞いていたよ。

そして、夜になってしまって、私は身体を伸ばして立ち上がり、驚いてこうして看視した。彼らはかがり火を焚いていて、ジュルマ²⁴⁾がある。かがり火はピカピカしている。

さて、どうしようか。畜生め。死んだほうがいいか、こんなふう生きてるよりも、と思ひながら座っていた。ずっと座っていた。〔人びとは〕騒いで北の方へ探しに出ていた。「北の方なら足跡はない。砂ばかりだから。パイタグの方へ行ってしまった」と話し合っていた。オチルのシリグという老人はこう言う。「あんまり殴ったからこうなるのだ。どうしてあんなに殴ったのか。あの子は逃げて、今夜にでも狼に食われてしまうよ」と。こうして探していた。私は座っていた。そうしていると、2人の男がやって来た。2人とも馬に乗っている。チメドのジャラツァが来た。月光は明るい。「どこにもいない。やりすぎたか」とジャラツァが言う。〔バトジャブの〕息子だ。彼らはみんな話すうち、かがり火が消えて寝た。

おお、あの木の中から出て、まるで狼に追われているかのように走り去った。ずっと走った。砂のところを出て走った。チョンジ（地名）のトゥング（植物名）の中に入った。すると、そこに溝があって水が流れている。そこに座って水をたっぷり飲んで、流れに沿って上流へ走り続けた。走っていると、上のほうで犬が吠えて騒いだ。ここにホルジャン²⁵⁾があったのだ。犬が多いのだ。どうやってこれらの犬のところを通り抜けようかと思ひながら走った。近づいてこちら側にしばらく座った。座りながら見ていると、こちら側に草が見えている。穀物の長い茎がある。藁屑だ。走って行ってみると、囲いの中にそのようなものが積んであった。なんとか壁をのぼって入り、そこを走れば、犬は来ない。そうしてその中に入った。その中で藁を両手で引っ張った。引っ張って穴を作り、後ろから突っ込んで引っ張ったり押ししたりしてそこで寝た。しばらく寝てから目が覚めた。夜が明けた。夜中じゅうよく眠って、夜が明けたから目が覚めたのかもしれない。起きてみると、前方が黄色くなってまさに明けているときだ。出発の時間になった。そうして起きて走り続けた。そこを降りて走った。走っていると、この前の溝の流れに出くわした。座って、あの〔懐に入れてもらった〕穀物をしっかり食べてから走り続けた。ずっと走り続けた。昼ごろ、今の時間で言うと、12時過ぎて3時になるころ、1束の大きなハラガナのそばで疲れきって力が抜けた。そこに横になって眠ってしまった。よく眠って目が覚めてからまた走り続けた。走っていると、また、溝の支流に出くわした。水をたっぷり飲み、穀物を食べて走り続けた。あそこに木が黒く見えている。それをめざして走る。ずっと走り続けた。走っていると、中国の南北方向へ向かう馬車・牛車の道に出くわした。そこ（道）に沿って南に向けて走った。午後になってきた。走っていた。走っていると、黒い木のこちら側に白いテントが張ってあった。おやおや、大勢だ。そこに入ろうと思って走って近づくと鈴のつけられた3匹の犬が出てきた。犬が走ってくると、ある人が出てきて叫んでいる。私はぼろぼろの長い服を着ていた。1匹の犬はここ〔腿〕、1匹の犬はここ〔右肘〕、もう1匹はここ〔脇〕を咬んだ。肌は咬まれていない。泣いた。〔上着は〕1枚の革のチョッキだ。短い。ズボンは山羊の皮製だ。中に何も着ていない。なめし革のものだ。犬が来ると、ある人が手に棒を持って叫

んで急いでいる。その人が近づくと3匹の犬は逃げ去った。後からもう2人が来た。私は泣いて立っている。走って来た。手足を触ってみて、1人は棒を持って犬のほうへ急いだ。3匹の犬は逃げた。2人は〔私のことを〕「アヤヤ」と言い合っている。そのとき、私は漢語がわからない。太腿などをすべて見てくれて大丈夫だった。「アヤヤ」と言っている。しらみだらけになっていたからだ。そして髪の毛はこのように伸びていた。しらみだらけだ。全身にしらみがついている。そして、1人の年配の人が来て私の胸のところを叩きながら「ホホ」と言い、今で言うところ「大丈夫、大丈夫」と慰めているようだ。そうしている。そして彼はやめて、「行こう」と言って、盲人を案内するように〔私の〕手をつかんで連れて行った。3人は大きなテントに入ると、1人の禿頭の人が横になっている。テントは平原いっぱいたくさん張ってあった。荷物を降ろしてあった。ホブドに売りに来た人たちなのだ。向こうから商品を運んできてここで売り、また、ここから何かを運んで行っていた。当時、ホブドに来るのに通行許可証を使った。何百頭の駱駝を連れて通っていたかはわからないが、たくさんテントがあった。

さあ、それで1つのテントに入った。あちこちから人びとが入ってきて「アヤヤ」と言っている。「アヤヤ」というのがどういう意味かという、しらみをみてそう言っていたのだ。そうして、禿頭の人が何か言っている。1人に何かを言うと出て行った。もう1人に何かを言うと出て行った。また、違う人が入って来た。何かを言うと出て行った。そしてあの人には上に引っ張って白い袋から何かを探した。1人は髪の毛を切るナイフを持って来た。もう1人は私を裸にして洗うことにした。まったく、生まれ変わるようになった。あの服はしらみまみれだ。あの人はこのように置いている。そうして〔私の〕頭を見て「アヤヤ」と言う。騒いで話し合っている。私には何もわからない。見ているだけだ。ポットに湯を入れて〔私を〕裸にして外で石鹸を使って洗った。そのうち1人の年配の、少しモンゴル語ができる漢人が来た。「どうしたか。どこに行くか」と訊いてくれた。「分からない。両親がいない。逃げている」と答えると、「なんてこった」と言う。私の身体を洗って〔テントに〕入れた。1枚のズボンをくれた。1枚のシャツをくれた。〔私の〕服を脱いでそこに重ねておいた。そして「アヤヤ」と騒いでいる。1人は長い帯を持って来て〔私の〕足に巻いている。もう1人は靴を持って来た。あれ〔帯〕を巻いて足に靴を履かせた。1人はズボン、もう1人はチョッキを持って来てくれた。そして私に頭まで着替えさせた。私の着ていた服を何かの上に置いてそこに出して燃やした。よかったと思った。しばらくいると、腹が減った。これぐらいの菓子をくれた。3口ぐらいの茶をくれた。茶に砂糖が入った。「座りなさい」と言われて座っていた。しらみを追い払って身体が楽になり眠り込んだ。寝ていて夜中に目覚めると、駱駝などの当番であるらしい人がいる。彼らは起きていた。彼はこのような碗に茶を入れて、これぐらいの菓子をくれた。それを食べて寝た。翌日を過ごした。そのうち、モンゴル語ができる例の人が来た。「私はあなたたちについて行きたい。私は駱駝を

放牧します。私を連れて行ってください」と言った。そうして横になっている禿頭に伝えると「それはできない。いけない」と。彼らは何か言っている。その後、「だめだと言われた」と〔私に〕伝えた。私は「行きたい。私を連れて行ってください」と言う。「いけない」と。

そして翌朝、私は別れることになった。彼らは移動することになっているにちがいない。駱駝たちを集めた。〔私のことを〕ある漢人に任せて連れてもらって行った。私のめざしていた黒い木は遠くない。〔私を〕連れて行った。黒い木のところに入っていくと3匹の犬を連れて、漢人の羊飼いがいた。あの人と2人で漢語で何かを話し合っている。「アヤヤ」と話し合っている。そして、「ね、この人について行きなさい」と〔私に〕言った。「あのね、あそこにモンゴル人が住んでいる。あのモンゴル人の住まいに行く」と彼はモンゴル語で言った。どのような人に会わせるのだろうかと思っていた。漢人の男の家に泊まって彼につきしたがって羊を放牧した。羊を囲いに入れるのが早い。冬の時期だった。羊に餌を与えていた。そこにホルジャンがあった。ホルジャンに入って来た。ほら、回族の婦人、若い男女たちが出て来た。出て来た人びとは「アヤヤ」と騒いでいる。その中から1人の年配の女性が出て来て「ああ、かわいそう」と言っているらしく、こうして私の頭をなでている。そうして「行こう」と言って私の手をつかんで連れて家に入った。あの〔漢人の〕テント〔の人〕はたくさんの飴や菓子を私の荷物に入れてくれた。〔私は〕それを背負っている。その女性は〔私の荷物を〕あそこに掛けた。そうして相談している。そこに泊まった。翌日を過ごした。次の日の朝、「あなたをあそこに行かせるのだ」とあの人が出た。あそこのモンゴル人の家に届けると言った。あの女性が連れて行ってモンゴル人の住まいのところに来た。来てみると、2つの黒いジュルマが見えた。その前に1本の大きな木と1本の小さな木がある。犬をこわがりながら近づいた。「ね、あのモンゴル人の家に行きなさい」とあの羊飼いが私に言った。〔私はジュルマの〕こっち側まで行き、犬がこわくて小さな木の下に立った。荷物を背負っている。木に身体を寄せて立っていた。そうしていると、1人の女性が〔ジュルマから〕出て来た。そこで、私は見えるところに出て立った。あの女性は「お父さん、この後ろに荷物を背負った人が立っている」と言った。「どのような人かを見て来なさい」とある年配の人が言った。ブセムという人の祖父の声だ。すると、婦人が近づいて来た。婦人は遠くから私を判別し、近づきながら「かわいそうだ。かわいそうなノースタイが迷子になっている」と言って泣きそうになってきた。わが母を知っている人だ。〔彼女が来て〕私を引き寄せてキスして連れて行きながら「どうして黙って立っていたの？呼べばよかったのに」と。「犬がこわいからだ」と〔私は〕言った。「こっちに来なさい、わが子よ」と言って、婦人や老人のみんながテントに入ってわいわい言い合った。その後、あの老人は「この子をここに置いてはいけない。明日、トル老人のところに届けてあげる。今日泊まるのもだめだ。後ろから追いかけてくるかもしれない。ジャラツァとオチルのシリ

グは昨日ここを発った。あの2人はよくここに来ている。今日はまだ早いのでトル老人の家に届けなさい。トル老人〔ホルジャンの家畜の世話をしている〕の家に行けば、ホルジャンに入るから」と言った。1バグ（最小行政区）に属する世帯群がホルジャンになる。親戚が集まっている。わがモンゴルは散らばっている。中国の方は輪になるように家を建てて兄弟親族がみんなそこに住んでいる。

そしてあの老人の家に来て冬を過ごした。そこで冬を過しているとき、ある日、老人は「昨日便りが来た。お母さんが移動してくるようになっていた。あなたの継父が亡くなった。弟はハミの兵隊の隊長だ。彼は向こうに行って10数戸を移動させて来るそうだ。子よ、頑張るのだ。婆さんは毎日この子を世話しよう。バトジャブが来なければよいが。彼の息子が来なければよいが。このホルジャンの中に隠して絶対言わないことだ」と言った。そこで私は冬の3ヶ月を過ごした。

そして春になって羊が出産し、緑の芽が出た。ある日の朝寝していると、ジャラツァという子が突然入ってきて私を捕まえた。以前に2回来たことがある。「[あの子は] 来ていない。家には住んでなかった」と言い張って帰らせた。こうして少しばかり放浪した。

バトジャブは自分の宿営地から移動して来てホルジャンの疥癬病の羊を引き受けた。家畜は痩せている。草が出ていた。私を連れてきてあの〔疥癬病の〕羊の世話をさせることになったじゃないか！私の着ていた良い服を自分の息子に着させた。あの子のぼろぼろの服を私に着させた。また、暴力を振舞いはじめた。畜生め、こいつを殺せる方法があれば、勝てるならば、こいつを殺してやると思いつきながら暮らしていた。

このような満々たる水がある。そこに羊が溺れそうだ。狼はたくさんいる。チョンジの狼はおそろしいほど多い。そうしてあの羊の世話をしていた。大体20日間ほど放牧し、その水を羊に与えていた。そうしてある日、水のところに沿って進んでいるとき、かわうそ模様、地の色に比べて足元が薄い色の馬に乗った女性があの家〔バトジャブの宿営地〕に来た。〔馬の鞍に〕荷物を掛けている。母が来ているのだ。まったく思いがけない。来ていた。そうして、〔その女性は〕1碗の茶を飲んだか否か、馬に乗って私に向かって駆けてきた。来ると、母だ。私は逃げ回った。母は泣いて後ろから名前を呼んで「あなたのアブジ²⁶⁾だ」と叫んでいて止めた。そうして母は私を抱いてキスしたりした。人の母というはやはり違うね。「アブジ、これらの羊は水に入ると溺れそうだ」と言った。〔すると母は〕「死ね、すべて死ね。わが息子にどんな生活をさせているのか。トルの家に住ませていたのに（連れ去ったな）。畜生め。死ね」と言った。そこで私の服をすべて脱がせて捨てた。長靴、服などすべて用意して持って来ていた。そのような悪い状況だと人びとは告げていたのだ。それを聞いてすべての服を用意してきたのだ。〔母は〕ハミから幾つかの世帯を移動させ「あなたたちは泊まったりして移動してきなさい。私は息子を見つけます。状況が悪いそうです。トル老人のところから再びバトジャブに連れられて行ったそうです」と〔同行の人びとに〕言った〔そうだ〕。私の服を脱がせてトゥン

グの上に投げた。そこにあった水に入れて身体を洗った。母はナイフを持って来た。ナイフで私の髪の毛を切り、持って来た服を着せてくれた。そのトゥングに火をつけて燃やした。「ね、アブジ、漢人も私の服を燃やしたよ」と言った。「それは聞いた。だから、イジンマジンから出発したんだ。後から15戸が移動してくる。〔彼らは〕5、6日後にここに入って来るだろう」と話した。そこからバトジャブの家に来て「わが子をよく扱ってくれたわね。どうしてくれよう。〔トル〕老人の家では別の服を着ていたが、そこを発つとき漢人からもらった服を改めて着せたそうさ。〔それなのに〕ここに来たら、その服を〔あんたは〕自分の息子に着せたとこの子が言っている」と言った。そこに泊まって翌朝「サントイに行く」と言って私を前に乗せようとするので、「私は前には乗らない。後ろに乗りた²⁷⁾、アブジ」と言って〔母の〕後ろに乗って〔馬に2人乗りして〕サントイに行った。サントイの街であれやこれと見て「何が好きか」と訊いてくれる。人の顔の模様の銀貨を持った。また、銭があった。紐で繋いである。そのようなシュブルというものがあつた。油っぽい銀だ。それを使って品物を買う。私は「何が好きか、何をしたいか」と訊かれたから答えると、飴、干し葡萄、ブゲレグズ²⁸⁾というものを買ってくれる。こうして泊まって、翌朝、連れて行った。1泊した。〔母は〕「畜生め、もうここに泊まらない。息子を連れて去る」と。あのトル老人の家に来て3日過ごした。4日目、トンベという若い人が兵隊から逃げてきた。「移動している数戸は明日到着する」という伝令があつた。こうして3日間滞在して4日目に彼らと合流して、〔人びとのもとに〕帰って来た。

DM300116(1) 逃走

私はフレーに行って小僧になった。そこに2年いた。そして、バイタグに出て2年経ち、そうこうするうち、継父は母を強制的に連れてイジンマジンに行ってしまった。当時、私は8歳だった。あのフレーに来たとき7歳だった。バイタグに来て8歳、9歳になった。あれはホシュドのフレーだね。バイタグでは叔父が僧侶だった。トゥブという人だった。彼のそばにいたが、彼は病気になった。「この子は中途半端の放浪してしまうから」と言って、私をバイタグにいたバトジャブの家に届けた。〔バトジャブは〕私の本当の父の兄だ。「私はもうすぐ死ぬようだ。おまえは放浪する。小僧と僧侶の2人がいる。おまえを頼んで連れて行かせる」と言い、着替えさせた。駱駝を引き連れて来て「駱駝で送ってあげよう」と言って、バトジャブのうちに届けた。

そこに1ヶ月、2ヶ月ほどいた。あの人〔バトジャブ〕は私をよく働かせ、身にまとった服がボロボロになり、私の服を自分の息子に着させた。私を丸裸にしてしまったじゃないか！薪を背負う。こうして行った。バトジャブの家で8歳のときに行った。ずっといた。バイタグの向こう側にウリヤスタイン・ゴル、ナリン・ゴルというところがある。私たちの本当のフレーはウリヤスタイン・ゴルにあつた。バンギン・トルグードの

フレーだ。こちら側のナリン・ゴルに人が住んでいた。ナリン・ゴルに私がいた。彼〔バトジャブ〕が殴ったりして、大変だった。やがて、しらみだらけになったじゃないか！〔私は〕泣いて帰って来た。茶の残りを飲み、少量の煎り麦粉を食べてそこで使われていた。ある日、彼〔バトジャブ〕の妻は、私を仕事していないと言って殴った。バトジャブの母という婆さんがいた。あの婆さんは「おまえはなぜ孤児を殴るのか」と〔バトジャブの妻を〕非難したよ。〔バトジャブの妻は〕「仕事をしないで、どうやって生活するか」と。〔バトジャブの母は〕「この子はまだ仕事ができる年ではない。9歳の息子だ。正月が過ぎたら10歳になる」とその婆さんは私のことをかばってくれるじゃないか！その婆さん〔バトジャブの母〕は穀物を煎る。麦粉を作る。このような白い袋に麦粉を入れてある。〔私は〕薪を拾う。「薪を持って来なさい」と言われる。「水を汲んで来なさい」と言われる。家畜を屠ったら、内臓や肉切れなど良くない物をくれる。そのとき、腹や胃袋は小さかったよ。少し食べたら腹がいっぱいなる。1碗の汁を飲む。それで十分だ。そこでこうして暮らしていた。そうして、バトジャブは「このうすのろめ。さっさとできないやつ。鍋を失った²⁹⁾」と言って棒で打った。そのため、私はどうなっても逃げ出してから考えようと思ってウリヤスタイの方へ逃げた。

羊を追いながら道を探り、「この道はどこまでいけますか」と人びとに訊いておき、ある日の夕方に逃げ出した。走り続けた。ずっと走った。この足の5本の指は白くなり、冷えている。そのとき、エネルギーが多かったのか、足が凍らなかったのなぜかはわからない。そうして、眠ってしまった。随分眠って目が覚めると、南から夜が明けている。ただちに起きて走ったじゃないか！走り続けた。あのウリヤスタイのこちら側に窪地がある。その窪地に入って走った。午後の3、4時になっているとき、ウリヤスタイの北側の窪地に入る。入ると黒いテントがあった。背の高い、黒い婆さんがいた。〔婆さんは〕「ムジンダイは最低のやつだ。お母さんを連れて逃げたよ。かわいそうだね！おまえの手足は、この様子、ほら。なんてこった！どこに泊まったのか」。〔私は〕「野宿しました」。「足は冷えたか。腹は減ったか」。「腹減った。寒かった」。

〔このアイルは〕フレーの畑を作って穀物の倉を見張る世帯だった。ガシャという人はこの家の息子だ。母親と息子がいた。彼女は茶を入れて煎り麦粉（麦焦がし）をくれた。「あのヨンゴという人はあなたの親戚です。あなたは彼のところに行きなさい」と言った。だから、そこ〔ヨンゴの家〕に住むことになった。そこに行った。行くと、20数歳の男が手伝いに使われていた。ハイマグという人だ。若い男だ。彼1人がいた。〔彼が〕「この冬、おまえは手足を凍らせずにいれるのか」〔と訊くと〕。「野宿し、腹が減り、身体が冷えました」と〔私は〕言った。〔あの人は煎り〕麦粉をくれた。茶を飲んだ。「兄さん、あの黒い丸いのは何ですか」と私は訊いた。「あれはフレーの鉱産を守るものだ。奥さんがそろそろ帰ってくる」と言った。「どこに行ったのですか」と私は追って訊いた。「朝、フレーへ行き、夕方、帰ってくる。夜、ヨンゴが帰ってくる」と言った。その

とき、ヨンゴの妻が帰って来た。なんてこった、肩に鈴をかけている。肩甲骨のところに鈴がある。両肩に小さな皮の箱があり、丸い鏡も付いている。ここ（耳あたりの髪の毛）は編まれている。〔イヤリングに〕付けられて、ここ〔足首〕まで繋がり、ジャラジャラと音を出し、彼女はそうやって帰ってきた。彼女はザハチン族の婦人だ。トジャという。〔ヨンゴの妻は〕「これは誰の子か」と訊いた。その後、「よかった。私の相手になってくれる」と〔ヨンゴの妻は〕言った。こうして、午後、ヨンゴが走って入って来た。「おお、かわいそうに。わが姉の息子だ。これで大丈夫だ。よく見つけて来たね。おまえをここに住ませる。その服を脱いで捨てさせなさい。このブーツを履かせなさい。このズボンを履かせなさい。これからは私のそばに居させる」と妻に〔命じて〕言った。こうして彼の家にいた。〔彼らには〕子どもがいない。朝起きる。日が差して暖かくなってくると、〔ヨンゴの妻は〕フレーに行く。私を連れて行く。ついて行っていた。フレーに行く。歩いて行く。そのフレーはここからわが冬営地までの距離（約2Km）だ。川に沿ってポプラがたくさん生えたところだ。こうして私はあの婦人について行った。鮎、干し葡萄などを買ってきて、私をある場所に連れて行き、「あなたはここに居なさい」と言って、フレーに入っていない。私の母を知っている僧侶はご飯をくれる。私はそこで1ヶ月を過ごした。一方、ヨンゴは夕方連れて行く。彼はよく遊ぶ人だ。サイコロで遊ぶ。3つサイコロを持っている。私を連れていって鮎などの品物を買って裾に入れてくれて「それを食べて横になりなさい」と言う。私はそれを食べて横になる。僧侶らは遊んで夢中になる。僧侶だから遊ぶ！普通の人が遊べるだろうか！僧侶たちが遊ぶばかりだ。私は見ながらそれらを食べているうちに寝ようか！眠って夜明け前に目が覚めるとヨンゴが来て起こす。呼んで「じゃ、行こう。帰ろう」と言う。夜、ヨンゴについてそこに行き、こうして1ヶ月が経った。〔ヨンゴの家に〕2ヶ月ほどいた。私に服を着させ、薪やごみに使わない。水も汲まない。あの手伝いが薪を運ぶ。ご飯を作る。私は見て座っていて、服を脱いで寝る。

ある日、〔ヨンゴの妻が〕ここ〔肩〕にぶら下げていた鈴のうち3個が落ちてしまった。私は後ろについて歩くのに、全然見なかった。「おまえはあの3個を注視しなかったのか。後ろを歩いていくせに」と言って私の頭を殴るので血が出た。たくさんの血が出て私は泣いた。手伝いの男は〔傷を〕拭いて包んでくれた。〔ヨンゴの〕妻は白いものを持ってきて洗って包んで、綿を燃やして〔傷を〕押さえ〔血が〕止まった！この頭がズキズキ痛む。「こんなやつ生きているより、死んでしまった方がまし」とあの婦人が罵っていると、ヨンゴが帰って来た。ヨンゴは見てから「この子の髪の毛はどうしたのか。頭はどうしたのか」と手伝いから訊いた！〔手伝いは〕「矯正した」と言う。「矯正」とは「殴った」という意味だ。「おまえはこの子をなぜ殴ったのか。ザハチンの女め！」と言って、夫人を引っ張って来て殴って喧嘩になったじゃないか！彼女を殴ってからこれ〔包んだ傷〕を解いてみて、「ほら、斬り裂けているじゃないか！」。あの〔手伝い〕男は

「その鉄で打った」と言った。〔ヨンゴは〕「この子の頭にあらためて包帯を巻いてやれ」と手伝いに命じた。

そして殴られて過ごした。それから夜ヨンゴが連れて出ることもなくなった。どうやって連れて行くかね。頭が腫れてるというのに。こうしてまた1日を過ごした。あの婦人〔ヨンゴの妻〕は1人で行った。その後、ヨンゴは、随分、寝て目が覚めると走って行った。ヨンゴは「傷をお湯で洗い、塩水で濡らして新しく巻け」と言って白い布を持って来てくれた。「おまえをこんな目に合わせて、仕返しするぞ」と。そうして2日経った。

ある朝、あの手伝いの男は「彼女はおまえを殺そうとしている。この婦人はおまえを殺す。命を守ろう。どうするかは自分で決めろ」と〔忠告してくれた〕。数日が経った。頭〔の傷〕は良くなってきた。「あの人に殺されるぞ。よそ者のザハチン婦人だ」と〔手伝いの男は言う〕。「兄さん、私はどうすればいいでしょうか」と〔私が言う〕、「子よ。逃げたほうがいいよ」と言った。こうして逃げ去り、あの〔背の高い、黒い肌の〕婆さんのところに行こうか！〔手伝いの男は〕袋に煎り麦粉を入れて私にくれた。それを懐に入れて、日が沈むとき、道がわかり、北へ走り続けた。走り続けた。ずっと走った。走っていると、「ギシギシ、ガダガダ」と、ある人が車を走らせている。〔私は〕犬みたいに、その車の後ろについて行った。でこぼこのあるところに入った。窪地に下って谷沿いに上っていった。私が〔そこで〕見ていると、1張の黒いテントの中から婆さんの声が聞こえる。「山羊を持って来た。引き止めさえぎろう、引き止めさえぎろう」と言う。私は、こちら側の小高い所に立っている。この家に入る。〔娘の方が〕「母さん、この小高いところに何か立っている。人が立っている」と言う。〔もう1人は〕「あれは誰か」と言っている。その女性は「あなたは誰」と声を出した。「私はノースタイ」と言った。「ノースタイとは誰か。ラムスレンのノースタイか」と言った。「そうだ」と言った。「なんてこった！放浪しているのか！さあ、さあ、こっちへ来い」と呼んでゲルに入れてくれた。男の子が座っている。あの〔背の高い、黒い肌の〕婆さんがいた。ツォノという人はイジンマジンへ逃げて行こうとしていた。また、逆らう者（反革命者）が逃げ出すのだ！あの手伝いは〔私に〕ツァリグ³⁰とブーツを作ってくれた。ブーツをもらわず、ツァリグを履いて出て来た。あの女性は私のツァリグを脱がせて、足を触ってみてから「凍ってない。凍ってない。おまえはどこに泊まったか」と。〔ヨンゴの妻に殴られて逃げ出し、昨日、野宿した〕と。〔私に〕肉汁をくれた。肉を食べて汁を飲んで、腹がいっぱいになった。彼女は靴下をつぎはぎして、ツァリグをつぎはぎした。そうしているうち、ゲルの前に騎馬した人が来た。女性と彼女の母親〔婆さん〕が「誰か」と〔言う〕。婆さんの息子が来た。母親は「〔ノースタイを〕連れて行こう」と言った。息子は「連れて行ってもいいが、明日、起きたらみんな探すだろう！向こうに着くか、途中で殺されるかもわからない。何かに遭って死んでしまうかもしれない。死ぬなら私たち4人で死の

う。向こうに着いたら、[この子の] 父母に会える。ムジンダイに言おう。そのように生きて着くか？死ぬか？誰が知るか！（どうなるかわからない。）衣服の穴を縫い合わせ、道を教えてバトジャブの家へ行け」と言った。トスギルチンという人がいた。トスギルチンの妻はわが母の妹だ。彼女の家を教えて行かせよと言われた。私を連れて行くことを願っているうち眠ってしまった。朝、起きると彼らはもういない。起きて走り、道を走ると、上のほうにトスギルチンの家があった。道を教えてもらって走り続けた。ヨンゴの家畜を放牧している世帯に着いた。「かわいそうに。まだ、死なずに生きているね。バトジャブは[おまえを] 逃してしまったと探していたよ」と言った。よく見つけて来たと話している。そこにいるうちに、3月に羊が出産し始めた。羊たちの出産を手伝って、そうこうしていると、バトジャブが移動して来た。[ノースタイを] 連れて行くと言ったそうだ。彼はそうするのが、彼は雄の羊と山羊を集めたので、私に歩いてその家畜を追わせるつもりだ。群れを1人で見張って追っていく。[彼には] 私と同じ年の息子がいる。あの息子は雄牛に載せた荷物の上に座っていく。歩いているとツアリグは破れて、足がむきだしになった。向う側にオジャカ、ジャラツァという2人の男がいる。こうして、私は薪を背負うのだ！

そうこうするうち、ある朝、バトジャブは「行って、カザフの家畜の群から雄羊を盗んで来い」と言う。「いや、私は雄羊に勝てません」と言った。「立っていると、雄羊が来る。そして、左側の足をつかんで引っ張ると倒れる」と彼は言う。4本の紐をくれた。私はあのカザフ人とどまらせる。ガシユン・ウスン（地名、苦い水という意味）の南側にハラガナがたくさんある。私はその中に横になっている。私はそこに行き、横になったり座ったりしていた。老人[バトジャブ]が3人のカザフ人に会っていると、羊、山羊が音を立てて来た。尻尾の大きな、2～300頭の雄羊がいた。その中に入って捕まえて引っ張って上げると、その上に座って2本の前足を縛り、また、上に座り、2本の紐で真ん中を結び4本の足をゆわえる。起きて見ると、1人のカザフ人が私の上のほうを通っている。そうすると、来て自分の羊を取るなら取れと思った。彼は羊に水を飲ませ通りすぎて行った。[バトジャブは] 2頭の雄羊をつかまえて来いと言ったので、もう1頭をどうやって取ろうかと思って、なかなか勇気が出なかった。そうこうしていると、バトジャブがやって来た。「役立たずめ、つかまえることできない」と言った。

あそこで1本のハラガナが動いている。「あそこにハラガナが動いています。見てください。あそこの高いハラガナが動いています」と。[バトジャブは] 走って行った。私は羊をつかまえて座っている。先ほど、1人のカザフ人が羊を追って来た。あそこに1頭の羊がからまって残った。お！白い雄羊だ。それを老人[バトジャブ]は屠り「子よ、行こう」と。ついて行った。老人[バトジャブ]は肉が欲しがりに死にそうだ。私がかまえて来た雄羊を屠った。私に、せめてほんの少しでも脂肉をくれたらどうだろうね。私たちがみたいに胃袋を引き裂いている（困窮している）わけではないね。待っていると、

少し汁をくれる。腹が減っている。あそこの高いところに上ると、チョンジのトゥングが見える。なんとも、はるか遠いところだ。やはり薪を背負っていく。

そしてある日〔バトジャブは〕薪を背負ってさっさと帰って来なかったと言って、私を殴った。自分のズボンで（両手を）後ろに結わえゲルの壁に縛り付けた。小さなゲルを持っている。こうしているうち、彼の母親が「何をしているのか」と〔訊いた〕。「この子は言うことを聞かなくなった。偉そうだ。こいつをとっめないと」と。〔バトオチルは〕「この女め、なぜこの子を虐待するのか。おまえに何か悪いことでもしたのか」と言って、ブーツに挟んだナイフを出して、縛った紐を切って私を放った。「今度この子に手を出してみろ、殺してやる。青い女め」と。あの人は身体が大きい。バトオチルという。こうして、その日、彼〔バトオチル〕はそこ〔バトジャブの家〕にいた。バトジャブの母親は穀物を煎った。〔私は〕薪を背負いに行った。そうすると、婆さん〔バトジャブの母〕が出てきて、1握りぐらい煎り穀物を私の懐に入れてくれた。薪を拾ってあちこちに行っていた。あそこに1本の太い胡楊の枯れた洞がある。あちこち薪を探して歩くと、砂の上に足跡ができる。〔洞に〕入って座ると、隠れて見えないほどの空間だ。これをよく見てから行こう。1度は背負った薪を届けようと思った。再びこの木の洞に入ってみた。そしてずっとそこにいた。あいつがいなくなったと〔人びとは〕騒ぎ出して、探した。私はそこに座り続けていた。座っていた。「北のほうに足跡がない。折り返してバイタグに行った。狼に食われてしまう。惜しい息子だ。あなたは1人息子がかわいくないのか、バトジャブ」と言う。私は起き出しはいけない。じっと座っていた。身体が腫れた。頭のここ〔額〕まで入って隠れている（穴の深さは少年が立つと額に届く）。あの老人〔バトジャブ〕の息子が帰って来ているようだ。〔バトジャブ〕「あいつが逃げていなくなった」。〔バトジャブの息子〕「どうしたのか」。〔バトジャブの母〕「一昨日、父さんが殴った」。〔バトジャブの息子〕「どうして殴ったのか」というと、〔バトジャブ〕「言うことをきかず、偉そうだから」と言う。「どうしようか」と言って2人の馬に乗った人が走っていき、なにも見つけられずに帰った。私は座っていた。何もわからない。私は首を伸ばして、彼がいるかどうかを月の光で見っていた。何もいない。どこにいったかはわからない。夜どこで探そうかと言いつつ合っている。こうして、ぐっすり眠ってしまった。

そしてだね、私は木の洞から出て、砂地を走り、白いトゥングを通り、途中で走っていて溝に出くわした。その溝の水を飲んで上のほうへ走った。走っていると、1匹の犬が吠えた。たくさんの犬がいる。犬に咬まれるかもしれないとこわくなった。あるホルジャンがあった。ホルジャンの壁の上から覗くと、積みあがった草があった。ただちに壁を上って入り、草の塚に入った。堆積の裏側から、少しずつ引っ張り、出した分を入り口のほうへ押しして空間を作り、寝てしまった。どれぐらい長く寝たかはわからない。その夜中じゅう寝た。目が覚めてみると、夜が明けてきた。出て南へ行くと、あの溝に

出くわした。溝の水を2口飲んで走った。あそこの黒い木をめざして走った。行った。昼になると、力が抜けた。そこに1、2本のハラガナがあった。その根元で寝てしまった。目が覚めて、溝の水を飲み、穀物を食べて進んでいると、サントイとジムセルのあいだの馬車の道に入った。そこから見ると、チョンジが近い。走っていると、途中で多数の荷物が降ろされてあった。走って入ると、鈴のついた3匹の犬が来た。漢人たちは叫んで騒いでいる。1匹の犬は私の袖を、もう1匹は裾を、また1匹はここ（左の脇）を咬んで引っ張っていた。1人の漢人がこちらへ急いでいる。すると、3匹の犬は向こうへ走って行った。〔その漢人は〕3匹の犬を叱り、石を投げて追ってから来た。そのほかに2人が来た。私は泣いていた。あの人たちは「アヤヤ」と。1人は私の涙を拭き、もう1人は私の身体をくまなく見て「大丈夫だ」と言った。〔犬が咬んだが〕肌には届かなかった。こうして、私を連れて〔テントに〕入った。私はツァリグを履いている。山羊皮のズボンを履いている。大きな青いテントだった。禿頭の大きな人がリーダーのようだ。彼はテントの中にいた。ほかのテントの人びとも集まり、7、8人になった。彼らは「アヤヤ」と言い合っている。あのリーダーはひとりひとりに、何かを言いつけて行かせている。そうしておいて、「ほら」と呼んで私に砂糖入りの1口の湯をくれた。茶だ。これ〔親指の半分〕ぐらいの菓子をくれた。そして、〔私を〕連れて外に出て服を脱いだ。しらみがいっぱいだった。髪の毛は大変だった。あの方は石鹸で洗ってくれた。ある漢人が走って来た。髪を切る平らなナイフを持ってきて、私の髪の毛を剃った。しらみはたくさんだ。また、水で頭と身体を洗った。ある男が走って入った。シャツとズボンを持って来た。もう1人は布を持ってきて脚を巻いた。1足の靴を持って来た。もう1人はズボンを持って来た。また1人はコートを持って来た。私の服をまとめて置いた。私の髪の毛などを上に載せている。火をつけて燃やした。

やっとしらみを駆除して気持ちよく寝た。夕方、駱駝が帰って来た。夜明けまで駱駝を見張る2人がいる。雌駱駝たちを連れてきて荷物につないでおいて夜を過ごすのだった。小さなやかんでいっぱいの茶とこれぐらい菓子をくれた。「アハ」と声を出して騒々しく動き、犬たちが走って行った。そして、「ジュア、モングア」と呼んでいる。家があると言う。その家に入って何をするのかと思う。若い男女が合流してきた。「ダワズィ、ダワズィ」と言い合っている。「ダワズィ」³¹⁾とは「モンゴル」という意味だ。ホルジャンの人びとは「アヤヤ」と言っている。ある女性は「アヤ」と首を左右に振った。1人の漢人が羊を放牧して歩いている。ある漢人の男は「ジュア、ダワズィ」と言って私を連れて行くのだ。私を連れてきた男は、別の男のところに行った。大きな木と小さな木の前で2人の男は会った。「ナ、ゲ、ダ、ズィ、ジュ、ワ」と言っている。「ダ、ズィ」と言うね。「モンゴル人」と言っているみたいだった。（私は漢語が）わからないから。私は2人の男の後ろに立った。犬がこわかった。

木にもたれて長いあいだ立っていると、あの人が出て来た。「父さん、この後ろに荷物

を背負った人がいる」と言う。「何者かね」と訊く。「知らない」と。「ね、会って来なさい。どうしてずっと立っているのか。かわいそうに」と言う。あの女性が走って来た。遠くから私を確認した。「おまえはノースタイか」と言った。「そう」と〔答える〕。「かわいそうに。こちらに来なさい」と彼女は言った。「この飴、菓子は何か」と。〔ノースタイ〕「商人テントの漢人がくれた。この服も。しらみを退治した。私の服は2人の漢人が燃やして捨てた」。「そうか。冬は頑張っただけで済ませよう。頑張れば、おまえの母が来るかもしれない。これでいいか」。「私は」「いいです」。「お父さん」「これからホルジャンの羊を放牧しているトル老人のところに〔おまえを〕送り届ける。ここにいと、ジャラツァ、オチルの息子たちが来て連れて行ってしまふから。〔おまえを〕連れて行ってトル老人のところで越冬させよう。そばに置いてやってくれとトル老人に言おう。この子の母は6月に来るか、5月上旬に来ることになっているらしい。ハミにいた参事が手伝って、イジンマジンから、彼女のいるところから、何世帯かをこちらへ移動させるだろう」と。

トル老人は馬に乗って羊を放牧して来た。この人は〔私を〕抱き寄せてキスし、「わが父、ジャラツァ、マリガル老人が来ても渡さない。殴って追い出す。5月上旬か6月上旬に来るだろう。おまえの母さんの弟は軍隊の隊長だ。一緒に避難した15戸がいる。こちらへ移動させる準備をしている。この冬、おまえを無事に暮らせよう」。井戸から水を運んであげていた。あそこで4月に羊が出産した。〔私は〕羊を放牧し、羊の出産の仕事を手伝っていた。そこへバトジャブ老人が来た。〔トル老人〕はたいそう怒った。「死んだにきまってる。どうやって生きていられるもんか。あの子の母親が来たら、おまえを〔罪人として〕差し出す」と立腹して、今にも殴りそうだった。彼の妻が止めた。

そうこうするうち、ジャラツァという息子が来て、〔私が〕朝寝しているところを捕まえて連れて行った！そばに住ませると言う。そうして、私を連れて行き、移動して、漢人の疥癬だらけの羊を放牧させたじゃないか！こうして、疥癬だらけの羊を放牧し、疥癬を洗ったりして平野を歩いていると、緑のモンゴル服をまとった女性が、かわうそ色の馬に乗って〔バトジャブの家に〕やって来た。入って1碗の茶を飲むや否や出て来て、私に向かって馬を走らせて来た。私は逃げ回ると、後ろから泣いて呼んで追いかけて、やっと追いついた。〔私は〕しらみだらけになっていた。服、ブーツなどを脱いで台地に投げた。衣装を作って馬の鞍にかけて来た。それを着させ、ナイフで髪の毛を剃った。馬に乗って私を自分の前に乗せようとしたが、私は後ろに乗りたいたいと言って後ろに乗った。そのとき、私は11歳になっていた。〔母は〕「わが子の世話をしてくれたね。あの老人のうちにいて服装も良かったそうだ。しらみだらけになっているね。着ていた服をジャガ（バトジャブの息子）に着させたとこの子が言う」と随分怒った。こうして、私を連れてあの家を去った。

DM300153 兄の結婚

ムンヘバートル：〔母は〕あなたを出迎えましたね！それから中国で2、3年暮らしましたか。

ノースタイ：私たちか？

ムンヘバートル：そうです。

ノースタイ：何を言ってるのか！10数年、20年暮らしたのだ。

ムンヘバートル：そのとき、農作物を栽培したりして暮らしていましたか？

ノースタイ：いいえ、漢人に雇われていた。

ムンヘバートル：誰に雇われていましたか？

ノースタイ：ターハイというチャントー³²⁾に3年間雇われた。兄は漢人の長期契約労働者になり、私は彼らの羊を放牧して5年になった。5年間賃金をもらった。母は兄と私の給料をもらってチョンジに行き、〔兄に嫁を取るため〕婚資を用意してきた。

〔母は〕バトジャルガル老人と会って「縁がある。息子を結婚させる。このままでいるわけにはいかない。結婚させて生計を立てよう」と言った。こうして漢人に金をもらって、チョンジに行った。私たちの住んでいたところは、サントイという。母はチョンジに行き、婚資を用意してきた。1瓶の酒と荷をもってあの漢人の家に着いた。当時は婚資をあげるものだったよね！双方の父母4人が相談してやり取りしていた。

そうして、〔母は〕自分の家に泊まった。「ビンバが来るはずだ」と母が言う。「ビンバとは誰か？」と訊くと、「ビンバはうちの親戚だ。来てくれることになっている」と。待っていると、白まじり模様の馬に乗ったビンバが来た。〔ビンバは〕「義理の姉さんは帰って来たのか！」と。〔母は〕「帰って来た」と。「これからどうするか」と言うと、「私は穀物を栽培してあげるその人に…、その人の父母に頼んでゲルの天窓と屋根の棒を作ってくれることになった。ゲルのジュルマは用意できた」という話になった。私たちはゲルに入って話を続けた。そのとき、うちに1頭の2歳羊と2頭の羊がいた。子山羊をつれた3頭の〔母〕山羊がいた。子山羊たちはすべてもう2歳だ。「ジュルマを覆うフェルトがない。どうするか」と私は訊いた。「わが子よ、私はフェルトを準備した。ターハイというチャントーとその妻がフェルトをくれた。ハスミの妻は1枚のフェルトをくれる。今そのフェルトを取りに行く。フェルトについては心配要らない。3枚のフェルトのジュラマではだめかね」と言う。「もちろん、いいよ」。「それに加えてもう1枚のフェルトは家にしまっておく」ということになった。

こうして過ごし、翌朝、「3歳羊を屠っておけ」と言った。兄は夕方来て、3歳羊を屠ってくれた。屠って胴体だけにすると、「もう解体しない。このまま持って行く」と言って、朝、漢人の家に持って行った。あの漢人の名前を忘れた。わが母は〔あの漢人に〕「わが息子の結婚に婚資を用意するため、ある家に行く。乗る馬がない」と言うと、「よし、私が馬を出そう。息子さんが結婚するのはとてもいいことだ」と彼は喜ぶ。「息子さ

んの〔仕事の日数〕は1ヶ月20日間が残っている。それが終われば〔賃金を〕あげる。12日間、病気で休んだから、その12日間を差し引いて渡そう。下の息子は、羊を放牧した日数は満ちている。息子連れて行け。いつ行くか」と。「これから行く。翌朝、婚資を届ける。その後行く。戻って来てから結婚式の準備をする」と言った。こうして、朝、白い馬を用意してくれた。白色のを与えているよ。朝、ビンバと2人がロバに婚資を載せた。1つの長持ち（タンス）、黒に白まじりの長持ち（タンス）があったじゃないか！あれを載せた。

あの2人が行ってから1日経った。2日経った。婚資を届けて順調だった。老人はジュラマなどを用意しておいた。ホンブジャブという背の高い黒肌の老人がいた。こうして作っておいた。準備できた。仕事はうまく進んでいる。黒いロバに乗ってあの2つの家〔馬を貸してくれる家と嫁資をあげる家〕に行ってくると言っていたのだ。自分のゲルを留守にして行った。1張のジュルマだ。ジュルマを閉じた。

わが母はロバにたくさん荷を積んで来た。息子に敷かせなさいと、フェルトの敷物をくれた。4枚のフェルトをくれた。ああ、そうだ、数年雇用されていたから、仕方なく、仲良くなったんだね。「あげる、あげる」と言うと、男も女もみんな「あげる、あなたにはあげる。息子に家庭をつくってもらいなさい」と言ってくれた。「ゲル用の材はあるか」と訊いた。「ある。ある。ジュルマの木はある」と言った。「行くとき、ロバに乗って行きなさい。私は雄牛に荷を載せてあげる」と言って用意してくれた。家に着くと、カザフ人がついて来て雄牛を連れ戻した。こうしてそこにおいて、漢人が馬車を貸してくれた。

DM300154 結婚後

ムンヘバートル：バトジャラガルという家の前に下馬してから結婚式はどんなふうにおこないましたか？

ノースタイ：結婚式を3日間おこなった。3頭の山羊、2頭の羊、1個の磚茶、1幅のダーリンボー（粗布）、そして、母乳の恩返し（新郎から新婦の母への贈りもの）として1幅の粗布、このような8種類のを贈って結婚式をおこなった。数頭の家畜を屠り、3頭しか残っていない。自分の家畜から2頭を屠った。10数頭を屠っていると、なくなりそうだった！相手の家から羊や山羊を5頭もらった。くれた。9種類のものだから、1個の磚茶と1幅の粗布はそれぞれ1頭の家畜の代わりになる。さらに1つか2つかをあげて9種類を満たした。「9つの家畜をあげた」と話し合っって帰ってきた。ビンバ老人が入って「あなたはどれほど裕福な家に嫁がせたっていうんだ。それほどもらうかね」と〔言った〕。後に、ホゴと彼の妻は7、8頭の家畜を出して結婚式をおこなった。バトジャラガルの家に20数日間いた。結婚式をしてから去った。このセチンホーにヤン・ジンジャという漢人がいるそうだ。〔彼は〕「家畜を放牧してくれる手伝いを探している」

と、ある漢人が言う。「セチンホーに行け。セチンホーは豊かだ。あの人は裕福だ。家畜が多い。ハルージェというところで1人の老人が彼の羊を放牧している。1人の男が牛を放牧している」と言うのではないか。それで、わが母はロバに乗って行った。行ってそこに泊まり、彼に会って「1人の息子が結婚した。もう1人の息子がいる。私と息子はあなたの羊を、もう1人の息子と嫁はあなたの牛と馬を放牧しよう」と言った。〔相手は〕「ああ、なら、そうしろ」と。月々しかじかの報酬をあげると〔言った〕。

そして、あの老人〔バトジャラガル〕が何と言うかと家に来たじゃないか！〔母は〕帰って来た。〔母は〕ロバを置いて、5頭立ての馬車で帰って来た。すぐ移動する。〔バトジャラガルの〕娘と婿が行かなければ、私を連れてゲルを運んでいくつもりだ。あの人〔漢人〕のところに行って生計を立てるしかない。3頭の山羊で生活するわけにはいかない。唯一のロバを屠るわけにはいかない。

馬車が着いて止った。夕方、わが母は〔バトジャラガルのところに〕相談に行った。あの老人は「私は娘を行かせない。この冬、ここで過ごさせる」と。「私はあなたの娘に3頭の山羊を残す。それ以外にあげられるものはない。この黄色の息子と一緒に行ってあの家畜を放牧する。私は羊を放牧する。黄色の息子は馬と牛を放牧する。夜はじっとしている馬群なのだ」と。バンダイの母は「父さん、あなたは何と愚かなことを言うんですか。あなたには、屠って食べろと言っても人にあげる牛もない。1袋の小麦粉もあげられない。ぎりぎりの生活をしている。この空っぽの人は行って漢人に使われなさいよ。腹を満たして生活を向上させるのはいいことだ」と。そのころ、バンダイは生まれていた。〔バトジャラガルの〕息子は「行かせろ」と言い、〔バトジャラガルの〕妻は「〔娘を〕あげなさい。行かせなさい」と。〔バトジャラガルは〕「あなたたち3人が決めろ。私にはわからない」と。人の馬車を長く止めるわけにいけない。車に3頭の山羊を載せ、2つのジュルマを載せて、その上に寝て行った。結構、空間のある車だった。5頭の馬を入れた。あの馬たちは太った、みごとなものだ。前の方に4頭、真ん中に1頭、合わせて5頭の馬を入れていく。夜着いた。外に大門がある。中にもう1つの大門がある。外の大門を開けて入れてくれた。婦人と娘の2人、もう1人の男の子が出て来て、馬車について行った。彼らはゲル、山羊を載せて行った。私はロバに乗って後ろから行った。そのロバはときどき走りながら行った。

DM300155(1) 母が狼に追われそうになった話

ノースタイ：漢人の家に来て、羊を受け取り、母と私が放牧する。昼に放牧し、夜に囲いに入れる。家は多くない。ジュルマを立てなかった。1軒のかわいい家があった。オンドルがついている。その家に母と私が住んだ。2つのジュルマを二重にして立てて兄が住み、牛を放牧した。牛も囲う。羊も囲う。馬も囲う。朝になったら、馬と牛を早く〔囲いから〕出す。

セチェン：囲いはどのようなもので造りますか？

ノースタイ：囲いはまったくレンガで立てられた。羊は入れて中から錠前鍵をかける。その中に私と母の住む家がある。こうして羊を放牧し、冬を過ごした。

セチェン：報酬はどれぐらいですか？

ノースタイ：報酬は充分だ。1ヶ月の報酬として、小麦粉のほかたくさんのものをくれていた。

セチェン：お金はいくらでしたか？

ノースタイ：多くくれていたと思う。私は10数歳の子どもだから分からない。羊はなくさない。

セチェン：放牧するとき、歩いて行きますか？馬に乗って行きますか？

ノースタイ：歩いて行くよ。どんな馬に乗るといのか！（馬はいなかった）そばにもう1人の漢人がある。彼に頼んで（毎朝羊を）早く出すようにとっておいた。

セチェン：漢人とどうやって交流していましたか？

ノースタイ：わが母は漢語がよくわかる。〔ある日、母は〕「あなたは羊を放牧し、夕方、兄のところで食事しなさい。3人でいなさい。私はあそこの家に用事がある。行ってくる」と言ってロバに乗って出た。2日経って、3日目に帰って来た。料理を作った。食事をしている急に母は泣き出した。「どうしたのか」と言うと、「夜、狼に食われそうになった。この3人の子には運がついている。私は来る途中、サントイの北側のあの家を出て暗くなった。夜、進んでいると、突然、ロバが足を速める。見ると、こちら側に1匹の狼、そちら側に1匹の狼がついてきた。それで、マッチをすって投げていると〔狼たちは〕少し離れた。それから、スカーフを燃やしながら進んでサントイに入ってきた。両側から襲ってくるようだった。サントイの北側に来て〔狼から〕離れられた。そして、仏さまに祈って泣いて泣いて『このものをちゃんと遠ざけてください』と祈って願って行きました。これからは、夜、こんなふうに行くものじゃない。私は夜出かけない。昼間なら狼に教われないよ！」と言った。

DM300155(2) 中国で商売をした話

そして羊を放牧して冬を越した。冬は羊の世話をして過ごした。3月に車が来て、セチンホーというところに移動させた。あの漢人の羊を6年間放牧した。羊を放牧していると、1頭の馬が疥癬病になったという噂があった。あの漢人は馬を見て「これを屠って処分しろ。殺して埋めて捨てろ」と言った。疥癬ではない。別のものだった。母は昔ここで暮らし、知っている家がある。屋根がない。壁だけのものだ。それで、「私は殺さない。あそこ〔の家〕で世話をすると」言った。わが母は殺させなかった。「それなら馬群に入れてはいけない。どうやって世話をするか任せる。家畜にして自分のものにしろ」と言った。そうして疥癬の子馬を飼って冬を越した。春、毛が抜けて治った。あれは疥

癖ではなかった。何の病気にかかったかわからない。その馬が5歳馬になった。その馬が4歳になる年、ビンバが来て、去勢してくれた。ビンバという人は1人であそこでモンデイという人の羊を放牧していた。私の牛は10数頭、羊は20数頭、山羊は10数頭いた。乗用の馬を1頭もらった。もう1頭雌馬も持っている。こうして自分の足で立つようになってきた。2頭の雄牛を持つ。足に怪我した黒い牛は漢人からもらった。足に怪我した黒い牛は2頭の雄子牛を産んだ。1頭は4歳牛になった。1頭は3歳牛になった。こうして、さらに自分の家畜を持った。また、たくさんの毛を売った。3人の漢人を連れてきてフェルトを作ってもらった。そして4枚の壁をもつゲルを立てた。

そしてだんだん自分の足で立つようになってきた。ある昼、ヤン・ジンジンが来た。茶を飲んで座っていて「なあ、ニマ（ノースタイの兄）よ。これから商売しろ。銭から銭がうまれる。分から分がうまれる（元から利を得る）。今持っている家畜、2頭の雄牛、あの1頭の馬を売り、この1頭の牛を欲しい人がいれば金にしてもらえ。そうやって商売をしろ。人に使われては出世できない。わが家畜を長いあいだ放牧したなあ。私は羊を回収して別の人に頼もう。おまえの弟はこの牛と馬を放牧してくれ。おまえの弟は良い子だ。賢い子だ」と。何日か経つと、1人が来て羊を受け取った。羊を返した。馬と牛は残った。あのホルジャンで馬と牛を集め、300頭ほどの馬、300頭ほどの牛を3ヶ月放牧する。穀物を取獲するまでだ。

そしてわが兄は「私は商売をして来よう。上のほうに穀物を取獲するチャントーたちが来ている。あるチャントーは栗毛の馬がほしいと言ってる」と。大きな身体のすばらしい栗毛の馬だ。だから、売りたいくない。義理の姉も母もそうだ。「たった1頭の馬がこうしてうちに死んでしまう。あとで、乗るものがなくなる」と〔母は言う〕。「いや、自分の力でやっていきたい。なぜそんなに惜しむのか。私は商売をして来る」と彼〔兄〕は言って行こうとした。〔母は〕「どこに行くのか？おまえは」。〔兄は〕「ゴクに行きます。ゴクという裕福なホルジャンを回ります」。〔母は〕「そうして命を落とすかもしれない！わかっているのかい！」

〔兄〕「行くよ」と言って行った。あのチャントーに会って栗毛の馬を売った。高く売った。また、2頭の雄牛を追っていった。2頭の雄牛を2人の漢人に売った。1頭の不妊の牛がいたね。あれをも追って行って売った。そうして金をもってゴクに行った。ゴクに5つのホルジャンがある。そこに泊まった。泊まって60頭の雄羊を購入した。すべて借金（1頭雄羊を幾らで売るかという予算）だ。1日経った。2日経った。3日経った。帰って来ない。4日経った。いない。母は「もう漢人に殺された。生きてるかどうかを見て来い」と、眠れない。母は〔心配で〕死にそうだ。ヤン・ジンジンの馬群に馬車に使う栗毛の雌馬がいた。私はそれを捕まえて来た。行こうとすると、興奮する雌馬だ。一年中、子馬と分離して農場で使った。それに乗って走らせた。ゴクに来た。そのホルジャンに来た。「わが兄は来たか」と訊くと、「うちに泊まって60頭の雄羊を追

って北へ行った。昨日、昼間ここのグーウーシェンという裕福なホルジャンに行った」と言った。さらに下ってヤンハンシュという裕福なホルジャンに行った。「一昨日あのウシンという裕福なホルジャンのところに行ったそうだと」言われた。ただちに、そのホルジャンに来た。「家に宿泊して60頭の雄羊を購入し、100頭あまりの雄羊を追って北へ行った。北の方のヤンハンシュから羊を受け取って北へ行くそうだと。家々に寄って雄羊を求め、少なくとも3,400頭の雄羊を集めたはずだ」と言う。ただちに走らせた。家々を訪ねて行った。ヤンハンシュの家に行くと「今朝、わが家から40頭の雄羊を買ってウログチンの家に行った」と言う。走らせてその家の外に着くと、なんてこった、たくさんの犬が騒々しい。私は犬がこわいじゃないか。追い払っていると、婦人が出てきた。「あなたの弟が来た」と呼んだ。兄は食事中だった。食事を置いて走って来た。「私は」。「どうしたの。母は死にそうだと。行ったきりで便りもなく、なんて人なんだ！」と言った。「そうだね。これらの雄羊を集めていた。これは309頭の雄羊だ。今、この人から40頭の雄羊をもらおう。朝、あそこの雄羊をもらえば400頭以上になる」と。「私」。「これからどうするのか」。「兄」。「ほかに1頭の立派な白馬を持っている。購入した」と、兄は馬に餌を与えておいた。「兄が」。「明日の朝、おまえはこれらの羊を数えて、そのうち40頭をわが弟〔おまえ〕に与えよう。私は先に行かなければならない。母が死んでしまう。下の息子も出かけて2人とも死んだと心配するからだ」と言う、「そうだと。そうしよう。早く行け」と返答した。私はそこに泊まることになった。朝起きて食事をとって、雄羊をすべて数え、その群から40頭の雄羊をもらって追って行った。記録帳がある。記録帳を見る。その記録帳が私にわかるか。あのホルジャンに丸1日泊まり、あの雄牛の代金、また、牛の代価、馬の代金などを帳簿につけた。そのほかまだ数件ある。合わせて10件のやり取りがある。羊は安い。こうして上って、放牧しながら追って行った。昼頃、暑くてたまらない。これらの大きな雄羊はこんな〔手のひらを開き5本指を最大伸ばした状態の大きさ〕尻尾をもつ。大きな雄羊ばかりだ。「その時期は」7月ごろだと思ふ。暑かった。雄羊たちは騒々しく進まない。そうしているうち、水場に来て雄羊たちは集まって横になった。私はそばで裸になり、手足や身体を洗い、馬の鞍などを固定した。しばらく寝て少し涼しくなった。「雄羊を」起こして追って行った。なんてこった。ゴンジャの家の上のほうから兄が馬に乗って走って来た。迎えに来た。「あのひよこのわが息子はきつと死にました。あの〔畜〕糞³³をもらいなさい。あの息子は放浪してしまう。命を落とすよ、おまえ」と言っ、母は怒っている。「もう、母さんは何もわからない人ですな」と言っ「兄が」迎えに来た。2人で追って行こうとすると、「兄は」。「おまえは先に行け。母さんはおまえを心配して死にそうだと」。

ふたたび〔母は〕私を見るなり抱き寄せてキスをし、「生きて帰って来ましたね」と言っ泣いた。朝起きて「あの息子は死ぬかもしれない。行きなさい」と私を行かせるのだ。義理の姉は馬に鞍をつけて馬と牛たちを放牧する。彼女たちにはそれなりの数の羊

がいる。100頭あまりの羊がある。彼女たちの家畜はうちの囲いで一緒にいる。家畜の群れを合わせて、交替で放牧している。

〔兄は〕私に先に行けと言う。「今夜は月の光で私が家畜を追って帰る。おまえは安心して帰れ」と言う。〔私は〕「もう少し進もう」と。〔兄は〕「おまえは自分の葦毛の雌馬を交換しろ」と。そうして走らせて帰って来た。暗くなってくるころ、着いた。〔母は〕「兄さんはどうしたか」と言う。〔私は〕「母さん、彼はたくさんの雄羊を追って来る。あんなにたくさんどうするのか、わからない」と。〔母は〕「そうなるんだよ。そうしているうちに漢人に自分の首を絞められるのだ」と言う。わが義理の姉〔兄嫁〕は「漢人に首を絞められないような頭を持っているでしょう」と言う。こうしてその日を過ごした。〔兄は〕サラタイ老人と一緒に夜、雄羊を追って着いた。あの羊たちは昼の暑さのもとでもよく草を食べた。1日中追って行ったね。散って行かないのは不思議なことだ。あれは散ってしまうからと言って、母は〔羊群を見張るために羊のそばに〕敷き布団を敷いて横になった。その日を過ごした。翌日も過ごした。その次の日も過ごした。〔兄は〕サラタイのテムルと相談していた。チョンジに追って行くことになった。また、途中で入手した100頭あまりの雄羊がいる。盗んで手に入れたかどうかはわからない。商売で儲けたのかどうかはわからない。その中から、150頭の雄羊を残してそのほかを追ってチョンジに行った。追ってチョンジに行き、12、3日して帰って来た。子牛を連れた6頭の雌牛、2頭の雄馬、3頭の雄牛を追っていた。1頭の褐色の牛と1頭の黒色の牛、もう1頭の角のない牛を追って来た。1歳子牛の身体は大きい。3歳〔牛〕のようだ。それほど大きい。そして、泣かせながら、縛り付けた。1枚の白い袋に銀を入れてあった。大きな袋だ。わが母は言った。「これから牛が届いて、家畜が来ると何か起こるよ」と。〔兄は〕「何も起こらない。母さん、あの150頭の雄羊はあまつてる！冗談みたいにあまつてる。何を言うんですか。こうするんですよ。子牛を連れたこの6頭の母牛はつないでおけ。あの3頭の雄牛は、明日、私が漢人の家に届けよう。注文された。あの3頭の雄馬は追って売ろう。この牛は残る。自分の家畜にする。袋の銀は支払いに使わない。この雄牛らをあの雄羊の代わりに精算して渡す。こうして向こうにこの銀を出してまた残る。みんな見てろ」と。あそこでは紙幣がなかった。銀を持って行った。1泊して、2日目、3頭の去勢の牛を追って、馬を連れて行った。「ある漢人は去勢牛を注文した。代わりに雌馬をあげようか」と言って去った。白い袋の底に、余分のもうけがある。この150頭の雄羊の利益だ。〔兄は〕「私はこれをサントイにもって行って売る」と言っていた。サントイにいる漢人に会って来た。「50頭の雄羊から10頭が残る。40頭の雄羊をジムセルに届けて売る。これを自分の家畜にする」と。牛と馬を持って来た。100頭の雄羊を売って羊と山羊を含めて300頭の小型家畜を追って来た。

DM300085(1) 漢人に雇われたり、商売したりした生活

漢人に雇われたとき、兄弟2人だった。わが母がいた。1人の姉がいた。1張のジュルマを持っていた。1頭の黒いロバを持っていた。貧しかった。2、3頭の山羊を持っていた。私は16歳だった。わが兄は17、8歳だった。セチンホーというところで、漢人に雇われていた。そこで雇われていて、わが兄は嫁をもらった。わが母はそこに行って話し合った。月々どれほどもらえるのか、どれほどの家畜を放牧するのか、どれほどの牛、どれほどの馬を放牧するのか、よく話し合った！そしてわが母は食を得て私たちを育てたのだ。その人がいなければ、私たちはみんな散ってしまっただろう。死んでしまっただろう。

漢人に雇われて、自分には結構な給料をもらう。月に数枚の紙幣と食糧をくれる。小麦粉をくれる。足りないものをくれる。これらは話し合っていた。給料は毎月もらう。そうやって暮らしてくると、漢人に頼らずに、自分で食を見つけるようになるではないか。

私は母と2人で漢人の羊を放牧していた。わが兄は嫁と2人で漢人の馬群を放牧していた。わが姉は人と結婚し、ここに来て亡くなった。重病だった。手術なんてものがなく病んで亡くなった。そうして生活していて、わが兄は長期の雇用人になり、漢人に数年使われて暮らした。私は19歳で、わが兄は20代だ。漢人の畜群の委託をやめてから、わが家はウルゲン・シリゲというところにいた。2、3頭の馬を売り、兄が商売をし、450頭の雄羊を追って帰って来た。「彼はどこに行ったか」と母は求め泣き、私は探しに行かせられた。私には1頭のすばらしい馬がいる。それに乗って漢人の馬を放牧していた。そうして探しにホルジャンを訪ね、北へオルゲチンという人の家に来た。3日泊まった。馬に餌を与え、食事をしていた。[私は]「どうしたか」と言った。[兄は]「ここに泊まり、朝のうちに帰る」と言った。[私は]「母は眠れなく、食べられなく、死にそうだ。帰らないといけない」というと、[兄]「そうしよう」と言い、あの漢人から90頭の雄羊をもらった。あの漢人からもらえば、450頭の雄羊になる。帳簿に記録しておいた。「帳簿に記録して弟に〔放牧を〕任せてくれ。私は行かなければならない」と言って行った。その雄羊群は、ここに来て150頭を残し、300頭をチョンジというところに連れて行った。サラトのテムルという人と2人が、10数日泊まった。それらの雄羊を売り、不足金を漢人用の白い布の入れものに入れ、20頭ほどの牛、10数頭の馬を自分のものにしてもらった。あの150頭の雄羊は余分のものだ。この6頭の牛はあまっている。1頭の去勢された牛、数頭の馬はそれらの羊の代金として出される。すべて払い切った。わが母は「息子よ、どうしたのか。やっと終わりにしましたか」というと、[兄は]「終わった、母さん」と。外に儲けた牛がある。また、250頭の雄を追ってきてある。250頭の去勢された羊の中から100頭をサントイ、ジムセルに追って行き、2頭の去勢牛の代金に出すことになる。明日休んで明後日追って行く。50頭の去勢された羊の中の10頭を残し

て40頭をジムセルに追って行って売る。こうして自分の家畜を集める。私たちはこうして富を得た。たった3年間のうちに裕福になった。豊かになって70頭ほどの牛、400頭の羊、40頭あまりの馬を持った。ウイグル人から3頭の駱駝を購入した。こうして漢人、カザフ人のあいだで商売していると、ヌトックがブルガンへ移動することになった。年寄りたち、ヌトックのみんな、フレーを移してブルガンに帰る。自らのダシワンジル山に帰るため移動したのだ。私たちに何がわかるか！年寄りたちのおかげで移動して来た。

DM300156(2) ブルガン川地域に移動するときの話

ここからグループが派遣され、ショロンクーの向こう側の山にバトをリーダーとする15人が行ったのだ。私たちはそこにいて後にセチンホーに行った。そのとき、わが母はわかったのかな、どうしたのかわからない。「息子よ、遠いところにしても、近いところにしても、移動するのに駱駝は最適の家畜だ。雄牛のように荷を運ぶ。チョフと言うとすぐひざまずく。7日間何も食べず行っても平気だ。駱駝という動物だ」と。ある昼、茶を飲んでいると、〔母は〕兄に言った。「上のほうのチャントーはこの夏じゅう3頭の雄駱駝をつないでいた。おまえが行ってあの駱駝を買うよう交渉して来い」と言う。「荷を運ぶのに楽か」と言う、「空腹で7日、10日行っても大丈夫だ。チョフというとすぐひざまずいてくれる。つなぐと、そこにじっとしてくれる」と。わが兄はあそこへ行って、おどろくような高値で3頭の駱駝を買った。1頭の雌馬、10頭の3歳牛、子羊を連れた10頭の羊、10頭の雄山羊、子山羊を連れた10頭の山羊と交換した。〔これらの家畜を〕南から2人のチャントーが来て追って行った。こうして駱駝を連れて来て「〔雇い主の〕モージャ（毛家）、ヤン・ジワンインの馬と牛を分けて届けてやれ。彼らの家に入らないで帰って来い」と。「あの黒肌の漢人に言おう。明日、彼の羊を追って届ける」と。〔翌日、彼は羊を〕受け取らない。届けてすぐに移動して去ったじゃないか！その夜が過ぎた。次の夜、バト隊長は15人の兵士を連れて来た。ここから70戸の私たちをセチンホーから移動させた。朝、騒いで戦いになり、ドゥグルという人は死んだ。大きな洞窟があった。大きな洞窟に入って爆発弾をなげようとした。1人の新人が後ろについて入ると、また、撃たれて殺された。2人とも死んだ。ボロ、シリグは驚いて叫んだ。どうしたかという、なんてこった、後ろで銃撃の音が恐ろしいじゃないか！そのうち、みんなが入った。包囲していた。兄が私を連れて「早くこっちに乘れ」と。銃でのを狙っている人ばかり立っている。後ろから、殺そうとしている。向こうに立っているのを何と言おうか。なんてこった、銃弾で撃たれたら、馬の片側に身を下げる。1頭の茸毛の馬に乗っていた。〔あの馬は〕もう死んだ。こうして逃げ出すと、ホルジャン（村）がある。なぜかわからないが、薪を抱えて歩いていた老人を殺した！こうして、その夜、ヌトックは移動して行った。暗黒の中で霧がかかり、日中に移動した。翌日、ゴンボ・ノヤンは妻子を置いておいて、自分だけ折り返して逃げ帰った。

DM300081(2) ブルガン川地域で申年の雪害の中での移動

このバイタグを通過してここに入ってきたとき、70頭あまりの牛、400頭あまりの羊、40頭あまりの馬を連れ、3頭の駱駝に荷物を積んでブルガン〔川地域〕に来た。ここに着いた日の夜、乗ってきた馬は凍死した。3頭のまだ去勢していない雄の子馬が残った。そのほかの馬は当日の夜、泥棒に盗まれた。オスマンのカザフ人が盗んで行った。オスマンのカザフ人がこの下のほうにいた。とても太った馬が走っていた。牛の半分が餓死し、30頭あまりの牛が残った。殺して食糧にした。そうして30頭あまりの牛が餓死した。バイタグに400頭の羊を放置した。そのうち170頭の羊や山羊を連れて来た。それらの家畜で何とか生活をしてきた。

DM300155(3) ブルガン川地域に移動してきたときの話

セチェン：西〔チョンジ〕から来たとき、どれぐらい家畜をもっていましたか？

ノースタイ：西から来て、バイタグで400頭の家畜を放置した。ポンスグの家に預かって放牧してもらった。雄山羊を20頭追い立てて来た。バーランの口というところを通って来るとき、70数頭の牛、40数頭の馬がいた。ブルガンに来たとき、これ（1尺）ぐらい、雪が積もっていた。ここのツァガン・トロガイに来て泊まった。そこを出るとき5頭の馬に乗って行った。ほかのものは手をつけられない〔暴れものだ〕。1頭の葦毛の種馬はチョンブルのボロと言うが、母が乗った。葦毛の種馬にうちの姉が乗った。老練なまだら馬にわが兄が乗った。1頭の5歳の馬に私が乗った。この5頭の馬に乗ってやっとブルガンに着いた。

来るとき、4枚壁のゲルを運んで来た。私は牛、羊、山羊、馬を追い立てて、後続した。〔兄は〕3頭の駱駝に荷を載せて、先に行き、宿営する場所を見つけることになった。向こうから来るとき暖かくて、水の音が聞こえるかのように、草が匂うかのように、馬はいななき、牛は鳴きしていたが、バーランの口（地名）を出て来ると、家畜が展開してしまった。〔私は〕「馬と牛が行っちゃった。私が止めてくる。羊を追って後ろから来てください」と言った。〔家畜は〕とっくに展開してしまった。流れるように走って行った。私は馬を走らせてバーランの口のこちら側の平地で群れの先頭を止めていると、牛と馬たちが合流した。すると、母が来なかった。牛と馬を放っておいて馬を走らせ、母のところへ行くと、数頭の雄羊を追いながら馬を引き連れ「ボボ、ボボボ」と声を出して歩いている。「どうしたの」と言うと、寒くて凍りそうだ。寒くて大変だ。脂肪の糞のようだ。〔私は〕「ね、オヘンバースン（脂肪の糞）³⁴⁾、馬を引き連れて後ろからついて来てください。下のほうのあそこにはハラガナがあるから火をつけてあげる」と〔言った〕。母はマッチを持っている。私はマッチを持っている。〔私は〕馬を走らせていった。大きなハラガナの根元は乾いている。それを足で踏み付け細かくした。〔そこには〕雪がない。マッチを擦って火をつけた。そうしていると、凍って死にそうだった人〔母〕は、

羊、山羊を追い立て、馬を引き連れて「オオオ」と声を出して来た。赤くて大きな火になった。かなり大きなハラガナだ。私は馬を走らせて近づいた。どうするかというと、〔母は〕「オオオ」という声を出すしかない。どうしようか。死んでしまうのか。気の毒だ。こんな気の毒なことに遭うかと思いつながら〔燃やした〕ハラガナのところに〔母を〕連れてくると「火から離れて座る」と〔母は〕言うので、雪をどけて座らせた。当時、私はこのようだ。手は丸出しじゃないか！何もはめてなかった。寒かったら降りて雪で洗う。そうして暖める。私は1枚のボロボロの服を着ている。私は「服を脱いで〔母さんに〕あげましょう。これをかけてください」と言うと、〔母は〕「いやいや。おまえが凍って死んでしまう。要らない。オブ…」と言う。こうして火から離れて座りながら、火にあたって暖かくなった。私は馬を走らせて羊と山羊を追って来た。追って来て下のほうに止めておいた。牛と馬がどうなったのかはわからない。しばらくすると、人の声が聞こえ、馬に乗って走って来ている。すると、兄は大きな毛皮外套を馬に載せて来た。やかに茶を入れ、毛皮外套を持って出て来た。

茶を3椀飲んだ。〔兄は〕「ここにずっと座っているわけには行かない。行こう。私は雄羊と雄山羊を追って帰ろう。馬と牛は営地のそばに来ていた。集まって一緒に来ていた。この2人はどうしたのかと思って迎えに来た」と〔言った〕。〔母を〕馬に乗せて〔外套を〕かぶせているうちによくなった。〔さっきまで縮んでいた〕母の舌が伸びた（話ができるようになった）。こうして数頭の羊と山羊を追っていった。うちの義理の姉はハネガヤ草に火をつけた。ここに1つの白い高地がある。私は遠くに見える火を目標に家畜を追って来た。5頭の雄羊と5頭の雄山羊は、ハネガヤ草のところに入って雪に埋まってしまった。〔私は〕ハネガヤ草の中に入って横になった。馬は北の方へ行った。そのとき、ハネガヤ草はこれ〔人の身長〕ぐらいの高さだ。私みたいな背の低い人は入って横になれる。雪はこれ〔膝まで〕ぐらいだ。雪に埋もれた家畜を馬に載せて運び、1夜よく睡眠をとるつもりだ。馬たちを外につなぐと、夜じっとして横になる。連れて来て入り口のところに繋ぐように言うと、〔義理の姉は〕「移動を開始してからよく休んでいないのだから、おまえ自身が中に入って暖かくして寝て」と言った。今夜、北からか南からか天気が崩れる。寝てどうする。このブルガンのプト（ゴビ地帯に生える灌木類）、そして、薪は恐ろしく多い。なんてこった。乾くと、このようにカラカラして落ちている。ジュルマの中では燃やさない。野外に2本の棒を交差して立てた。食事を作って食べたり飲んだりして、母は元気になってきた。「母に〔おおうものを〕かけた。私は大丈夫だ。〔私は〕「あの人を元気にしてください」と言った。こうして過ごした。

朝、私は外にどうなったかと心配して起きてすぐ走った。注視しながら行く。牛はいる。4頭の3歳馬を見つけたので、そちらを見に走った。走ってこの渡口に着くと、黒毛の白まじりの馬が死んでいた。また、探してみるとチョンブルのボロという、すばらしい茸毛の馬も死んでいた。さらにそうして走って行って見たら、茸毛の種馬が死ん

でいた。私の乗った栗毛の馬と、兄の乗った白い馬はいる。その2頭を引いて連れ帰って来た。〔兄は〕「どうしたのか」と。〔私は〕「ほかの3頭の馬は死んだ。まいったね。あの馬たちはいない。どこに行ったんだろう。私はこわい。これは恐ろしいことだね。これから馬を集めて、乗用を捕まえよう。だけど、おとなしいものはいない。彼女たちが乗れるかな。馬を捕まえよう。そうして、どこかに着いて宿営したいね。そうするほかない」と〔言った〕。兄は急いで茶を1杯飲み、白い馬に乗って上のほうへ行った。馬を走らせてシャラ・トロガイに行き、バライダイという人の宿営地にテントを張ることになった。目を凝らして見ても、あの馴らしていない3頭の雄馬でどうなるものか！私は歩く。姉は歩く。義理の姉が歩く。牛を追って歩いてやっとそこに着いた。

2日泊まって、バラダイの弟のムンへに訊いて2歳の駱駝を私に貸してくれた。2歳の駱駝に乗って自分の馬たちを探し出した。〔あの夜〕泊まったところのそばに白い小高い所が見える。そこに上った。上から見下ろすと、細い道が見えた。降りていくと、先の小高地に上がっていた。人間はね、探し回っていると、迷ってしまう。さらに随分行った。茂った木ばかりで、あの夜、泊まった場所が見つからない。ずっと回ってやっと細い道を見つけて進んだ。しばらく行くとまた、あの小高い所の上上がった。こうして夕方になったじゃないか！このままだと冷えて死ぬ。道を迷わず帰らないと。あのときは道に迷ってやっと家に着いたよ。兄はダシワンジル山の上のほうに行っていたが、馬は見つからなかった。オスマン〔一味〕のカザフが追って行ったのだ。肥えたみごとな馬たちだった。

DM300082(2) グループに300人を集めた話

ここ〔ブルガン川地域〕に入って来たその冬に混乱が起こった。カザフと中国が戦った。ここのバイタグというところで戦い、モンゴル軍も参戦した。来たばかりの私たちも30人が徴兵された。そして、バイタグの向こう側のドトラ・ハラーというところに駐屯した。中国の兵隊はアラタンガダスンというところの北側に来ていた。そこで3回戦い、中国側は3敗し、最後の戦いで惨敗し、4月に降伏して去った。そして、フフ・トフイというところにいた中国の兵隊も降伏して去った。それにつれて、4月に私たちは移動し、このブルガンに入ってきた。6月に遊牧民たちは夏営地に出た。そこに行き、食べるものはない。そのとき、ホボグ（ホボグサイルのトルグード人）がここに入って来た。私たちのパンガハンが入って来た。このストックは大きい。その冬に雪害になった。雪害のせいで家畜の半分が減った。だから困ったなんてもんじゃない。食糧がなく、肉ばかりで暮らした。それから、夏営地に出ていると、ハラー・バラチンギン・サラーというところで、グループが人を集めていた。その谷に人びとを寄せ集め、徴兵し、10数日間で300人を集めた。ケメニグという隊長が率いて300人がついて行った。そうして行き、中国の兵隊がいたフフ・トフイというところを通り、向こう側の湖を過ぎ、ある

谷に入って1ヶ月ほどそこにいた。指示があるだろうと待っていると、中国の兵隊が投降し、ここからカザフ人が行って占領した。そうして、戦争が終わった。そうすると、300人の兵士が帰って来るではないか。帰って来て川のところにいた。私たちの方は、中国側から150戸が来ていた。ホボグも先に60, 70戸ほどがここに移動して来た。〔中国側の〕ハラ・シャラ（地名）から入って来た。私たちはチョンジから入って来た。

ここに来て冬を過ごす。このあたりはびっしり葦でおおわれていた。ここには2筋の道しかなく、歩み易い場所なんてない。この木なんてほんとにびっしり。囲いになったような木だった。中に入って住める囲いのような木だった。今は、運んで燃料にしているうちにもうなくなろうとしている。この上のほうにウラン・ウジュル（地名、赤い先という意味）というところに、歩けないほど木が生えていた。取って燃料にしたり、囲いを造ったりしているうちに使い果たした。

DM300085(2) 参戦

このブルガンで戦争が起こった。私は24歳だった。銃は撃っていた。ホイホイを殺していただろう。〔敵が撃った〕銃弾は身の回りに落ちている。私たちのリーダーはジャムリンという人だった。最後の銃はちょうどあの高いところにある。中国軍は夜明けごろ来た。まったく封鎖した状態になった。あそこ〔上司〕からの「銃を撃て」という指示を待っていると、敵が入ってきたのがほんやり見えた。敵が出て来てそこを占領しようとする。私たちはそこに待ち伏せしている。私たちの先頭には15人が待ち伏せしていた。わがバンガハン（バンギン・トルグード）から参戦したホンゴルというメルゲン（射撃の名人）がいた。彼が見ていると、ある漢人が「殺せ」と叫んで出て来た。すると、彼〔メルゲン〕が撃って倒した。それで銃声が一齐に響いた。重機関銃が発射され、銃声が鳴り渡る様子は恐ろしい。私は銃を持っている。ロシアのセセルメンドという銃だ。ひたすら撃っていた。私はそのとき、殺していない。私は西のチョンジにいたとき、漢人の羊を放牧して銃撃を学んだ。ヤンホライという銃があった。それを背負って羊を放牧し、狼が見えると射って、狩りをしたりしていた。

DM300141(3) 読み書きの勉強

私たちを集めて、南の木の下で授業していた。授業をしていたのだ。ゲルの中に大勢いた。その後、一部の人は〔勉強を〕やめた。私をはじめとして参加し、成果無くやめて、変われるか？こうしてそれは解散したのだ。一部は勉強した。一部は放棄して逃げ去った。ある者は自分の名前を書けるぐらい。よくものごとを知る者はあれ〔先生の書いたもの〕を見て書いたりしたが、私は逃げた。だから、私は自分の名前が書けない人間だ。私は本のことはまったくわからない人だ。「暗い孔（文盲）」だ。

当時、赤い鉛筆があった。この指〔人差し指〕ぐらい〔の長さ〕だ。鉛筆を3つに分

ける。1本の鉛筆を2, 3人の子どもが使う。〔1本の鉛筆を3つに〕折って尖らす。食べものがない。何もない。それに加入するより、羊を放牧し、黒い茶葉の残りでわかしたお茶を飲むほうがましだと思い、勉強を捨てて逃げ出してしまった。また、呼びに来る、行かない。1回呼ぶ。2回呼ぶ。行かない。そのうち放っておく。呼ぶと、少年たちは行くね。ある者は身につけたね、女性。一緒に勉強した人は覚えていない。忘れた。

ガンガン・ダミリンが教えていた。彼は投獄された。彼は牢屋から帰って来て、妻の家に行った。長持ち（タンズ）の上に1本の酒、1塊の茶葉、1切れの絹を置き、「妻を連れていきたい」と言い、カンパニーから妻を連れ出して逃げたようだ。

ヌトックが〔ここに〕来た翌年（1943年）からガンガン・ダミリンは教えていた。私は25歳だった。30歳の人もいた。40歳の人もいた。少年もいた。少女もいた。読み書きを身につけるためだ。放棄するばかりなので、後に学校を作ったね。少年少女は残った。大人はやめて去った。そのため、少年と少女を集めて学校に入れ、勉強させた。だから、彼らは勉強ができた。この少年たちは読み書きができる。彼〔自分の甥に当たる男のムンヘバートルを指している〕をはじめとして。

1人ずつ、これ〔両手の平を合わせた〕ぐらいの紙を与えていた。先生は黒板みたいな木の板を置いた。それを煤で塗る。薪の灰だね。薪の消えさしじゃないか！〔先生は〕その煤で書いて教えていた。木の板をぶら下げてつるつるとした。黒い煤で書いて吹き落とし、また煤で書く。布巾を水につけて拭く。この人に教える。あなたに教える。また、あの人に教える。その次、私に教える。それは何という文字ですかって1つ1つ教える。こうして、それを書いて、書いて、また、繋ぎあわせて「このような語」でしたねと教える。それ以降、どうしたかという、私は出てから〔あの少年たちに〕訊くと「今では紙に書くことになった」と。私は紙に書いたことがない。やがて、子どもたちは1本ずつ、鉛筆をもらった。

DM300085(3) ブルガン川地域で結婚して暮らした話

そしてブルガンに入って来て穀類を栽培し、あそこのフフ・ウジュールというところで26歳で嫁をもらった。わが兄は残りの財産を私に分けてくれた。2頭の駱駝、1頭の馬、3頭の山羊と3頭の子山羊、1頭の羊と1頭の子羊をくれた。そうすると、わが母は〔兄に〕「おまえがわが息子にあげたのは少ない」と。「私は若いし、2人だけです。私は人の羊を放牧したり、他人の仕事をして上げたりして腹を満たすことができます。あなたたちは4人家族です。私はもうもらいません。これでいいです」と言って出て来た。このヌトックの家畜、12, 3戸の1000頭あまりの羊、家畜を放牧し、山の中で冬を過ごし、正月ごろ家畜を返し、こうして何年間か暮らした。アルタイの獣を狩って来て暮らした。当時、狩りは禁止されてなかった。貧しいとき、獣を狩った男の勝ちだ。妻と2人はあの山で冬を過ごし、生活した。17, 8年、民の家畜（共同化前の私有家畜）を放

牧した。そうしていると、ネグデル³⁵⁾ というものができた。ネグデルとはどうするものかということ、富人たちが家畜の面倒を見きれず、ネグデルに任せるというのだ。貧しい民衆を助け、平等にするというのだ。そのため、あるリーダーが宣伝して行った。こうして、ここに来て暮らして定年になった。今、私は81,000トゥグリグの年金をもらっている。

DM300142(4) カザフ人のオスマンが馬群を強盗した話

その後、オスマンが蜂起してどうしたとか？家畜を奪った！夏营地から馬を追っていった！群れの羊を取ったりした。いや、生活させずにはおかない。私はこのグンゾーハ、マンナイ（地名）にいた。その後ろにホルシヤ³⁶⁾ のドゥグルの羊の群れがいた。ニマが放牧していた。その上のほうでブルガスタイ〔という人がヒツジを放牧し〕、ザハ・タリン・アマンで、その下のほうで、父子2人が羊を放牧し、それより下のほうで私が羊を放牧していた。突然、僧侶のチョーマが駱駝を引き連れて来た。どうしたのかと言うと、おまえを移動させてハラ・ウーラン・アマンに行かせると言う。おまえの移動を手伝いに来たと言う。冬だった。こうしてそこに着いた。その地にゲルを立て、翌日1日過ごした。その次の日、私は羊を放牧した。すると、後ろの岩に数頭の山羊がいた。野生だ。2頭の野生山羊を狩った。それをもって帰り、翌朝、解体して、また、放牧に行った。朝、ドゥグルの羊が山へ移動していた。また、ブルガスタイは移動して行った。ポンスグ老人は移動して行った。すると、私は1人で残ってしまったではないか！こわくなり、どうしたのだろうと思い、急いで帰ったが、妻に言わなかった。妻は2束のハラガナを捨てて来ておいてある。今、行かなければならないようだ。羊を追って行こう。ゲルを片付けよう。2人の住まいは小さなゲルだ。2頭の駱駝にすべて積んだ。ものを広げ、荷造りし、夜明けごろ、2人は羊を追って行った。ブルガンに行った。そのノストックはみんな向こうへ移動して行った。どうしよう。何があっても、来る者が来て燃やすなら燃やせ。2人は生き抜く。ゲルに荷物を置きっぱなしにした。駱駝をもっていないからだ。2人は、荷を用意したまま〔運ぶことができずに〕捨て置き、行った。ずっと行き、ビジューハイの入り口に着いてみると、母が3頭の駱駝を引き連れて来ていた。どうしたのかと訊くと、おまえたちをこのグンゾーハに移動させると言う。こちらへ移動させ、このグンゾーハに来て宿営させると、兄が言ったそうだ。わが兄はそこにいたのだ！

寒いよ。日が暮れた。寒くて雪がすごい。母は「私がこの羊たちを追って畜糞を積んであるところにいよう。おまえたち2人はゲルを運んで来い」と私たちを戻して行かせた。ずっと走って行った。寒いよ。着いたとたん、1束のハラガナに火をつけ茶をわかして飲んだ。こうして、駱駝を用意し、荷物を積み、太陽が沈むころに出発した。走り続けてやっと着くと、〔母は〕火を焚いて迎えた。羊の群れは来ていた。すぐにゲルを立

てた。そして、それがストックの羊になるのだ。

翌日、バトが来た。〔バトは〕「おまえが来たね」と、〔私は〕「ええ、来ました」と答えた。〔バトは〕「今、川のそばに行くとき寒い。移動してきた羊の群れはほとんど、この南のハラあたりに止まっている。この畜糞のところに数日泊まってみなさい。今夜、おまえの兄さんが来て泊まる。兄さんはグループに行って、一昨日帰って来た」と言った。こうして、そこに泊まった。わが母は自分の駱駝を引き連れて川のそばに行ってしまった。

翌日、羊たちを放牧し、日が沈むころ羊たちを〔囲いに〕入れて茶を飲んでいると、うちにいた黒い犬が吠えて走った。犬は走って行ってしまった。いや、あれは狼が来ているのか、何だろうか。月が明るかった。「ヘルビス山に登って見て来い、おまえ。これが何か」と言ったのだった。「ヘルビス山に登ってみると、20人あまりの馬に乗った、ほぼ30人がこの北側を通り、グループに向かって走っている」という話が返ってきた。「それは何のことか」と言うと、「バヤンゴールの情報をここに伝えに来たのだろう。」と言う。「伝令なら2、3人しか来ないだろう。大勢が来るもんか。カザフ人が来ているのではないか、それは」と言うと、「そんなことがあるわけない。伝令にちがいない。兵隊が来ているのかもしれない！誰が知ってるか（わからない）」と言うばかりだ。

さあ、それだった。それ〔犬が吠えた理由〕がそれ〔カザフ人の襲来〕だったので、慌てたのなんの、私たちは。「軍服を着ろ、きちんとしろ。私たち2人が帰るのはとりやめよう。この高地を登ろう」と。羊たちを寝場所に放っておかないものか！（放っておいた。）バトが来ると言ったが、来なかった。今来る、今来る待ち望んでも来なかった。バト、ズンバン、ケルネイ、ドルジの4人がバトの家に来て、その夜、ダーロー³⁷で遊んだ。〔バトが〕寝ようとしていると、あの3人〔ズンバン、ケルネイ、ドルジ〕が来て、「今夜、ダーローで遊んで寂しさを払って過ごそう。グループに参加して死んでしまったら、どんな幸せがあるか！（幸せはない）」と言った。ゴンブ老人がいた。だから、〔彼は〕バトの2頭の馬に草を与え囲いに入れてダーローで遊んだ。1頭の栗毛の馬がいた。合わせて2頭の馬がいた。これらの馬に草を与えて〔囲いを〕閉じたが、囲いの上を飛び越え逃げってしまった。「葦毛の馬が飛び出した。酷い目に遭いたいか」と騒ぐと、「放っておけ」と。だから、ゴンブ老人は放っておいた。そして、ダーローに夢になってしまった。私の1頭の種馬がいた。バトが乗って行き、その種馬は痩せていた。1頭の栗毛の種馬だ。私の唯一の種馬だった。乗用になるかね。バトの馬群の管理を任されたので、この種馬を慣らしていると、バトが「この種馬を〔自分のものとして〕取れ」と言ってくれたので、兄が川のそばで放っていたのだった。そちらに泊まり、そちらで遊ぶ。わが妻はゲルで、わが兄嫁はゲルで、わが母はゲルで。ニカ³⁸はその種馬を引き連れて行ったきり帰って来ない。

そして横になって寝ようとする、母は嫁を「ねえ、シリグ」と呼ぶのだ。「この悪い

時期に、2人の息子がここで折り返して、鐙をぶつからせて（肩を並べて）、ふつうでない時に出かけている。今これは何か起こっているのではないか」と言う。「いや、何もありませんよ。下のほうでうろうろしてそのうち帰って来るのではありませんか」と言うことだった。すると、母は「私がバトの家に行って来よう」と言った。〔兄嫁は〕「私は1人でどうする。2人で行きましょう。2人捕まって殺されたらどうしますか。バトの家に行ってどうしようっていうんですか」と言う。そのとき、私の栗毛の種馬が戻って来た。例の草を与えた種馬だ。走って戻って来たので母は草の囲いに入れた。兄はまたダーローで遊んでそこに泊まった。そうしていると、何があったのかはわからなかった。あの人たちはダーローで遊んで、早朝少し眠った。彼らは家畜を見に行くため夜明けにならないうちに起きて出た。雪が降った。彼らは来て見て、馬の足跡を見たところ、馬群は下のほうに追われて行ったのだった。ホロスン・ウジュル（地名、葦の先という意味）の馬をすべて追って行ってしまったのではないか。バトの6頭の馬をハラ（地名）まで追い出して盗んで行った。すべての馬を集めて追って行ったのだ。

私たち2人〔ノースタイと妻〕は交代で出たり入ったりして、うっかり居眠りした。わが家のこちら側に1つの尖った岩がある。〔妻に〕「ねえ、あなた、何かが来たら、この岩の根元のところに入って横になって。私はこの上にいる。何かあったら、私は〔敵を〕殺して死ぬ」と〔言った〕。私は銃を持っている。そうして私は座っている。妻が突然走って入って来た。「この後ろに鈴の音、シュロの音³⁹⁾が聞こえる、黒いものが移動している」と言う。「カザフ人ではないか」と言いながら、彼女を連れて尖った岩に行き、上に登った、私は。上に登って見ると、夜明けが近づいていた。〔黒い影は〕あそこを通り、後ろから向こうへ行き、鈴の音もなくなった。すべてマンナイのほうへ出て行った。そこに入って来てないね。マンナイに入った。このカザフ人は大勢来た。大軍はこのグループに向かって来た。だから、私は「小銃弾で撃つ」と言った。そのとき、彼らの軍隊はこのガグツン・ウジュル（地名、たった1つの先という意味）にいた。こちら側で兵隊が防御している。私は小銃弾で撃つ。銃を上に向けて撃つと、その弾の光は信号になる。妻は私に殺しをさせたくない。妻は「あの人が殺しが来ると、あなたを殺してしまう。遠ざかりなさい」と、銃を奪うのだ。私は撃ちたくてたまらない。こうして追い立てて出た。ちょうど夜が明けたところ、下のほうから3人の馬に乗った男たちが上のほうへ走っている。バトの葦毛の馬に乗った人が随分先行してわが家に着き、ずっとそこで待っていた。もし私が銃を撃ったら、〔逆に〕殺されるだろう。どうしよう。恐かった。ずっと走って向こうに行き、上に登った。羊は放置した。そうして、暗くなってから戻ってきてみると、バトが「おまえはノースタイか」と叫んだ。私は「おお、ここにいる」と叫んだ。バトは「生きていて良かった。あそこで馬を奪って行ってしまった、カザフ人は」と言った。〔私は〕「ああ、マンナイを通り、このウラン・トロガイから先ほど過ぎた。大勢が走って去った」と言った。あの人たちはずっと行き、シナガ・

ツァハトのこちら側の口にある、尖った赤い山に3人を残したそうだ。日が射すまで馬を追ってきたと言う。馬を集めてそこ〔シナガ・ツァハトのこちら側の口〕に入れた。そこを出ると、広い平野でカザフ人が銃で撃って殺している。堰き止められてまったく入れず、たくさんの人がそうなる、馬群は追われてバインモドンに行き、広い平野に出てハラ・トロガイに着く途中、3人のカザフ人が走ってハラ・トロガイに登った。その3人はハラ・トロガイに登り、馬群を通らせて追って去った。また、バインモドの後ろに行き、そこに座り込んだ。こうして馬群を奪って行った。私が軍隊で3歳牛と交換して入手した栗毛の馬もその中に一緒に奪われて行った。兄の種馬は〔草の圃いに入れておいたので〕残った。兄は帰ってくると種馬に乗ってグループに行った。見つかるわけがない。追われて行ってしまった。あの栗毛の馬は何と不幸なのだろう。飛び越えたこと。ついてなかった。損失は意外に出るものだ。こうしてあの栗毛の馬を失った。「カザフの栗毛」というばかな馬がいた。白まじり模様の馬がいた。たくさんの馬だった。7、8頭の馬を持っていた。グループのメンバーだ。グループに行くたびに持って来たものだ。あの栗毛の馬はいつも狩りに行くとき乗っていたものだ。こうしてカザフ人がすべて追って行ってしまった。このハラ・トロガイから下のほうの馬を集めて奪って行ったのだ。

〔あのカザフ人たちは〕私に近づかなかった。羊を追う暇がない。オスマンが山に入るつもりで馬を集めたので、良いものを手に入れるためカザフ人たちが夢中になっていたね。その後、訴えてオスマンに知らせ、ようやく3、4歳の馬や雌馬を返してくれた。オスマンが彼らを派して良い馬を集めて来いと奪わせたにちがいない。オスマンが集めた馬は何百頭もいるのだよ。

DM300085(5) ブルガン川地域の建設

ここにいってから私は嫁をもらってストックたちの家畜を預かって山に出た。また戻ってきて2年経つうち、バヤンソダルで耕作した。穀物で1頭の雌馬を手に入れた。冬に屠って食べるヤクを買った。ブルガン川では、すべての人が耕作していた。そうして、みんな暮らしてきた。そうしていると、ソ連からの食糧が届いたと〔騒ぎになり〕、ソ連の小麦粉がソムの中心地に積み上げてあった。すると、みんな耕作をやめて町に入り、以来、農地を耕していない。穀物を栽培しない。もらいもの小麦粉を食べている。役所に小麦粉が運び入れられ、積みあげられている。それどころか、小麦粉〔の袋〕で〔洪水で溢れ出た〕川の堤をつくった。ブルガン川に堤をつくって水をこちらへ引いた。ソ連からたくさんの小麦粉を輸入して来たが、「悪質のものだ」と嘘をついて堤防用に使った。だから、幸運をつかめないね。わが地元ではしばしば起きたことだ。

このバイタグでガサランという者が来て戦争を起こした。ガサランという人だ。ホイホイだ。わがモンゴルを襲った。わがモンゴルはガサランを徹底的に敗って追い出した。

ガサラン〔をリーダーとする集団〕は死んだり逃げたりして去った。ホイホイはしょっちゅう戦争を起こす。わがモンゴルを攻撃して支配下にできなかったが、実現できなかった。かえって撃破されて逃げた。彼らがパイタグで造った砦を崩してブルガンに運んで来て建物を造った。

そして数年経つと、また、そこにステーションなるものをつくった。ヌナという人がリーダーだった。シャダブルという人は管理係だった。ブルガンの民を集めて自らの手で国境の関所をつくった。そのうちにモリン・マシン⁴⁰⁾が導入された。わが地元（アラグ・トロゴイ）に12個、ソムの中心地に7、8個のモリン・マシンが届いた。ヌナというリーダーは人びとを集めてブルガン川の草を刈った。今、この下のほうに石でつくった囲いがある。この上のほうにも石でつくった囲いがある。また、あそこの中に囲いをつくってある。これらの囲いは草を入れる場所だ。冬、草を束ねてそこにしまっておく。数年間そうした。私はネグデルの羊を引き受けていなかった。あちこちで雇ってもらっていて、冬、草刈の仕事に行った。5人が手で〔草を〕詰める。馬に挽かせて回す。このゲルの基盤ぐらい空間がある。その車に2頭の馬を入れ、4頭の馬を交替で走らせる。両側に2人が座っている。1人は（草を）詰める。1人は草を束ねる。1人は草を下へ降ろす。こうして3年間暮らした。こうして2、3頭の馬を持った。やっと馬を持つようになった。その後、ネグデルに加入した。

人びとが躊躇してネグデルになかなか加入しなかったかどうかはわからないが、（私は）ネグデルに加入して驚くほど給料をもらった。ネグデルに加入した年、740頭の雄羊を引き受けて放牧した。春になると、それらをフフ・ウジュルというところに届けて肉用として提出した。その群れの中に250頭の羊を入れて出産させた。こうしてネグデルの家畜を引き受けて、私は700頭の家畜を得た。出産する400頭の羊と一緒にもらった。こうしてハサギン・ヤスンというところでネグデルの家畜を18年間放牧した。1頭の羊も失わなかった。ある人は苦勞していた。狼や野犬などに捕らえられたらしい。

DM300115 脚の治療・農作の収穫・交換

脚の傷

私の脚は最初痛みがあり、突然、傷ができて注射をして、〔ブルガン〕川で（ソムの中心地で）1ヶ月ほど暮らした。この膝はこのように腫れ、脚は踏みこめない。〔膿疱が〕これぐらいになって開いた。膿と血が出てここにこんなできものが残った。そこにいて注射をしてもらい、ここが治った。夏営地に出た。夏営地にはやりかけの畑が2つあった。それを人に頼んでおいて、〔治療のために〕馬に乗って走らせた。そうこうするうちに、この下のほうが冷たく感じられる。見ると、〔畑に〕芽が出た。

ここに3人のホシユドの僧侶がいた。そこに行き、病気を診てもらった。イェンデルトの温泉に入れと言われた。だから、イェンデルトの温泉に入った。ヤクがいた。そう

していると、ヌトックが下って移動した。私と妻の2人は1頭の馬をもつ。1頭の牛と1頭の子牛をもつ。1頭の雌山羊と1頭の子山羊、もう1頭の不妊の山羊をもつ。2頭の山羊と1頭の子山羊が残った。温泉に着き、その山羊を屠って干し肉をつくった。当時の家畜と言え、これほど〔2本指を合わせたぐらい〕(の脂肉がついて)すごい。

温泉を飲んで、温泉に入って、ずっといた。そうしていると、ソランバという人が移動して来た。彼も温泉に入った。ソランバの兄が来た。たくさんのヤクを追って来た。彼は温泉に入った。この前、ベーリン(集団名)の何人かが温泉に入った。当時、建物がない。みんなゲルをもつ。こうしてしばらく温泉に入り徐々に移動して行った。ヌトックが下へ移動すると、私が残ってしまった。私はどうすればいいだろうか。私はそこから下へ移動しよう。バインソダルで少々穀類を栽培してもらった。そこに行こう。今、移動しよう。2人が交代で馬に乗り、駱駝に乗り、牛を追って行こう。

ずっと行った。私たちの正面からホシユド人の大荷駄隊が進んできた。私たちの前のものは5頭の駱駝に荷を載せた。白い駱駝に荷を載せた裕福な人だ。ものすごく裕福だ。なんてこった、驚くほどだ。5頭の駱駝に荷を載せた。ホシユドの2人の婦人と1人の男が一緒だった。この川を渡る場所がいくつかある。川の下へ移動していくと、しばらく行って1回渡り、進んでいてまた渡る。そうしていくと、このような山がある。そこに渡る場所がある。愚か者だね、川に入っている。川に入って途中までいくと先頭の荷を載せた白い駱駝が川に倒れた。婦人が降りて叫んでいた。男は裸で川に入り荷物を解き、駱駝を放した。私はそばで見ているだけというわけにはいかない。上のほうになら渡りやすい場所がある。ここはすぐ道にはならないようだ。上のほうに行ってみるからと言って、馬を走らせていくと上のほうは石がなく大丈夫だった。ほらここはいけそうだと思って戻り、駱駝を引き連れて行き、川を渡った。後ろから牛を追いたてた。子牛を連れた牛が渡って来た。もう一度向こうに渡り、妻を後ろに乗せて渡った。渡って行くと、「ほら、あの人はそこから渡って行った」と。「どうしてこの渡る場所を見なかったかい」と〔私は言った〕。〔彼らは〕どうしたかという、そこを渡ったとき1つの大きな石があった。それで荷物を載せた駱駝が躓いて倒れたじゃないか。彼らは遅れた。〔私たちは〕荷物を載せて進んだ。

下ってしばらく行くと、「死にそうだ、体が痛くて」と彼女〔妻〕は叫んだ。「どうしたのだ」と訊くと、「体が痛くて死にそうだ。どうしようか」と言う。「もう、こんな不幸な人もいるからね」と。さらに進み、1つの湾曲部を曲がり、もう1つの湾曲部を曲がり、また1つの広い湾曲部があった。そこに着き、荷物を解いた。さて、どうしたか(という)。荷駄を解いて置き、牛乳を取り出した。牛乳でヘメル⁴¹⁾を作り、干し肉でスープを作って〔妻に〕与えた。彼女はすでに布団に入り深刻だ。この様子はどうすればいいだろう。今、下のほう(川下)に来ている。〔家族に〕知らせるなら、ヌトックが下のほうへ移動している〔から頼んでもいい〕。彼女は横になって苦しくてたまらない。

「どうしたのか」というと、「温泉に入っていた」と言う。「誰に許されて温泉に入ったのか」〔と問うた〕。あそこで治療しているとき、私が駱駝を探しに行ったあと、温泉に入って身体を洗った。そのせいで、身体が痛いのだ。〔私は〕不幸な者だと思う。〔彼女は〕ずっと寝ていた。ヘメレグを作って与えた。羊の干し肉でスープを作り2碗飲ませた。〔妻は〕スープを飲んで横になった。夕方になった。駱駝と山羊を縛った。ストックの牛について行ってしまおうかと思って、子牛と母牛を縛った。私の脚はそのまま治った。夜、寝ていて起きてみると妻がいない。見ると、〔妻は〕そこに歩いていた牛を見張っていた。「どうしたか」と問うと、(妻は)「治った」と言う。「移動しようか」〔と訊くと、妻は〕「移動しよう、移動しよう」と言う。さあ、移動しよう。2人で移動し、バインゴルン・アマンに着いた。ウリヤスン・アマンに入ってきた。

すると、ウリヤス(ポプラの一種)があった。そこに着き、正午になっていると、上のほう〔川上〕からたくさんの馬を追い立てた人が来た。私は遠くから見ている。目が利く。バラダンが来ている。1頭の馬を借りて乗って行こうか。1頭の馬しかもっていないからだ。「おまえは牛を搾って茶をわかせ。バラダンとゾンデイのどちらかが来ている」と。〔私が〕迎えに出た。おお、100頭あまりの馬がいる。追い立てて来ている。来て見ると、ゾンデイだった。挨拶した。〔私は〕「どうした?」と訊くと、〔ゾンデイは〕「子馬が暴れるかと思ひ、昨日夕方、出発した。バインゴルに1泊して来た。子馬が暴れるので、馬たちの様子に応じてゆっくり進んで来た。ともかく」と言う。「あそこのウリヤスの下に私たちはいる。あそこに行こう。暑いね。ウリヤスの〔林の〕中に馬たちを入れて見張る」と言う時、〔ゾンデイは〕「助かった」と。川を渡り、馬たちを集めておくと、馬たちはそこに落ち着いていた。ゾンデイは来て馬をつないだ。私は〔ゾンデイの〕機嫌をとるため、彼の馬の鞍をはずし、木にむすんだ。濃い茶をわかしている。食べものはない。これぐらいの〔2本指ほどの厚い脂肪のついた〕干し肉を茶に入れてあげた。太っている。こうして、老人〔ゾンデイ〕は食べて飲んでいる。〔ゾンデイは〕茶を飲んで疲れがとれ「よし、眠りたいね」と言う。〔私は〕「いいですよ。眠ってください。私が馬群を見ていきましょう。あなたは寝てください。そこで昼を過ごし、午後、移動します。下へ進んで泊まります」と言った。そうしていた。彼を寝かせて馬群を見張っていた。かなり涼しくなった。そうしていると、〔ゾンデイは〕目が覚めた。〔私は〕「どうしましたか」と。〔ゾンデイは〕「眠って疲れが取れた」と。〔ゾンデイは〕起きて茶を飲んだ後、〔私は〕「乗ってバインダルに行けるような馬を貸してもらえませんか。バインダルに着いてから、シャラ・モドンに届けて返します」と言う時、「はあ、西から来たやつらが乗れるものをすべて奪って行った。今、暴れ馬ばかりが残って〔乗れるものがない〕と。実際、私が見るかぎり、まだらの雌馬が歩いている。葦毛の雌馬が歩いている。あし毛の雌馬が歩いている。まあ、おとなしいものがたくさんいるのに。『いや、できません。おまえは暴れ馬を借りたってどうにもならない』と彼はこう言っ

た。はてさて、馬に鞍をつけてあげようと思ったが、やめた。

〔私は妻に〕「急げ！駱駝を連れて来い。荷をつけろ。先に進んで泊まろう」と。彼〔ゾンデイ〕は馬に鞍をつけて乗って行った。〔私は〕「あなたはずねに100頭の馬を追って行って下さい。私はづねに乞食になって、ものを乞い求めて行こう。わかってますよね、あなた。あなたは私の叔父になるんですよ。叔父でなければ放っておく。私はかまない。私の脚には膿疱ができたが、この温泉に入って治った。だから、私も死ななければあなたと同じくらいにはなれるだろう」と。そうすると、〔彼は〕「おとなしい馬がないんだ」と〔言い訳を〕言う。〔私は〕「あの中におとなしい馬はたくさんいるよ」と〔言い返して〕言った。そして〔ゾンデイは〕馬たちを追って行った。すぐ追って行った。その後から荷物を載せて〔私たち〕2人が行った。「おまえは病人だから馬に乗って1頭の牛を追って行け。私は荷の上に座り、駱駝に乗って行こう。2頭の大きな雄駱駝がいる。ほかに方法はない」と言った。こうして2人が下っていくと、前方から葦毛の馬に乗った人が、一方に輪がありそれに棒が付いているものを持って進んで来た。ヘシグタイという人がいたではないか！〔あの人は〕ヘシグタイだ。〔ヘシグタイ〕「おう、わが子よ、元気か」。〔私〕「元気です」。〔ヘシグタイ〕「脚はどうか」。〔私〕「脚は治りました。幸運なことでした」。〔ヘシグタイ〕「今、どこに向かっているのか」。〔私〕「春、このパインゴルで注射してもらったとき、ゴンジャ老人に馬をあげて彼に3つの鍋⁴²⁾の穀物を栽培してもらうことになりました。彼が灌漑してくれるので、私はそこで穀物をもらいパインソダルにゲルを立てるつもりで移動しています」。〔ヘシグタイ〕「あ、そうか。歩いてどうやって行くのかね。鞍はあるかい」。〔私〕「妻の鞍が荷物の中にあります」。〔ヘシグタイ〕「行こう。私について行って1頭の馬をもらって乗って行け。何日経ってもかまわない。ゲルを立ててから、馬が泥棒に盗まれないように気をつけろ。今、泥棒が大勢いるから」と言って行った。〔私〕「はい、知っています」と。私は、彼の宿営地に行って馬に乗ったままでいた。〔ヘシグタイの妻〕「ヘシグタイ、あなたはどこに行くのか」と。〔ヘシグタイ〕「どこに行こうと、おまえには関係ない」と言った。彼は行き、足かせをした、葦毛の馬を引き連れて来た。〔ヘシグタイ〕「この男にあげる。歩いているから」と。〔ヘシグタイの妻〕「まあ、この雌馬で何をするのか、あなたは。乗って逃げたしまったらどうしますか」。〔ヘシグタイ〕「〔心の〕汚い人だな。口を裂いてしまおうか。何を言うか」私に「これ〔葦毛の雌馬〕を綱でしばって行きなさい」と言った。私は雌馬をもらって、その手綱をはずしてゆるめた。当時、逃げ出す人は多かった。私のことをもそのように逃げるかと思われたのだ。

〔もらった馬に〕妻の鞍をつけて、2人で馬に乗って、ハラ・ウジュール（地名、黒い先という意味）というたくさんの木のあるところで泊まった。パインソダルにゲルを立てたが、食べものは干し肉しかないよ。穀物や小麦粉といったものはない。あの少しの干し肉を食べて生活していくのだ。山羊、羊の干し肉で。脚は注射しているうちに治った。

そこ〔バインスタル〕に宿営すると、畑だらけだった。溝に沿って宿営するとね。だから牛の足をつなぎ、子牛の足をつなぎ、馬たちをつなぎ、駱駝をつないだ（農作物を食べないようにした）。1頭の牛には子牛がいる。もう1頭の3歳牛がいる。それが財産だ。そうしていると、妻は「後ろのあそこで、去年作付けされた穀類がこれ〔1抱え〕ぐらいの束になって自生してたくさん見えている。黄色ぼっく見えている。私は行こう」と。私は「おまえはどうするのか」と。〔妻は〕「行ってみる。実っていたら抜いて来る」と。ただちに出かけた。まもなくこれ〔1束〕ぐらい抱えて走って来た。それを脱穀すると、それほど乾いていない。すぐに火を起こした。私はそれを持って来て3、4粒を火であぶった。あぶると良く乾いた。かまどに乗せてあぶる。炒って食べるのだ。私は焼いて食べてみた。おいしい。やわらかい。「バンタン⁴³⁾を作って飲もう。コツ⁴⁴⁾を作って飲もう」と言った。「小麦粉がない。何を入れようか」と。「私は片付けてこれ〔穀物の粒〕を平らな石の上に乗せて粉碎し、粉にし、コツを作って飲みましょう」と。

そうこうするうち、ゴンジャが馬に乗って1本の木を前に載せて来た。挨拶を交わした。〔ゴンジャ〕「ゲルを立てたか、おまえは。おまえの穀物はよく育った。フイス⁴⁵⁾を据える方法をおまえはわからないだろう。おまえに、ある場所を教えてフイスを据えてやろう。そこにある自身の穀物を刈り取れ。おまえの穀物は熟した。3回灌漑してあげた」と。〔私は〕「ああ仏さま。助かった。この木で何をするか」と言うと、〔ゴンジャは〕「フイスを据えてそれを中心に回って、脱穀する。そして馬に踏ませる。私が教えるから」と言った。私が自生した穀物を取ったのを見て〔ゴンジャは〕「それをどうするか」と聞いたので、〔私は〕「コツを作って飲もうとしている」と。〔ゴンジャは〕「どうやって作るのか」と。〔私は〕「この平らな石の上で粉に挽いていく。できるか。仕方ない」と。〔ゴンジャは〕「ええい、かわいそうに、午後、私が少し小麦粉を持って来てやろう」と言って去った。こうして畑の後ろ側に連れて行き、その場所を見た。「この地が硬くて良さそうだ」と言い、掘ってみて線を引いて「こうして回して脱穀して、こうして磨きをかけるように回せ。こうすると、早く脱穀できる」と教えてもらった。

あちらの畑の穀物はこんなに良く育っている。南側の窪地にかなり育った。翌日、2人は長い服を脱いで広げ〔穀物を〕刈ったじゃないか！。あの年寄り〔ゴンジャ〕はとても良い人だった。このような鎌をくれた。「太い茎のを取ってどうする。ごみが多い。だから、このような茎のを刈り取れ」と教えた。妻はナイフで切った。私は鎌で刈った。こうして、2日、3日、4日かかってやっと終わった。かなりの量の穀類になった。それ〔脱穀機〕を回して脱穀し、70kg容りの袋で1袋の穀類ができた。当時、70kgの専用袋はなかった。パタイは葦毛の雌馬を貸してくれた。あの老人〔ゴンジャ〕は自分の雌馬をくれた。私は馬を入れた。「馬を真ん中に入れ、回して追ってやるのだ。おまえは鞭をもち、穀物の穂を入れろ。こうして踏んでできあがる」と彼〔ゴンジャ老人〕は教えて去った。1つの角にこれぐらいの空間がある。3頭の馬を入れる余地がある。〔尻帯

を]馬の腿の付け根から入れて尻を縛った。そのそばに牛を入れる。4頭の家畜を入れて穀物の穂を踏ませたね。ずっと踏ませた。そうしているうちに、強い風が立ち上がった。風が立つと、出たものを吹き飛ばし、ごみがなくなった。穀物がそこに赤くなって残った。穀物を引っくり返し、また、鍬で引っくり返して、牛をはずした。3頭の馬で踏ませて、どんどん穂を入れていく。綺麗な赤い穀物になった。翌日、脱穀した。へべセグ⁴⁶⁾をもらう人が大勢いた。なんてこった。へべセグをあげないと離れないようだ。4, 5本の「ボハ⁴⁷⁾」に大勢寝ている。だから、みんなに犁の角で少しずつ穀物を与えた。泥棒が多い。あの穀物を下にして、上に寝るのだね。夜、馬を持ってきてこのあたり〔ゲルの外〕に、杭を打ちつないだ。そして足かせをした。私は銃を持っている。妻は3歳の子牛と母牛を見張る。穀物も注視する。なんてこった大変だ。その苦労は言い表せない。誰に言おうというのか!

〔私の〕その膝は、穀物を刈っているうちに、また痛んだ。痛くて大変だった。2日間眠れなかった。夜明けまで叫んで過ごした。「こんなふうにいるより死んだほうがましだ」と私が言った。そう言うと、妻は猟銃の弾をすべて隠した。〔私は〕自分を撃とうと思った。2日間叫んで3日間の夜明けまで大声をあげ「私はもう死ぬ。こんなふうにも生きていても意味がない」と泣いている。このような病気に痛めつけられるのだね。こうして、これ〔膝の肌〕が裂けた。血と膿が出た。ここ〔膝〕にこんな出っばりができた。こうして生きて何の意味があるか。そして、それを放っておいた〔傷はそのままだ〕。茶を入れてくれた。茶を飲んだ。あの穀物で粉を作った。牛の乳を持っている。当時の牛はたくさん乳が出るね。搾ると3リットルの乳が出る。私がこうして座っていると、傷にはポルポルと膿が出て来た。見ていると、チクチクと刺されているように身体が痛くて死にそうだ。そうしていると、〔傷の中から〕虫が出ている。〔私は〕「おやおや、死体に虫がわくものだが、これだと生きたまま虫がわいている。太い針をくれ。なんとかしてこれを針で取る。」少し待っていると、〔虫が〕なくなった。もう少し待っていると、膿が出て来た。そうしているうちに、あれ(虫)が出て来ている。搾って出そうもない。ここ〔太ももから膝の方へ〕から出ているようだ。こうして針で刺した。指していると、針が入らなくなった。そして、引っ張るとこのような黒い頭の虫が出て来た。その虫が出てからこれ〔傷〕を搾ると、膿が出ていた。膿が出て何も出なくなった。こうして、痛みが止まった。そのまま眠った。ずっと寝ていた。2日、3日間経ってその病気が癒えた。この膝の出っばりに虫がいたのだ。これ(膝の皮)をナイフで切ってしまった。その傷が今もあるよ。そのまま治った。その虫に刺されていたんだね。

穀物で家畜を購入した話

わが兄、ジャラツァ、オジャカの3人が粟(bor tariy-a)を栽培した。何も出なかった(収穫がなかった)。私の黒いゲルをシャラ・モドン(黄色い木という地名)に届けてお

いた。1頭の雄駱駝を用意した。〔兄は〕「脚はどうか」。〔私は〕「治った」。〔兄は〕「おまえの雄駱駝に鞍を置いて引き連れて来た。駱駝を引き連れて商売して歩いている。おまえの家ではかなり穀物を取獲したそうだね。おまえの家計を助けようか。何がほしいか」。〔私は〕「何がほしいかな。1頭の雌馬を手に入れて来て。できるかな。それ以上あるなら殺して食べられるような牛1頭を手に入れて来て」と言った。1つのシュダイ⁴⁸⁾と3つのウート（袋）の穀物を持って行かせた。2シュダイ以上の穀物が残った。その後、南の方へ行き、ウマネズミの穴を掘った。ウマネズミは尻尾が長い。あいつはバインスダルの穀物を選んでしまうのだね。運んでいってこんなに〔ほぼ1mの穴が埋まるほど〕積む。これ〔1m〕ぐらい穴を掘り、一番良い穀物を運んで穴の中に詰める。私は足跡を追っていた。〔ウマネズミ〕が行った小さな道がある。あいつは持って行って穴に積んでいるのだね。1つの穴を掘ると、あ！穀物がぶつぶつ見える。掘り出して取る。お、ふう、かなりの量の穀物があった。また、こちらへ見ると、もう1つの穴がある。それを掘って手に入れた。2つの杓子⁴⁹⁾分ぐらいの穀物が出ている。それを掘り出して手に入れた。さらに行くと、また、穴があった。私と同じように運んだのだね。それを取ると、かわいそうなので、手をつけなかった。そのほかに穴があるかどうかは分からない。放っておいた。1つの穴を放っておき、2つの穴の穀物を取って行った。そして、下って走り下のほうを探してみると、また、このような細い道があった。そこを進むと、1つの穴があった。そこで2つの穴の穀物を取った。1袋の穀物を手に入れた。それを持って帰り、整理した。翌日、また、プリンハイラハン山の麓に行った。そこにたくさんの畑があった。そのあたりで2つの穴を掘って1袋の穀物を手に入れた。持って来て妻に整理してもらった。米のような穀物だ。2つのシュダイの穀物を得た。

そうこうするうちに、山の南麓が黒くなり、たくさんの世帯が移動して来たようだ。私は妻に「人びとが移動して来ている」と言った。（妻は）「最近では商人が来る。ハルハ人（モンゴル国の主要集団）たちが来て商売をする。彼らが来ているのだろう。それ以外にどんな世帯が来るものですか」。「私が出迎えて会って来よう」。「あなたが何をするといいか」。「心配いらない。脚は治った。アルタイ山には獲物がある。私たちは人の家畜を放牧して腹が空かない（生計が立つ）。身にまとえる」と。〔私は〕手元の穀物をなくそうとしていたじゃないか！〔ところが妻は〕その中から少しでも残したい。〔私は〕木の桶に穀物を入れて馬に乗って現在の空港へ行く開けた道を走らせて行った。反対側から最初に1人の老人が来た。鞍をつけた駱駝2頭を連れている。後ろに1頭の駱駝を引き連れていた。その後ろに1人の男が1頭の駱駝を引き連れている。2頭の鞍をつけた駱駝を持つ老人に「お元気ですか」と挨拶すると、彼は「はい」と言って、ここを歩いて行った。「どんな良いものがあるか」と言うと、〔後ろの男は〕「たいしたものはありません」と言って、ここを歩いて行った。その後ろに黄色い老人が来ている。〔今の2人は機嫌が悪かったので〕この人はどうだろうかと思って「こんにちは」と言った。

〔黄色い老人は〕「はい。息子よ、元気ですか。どこの人か」と言った。〔私は〕「あその下のほうに見える黒いゲルが私の家です」と〔言った〕。〔黄色い老人は〕「いつもここに商売に来ている。バインスタルの南側にテントを張る。私たちには小麦粉、駱駝、馬、羊、山羊、磚茶、布がある。このようなものを売って回っています」と言う。私はついて行く！バインスタルの南側にかつての宿营地があるのだ。1つずつテントを持つ。荷を降ろしてテントを張った。

〔黄色い老人は〕「ええ、疲れた。わが息子よ。とても疲れた。今、お茶が飲みたい。〔疲れは〕遠くへ」と言った。手伝ってテントを張った。水を汲む場所から遠いところにテントを張っていた。〔私は〕「桶をください。水を汲んできましょう。お父さん」と。〔黄色い老人は〕「そうしてくれ。わが息子よ」と言った。〔私は〕木の桶をもっていき、水を汲んで来る途中、薪を拾って片脇に抱えて来た。「水を汲んで薪も持って来てくれたか。助かった。茶を飲んで一服しよう」と〔黄色い老人は〕言った。湯がわいた。これ〔3本指でつかんだ〕ぐらい茶葉を入れた。小さな鍋だ。濁った黄色いものになった。何か1袋のものをもって来た。それは煎った小麦粉だった。このような注射液のガラス容器にバターが詰めてあった。それを持って来て、置いた。私は見て座っている。黒い碗を1つ出した。〔黄色い老人は〕「茶を飲んでくれ」と言った。〔私は〕「お父さん、私は少し飲みましょう。私は家でもうお茶を飲んで来ました」と。すると突然、「さあさあ、商売はまだ始まっていないよ。2、3日経ってから始まるよ」と1人〔先に来た人〕が言った。すると、「おまえと私は別々だ。おまえに教えてもらわない。商売をしようか何をしようか、おまえに何の関係があるかい」と彼〔黄色い老人〕は怒った。あの人たちは黙ってしまった。そうしていると、向こうから2人の男が数頭の馬、数頭の羊と山羊を追って移動してきた。あの老人は茶を飲んでこれ（3本指をつかんだ）ぐらいの煎り麦粉とこれ（人差し指の第1関節の半分）ぐらいのバターを入れて揉んで、碗の片面に固めてつけた。そうして乳の入っていない茶を飲んでいたじゃないか！茶を飲んでいるうちに家畜を追ってきた男の1人が来た。〔黄色い老人は〕「茶を飲みなさい、わが息子よ」と。私は少し茶を飲んで「もういいです」と言って置いた。〔黄色い老人は〕あれ〔碗の片面に固めてつけた煎り麦粉〕をなめて、茶を飲んでいた。菓子などあるもんか！これで食事の代わりになるものかと私は思った。彼〔黄色い老人〕は茶を飲んで、汗をかき、あの煎り麦粉をなめている。そうこうしているうちに、羊たちが追われて来た。すばらしい羊だった。私は「お父さん、羊はいくらですか」と訊いた。〔黄色い老人は〕「1鍋の穀物になる」と言った。山羊は2つの杓子⁵⁰⁾の穀物だと言う。〔黄色い老人は〕「磚茶は買わないのか」と。私は「6頭の羊と1頭の太っている山羊がほしい」と言った。〔黄色い老人は〕「いいよ。私は羊を見せよう。おまえの穀物はどんなだ」と〔応じた〕。〔私は〕「私の穀物はこうして口で空気を入れて、土が出るようなら受け取らないでください。私はそのような〔不純物を入れて量をふやすような〕ことをしません」と。

〔黄色い老人は〕「ベーリ⁵¹⁾の人は穀物を風撰してちりを私たちにくれて、きれいな部分を自分たちが取るのだ。私たちは毎年来ている。ベーリの人たちはこうなのだ」と彼は言った。〔私は〕「私の穀物には文句のつけようがありません」と。その鍋は木でできた7kg容りのものだ。外見すると小さな鍋だ。〔私は〕「では、6頭の羊と1頭の山羊をもらいます。穀物を見てください。穀物が気に入らなければ、6頭の羊と1頭の山羊を返します。あそこに見えているのが私のゲルです」と。〔黄色い老人は〕「よし、よし。行こう」と言って、1人の男に「羊を捕まえてやれ」と言いつけた。みごとな羊を捕まえてくれた。そして、1人の男は1頭の羊を捕まえて来た。こうして置いた。〔黄色い老人は〕「あの頭の白い淡黄色の羊を捕まえてやれ」と。そうして、6頭の羊と1頭の山羊の合計7頭を追って去った。この1頭の山羊を屠ろうと思う。肉が尽きた。あの干し肉が終わった。あの4人〔兄、オジャカ、ガンサナ、ジャラツァ〕が来て泊まったとき干し肉でコツを作ってあげた。だから、〔食べ〕尽きたじゃないか！これ〔2本指ほど〕ぐらいのものを、2本ずつ茶に入れてあげたね。ゾンデイにもあげた。

黄色い老人は羊をくれた。妻は茶をわかった。乳茶を作って飲んだ。「骨に染みるほど汗をかいた。骨に染みるほど疲れが取れた。それじゃ、そろそろ、おまえの穀物を見よう」と。ウマネズミ〔の穴〕から取ってきた穀物を見せた。私が〔袋の〕口を開けて見せると、自分の手で触ってみて「見る必要がありません。私はこれまでこんな穀物ももらったことがない。これは良いものだ」と彼は言った。もう1つのシュダイ〔袋〕を引っ張ってきて「それで足りなかったらこれも上げます」と私は言った。〔黄色い老人は〕「いいよ。いいよ。(要らない)。きれいな粒だね。おまえと私の取引はつりあう。鉄は熱いうちに打てというとおりだ」と。その老人はわが妻に頼んで袋を縫ってもらった。その中に2つのシュダイの穀物を入れた。私にはさらに2つの杓子ぐらいの穀物が残った。あの老人は良い穀物だと言った。〔私は〕「お父さん、ほしいならもって行ってください」と言って袋に入れて上げた。そうすると、間もなく1つの磚茶と1幅の粗布を持って走って来た。磚茶と粗布をくれた。〔私は〕豊かになった。マイグ(1種のズボン)を作る布がなかった。当時は安かった。1.5トグリグ(モンゴル貨幣)だったっけ。粗布は2トグリグだったっけ。

私は嬉しかった。「お父さん、夕方、私は乳を持って来てあげましょう。私は馬で走って届けます。乳茶を飲んでください」と。「わが息子よ、ありがとう。今、私には1頭の駱駝と2頭の馬がいる。20数頭の羊と山羊がいる。それを買ってこのような穀物を手に入ればそれでいい」と言って彼は去った。夕方、妻に「乳を搾って老人に届けよ」と言いつけて行かせた。届けた。すると、感謝して、また、1幅の粗布をくれた。そして、〔老人は〕そばの男に「見よ、こんな〔良質の〕穀物が私たちの手に入るか」と言ったそうだ。

彼女が行った後、持って来た山羊を屠った。〔妻は〕「下に着いてから屠りましょう」

と。〔私は〕「遠くへ行行って吠えろ。刃ものに当たって死ぬな。おまえは小麦粉を挽いて食べるではないか。ケチるな。」と言った。〔妻は〕「この穀物は少ない。この冬はどうしようか」と。「家畜をケチっている。私の脚が治った以上、何の心配もない」と。こうして、山羊の皮を剥いでいると、太陽が沈もうとしていた。そのとき、ソランパンが乗馬して走って来た。そして挨拶を交わした。〔私は〕「何をしているか」と訊くと、〔ソランパンは〕「この南のほうに穀物を栽培したベリーの人がいる。私は彼らに会わなければならない。家畜をあげて穀物を手に入れなければならない」と彼は言った。そうして〔ソランパンは〕「この羊はどうしたのか」と。〔私は〕「私は今日、穀物と交換してこれらの羊を得た」と。〔ソランパンは〕「どうやって買ったのか」と。〔私は〕「1頭の羊を1鍋の穀物で得た。6頭の羊を6鍋の穀物で得た。1頭の山羊を2つのシャモジ分の穀物で得た」と。〔ソランパンは〕「これらを泥棒にとられてしまう。うちの羊群が下へ移動している。妻が放牧している。彼女のもとに届けて羊群に合流させろ。私がシャラ・モドンに行き、バトの家に届けてあげよう」と。〔私は〕「はい」と言って夢中で急いだ。彼はそうして行った。

あの屠った山羊（の脂肪）はこれ〔2本指〕ぐらいだった。皮を剥いで1本の前脚を包んで馬の鞍につけて走らせ、ソランパンの後から行った。彼の妻は羊たちを追って自宅へ帰っている。こうして着いた。

〔私は〕「この6頭の羊を買った。兄〔ソランパン〕はバトのところに届けてくれると言った」と〔言った〕。〔彼の妻は〕「明朝、移動する。ここにははいけない。ここは泥棒が多い」と〔言った〕。ゴンガのプルベは、わが上のほうに宿营地を置いた。プルベはどこかに行った。盗んで行ったにちがいない。その後、長持ち（タンス）を持って行かれた。夜、彼の妻が泣いて走って来た。「どうしたのか」と言う、「うちの長持ち（タンス）が運ばれてしまった」と。月の光の下で谷に沿って探して回った。谷の上のほうにたくさんの木があった。〔泥棒は〕そこに行って〔長持ちを〕壊し、中のものを取って行ってしまった。トールツグ⁵²⁾の上に銀がある。それを取って行った。

私は羊たちを預けた。印をつけてもらった。〔ソランパンは〕「明朝、来て荷を載せるのを手伝ってくれ」と〔頼んだ〕。ソランパンと2人がいた。〔私は〕「明朝、私は早く来て荷作りを手伝いましょう」と〔答えた〕。

帰って泊まり、肉を一塊一塊切って野生の葱を入れて料理を作って食べた。腹いっぱい食べて休んだ。この肉をどうしようか。外に出して冷やし、何かで覆っておいて荷に入れて持って行こうか。今は移動しようがない。駱駝がいない。駱駝を持って来ないと、私たちは1頭の馬と1頭の牛では、移動できない。あの駱駝が来るまで待っている。翌日朝、彼らがまだ起きないうちに私は着いた。彼の妻は起きたばかりで火を起こしていた。「いや！この子が来たね」と。脚を結わえた馬たちは遠くへ行行ってしまった。〔ソランパンは〕それらを連れ戻して来た。〔ソランパンは〕「ゲルの帯を解け。解体せよ。私

はこの雄牛を放牧して来る」と。ソランパンと妻はゲルを解体した。私は手伝った。解体し終わった。

〔ソランパン〕「この子はよく早く来てくれたね。妻よ、あの6頭の羊はいるか」。〔妻〕「いる。いる。見た」と。〔ソランパン〕「それだけは失くしちゃいけない」。こう〔やり取り〕して荷物を積んで縛った。〔ソランパン〕「おまえはここにいて、3歳牛が盗まれないよう、牛と馬を泥棒に取られないように」と。〔私〕「荷を載せるものがありません。1頭の雄駱駝がいましたが、今どこにいるかわかりません。もう1頭は南へ連れて行きました。穀物を運んで行きました。乗れるものはありません。2人が歩いています。人に馬を借りると、2、3日、草を刈ってくれと言われます。ですから、乗りものを手に入れるよう〔わが兄に〕頼んで穀物を持って行かせました」。〔ソランパン〕「これからそんなことはやめなさい。川を渡って私たちをシャラ・モドンに降ろし、そこから1頭の馬と2頭の駱駝を持って来て移動しなさい。そのままではいけない」。こうして、1本の前脚〔の肉〕を持って行き、彼のゲルを解体して載せ、乗りものをもらって速く帰って来た。後のことを急ぎ、穀物が略奪されてしまうことを心配して帰って来た。朝暗いうちに起きて駱駝に荷を載せ、馬に乗って牛を追って去った。バトの宿営地で降りた。バトのところに着くと、あの婆さんは6頭の羊を追って届けていた。バトのところに子を連れた、2頭の山羊を置いてある。1頭の3歳羊がいる。子を連れた1頭の羊を不妊の羊と交換し、屠って食べた。そこに行ってバトの羊を放牧し始めた。バトは200頭あまりの羊を持っていた。でも大変だったね。そのとき、脚の傷は完全に治り、膿はなくなった。

こうして羊を放牧しながらどうやってゾンデイに対する恨みを晴らそうかと考えていた。ヤマントの上のほうに1つの山裾の台地がある。そこに馬どもがいた。だから、黒い剛毛のできた縄を持って行き、1頭の3歳の馬を捕まえ、首を搾り窒息させて殺した。1頭の雌馬を殺して恨みを晴らした。その後、バラダンと言った。「1頭のまだらの雌馬がその木の下で殺されたね。病気で死んだかという、〔病気に〕罹っていなかった。なぜ死んだかなと不思議に思われていた」と言う。

手作りの靴下でカザフ人から家畜を得た話

そしてバトの家畜を放牧していた。その後、民の家畜を放牧した。6年間、放牧した。3ヶ月ずつ放牧していた。ゴンダイは70頭の家畜を預けて、1杓子分の穀物をくれる。ジグダライ老人は80頭の山羊を追って来た。〔それを放牧して報酬として〕1頭の老いた山羊をくれた。パンタライは〔報酬として〕1杓子の穀物で10頭の山羊を預けた。バトの羊を放牧しているので1頭の羊をくれた。ムンヘナスン老人は10数頭の家畜を預けた。〔報酬として〕これ〔手のひらを開いてその半分、1枚の磚茶の8分の1〕ぐらいの磚茶を持って来てくれた。シリグは40数頭の家畜を預けた。〔報酬として〕3歳の山

羊をくれた。集めていると、バトの羊と合わせて1000頭を越えたじゃないか！岳父の10数頭の山羊と私の数頭の羊と駱駝を合わせて10数頭の家畜、わが兄の20数頭の家畜のほか、ゴダイ老人の6、7頭の山羊を預かった。なぜかわからないが、ゴダイ老人の家畜の中には1頭の黒い種牡山羊がいた。こうしてこれらを連れ、夏営地に向かい、野生動物を狩りながら進んだ。マンナイン・ウスンに出て宿営した。

そうこうするうち、そこから移動し、マンナイの源流部を乗り越えてオンホに入り、そこでテントを張っていると雪が降った。そうこうしているうちに、大勢のカザフ人が移動して来る。辺境のオスマン（一味）のカザフ人だった。オンホでカザフ人の中にどうして居れるだろうか（居るわけにはいかない！）彼らを避けて移動した。その下のほうに畜糞のたまった場所があった。そこに降りた。2頭の淡黄色の馬を持つ1人のカザフ人の男が1000頭の羊を放牧して来た。私は歩いて羊を放牧していた。彼は上手にいる。私は下手にいる。私は2重の靴下のあるツァリグという靴を履いた。その男はこれに興味をもった。「このような靴下があったら私にくれ。私の足は冬冷え込む。私は2人の裕福な人の羊を放牧している。私は1000頭あまりの羊を持っている」。「私」「あなたは何をくれるのか」。「カザフ人」「あなたは何がほしいのか」。「私」「私は羊がほしい。」こうして、私はこのような2枚の新しい靴下を持って来て与えた。「私」「あなたは羊をどういう方法でくれますか」。「カザフ人」「明日、私はこの辺で放牧します。あそこに深い溝があります。羊をしばって溝に置いておきます（人に見られないよう羊の4脚を縛ってポプラの中に寝かせて置く）。そうして、私は羊を向こう側へ放牧して行くとき、タオルであなたに知らせる。わかったか」。「私」「そうしてください」。2枚の靴下を中に入れて帯をした。そして羊を放牧して下のほうを歩いていた。そのうち、羊たちは窪地に入って見えなくなった。そうこうしていると、「カザフの男は」羊たちを向こうへ出し、後ろから馬に乗って行きながら、タオルで「ここに縛って置いた」という意味のような知らせをした。その通り、私は羊を放牧してその辺で探していくと2頭の大きな羊が縛ってあった。2頭の羊を放ち、羊たちを放牧し、日が沈んでいるころ帰って来た。すると、妻は遅生まれの、白まじりの頭の子羊を連れて来た。それをゲルの中に入れて結わえた。「私は」「移動しよう。今夜中に移動しよう」と「言って」、2頭の駱駝を寝かせて荷を載せ、馬に鞍をつけて、朝焼けの中を去った。雪が積もった。雪はこれ〔1尺〕ぐらいだった。そこから移動してグンゾーハに入った。そこにバトナスン老人がいた。ネレベ老人が彼の羊を放牧していた。そこに着き、上のほうに宿営した。その夜、夜明けまで狼を追いかけた。狼はたくさんいる。そこで宿泊して出発した。バトナスン老人は「ここから出なさい。出ると、向こう側のすぐ下のほうに開けた平野があります。開けた平野のこちら側に畜糞がたまった場所があります。その場所に営地を置きなさい」と「忠告した」。そうして畜糞のたまった場所を探していくと、あった。ハラ・ウーリン（黒山の）・ウトグというところだった。そこにテントを張って数日泊まっていると、バトはグ

ループに行ってから来た。

わが家のあたりに1つの丘があった。その夜、あそこに何か突き出て見えて、犬が吠えている。1匹の黒い犬が行ったり来たり往来する。夜見ると、人が来て座っているようだ。そのとき、〔私には〕マワヅル（マウザー）銃があった。この戸を入れてこようものなら、私は銃撃する。そうこうしているうちに、また、犬が吠え始めた。走り出てみると、人のようなものはいない。月光の下でその足跡を辿ってみると狼だった。〔妻は〕「何の因果か」と悔しがる。朝日が差したばかりのころ、バトが馬に乗ってやって来た。〔バト〕「おまえは移動して来たのか」。〔私〕「そうです。あそこのカザフ人の中には居られません」。〔バト〕「そうだが、おまえを手伝って移動しようとやって来た。おまえがマンナイン・ウスを乗り越えて行ったと聞いた。1頭の山猫がこのあたりに来て岩穴に入った。山猫を狩る」。こうして、バトは去った。バトは山猫を狩って行った。昨夜の動物は山猫だったようだ。

銃弾で家畜を得た話

私たちはそこに住んでいた。ある朝、銃を持った1人のカザフ人が馬に乗ってやって来た。まだ若い男だ。茶を飲んでから、「わが父と兄はあそこにいる。兄は狩をして歩く。私たちはオスマンのカザフ人だ。あなたにサンサル⁵³⁾の弾があったら売ってくれ」と〔言った〕。わが兄はグループに行ったとき、2袋の弾を持って帰って来た。1袋はドイツのもの、もう1袋はサンサルのもだ。〔私は〕「よし。あなたは何をくれるか」と〔答えた〕。〔カザフ人は〕「1頭の山羊と1頭の羊をあげよう」と〔応じた〕。こうして「羊1頭に30発の銃弾、山羊1頭に20発の銃弾をあげよう」と、失うなら失え、儲かるなら儲かれと思って、50発の弾を数えてあげた。そのうえ5発多めに与えた。「この5個の銃弾を余分に持って行け。よい羊とよい山羊の2頭をくれ」と。カザフ人の男は「私は帰って父に言う。わが兄は狩人だ」と〔立ち去った〕。

1日、2日、3日、4日過ぎた。ある朝、銃を背負って「羊を追って丘を越えて来い。私はあそこに行く」と。〔妻は〕「カザフ人に殺されるのではないかと」。〔私は〕「どうして殺されるのか。大丈夫だ。行ける」と思い、銃を背負ってずっと走った。走り続けた。日がよく射して来たときに着くと、2つのゲルがある。2匹の犬がいる。すると、1人の若い男が犬を押さえて私を招き入れた。1人の年寄りが上座にいる。肉を細く切って上にかけて干してある。彼の妻は肉を細かく切って炒めている。〔私〕「あなたの息子の1人は私から銃弾を得た。羊と山羊をくれる約束だ」。〔上座の年寄り〕「本当だ。本当だ。告げた。与えよ、与えよ。出ろ。2頭の立派な羊と山羊を捕まえて与えよ。羊を早く野に出しなさい。より早く野に出すからね」。そうこうしているうちに、ここの兄さん〔銃弾を入手した狩人〕が入ってきた。「あなたはわが弟に銃弾をくれた人か」と〔訊いた〕。私は、この人にやられるかもしれないとこわかった。そうして、羊と山羊をつな

いで出ると、彼も馬に乗って出た。私は家畜を追って谷に入り、また、山に入ってその前でこぼこしたところを通って放牧してゲン・スハイの南の谷に着くと、わが家畜が来ていた。こうして私はカザフ人から数頭の家畜を手に入れた。

DM300121(1) 穀物の値段

ムンヘバートル：昔、あなたは穀物で家畜を購入していたでしょう！どのような秤を使っていましたか？木の鍋というものがありましたか？

ノースタイ：木の鍋だ。7kgの容量だ。

ムンヘバートル：どのような鍋ですか？

ノースタイ：木の鍋だ。これ〔両手を丸くして抱えるほどの鍋〕ぐらいだ。

ムンヘバートル：これと比べると深さはどうですか？ちょうどこれぐらいの鍋でしょうか！

ノースタイ：これと比べると、少し大き目だ。これより少し深い〔ほぼひと指尺〕。1頭の羊は1鍋の穀物で、1頭の山羊は2杯の杓子の穀物で、交換する。

ムンヘバートル：杓子はどのようなものでしたか？

ノースタイ：カザフ人の杓子だ。

ムンヘバートル：カザフ人の杓子とはどのようなものでしたか？鉄のものですか？

ノースタイ：鉄製の杓子だ。カザフ人はこのような杓子を持っている。ちょうど1.5kgの容量だ。

ムンヘバートル：このような平らな板でならしてから売りますか？平らな板を持っていましたか？

ノースタイ：もちろん、削り取らないでどうする！あれには一定の量がある。平らな板で削り取る（すりきりいっぱいにする）。当時、穀物はなんて高かったのだろう！1頭の黒っぽい牝馬を鍋9つの穀物で買ったのだよ。1頭のヤクは3鍋半の穀物で購入する。1つの胃袋に入ったバターは1鍋の穀物で交換する。そのバターにはウルム（乳の脂肪膜）がたくさん入っている。その冬、私は羊を放牧し、ほとんど穀物とバターを食べた。そのウルムとてもおいしかった。

DM300087(2) カザフ人と牧草地を競争したことと吹雪に遭遇したこと

ネグデルの家畜を17年間放牧した。当時の結婚というのはたいしたことはない。2、3人が行って花嫁を迎え、ゲルに入れる。小さなゲルだ。

嫁をもらい、5年間、民の家畜を放牧したと言っただろう。ほかのさまざまな人の家畜を合わせると60頭の山羊と70頭の羊がいた。パトという人の羊は250頭いた。当時、給料はない。3ヶ月放牧すると、これ〔掌の半分〕ぐらいの磚茶をくれる。ある者は1杓子分の穀物をくれる。ある者は煎った麦粉を少しくれる。ええ！まあ貧しい人間という

のは家畜をそれなりに放牧し、アルタイ山地の獲物に頼って生活していたのだ。家畜を多く持っている人の中で、ある者は1頭の3歳山羊を、ある者は1頭の子山羊をくれる。3ヶ月放牧し、正月になると家畜を〔持ち主に〕返す。

ジグダライという老人は80頭の子羊を預け、給料として1頭の老いた山羊をくれた。私にとってこの1頭の子羊は大物だ。これらを放牧して山で狩りをし、若い夫婦が生活した。私は狩りする。毎日行くわけではない。ある日、獲物の多いところに行き、狩りをする。嫁が羊を放牧する。今度は私が羊を放牧する。人びとが預けた家畜は1頭も失わず、1頭も食べない。羊を放牧しているうちに、獲物に遭遇したら狩る。死なない。

またある年の冬、バトという人の羊を放牧した。3ヶ月放牧すると、1頭の子羊と1頭の子羊をくれる。彼の羊を長く放牧していた。彼は私の叔父にあたる人だ。私の継父の弟だ。だから、彼にこき使われていたのではないか。

そうこうしてネグデルに入り、楽になった。獲物には山羊、雄の鹿、雌の鹿がいる。私は2、3頭の雌の鹿を狩って食べた。雄の鹿を狩っていなかった。雄の鹿は貴いものなのだ。鹿に近づかない。狼をたくさん狩った。5、6頭を狩った。当時、1頭の狼の毛皮は25枚紙幣（トゥグリグ）の賞金を与えていた。民の羊を連れて山に行き、フンデギン・バガ・デベセグというところで、あるカザフ人の男と牧草地を奪い合った。

ある日、わが家のこちら側に場所があったのでカザフ人の男が家畜を入れて放牧した。「彼のゲルのそばで放牧する」と言って、夜が明けないうち、日が昇らないうちに羊を集めた。愚か者だね、嫁を後ろから追い立てさせ、自分が先頭で山羊を追い立てて、脇道を走り、フンデギン・バガ・デベセグに着いた。天気は曇っていた。そうしていると、あのカザフ人の男が来た。「なぜうちのゲルのそばに家畜を連れてきたのか」といって2人で大いに喧嘩をしていると、彼の嫁が走ってきた。「この人は病人だ。馬鹿だ。私が移動したところに、昨日家畜を入れた」と言った。〔カザフ人の男は〕「家畜が言う事を聞かず勝手に入った」と言う。〔私は〕「こんな大きな土地があるのに、なぜそこで放牧するか」と言うと、〔カザフ人の男は〕「あなたがなぜ〔家畜を放牧し草を〕食べさせたか。あなたはなぜ行ったか」と言った。

すると、彼の嫁は自分の夫の性格をよく知っているのだ。彼のゲルはそこに見えている。「では、今、話し合った。仲直りをしよう。土地を分け合おう」と言った。「最初にその広い谷から向こう側に入らず、私はこちら側に来ないと話し合ったが、この人は私のゲルのそばに家畜を放牧した。だからいやになり、フンデギン・バガにきた。今日ここに放牧する。今後、おまえが〔家畜を〕入れて放牧してみろ、私も〔家畜を牧草地に〕入れるからな」と〔私は〕言った。〔彼は〕「私はそこに入らないから、ここに入らないでくれ」と言った。

そうこうするうち日が暮れた。曇ってしまった。突然、嵐が起き、雪が降った。まったく帰りようがない。この丘を越えようとすると、羊が登ろうとしない。今夜、嵐と雪

の中で死ぬのではないか[と思った]。そこに、エメゲレジという枯れた木があった。エメゲレジという木は頂が密閉されていて根元が乾燥している。[エメゲレジの根元は]このゲル(5枚の壁をもつ)の基盤ぐらい。私はいつもマッチとナイフを持って歩いている。だから、そこに行き、根元の乾燥している[エメゲレジ]のを踏みつけ、マッチで火をつけた。羊の群れを監視している。日が暮れた。どうしようもない。羊の群はこの雪[1尺の深さ]の上に[とどまっている]。そして雪が降り続く。吹雪が吹き続く。私は羊を監視している。この足にトーク⁵⁴⁾(靴下)を履いている。[なのに、足は濡れて]ぐちゃぐちゃになっている。背中の中のシャツも濡れた。凍えそうになってきた。羊を見守りながら火を焚いた。大きなエメゲレジだった。燃えている。羊はまったく静止した。ここには山羊が少ない。ほとんど羊じゃないか。羊はかわいい家畜だ。動かない家畜ではないか。月が出ているので見ていた。うい!寒い。家畜の皮を薄くして作ったズボンだ。この[親指と人差し指とを張った指尺の半分の長さ]ような、長い毛のあるものだ。毛を内側にした。バトの羊群に1頭の子羊がいた。このようだ[子羊の背中が平らだと太っている様子をいう]。今夜は凍え死ぬのか。その子羊を屠った。屠って食道を出し、脚を切り取って内臓を取り出して捨てた。とても太っている子羊だった。[毛皮を]剥いだ。脂肉のある脇部を焼いて食べ、咽が渇くと雪を取って食べた。シャツを脱いで火にあてた。雪がやんだ。風は続いた。あれ[子羊の皮]を取って来て毛皮を火にあてて乾かし、背中にまとった。毛が長い。そうして過ごした。夜が明けて[天気]がよくなった。何とか凍死せずに生きている。そうして叫んだ。嫁が家で待ちながら茶をわかした。それをかついで、夜、家を出た。あそこの山の頂上にのぼって探した。私が叫ぶと来た。「どうしたのか」[と聞くと]、「死んだのかと思った」と泣くのだ。「こんな吹雪の中で」[私は]言う、[彼女は]「これを追い立てて行かないでと言ったじゃないか」と。[私は]「彼が来て私の草を食べさせたのだ!母をなめるやつだ。ほっておくと今度また家畜を入れるのだ。彼に会った。そうして遅くなり、彼の家を出ると吹雪が起きた」と言った。「私は夜あなたを探し歩き、寒くてたまらなかったので家に戻り、身体を暖めて昨夜寝なかった。徹夜で起きていて夜明けになった。叫んで歩いて来たのがこれだ。羊と一緒にどこで死んだかと思って歩いて来た。夜、死んだのならすぐブルガンに行き、羊を見捨てようと思った。よその人たちが自分の羊を回収できるかなんてかまうもんか[と思った]。うい!この人が死なずに生きているとは何よりだ」と言った。嫁が新しい毛皮の靴を持ってきてくれた。2重の靴下を牛の皮で繋いだ1足の靴だ。家にいるとき履くものだ。羊を放牧するとき、あれを脱いでこれを履く。それも背負ってきた、彼女は。茶を飲んでから、「おまえは帰れ。家を片付けろ。私はこれ[家畜]を放牧して早く帰る」と。こうして苦労しながら暮らしたのだ。その夜、子羊の毛皮がなかったら凍死していたにちがいない。

DM300141(1) タルバガンの狩り

(人から預かっていた)羊を返した。5月に200頭の羊と30頭の山羊を引き受け、出産させた。それに加えて、100頭の2歳の羊を引き受け、7、8年間放牧した。あの山で、ハサギン・ヤスンというところで。私は川のところに入って来て1ヶ月ほどすると、ハサギン・ヤスンに出て行く。そこで冬、秋を過ごし、夏営地に出て川に戻り、数日間しか滞在しない。何頭かの馬がいる。暑くて耐えられない。2頭ほどの馬がいる。それらをつまみ、つないでおいて、ここを去る。このヤマント、ブルガストで数日を過ごすと、ハサギン・ヤスンに出て行く。馬は勝手に出て行く。牛はあそこにいられない。雪が多いからだ。牛は兄が放牧してくれた。

第10バリガド⁵⁵⁾(隊)にいるとき、7、8人がタルバガン狩りに行った。タルバガンを狩って戻った。ソリギ、ツァリツァ、ニムバル、ウーゴ、ウゲー、キム、私、こうして、7人が行った。ドグシンというところでタルバガンを狩って帰って来る。当時、ネグデル(牧畜協同組合)はなかった。私には家畜が少ない。生きるために銃でタルバガンを撃ち、そのほか野生動物を狩り、地元民の家畜を放牧して生計を立ててきた。そうこうするうちに、ネグデルに加入したのだ。

タルバガンを狩りにドグシン、メレहतというところへ行った。このブルガン(川)の源流へ狩りに行っていた。白いタルバガンがいる。黒いタルバガンがいる。ドグシンというところは新ブルガン(現在のモンゴル国バヤン・ウルゲイ県の領内)のトムルト地方の向こうにある。馬に乗って、あそこを出て、途中2泊してここに着く。わがブルガン(川)にタルバガンはもういない。うちの夏営地にはタルバガンがいる。

1戸あたり税金として15枚のタルバガンの毛皮を(割り当てて)徴収する。だから、他の戸のためにタルバガンの毛皮を集めてあげて、代わりに少量の穀物、子山羊、3歳山羊をもらった。私は60、70匹のタルバガンを狩っていた。兄の分を出した。残りはほかの人の分だった。バリガド長のシリグの代わりにタルバガンを提出した。シリグの家に「平和な祖国」という唯一のラジオがあった。私たちは聞きに行っていた。

タルバガンが巣穴から出ると撃って獲る。タルバガンの巣穴はこう、こうなっている。タルバガンが巣穴からこうして〔半身〕を出すと、猟銃で耳の穴を撃って殺した。そのように撃つと、脳が割れ、穴の中に落ちたら、取って来る。即死しない箇所を撃つと、穴の中へ戻ってしまう。穴のないところでタルバガンを撃つのは難しい。いつも穴を出たときに撃つ。私は42歳になってタルバガン狩りをやめた。猟銃を300個の銃弾と一緒に息子にあげた。マウザー(Mawazar)というロシアから輸入した銃を持っていた。〔私は〕ツェグ⁵⁶⁾に移動し、家畜を送り届ける仕事に行くとき、ボンバライのバースタイという人に「マウザーを貸してください」と言われ、10個の銃弾と一緒に貸したきり、彼はマウザーをなくしてしまった。返すことを求めると、酒を飲んだときに落としたという。そのときから、狩りをやめた。私の狩るものは何かと言うと、狼だ。それ以外には

手をつけない。昔、〔狼を〕狩って暮らした。その後、ネグデルに入って裕福になった。そして、裕福な人が野生動物を殺すのはふさわしくないと思って、狩をやめた。

DM300141(2) ネグデルへの加入

ネグデルには先行者たちが入り、2年経ち、3年目に私はネグデルに加入した。ネグデルは良いものとか悪いものとか言われる。そうこうするうち、私たちの中で先に入った者に家畜を与えた。ジャズ⁵⁷⁾をヤマントに移動させ、イデという人が放牧した1500頭の羊と山羊をここに移動させて放牧した。そのとき、わが家はジャズのこちら側に、兄の家はそちら側にあった。彼〔兄〕は〔ネグデルに〕入っていなかった。私はネグデルに加入して雄羊を放牧し、また、羊を出産させてジャズから38頭の羊をもらった。そして19頭の山羊をもらった。これを見て、兄は「おおい、これに入らないとだめだ」と言い、翌年、わが兄も〔ネグデルに〕加入した。1つはジャズの牛、もう1つはジャスの馬を〔任された〕。〔その賃金として〕翌年10数頭の羊、10数頭の山羊、1頭の牛、1頭の雌馬を〔兄に〕与えた。そうして、人びとはみんな続々と加入したね。

ネグデルが成立した翌年、私は加入したよね。自分の家畜を私に放牧させるために、〔家畜の所有者たちは〕「〔ネグデルに〕貧乏人は加入しないものだよ。加入すると、おまえは負債者になる。この数頭の家畜を没収してしまうよ」と言って、自分の家畜を放牧させていた。こうして、私はこの、ホロスン・ウジュールというところに羊を放牧して入って来た。4月に山に家畜を放牧していると、ホルシャのドゥグルという人が来た。挨拶を交わした。〔ドゥグルは〕「かわいそうな男だな。山で家畜を放牧しているなんて。どうして民の家畜を放牧しているのか。馬鹿だ」と。〔私は〕「私にはネグデルに預ける家畜がない。何を預けて〔ネグデルに〕加入するのか」と言った。〔ドゥグル〕「ああ、なんてこった！これは貧富の差をなくすためのものだぞ。この人たちが今度は逆に貧しくなって、おまえからものをもらうかもしれない」と言ってくれた。〔ドゥグル〕「どうなるかという、25枚の紙幣（25,000トグリグ、モンゴル国貨幣）が働いた日の総数から引かれる、わが子よ。社会化するのだ。頑固だね。おまえは1群の羊を引き受けろ。それがおまえの財産となる。1頭1頭と屠って腹を満たしていけ。羊の毛皮の耳印を見せて死んだと言って供出すれば、それを記して総数から減じておく」と言うのだ。「それなら、私は加入する」と言う、〔ドゥグル〕「加入しなさい。ウーゴンとウガーも加入した。今日、おまえも入った」と言う。彼〔ドゥグル〕は、羊を放牧する男を捜して、会って話して回っていたのだ。

そして夕方、帰って来て羊を囲いに入れ、茶を飲んだ。食事を作ってくれた。バト〔雇い主〕が来た。彼の妻も来た。「私はネグデルに加入しようと思う。兄さん！ネグデルに加入しないとだめだ。人びとはネグデルに加入している。私も加入すれば」と〔私は〕言った。〔バトは〕「もう、こいつめ！ネグデルに加入すると、狼が羊を捕まえるとか、

羊が無くなったら、すべて賠償しなければならないよ。危ない」と私を説得したじゃないか！そうこうして、夫婦〔バトと妻〕が出て帰った。そのゲルに泊まり、翌日、グループから呼ばれた。〔私は〕「申請書をどうでしょうか。兄さん」と訊くと、「私が書いて加入させる」と言った。

そのとき、1つのグループしかなく、その役所と言えば、芝を踏み固めて3軒の木製家屋が造ってあった。このソム（郡中心）のあるところは木々に覆われていた。その〔小屋〕のそばに2軒のゲルがあり、3人の老僧がいた。そこで〔病気を〕診てもらい薬をもらう。身体を診てもらっていた。

DM300121(2) ネグデルの家畜を放牧した話

セチェン：あなたは昨日、バトの家畜を放牧したことを話してくれました。その後のことを話してください。

ノースタイ：ああ、私は民の家畜を5、6年、放牧して、それからネグデルに入って18年放牧して2年トール（家畜の送り届け）に、4年ツェグにいて、それから年金生活に入った人間だ、私は。

セチェン：ネグデルにどうやって加入しましたか？

ノースタイ：ネグデルか？ネグデルが成立し2年、3年目に私は加入した。ホルシャのドゥグルが紹介した。「どうして人の家畜を放牧してこのように回るのか。報酬もない。この国は裕福な人と貧乏な人を平等にするとしている。おまえは知ってるか。明日、私は貧乏になるかもしれない。すると、おまえに1頭の羊を乞うて食べるような時期が来る。あれはおまえの財産だ。おまえが家畜を増やせば、財産が増える。裕福になる。どうして若くせに他人の家畜を放牧して歩くのか」と。そうして、私を〔ネグデルに〕入れた。

あのホロスン・ウジュルに羊を放牧して歩いているとき〔ドゥグルが来て入れてくれた〕。こうして、同じ年に私とウーゴン、ウガーの3人が〔ネグデルに〕に入った。〔昔〕バイタグで戦闘が起こったじゃないか！そのとき、マジュイン（馬仲英）は破れて逃げ去ったのだ。〔彼らが造った砦の〕その木材を運んでいた時期だ。つまり、そこの建物の木材を運んできて、ブルガンに建物をつくった。私をその仕事に行かせるのだと言った。5頭ずつの駱駝を連れる。3人は15頭の駱駝を連れて木材を運ぶことになった。翌日、決まってから、鞍をつけた駱駝を与える。あの木材を運んで来るからだ。あの仕事に大勢が参加したね。馬でも運ぶことになり、馬で10回だ。駱駝で運ぶことになって1夜を過ごした。翌日、（予定が変わった）。アルバイのニマが兄弟2人でネグデルに加入し、ネグデルの840頭の雄羊を数えて渡した。彼らの2人は追ってバイタグに出ると、誰かに盗まれた。「放牧できない」と言って4月に折り返して移動して来て戻った。いやいや、3月上旬だ。〔彼らが〕戻って来たとき、私たちはちょうどネグデルに加入したばかり

りだった。私を木材の仕事に行かせる予定だったが、翌朝、「この息子にこの羊を与える。木材の運搬には他の人を行かせる」[と言われた]。こうして私に840頭の去勢された羊を数えて与えた。そして、川に行くか、山に行くかを自分で決めろと言って私に任せた。私はバトの家畜を放牧してそこ（バトのところに）にいた。あの〔ネグデルの〕羊たちを追って来て2日間寝かせた。畜糞のないところ（宿营地ではないところ）にいると、雄羊たちの口が白くなって過ごした。

いや、こんなこともあったね。そのとき、6頭のめまい病の2歳羊を与えられた。「生きのびたらおまえが受け取ればいい」と言って〔私に〕与えた。私はそれらを連れて来て草の囲いに入れておいた。そのとき、草があった。ホルシャのドゥグルは「この6頭は私が責任をとる。死んだら、私が処理する。心配ない。生きのびたらもう」と言った。数頭連れて来ておくと、動いていた。草の囲いに入れておいた。2日経った。3日経った。おい、これはだめだ。移動する。オンゴ（地名）に出て行く。これらの家畜は苦しくて死ぬ。人の家畜だ。駱駝に荷を載せて立ち去った。オンゴに宿営した。あのホルシャのドゥグルはバトのシリグに言い渡した。〔ドゥグル〕「この6頭の羊を草の囲いに置いておくことになった。死んだら、私に言ってくれ。役所に書いておいてやる。罪を彼に負わせない」

あの雄羊群を追って行くとき、ガリンデブが来た。書記長だったね。彼は来て「おまえはどうだ」と。〔私〕「まあ、これから移動します。北のほう、オンゴに移動します」。彼はまた「あの雄羊の中から選んで屠って食べろ。あの中から月に1頭を屠って食べろ。2ヶ月に2頭を食べろ」と。〔私は〕「この数頭の子羊はこの草の中に置いておきます。水を入れておきました。この人たちに任せます」というと、〔ガリンデブ〕「あれはね、屠って毛皮を取ればいいんだ」とすっきり〔解決した〕。〔あのめまい病の家畜には〕太っているものがある。当時、私は個人的に少数の家畜を持っていた。兄には30頭あまりの家畜がいた。私には20頭あまりの家畜がいた。放牧しているうちに増えたね。

オンゴに行って家畜を放牧した。そこにいと、ホルシャのドゥグルが来た。「兄さん、これからこの雄羊たちをどうするか」と〔私は〕訊いた。〔ドゥグル〕「雄羊たちは元気だね。おまえはそうしてくれると思って任せただよ。5頭の駱駝を連れて、腹を減らせて行くより、おまえにこれら雄羊を任せようと相談して私はおまえに与えた。文句はない」。「これから、これら雄羊はどうなりますか」と訊くと、5月に食用ノルマとして供出する」と。「そうしたら、私には何も残らないですね」と言った。「おお、さらにネグデルの家畜はある。あの高地で500頭の羊を放牧する人、150頭の羊を任せる人を出して休ませない」と言う。高地はわがオボーの北側、ウランタワーの後ろにあった。ソリジェと2人は500頭の羊を持つ。ネグデルに加入した2年目に雌羊ばかりを任せた。〔私〕「あなたは500頭の羊から150頭を分けて、私にください。私はこの雄羊の中で出産させます。〔そうしないと〕また、私には何も残らないことになるでしょう」。

クングという老人はこの南側に住んでいた。彼から50頭の羊と30頭の山羊をもらった。合わせて200頭あまりの家畜になった。〔私は〕「それらを別に放牧して出産させます。心配は要りません」と言った。

妻は出産する羊を放牧する。私は、あの雄羊を放牧する。昼ごろ帰って来て、両方を囲いに入れる。とても悪い羊を50頭くれた。身体の大きい、仲間はずれのものだ。選んでくれた。山羊をくれた。すべて、子山羊を見捨てた山羊だ。〔放牧されないで〕餌付けされたこれらの山羊は出産しますかね」と言ってみると、「昨日加入したばかりだろう、おまえは。おまえより前に私たちは審査を受けずにネグデルの家畜を放牧していた」と言うので、私は答えようがなかった。家畜をもらい受けて世話をし、2つに分けて出産させた。そうこうするうち、だめだ。雪が溶けてきた。だから、こうして移動してイヘ・トリに住んだ。トリに宿営すると、あのハラに砂煙が立ち上っている。すると、ガリンドブとドゥグルの2人が来た。〔2人〕「最近、どう」。〔私は〕「羊は出産し終わるところだ。クングから受け取った山羊は2頭しか出産していない。そのほかはすべて不妊だ。このことを言うと、昨日入ったばかりのおまえが私を審査するのはまだ早いとクングに叱られた」と言った。〔ガリンドブとドゥグルは〕「あの爺さんはそうするものです」と言った。「雌羊はすべて不妊のものだ。毛もない。毛はすべて刈られていた。数頭の仲間はずれの羊をくれた。夕方、1頭の仲間はずれの羊をゲルのそばにおいたが、そこで出産し、その夜、狼に食われてしまった」と言った。彼らは「出しなさい。分けなさい。クングは川のほうへ移動しようとしている」と言った。そして、ドゥグルとカリンドブは書類を書いてくれた。〔私は〕羊と山羊を分けて追って行った。「受け取らなければ、家畜群に入れて、ゲルの帯に書類を挟んでおいて、馬を走らせて来なさい」と言った。彼らは行った。雄羊を北側から行かせ、ほかの羊を南側から行かせた。混ぜない。日が昇らないうちに追った。クングの家に着くと、クングはいなかった。「どうしたのか」と。「この羊を返しなさいと言われた。自分の家畜を受け取れ。不妊の山羊は出産していない。私は前日加入し、あなたはこれを与えた。私は前日加入したばかりで、これらの子羊を賠償するわけにはいかない。これらの子山羊を賠償するわけにはいかない。賠償しません。返しなさいと言われた。書類はこれです。これを受け取ってください」と言うと、〔相手〕「私は受け取らない」と言う。「受け取るかどうかは自分で決めてくれ」と言い、私は腹が立った。〔書類を〕ゲルの帯に挟んでおき、「あの群れの頭数は減っていません。この書類に書かれています」と言って走り去った。

そして秋、川のところに入った。そうこうするうち、ドゥグルが来た。そこに私たちが移動して来た。そして、雄羊を引き取った〔ノルマの食肉供出用の雄羊を担当した〕。あの150頭の羊は出産した。アシデレゲで150頭の3歳雌羊を移してもらった。あの3歳羊は良いものだ。淡黄色ばかりだ。大きな羊のようだ。私はそれを喜んで引き受けた。それらを受け取って、雄羊を追って、妻は子羊を放牧し、私は雄羊を放牧した。そのと

き、私はこのハラガナ植物の中にいた。ブルグスタイと2人で追って行けと言われた。ブルグタイと2人は、合わせて1,400頭の羊を追い、その中から300頭の雄羊を分けて、彼の弟に与え、残りのものを2人で追い立てた。私はその羊を長く放牧した。

DM300087(1) 牛を届ける仕事

トープリ⁵⁸⁾として、ウーガンのプルブと私の2人が240頭の牛を担当した。高地や丘や山の険しい道に行く。牛を追った、羊と山羊を追った、馬を追った、通れないほど行くのだ。途中、半分はツァガン・ヌールというところに入り、半分は北のフフ・エレゲというところに出る。そこで私は2年家畜を届ける仕事をした。〔家畜を届けるのに〕道中1ヶ月かかる。時どき、1日休む。時どき、2日休む。そうして行き、ようやく着く。自分の家から食糧と乗馬を持って行く。食糧として生きている（小型）家畜を、届ける家畜の群れの中に入れておく。1人あたり2頭の家畜、2人で4頭の家畜を〔食用に〕連れていく。そうして進んでいるうちに家畜を屠る。私たち大型家畜を追う者と小型家畜を追う者は別だ。一緒に進んで行く。

さあ、そして、〔家畜を届けるというのは〕基本頭数を満たして行く。1人あたり400頭の家畜を受け持つ。3人なら1200頭の家畜を追って行く。牛を追う者は、3人で170頭を受け持つ。だから、プルブと私の2人は148頭の牛を追って行った。フフ・ウジュールというところから出発し、新ブルガン⁵⁹⁾を経て、2～3日、5日、7～8日かかってフフ・エレゲに着く。そこにモンゴル（ロシア）国境がある。ロシア（ソ連）はあちら側に、モンゴルはこちら側にある。順番に家畜を供出する（各地から来た家畜を届ける者たちには順番が与えられている）。ツァガン・ヌールに行った家畜はそこで分けて、残りをフフ・エレゲに届けていた。

わがアープ・ノヤンの山があり、アルタイ・タブン・ブグダと言う。この山のそばにフフ・エレゲというところがある。その地のカザフ人は〔その山を〕「あなたたちのバンガハンのアルタイ・タブン・ボグド」と言う。〔彼らは〕「私たちは一生ここで暮らしている。〔貴方たちの殿は〕立派な王だったね。わがオスマンのカザフ人は裏切りものだ。泥棒だ。人殺しだ。強盗たちだ」とこれらのカザフ人の悪口を言う。〔そのカザフ人たちの〕良い人たちだとは言わない。

そこにロシア人がいる。〔国境の〕間に部屋がある。このような狭さだ。あち側にはロシア、こちら側にはモンゴルだ。その木立から程度の距離（約50m）だ。入り口にロシア兵士が立っている。こちら側にモンゴル兵士が立っている。そうして家畜を入れる。このような細い道だ。両側に人間の高さほど（約160～170m）のレンガの壁がある。牛たちが流れるように入る。向う側に柵がある。ロシア側には1人の男性と1人の女性が立っている。その女性が指示すると、男性が〔家畜を〕畜舎に入れる。牛が次つぎと行く。30頭ごとに〔入れて重さを〕量る。建物（トープンというレンガで建てたもの）

がある。その秤に入れて向う側に渡す。牛をすべて出しきると、向こうの空地に馬に乗った3人のロシア人兵士が3方に立っている。渡った牛を集めている。そうして牛が渡りきって、頭数が揃うとそれを追って行く。もう1つの受け取る場所がある。〔これらロシア人たちは〕牛を受け取ると、あそこにそれら〔牛たち〕を届けてから3人の兵士はまた戻って来る。ツォゴルムという人の1頭の雄牛が届けられた。その牛を連れて入れてから、ほかの牛たちを追い払うと、続々と入っていく。そこにたくさんの建物を建てた。その秤へ30頭の牛を入れて入り口を閉じ、量ったものを向う側に出している。また後ろから流し入れている。供出されたものは苦闘しない。入り続ける。たとえ家畜でも何が起きていることを知ってるのかな。どうかな。

その牛を追い出し、頭数を満たしてパダン⁶⁰⁾を作って向う側に渡している。私たちにパダンを作って渡して帰らせる。家畜を渡して帰って来るじゃないか。1頭の馬に乗って4日で帰って来る。帰って来て、〔供出した〕肉が〔ノルマより〕多ければその分の金を〔私たちが〕もらう。牛肉の余分だ。ここから出発するとき、地元民から集めた牛は重さの規準は定められている。出発して放牧しながら肥えさせていく。〔最初に受け取った時の肉より〕大きな重さにする。最初の重さより30%増える。途中どれぐらい重さを増やすかの規準が定まっている。機関が最初の肉の重さに増えた分を足すのだ。そうして規準の肉量より以上の分は、牛追い人に与えられる。当時、〔決まった重さより〕3000kgあまりに肉が増えた。ここに戻って3人で分け合うと、1人あたり9,000トゥグリグになる。

その家畜はフフ・エレゲにも届ける。その中から残った家畜を屠り、頭や足を整理して火を通して食べる。ほかの肉は水分を少し除いてから、容器に入れて馬に載せて行く。1頭の荷物用の馬を持って行く。帰るときは昼夜行き、4日目に夏営地に着く。向こう(牛を届けた地)から出発するとき300トゥグリグをもらう。残りの分はここに戻ってからもらう。

DM300164 家畜を追い立てた話

ノースタイ：家畜を追うのは1ヶ月かかる。ノルマがある。1人に1,400頭の家畜が任せられる。1日私が追って行き、夜、見張りをして、翌朝、次の人に任せる。次の人はまた1日追って夜見張って過ごし、次の朝、もう1人に任せる。また、1日違う人に任せる。テントを持って行く。外に露天で料理を作って食べる。3つの石を五徳にする。こうしてある山の稜線上の平らなところを越えて行くと、薪が得にくくなる。〔だから〕白樺を1袋持って行く。

ムンヘバートル：食糧はどうしますか？自分で持って行きますか？煎り小麦粉を持って行きますか？

ノースタイ：自分で食糧を用意して行かないと。〔自分たちの食用の〕羊を〔追っていく

家畜の群れの中に]置く。1人が2頭の〔小型〕家畜をもって行く。小麦粉は新ブルガンで購入する。小麦粉で菓子を作って食べて行く。1頭の雄羊を屠り、内臓に4本の脚とその他の肉を入れる。また、一部の肉を塩に漬けて10日間持つ。腐らない。当時の泥棒は大変だ。新ブルガンを過ぎると、2日間で目的地に着く。フフ・エレゲに着いて供出する。シャラ・ヌールで羊毛を刈る。3時間以内に刈り終わる。羊毛を刈る人は子ども、婦人、老婆がたくさんいる。50、60人だ。カザフ人ばかりだ。羊毛はそこで供出する！シャラ・ヌールの長官に〔出す〕。そこに機関がある。その地を出てツァズに泊まる。そして、北へ曲がって5日間をかってフフ・エルゲに着く。

シャラ・ヌールを出て追っていくと、2人のカザフ人がついて来れなかった。羊毛を刈ってから、私は茶を飲んで褐色馬の鞍をつけて、その紐にタバコを吊るした。私自身はタバコを吸わない。出会った人にタバコを出すんじゃないか！歩いていくとなかなか長い道だ。広々とした平野だ。料理を作って食べた。食事と言っても何も無い。茶をわかして菓子を食べた。そして長いこと横になった。また馬に乗って行き続けた。夜明け前、あそこの北側の高地の稜線に〔2人のカザフ人の〕叫び声が聞こえている。私は無視した。羊を放牧していた。そうしていると、2人のカザフ人が「ボルボルヤボルボル、ホタヤ、ホタヤ」と。〔あの2人は〕来てテントを張って茶をわかった。私は「おまえたちは何をしているのか」と訊いた。「おまえを探していた」と。「探していて夜が明けた」と。「探したって、なぜ早く来なかったか。カザフ人にネグデルの羊を捕まえてあげる代わりに2歳羊をもらいに立っていたではないか。私はそこの長官に話してすべて出してもらって、ここに来たではないか。おまえはあの2歳羊で何をしたいのか。1kgの肉は私たち3人にとっては牛みたいものだろう。それを取ってノルマの総重量を減らすつもりだね。おかしいカザフ人だね、おまえは。おまえをリーダーにしたのだよ」と言って、私は行って寝た。2人のカザフ人は茶をわかして菓子を食べて寝た。朝、2人のカザフ人は羊を追って行った。腹が立つ。

バインゴルの川を渡るとき橋がある。1度にたくさん渡れない。早く起きないといけない。1人の老人は赤い小旗を持って立っている。私はしばらく寝ていた。それから起きて茶を飲み、荷物をまとめて馬に荷をつけ、夜明けに出発した。バヤンウルギーのこちら側に着くとき日が昇った。ちょうどバヤンウルギーに着いているところだ。彼ら2人は馬を走らせて、私たちより先に入った。〔私は〕「あの長官にすべてあげてもかまいません。あの長官と相談して交換するか、もらうか、何でも勝手にしてください。私はガラマグ（モンゴルを意味するカザフ語）です。彼らはカザフ人です。リーダーは彼です。私たちに関係ありません。私たちにそのような権力がありません」。〔リーダーのカザフ人は〕「あなたが決めています」。〔私〕「いいえ、私にはわかりません。エネスキ・ガラマグと言った。〔私は〕迫り近づいた。「おまえは何と吠えたか。なぜ人を罵るのか、おまえ。あの長官と相談してやり取りしろと言っているじゃないか。やり過

ぎのカザフ人だね、おまえは。オスマンの残党め」。そのときの私は勇気がある。銃を持っている。おう、私は怒ったら銃撃するよ。彼は私を罵っていないと言う。「罵っていないと言うんだね。罵っていないって言っても「エネスキ・ガラマグとはどういう意味だか、あれは。私はカザフ語がわかる」ということになった。そうすると、ツェカたちは「放っておけ。大丈夫。交換したり、国の財産を手にしたりする人がどこにいるか。彼がどうするかは勝手にしろ。私たちは自分の道を歩もう」と。こうして渡さず、止めた。

なんてこった、ある老人はずっと走っている。走っている。家畜群が途切れて、途切れてだったが、泥棒が少なかったから、どうにかこうにかやり遂げた。私は〔群れの〕真ん中にいる。さっきの彼は、後ろから追っていく。また、私は後ろから誰かに盗まれるかと心配して監視している。1時間、2時間、3時間かかってやっと小さな橋を渡った。こうして正午になった。渡って向こう側の水のところに行った。その上のほうに飛行場がある。ツェカが言った。「私の弟がバヤンウルギーにいる。〔だから行ってくるのでそのあと〕どうするかは勝手にしろ、息子よ」と言って、1頭の3歳雌羊を持って来て置いた。「置いてください。私はあなたのゲル（移動式住居）で3日間茶を飲んだり肉を食べたりして1日寝て休みました。〔好きな家畜を〕あげなさい。あげなさい。私はこれだけを決めることができます。好きな羊を捕まえて上げましょう」と言うと、彼は行ったじゃないか！彼は「わあ、私は駅のこちら側に泊まる」と言う。

2人のカザフ人が馬に男を乗せて一緒に来た。「役所で数頭の家畜が死んだか。私は獣医だ。死んだ家畜の数の統計をとっている」と言う。あの2人は私を見たりしている。「役所に死んだ家畜はいない。屠った家畜もない。役所がむやみになぜそんなことをするか。私は羊を追い立てたことがない。先般、牛を追い立てたことはある。今回、この2人と羊を追い立てている。うちのリーダーは彼だ。彼らが知らなければ私にはわからない」と言うと、〔相手は〕「いくら何でもわが弟を犯罪者にさせない」と言った。〔カザフ人は〕「3頭の羊を売ってくれ」と言った。〔私は〕「リーダーに売ってもらってください。半分が売られてもかまいません」と。あのリーダーとささやきながら3人が行った。3人はひそひそ話しあっていた。そうして2人が行った。「じゃ、今、老人の弟に羊を届けろ。私の親戚がいる」とツェカが言った。あのカザフ老人が言った。「親戚に会って来よう。ここに宿泊することになる」と。〔私〕「私は泊まらない。ここにどうして泊まれようか。私は発つ。誰かが羊を担当しろ」。そして自分の分の羊を追い、テントをそのままにして去った。4リットルの容器に水を入れて馬の鞍ひもに吊るした。鍋を馬の鞍ひもに吊るした。馬を引き連れて服を上に乗せた。随分待ったが、なかなか来ない。私は羊を追って出た。駅のこちら側に出てくると広い平野だ。平野を進むとウラン・ホトク（地名、赤い井戸という意味）がある。ウラン・ホトクに泊まるのだ。以前、牛を追って通ったことがある。それはとても良いところだ。進んで行き、着いてみると、自動車 came。あの人が乗っている。「ここに泊まる予定だ。おまえはどうやって行くか」と

いうのだ。〔私〕「まあ、私は行く。先を進んでウラン・ホトクに泊まる。捕まえろ。捕まえろ。好きな羊を捕まえろ。一番すばらしい羊を取れ。昨日言った。羊を放って置いた」と。あの男は角のない、赤毛の雄羊を捕まえた。2人のカザフ人が来た。2頭の羊を取ってあげた。〔私〕「また、あの長官から立派な羊をもらってください。〔リーダー〕「ここに泊まろうとすると、おまえがこの長官の言うことを聞かないのだから」。〔私〕「こんなところにどうやって泊りますか。夜、何か起こって国の財産を取って行くところを探しますか。こんな知らない場所で」。「いやいや。1、2頭の羊を売りませんか」。〔私〕「ね、私にはわかりません。あのリーダーと相談してください。10頭をあげるか5頭をあげるか、私にはその数だけ分かれば十分です。そのほかは要りません」。また、あの人たちは話し合っていて「イテキス・ゴス〔勇気のないやつ〕」と言う。こうして、私は「もういいです」と言って自分の羊を呼び集めて追って北へ行った。〔私は〕「早く来なさい。あの自動車に羊を乗せて行かせ、早くウラン・ホトクに行行って泊まります。あなたはウラン・ホトクというところを知っていますか」と言った。〔リーダー〕「あそこにあります」と指している。

そして私は進んだ。日が沈んだ。井戸の南側のでこぼこの地を行って。私たちは牛を追って行ったとき、一度泊まったことがある。この井戸のこちら側にこのような大きな谷がある。夕方その谷の口に入った。羊たちは腹いっぱい食べたようだ。羊を追って来て集めた。鍋をかけて茶をわかして飲み、半分を明日もって行く。明日1日じゅう、水がないのだ。1日の道程だ。頑張っていけば、水のあるところに着く。頑張らなければ、水場に着かない。あの北へ。茶をわかして飲み、黒馬に鞍をつけた。1頭の馬に足かせをしていて、軽く縛った。もう1頭の馬に乗って進みながら待っていて来なかった。翌日の夜、1人で過ごすことになった。「今度羊を追うことになったらね〔絶対断る〕。このように、他人の手に握られてまったく〔しょうがない〕。〔今回は〕気をつけて届けよう」〔と進んだ〕。待っていた。待っていた。そうしていると、南から黄色っぽくなり、夜明けになってきた。あのウラン・ホトクの北側で騒々しい声が聞こえる。私は声をかけず、茶を飲んで荷物を積んだ。羊を谷から追って、ウラン・ホトクの上のほうを通りかかるときカザフ老人に出会うと、「夜明けまで探しました」と言う。〔私〕「探したって、ざまをみろ。どうして一緒に来て泊まらなかったのか。あの羊は今日水のところに着いて泊まることができるなら、朝、私は骨を数えてあげる。あの2人は、このモンゴル人をこうすればと囁いていたのだ。私たちはそのように囁いていないと言う。パヤンウルギーで私の見えないところで、何頭羊をあげたか。渡っているとき何頭あげたか。シャラ・ヌールで毛を刈って出たとき羊がすべていた。これから羊が足りなかったら責任を取れ。私〔リーダー〕は羊をあげなかったと言うね。遠く行って吠えなさい。狂暴〔なカザフ〕め」。こうして羊を追って行った。「今日が私が追おう。明日はあなたたち2人が追え。この前、野宿した。今夜また野宿した。朝、私は羊を数えてあなた2

人に任せる。〔家畜を〕人にあげたりするモンゴル人はいない。国の財産をそのようにしない。あそこに行って茶をわかして待ちなさい」と言って行った。道の片方に赤い山、もう片方に黒い山がある。そこを通り、向こう側で正午を過ぎた。また〔家畜を〕追い立ててそこを出ると、あそこは何という地名だったっけ、あの地域に着くのだ。1日中、水がなく進んで着くところがそこだ。

そして進み続け、進み続けた。2つの山のところに来た。〔彼らは〕いない。あそこの山の稜線に煙が立つ。羊を追って近づいてみると大きな何かがある。来てみると、新ブルガンの黄色のカザフ人とあの2人のカザフ人と会った。〔私は〕彼らの羊を任せて馬を走らせて去った。〔あの黄色のカザフ老人のところに行った〕〔私は〕「昨夜、あの2人は私を野外に泊まらせた。あの駅の内側に泊まろうとしたら、こわくて泊まらなかった。昨日の昼ごろ、羊を追って出発し、暗くなってウラン・ホトクに来た。今来ると待っていると、夜が明けた。困ったなあ。もう、だめだ」と。〔黄色のカザフ老人〕「こちらに来てください。茶を飲みなさい」。〔私は〕降りた。茶をくれた。菓子もくれた。〔黄色のカザフ〕「あの2人はあなたを探しに来るでしょう。私は党員政策の実施についてあの2人をよく教育しておきましょう。モンゴルで、こうしては死んでしまうと、国の財産をどうするつもりかと言って叱ります」。〔私〕「では、では、追い立てなさい、追い立てなさい。茶を飲んで羊を追って早く進んでみなさい」。彼らは今、出発しない。彼らは朝早く出発すると言う。私は1人だ。あの2人が来てくれるかなと〔思った〕。彼らは道の上側で茶をわかして飲んで寝ていた。私はそばから通って行った。彼らは寝ていて私が通ったのを知らなかった。そのまま私は進んだ。羊を追って進んだ。そのうちに涼しくなった。進んだ。水のあるところに入った。上のほうに3軒のゲルがあり、下のほうで野菜を栽培していた。この人たちは水を引いている。上のほうへ走ったり、下のほうへ走ったりして、2回往復していると、2人のカザフ人が来た。「途中で待っていてくれと言ったのに、どうしたのか」と訊くと、「まったく私たちの中に頭の良いやつがいなかったね。呼んでも勝手に山に沿って行ってしまった」という。呼んだって、こん畜生め。バヤンウルギーのあのカザフの名前をあげて、あの2人はごまかす。こうして羊を追って〔目的地に〕入った。それから、2度とカザフ人と一緒に家畜を追い立てないと私は思って彼らをその分の家畜と一緒に残して去った。こうして1回家畜を追ってフエレグに届けて、別れた。

あの家畜をロシアに提供する。ロシアとモンゴルのあいだにこのような道がある。一方がロシアで家畜を受け入れる。一方がモンゴル側だ。そのあいだはこのように狭い。そこを通過して秤場に入る。羊なら50、60頭が入ることができる。秤がある。その秤で量って向こう側に渡す。向こう側で、騎馬した3人のロシア人が見ている。羊を受け取ると彼らが追って行く。こうして受け取って行くと、また、あちらに提出する機関があるそうだ。あちらに届けてから、あの3人は、夜、戻って来る。あそこの国の馬は駱駝の

ようだ。みごとな体軀の馬だ。つけられた鞍はすべてロシア風のものだ。

さあ、そしてロシアに家畜を供出してから気が楽になった。羊は1頭も失わなかった。ハラハイのベキという人が1頭の2歳羊を持って行った。それを屠らせなかった。私たち2人は困いっばいの家畜を持つ。あの日、供出した後で、彼の羊が残るのだろう。「あのう、ハラハイのベキよ、この中から1頭を捕まえて自分の2歳羊と交換してください」と言うと、その中から1頭の2歳羊を捕まえて残した。それをカザフに売ったらしい。まあ、とんでもないよ。貧しいからだ。1、2頭の痩せている馬をもつ。白まじりのと栗毛の2頭の馬だ。

ムンヘバートル：このツェグにいたとき羊を担当していましたか？ どうしたのですか？ なぜそこで仕事をしましたか？ 何をしていましたか？

ノースタイ：誰が知るものか！ この政府は、2年間、骨を集めていたのではないか！ ホロスン・ウジュルの平野に1軒の家がある。その中で。

ムンヘバートル：あのゆでた骨は、あなたたちから買い集めているのですか？

ノースタイ：骨を袋に入れてソムの中心地に届けておく。毛皮と腸と一緒に。ツェベグを知らないのか！ 黄色の車がある。〔あの車で〕死んだ家畜の肉を届ける。

ムンヘバートル：1日いくつの家畜を潰して毛皮を剥がし、骨を届けますか？

ノースタイ：あれはいつも屠るのではない。獣医がいる。治療をしていて死んでしまう。顎を取ると死んでしまう。痩せて死ぬ。病気で死ぬ。痩せた悪いやつらだ。私はその皮と腸を取って骨をゆでる。大きな鍋に入れてする。

ムンヘバートル：骨をどこに届けて誰に供出しますか？

ノースタイ：ソムの中心地に持って行って管理人に出す。ニンダグのバースタイという人が集めていた。肉も毛皮も彼が集めていた。腸と骨はハラのイダムジャブの妻が集めていた。それらを集めてまた中国へ輸出していたか、国内で回収していたかはわからない。白い骨、悪い鍋だ。肉が剥げ落ちるまでゆでる。一枚の手袋をして骨を取り出す。

ムンヘバートル：あのツェグでどのぐらい働きましたか？

ノースタイ：下のほうのツェグで2年働いた。3年目に4つのツェグは合併され1つになった。

ムンヘバートル：家畜が牧草地に出ていて死んだらどうしますか。

ノースタイ：放牧を担当している人が持って来てくれるね。持って来てくれれば、私が毛皮を剥がして処理する。太っているのもあれば、痩せているのもある。良い肉は持って来ない。最初るとき、めまい病になった、太っている羊を届けてくると屠ってぶら下げていた。〔ある日〕帰って来ると、ゲルの戸のところで3、4頭の家畜がばたばたしている。ゲルの後ろにまた10数頭の家畜が縛りつけてある。私は水のあるところに行き、顔を洗おうとしたら、また2頭の家畜が水の中で死んでいる。そこに来たばかりのときだね。規則で〔決められた日に〕移動させられた。守らないと、規則の日数〔の罰金〕

が私たち夫婦に課せられる。罰金は数頭の牛と雌馬を出しても足りるか！（足りない。）兄の家に自分の牛を連れて行った。

この施設を管理する1人の娘がいたではないか。彼女は獣医だった。めまい病の家畜を取り除く。薬を与える。注射する。駅長のバースタイの息子がいた。彼は一度来てまた行ってから〔獣医の女性が〕2日間見えないと言われていた。「朝、縄を引いて羊を追って来よう。めまい病の家畜をすべて追って来い」と。私は水の辺に穴を掘った。「何をしますか」と〔人に訊かれた〕。〔私は〕「どうなるかを見よう。賠償になってもせいぜい2頭の牛だろう。こうして困っているより、立派なのを私が屠って解体処理しよう」。そうして20数頭のものに押印してもらって屠る。屠って、頭と脚をこの穴に埋める。上から責めて調べるなら、これらの頭などを数えて出そうと思って〔羊の〕頭を打って倒していた（羊の頭を打つと前足で立ち上がるという）。屠っておいた。屠って木にぶら下げて少し乾かす。あるものは太っている。まったくこのような〔掌を開き、5本指を伸ばした様子で羊の尻尾の大きさを示す〕ものだ。あるものは痩せている。あるものはまあまあ家畜だ。腹が大きい2頭の羊はどうしても起きられない。それを屠ると中に酸乳のようなものがある。腹の中だ。屠ってゆでた。また、3頭の家畜が残っている。こうして21頭の羊を屠った。そうこうするうちに、ヘルトのバグバは妻と一緒に来て「あなた、問題を起こさないでね」と言う。「治療して治ったものがどこにあるか。あの水の中の2頭を賠償しないでどうするか。あの中に1頭の黒いのと1頭白いのがある」と。彼の妻が「そうですか」って見に行行って来て「ほんとうですね」と〔言う〕。「そうだよ。ブルガン（中心地）に行行って見ろ」と〔私は言った〕。ジャガルは来て「あなたは問題を起こしました」と〔言った〕。〔私は〕「遠くに吠えろ。私の牛は妊娠して7、8ヶ月になる。賠償になるなら、2頭の牛に相当する。連れて来てこれを売るほかない」。ツェベグの家はまだ移動して来ていなかった。ここに死んだ家畜の肉を吊るす鈎竿がある。家がある。すべてこのような鈎がついている。そうしていて、バグバが来た。〔バグバ〕「ほら、だめなことをしたのだよ。きっと首になるよ」。「それは一番楽じゃないか！首にならないと思っている。せいぜい賠償して終わるだろう。」

さらに日が沈もうとするとき、たくさんの駱駝が下りて入って来た。駱駝の中から1頭を捕まえ、敷物を置いて肉を積んで細い道を進ませた。あの屠った家畜の肉を家の中に入れて吊るす。それは9月のことだ。腐らない。寒くなっていた。2、3日を過してもっと寒い部屋に入れて吊るす。悪くならない。皮、腸、脂をすべて入れておく。

ツェベグは移動して来ていない。というのも、明日来るという噂が流れていた。翌日の午後、ツェベグはゲルを運んで来た。私はツェベグを手伝って、ゲルを立てた。「私はたくさんの家畜を屠り、肉を用意している」。〔ツェベグ〕「誰が許可して屠らせたか」。〔私〕「誰にも許可させていない。私が決めて屠った。どうだか。治療していない。あの獣医はどこに行ったのか。何もしていない。あの水の中に浮いている。ゲルの外にいつ

ばいいる」。〔ツェベグ〕「畜生。もう終わりだ。わからない。わからない」と言う。ツェベグはゲルを立てて過ごした。私たちは朝、夜が明けないうちに起きて、〔私〕「私はこの肉をソムの中心地に届けます。法律に違反したのなら、法律で処理しよう。私が首になろう。欲しいならあげて炒めてもらおう。バトジャブと2人で行く」。

バトジャブと2人でバースタイの家に来た。9月、肉がかなり減ってきている時期だ。あのネグデルの仕事が進まない時期だろうよ。着いて戸口に止まり、走って入った。〔私は〕「ほおい、バースタイ、私はかなりの肉を持って来た。すべて屠った家畜の肉だ。自然に死んだものなどいるものか。2頭の痩せている馬の肉がある。欲しいなら取ってくれ。もらわなくてもかまわない」と言った。〔相手は〕「太っているか」と訊いてくる。〔私〕「太っている。出て見てくれ」。「そうしよう」と言ってツェベグと一緒にいった。ホルンバはその上のほうに住んでいた。〔バースタイ〕「ホルンバの妻に押印してもらおう。それから、もらおう」。「そうしよう」と言ってツェベグと〔私〕2人が行くと、ホルンバの家は上のほうの脇にいた。当時、ホルンバは暴れん坊だった。恐ろしい。私はこわい。走って行って入った。2人の息子がいる。ホルンバは「何をしに来たか」と言った。「私は肉を持って来た。奥さんに押印してもらいたい」。〔ホルンバ〕「彼女は朝、出て行ったよ。どこに行ったかわからない。行け」と。あの人はとても厳しい。さあて、どうしよう？どこに探しに行くというのか！朝出たそうさ。2人で北へ行っていると、あの奥さんが見えた。彼女に会って「あれほどの獣医に許可されましたか」と訊かれた。当時、軍隊に1人の医者があった。あの軍医が許可したので屠りましたと嘘をついた。「こうして地下に埋められるより、この太っている肉を屠って分けなさいと言われた。だから、私は持って来た。印を押してもらおうとやって来た。」あの2頭〔だめなもの〕についても訊いた。そう言った。あの2頭はどうしてもだめだと言われた。だめなら、折り返して骨を売ることにした。それをほっておこう。そのほかのをもつてツェベグの家に来た。「なんてこった、どうしたのか」と〔彼は〕言う。「押印することになった」と。押印してもらってあげた。このような尻尾を持っている。体調の悪い家畜をすべて屠ったのだ。そのほかに、めまい病の家畜は届けられてない。バースタイたちは喜んでもらった。悪いものを残した。「これに押印してくれ。バトがほしいならあげる。要らなければ放っておく」というと、「やめましょう。今度来たときに立派なものをあげよう」とあの女性は言う。「今度来るとき、あなたにこのような〔掌を開いた様子〕羊を持って来てあげよう」と言って、あの家畜たちに押印してもらって喜んで来た。バースタイはもらった。バダイとあの2人を放っておいた。〔ツェベグは〕「いや、あれを1つ1つの骨に切断して混ぜて与えないでどうする！あれは国の財産ですよ！私の私物ではありません」と言った。〔私〕「あれはちょっと気になります。2頭はだめです」と。だからあの2頭を捨てた。肉を提供してから、腸と皮を持って来て、あの老婆に渡した。〔私は〕「ツェベグ、おまえは行ってそこで待っている。私は下のほうの軍隊に行つて来よう」と。〔ツ

エベグ)「車で行こう」と。[私]「それなら、そうしよう」と、2人で車に乗って軍隊に行った。そこであの家の主人を訪ねると、あそこの下の方にいるそうだ。あの家に入ると、あの人が座っている。あの人を呼び出して外で会った。[私]「こういうことで私は羊を屠った。12頭の羊の債務になったそうだ。あなたに許可された、と言って出した」と。[相手は]「まあ、良いでしょう」と言って解決しました。

あそこでの2年間に、150頭に至る羊を屠ったね。屠って運んで来て供出していた。だから、たいした収入になったと言われているね。そして、肉を無駄にしていないとほめられた。私に賞を与えてくれた。その後、あの医者は牛の注射に来てわが家に泊まった。[医者]は「おまえがいるから、2頭の牛に注射しなさいと言われた」と言った。朝、2人でツェグに行った。そのとき、2、3頭の雄羊が届いていた。[私]「見ていますか！あの1頭、この前に1頭、今、山から届いた1頭がいる」と。「屠りなさい。私が許可する。屠って吊るしてくれ」と[彼は]言った。それから、届いた家畜を屠っていた。それから、私はめまい病の家畜の肉を食べたことがない。バグバは1頭を屠って食べたいと言って、もらい受けた。あれはすべて金だね。羊を数えて頭数が足りなかったらバグバは1頭を、ツェベグは1頭を、ノースタイは1頭を取ったと記録して給料から金を引く。[ツェグに]2年いた。3年目の4月の初め、合併したツェグに行った。そして、私は、アラシヤン・ハラに3頭の駱駝を探しに行った。アラシヤン・ハラはバイタグの領内にある。2頭の駱駝を見つけて毛を採った。もう1頭の駱駝をアラシヤン・ハラで探したあげく、回っていると、イーシャンが来た。[イーシャン]は「このアラシヤン・ハラに1頭の種牡駱駝が発情している。一昨日、私はただ1頭の雌駱駝を追い立てていた。すると、あの種牡駱駝が発情して人間を追うほどだった」と言う。「私は馬に乗って駱駝を探しに出たら、あの2頭の駱駝が見えて近づいてみると、前方から走って来た。走って来てハラガナの上で転がったりした。私はこわくて逃げた。私の雌駱駝ではなかった」と彼は言った。1泊して翌日やって来ると、なんてこった、[あの駱駝は]毒の草を食べて鈍くなっている。そこでぶらぶらしている。放っておいた。

放っておいて帰って来ると、1つに統合されるツェグに派遣された。ハグシャルで4つのツェグが合併するそうだ。[私は]そこには行かないと断って、隠れていた。車が遠くに見えるとすぐ身を隠していた。そこであの駱駝を見つけてきて毛を切り、敷きフェルトをつけて、アマトの北に行かせて2日経っていると、[ある日]アルバランというカザフ人がわが家の戸口に立った。[私を]捕まえてツェグに連れて来た。どうしてもだめだから、ゲルを崩して運んでもらい、牛を追って行ってもらった。牛は生まれた。6、7頭の牛を持っている。3頭の駱駝はアラルにいる。兄に[駱駝たちを連れ戻して]世話をしよう頼んで去った。ジャガルはハラ・ウジュルに牛を追って荷物を運んでいる。[私は]そこに行った。ジャガルを見送ってから車が来た。アラグで待っていた。妻を車に乗せてもらって行かせ、私は牛を追ってツェグに来た。こうして57、58歳で下のほう

[ツェグ]に2年いた。このハグシャルに2年いた。61歳でそこから逃げてアラグに来て警備員になり、62歳で退職した。

ツェグから逃げて兄の家に行った。警備長のツェレンジャブがいた。[私は]アラグの建物の中で2、3頭の家畜に手をつけていると、ツェレンジャブが叫びながら入って来た。「あなたに警備の仕事をしてもらう」と言った。[私は]「どうやって移動して来るのか」と訊いた。[ツェレンジャブ]「方法を考えて移動させましょう」。そして、リーダーたちはセミナーのため、3日間、ソムの中心地に行った。そういうことでツェレンジャブは行った。その後、党の中で私たち2人に処罰を与えなかったので、それで問題がなくなった。兄に会ってきってから帰ると言って行った。また、帰って来てくれと言われる。そうして、兄に会って来る途中、オトホンは駱駝で草を運んでいる。この駱駝で草を運んでいるのだと思って通り過ぎたが、また、よく見ようと戻って来ると、烙印がいっぱいつけられている。肥えているという。なんと肥えているか！背中はこれぐらいだ。[私が]「あなたはこのような股をもつ家畜をなぜそのように使うのか」というと、[相手]「まあね、これで2、3回引運んでいます」と。この駱駝を連れて兄の家に行った。[私は]「これをつないでくれ。見つからなかった駱駝が今見つかった。取られたものはきつと出てくる」と。こうして兄の家に届けて馬を走らせて行くと、後ろからツェベグが来た。[私]「どこに行きましたか」。[ツェベグ]「ツェレンジャブに薪を運んで来いと言われた」と。ツェツェとお母さんが私たちと一緒にいた。その一家をそこに置いていくわけに行かない。親戚のところを下ろしてやる。ツェツェは結婚するそうだ。あそこにシヤラ・バトは彼女のゲルを立てた。ポンスグの〔息子〕ホントと結婚する。朝、早く嫁を迎えに来る。だから、とても早く来た。老婆に頼んで薪をまとめて夕飯を作っておいた。

DM300165 警備になったこと

ムンヘバートル：その後、あなたはどこに行きましたか？

ノースタイ：私はアラグにいた。私は結婚式に行かなかった。

あの老婆と婦人たちが降りようと言ったが、運転手が降ろせなかった。チメドは彼女たちを連れて行ったそうだ。こうして移動してきて、ツェレンジャブと会ったね。来てから、シリグの代わりに私を入れて家々の警備をさせ、私に任せた。警備だね。鍵を開けなかった。外から見ているだけで回っていた。そのとき、囲いがなかった。その後、中の建物を壊してそこの外側に囲いを作った。アラグ・トロガイに。ゴーク老人は「このように空間を置いて作らないと、嵐に打たれて倒れますよ」といって隙間を置いて作った。あの囲いをダシが作った。中の囲いを崩して運んできて私に任せた。また後に北側にクラブ（公民館）を建てた。ダシがまたかかわった。北側の公民館はバリガドが造った。数日のうち造り上げた。上のほうから木匠を派遣し、床と屋根を造らせた。警備

の仕事で61歳で退職した。61歳で年金をもらい、これまで、何年も経っているね（27年間年金をもらっている）。そうだね。最初、年金はわずかだったね。ずっとその調子でいて、最近、81,000〔トゥグリグ〕になった。

DM300127 定年

ある老人は30頭の山羊と50頭の羊を預けた。去勢された雄羊たちの中において放牧し、出産させた。5月上旬、雄羊を食肉に提出した。5月以降、私には出産した家畜だけが残ったじゃないか！70頭ほどの子羊と20頭ほどの子山羊、このようなものが残った。また、ダシデレゲという人に100頭の雌子羊をもらった。こうして200頭あまりの家畜になった。私は200頭の家畜を放牧し、カーズ⁶¹⁾に家畜の乳を提出していた。義務として家畜の乳を集めていた。地元の人びとはここに来てカーズに乳を供出していた。羊と山羊の乳を提出する。ノルマがある。1頭の羊に何百グラムの乳を徴収するか、1.5kgを徴収するかをノルマにして定める。乳のノルマが足りたら給料をもらう。家畜の頭数で計算すると私の給料は70,000紙幣だった。子畜の料金ももらう。それを合わせて70枚⁶²⁾の紙幣をもらう。そして、放牧の給料をもらう。それは家畜を放牧した報酬だ。それは、現在でいうと1頭の子羊が1トゥグリグだ。その子羊の給料が多い。放牧の報酬は月に40,000トゥグリグをもらう。こうしているとき、ここに洪水が入り、ブルガン川の水が溢れてしまった。私たちは夏営地に逃げて行った。そうして乳を徴収していた。そのとき、子牛を連れた1頭の牛に250リットルの乳を徴収した。だから、富人たちは義務の乳を提出できなく家畜を社会化した。社会化してから、その家畜、乳などが民衆の手に入り、ザボード⁶³⁾を作っていた。当時、牛のザボードというのがあった。ザボードとは、例えばおまえに5頭の牛があったとしたら「乳を供出せよ」と賃金を与えてその牛たちを任せるところだ。

私はネグデルの家畜を18年間放牧した。〔その前に〕民の家畜を6年間放牧した。その後、私はネグデルに加入した。ネグデルに加入し家畜を放牧しているうち、妻が亡くなった。私は家畜を返してブルガン川に来ていると「若いおまえたちが仕事をしないので、義務を与える」と言う。家畜の税金の義務を与えることになる。だから、私はトープリという、家畜を辺境に届ける仕事に行った。トープリの仕事に2年間行った。トープリの仕事は大変だ。気をつけないと国家の財産が泥棒に盗まれてしまうかもしれない。その様子が見られた。そのため、2年間トープリの仕事をしやめた。また、このノルジンというリーダーはどうしても「羊を届けてください」と言うので羊を届く仕事をした。1年間、羊を追って行った。秋に帰ってきてここに住んでいると、ツェグ⁶⁴⁾に行きなさいという通知が出された。だから、私はツェグに行った。死んだ家畜の皮を剥がし、骨を取る。当時、私自身の牛が増えた。牛たちを兄に任せ、出産する牛を私自身が連れてツェグに移動した。7、8頭の子牛を持つ。妊娠しない数頭の牛を兄に残してツェグ

に行った。ツェグで1年が経ち、2年目になるころ4つのツェグが合併し、第1バリガドに置くことになったそうだ。ホシユドのツェグ、バンギンのツェグ、カザフのツェグ、ベリンのツェグという4つのツェグがあった。そこに行って2年間だった。そこで仕事していて60歳でアラグというところに来た。61歳で定年した。

DM300080(7) 次世代

今88歳だ。酉年だ。母はここで亡くなった。兄は亡くなった。姉は亡くなった。そのうち私が残っている。姉の1人の娘がいた。ナライハ（地名、ウランバートル近郊にある炭鉱）に行ってそこで亡くなった。2人の娘と1人の息子の3人〔の子どもが残った〕。

注

- 1) 調査地における聖なる主のこと。用語解説を参照。
- 2) 全身黒い毛で覆われた聖なる主のこと。用語解説「アルタイン・サブダグ」を参照。
- 3) 調査地において「フレー（寺院）」という語は、寺院周辺に住む人間集団も意味している。用語解説を参照。
- 4) 調査地において「ストック（故郷）」という語は、故郷を同じくする人間集団も意味している。用語解説を参照。
- 5) モンゴルと中国の国境にそびえる山。漢字で「北塔山」あるいは「拜塔克山」とつづる。用語解説を参照。地図参照。
- 6) 「アープ・ノヤン（父なる領主様）」と呼ばれていた当該地域の領主ミシグドシルブのこと。用語解説を参照。
- 7) 調査地において、「仏の居るところ」と了解されている。用語解説を参照。
- 8) 調査地において、「ダライ・ラマの居るところ」すなわちラサと理解されている。用語解説を参照。
- 9) DM300080(2) で言及される3人の名前はソランバ、テムル、トンベであり、ここではオチルという名前が加わって異なっている。
- 10) マメ科の灌木。用語解説を参照。
- 11) オイラート方言で格子壁「ハナ」のことを「テレム」という。格子壁だけを用いた天幕については、用語解説「ジュルマ」を参照。
- 12) 雪害をゾドという。用語解説「ゾド」を参照。
- 13) カザフ人の蜂起グループのリーダー。用語解説（人名）を参照。
- 14) 「ウジュル」というのは丘陵などの「突端部」を指す。この地名は「青い先」の意味。
- 15) 一般に「仏」を指す。ここでは仏事や寺院のことを広く指す用語として使われている。
- 16) 寺院の僧侶の位。チベット語の dge・tsul。
- 17) 義勇兵の組織。用語解説を参照。
- 18) モンゴル人の革命家。用語解説（人名）を参照。
- 19) 着物の一種。用語解説を参照。
- 20) 着物の一種。用語解説を参照。

- 21) 用語解説「バイタグ」を参照。
- 22) 馬仲英。20世紀前半の中国の軍閥。用語解説（人名）を参照。
- 23) モンゴル国の東部および中央部では一般にデルスと呼ばれる。調査地では、トウングという。用語解説を参照。
- 24) 小さな天幕。用語解説を参照。
- 25) 村。用語解説を参照。
- 26) ここでは母を指している。用語解説を参照。
- 27) 1頭の馬に2人乗りをするとき、前に乗るのが幼い子どものようなだから、後ろに乗ると主張している。
- 28) 揚げ菓子ボールツォグのことではないかと思われる。
- 29) 身を寄せる場所のない、放浪する者という意味の罵倒語。
- 30) トルグードに特有のフェルト製靴下。用語解説を参照。
- 31) 漢字で「大娃子」とつづり、男児の意味である。
- 32) 現地ではウイグル人を指す。
- 33) 売買する家畜のこと。親しみをこめて罵倒語用いる表現。
- 34) 母のことをここでそう呼んでいる。「脂肪でつつんだ糞は犬も食わない」という諺があり、「脂肪でつつんだ糞」は、表面をごまかしたもの、役に立たないものを意味する。親しみをこめて罵倒語を用いる表現。
- 35) 牧畜協同組合。用語解説を参照。
- 36) 協同組合。用語解説を参照。
- 37) 木製もしくは骨製の四角い札を使うゲーム。
- 38) ニマの親しい呼び方、ノースタイの兄のこと。
- 39) 人や家畜など大勢が行くときシュロという植物と触れ合って音をすること。
- 40) 馬車。主に農業や草刈に使う。写真参照。
- 41) ミルクのお湯割り。
- 42) 当時、民間で物を交換するとき穀物のはかりに用いる容器。
- 43) 小麦粉を肉汁に入れた粥。用語解説を参照。
- 44) 穀粒を砕いてゆでたもの。用語解説を参照。
- 45) 脱穀作業の中心部。用語解説を参照。
- 46) おすそ分けのこと。
- 47) 灌漑用の溝のこと。
- 48) 70kgの容量の袋。昔、70のシュダイという。
- 49) 一定の大きさの杓子。現地でカザフ人によく使われたため、カザフ杓子ともいう。
- 50) 当時、穀物の秤に使った杓子は「カザフの杓子」と呼ばれるもの。
- 51) 清朝時代の爵位「貝勒」のこと。ここでは集団を指す。用語解説を参照。
- 52) トルグード人の女性が用いる帽子である。
- 53) 一種の銃。
- 54) トルグード人の独自の革製の靴下。
- 55) プリガード。ロシア語からの借用語。用語解説を参照。
- 56) 出張所。用語解説を参照。
- 57) 寺院の財産。家畜は委託放牧される。
- 58) 家畜追い。用語解説を参照。

- 59) 現在のモンゴル国バインウルギー県内。
- 60) 領収書のような物。送り状。
- 61) 畜産物を徴収するセンター。
- 62) 1枚の紙幣は1,000トゥグリグである。
- 63) ここでは酪農場。「工場」を意味するロシア語から借用されている。
- 64) 出張所のようなもの。



1. 秋、ブルガン川の河畔に移動して来た遊牧民たちの住まい。



2. ノースタイと養子の住まい。



3. ベーリン・トルグードが祭る布林ハイラハン山。



4. バンギン・トルグードが敬うダシワンジル山。



6. トルグードの伝統的衣装で身に纏ったノースタイ。靴と頭巾のかぶりかたはトルグードに特徴的であるとされている。



5. ノースタイのインタンビュー風景。



8. 西モンゴルに特有の、トーク靴の履きかた。



7. ノースタイは毎晩亡くなった妻の写真の前に線香を捧げて折る。



9. ノースタイの脚の傷 (DM300115参照)。



10. 冬营地ヤマント (DM300081(1)、DM300142(2)、DM300115、DM300141(1) など参照)



11. 駱駝に荷を載せて移動する風景。



12. 「モリン・マシン (馬の機械)」とよばれる車 (DM300085(5) 参照)。



13. トウグ (ハネガヤ草の一種)、ダシワンジル山の周辺。



14. ハラガナ (マメ科の灌木) には幾つかの種類がある。これはシャラ・ハラガナ。



15. ハガルブリ（断片）と呼ばれる大きなヨーグルトの塊（DM300092(1)を参照）。



16. 家畜を追い立ててブルガン川を渡る牧民の風景（DM300115参照）。



17. 馬を捕まえる風景。川岸に追いつめ、逃がさないように両側に2人が立ち、縄を投げる。

用語解説

<歴史・社会>

ヌトック (nutuy)

一般に「ヌトック」という語は「故郷」を意味する。本調査地においては、そうした普遍的な意味に加えて「同族集団または同一地域の人びと」という人間集団を指し、むしろこちらの意味で使われることのほうが多い。本調査対象となる人びとにとっては、具体的には「バンギン・トルグード」を指している。

アルタイン・サブダグ (エゼン) (Altai-yin sabday)

「アルタイ」は山に由来する地域名であり、サブダグ或いはエゼンは一般に「主(ぬし)」を意味する。西モンゴル諸集団のあいだで生活空間を「アルタイ・ヌトック」と呼び、その土地と住人を守護する聖なる存在を「アルタイン・サブダグ」あるいは「アルタイ・エゼン」と称す。全身を黒い毛で覆われた生き物「アルマス」と理解されている。

バンギン (Bang-un)

モンゴル国ホブド県ブルガン郡に集住するトルグード人の一族である。この語は「バンガハン」とも同義で使われる。両者ともに「ワンギン」すなわち「ワン(王)の」という言葉に由来し、当該集団を指す用語となっている。

ベーリン (Beyile-yin)

バンギン・トルグードと同様に、トルグード人集団である。「ベーリン」すなわち「ベール(貝勒)の」という言葉に由来し、「貝勒」は清朝時代に領主に与えられた爵位である。現地の人びとの伝承によれば、バンギン・トルグードとベーリン・トルグードの領主は兄弟であり、それぞれ清朝時代に「親王」と「貝勒」の爵位を与えられたため、両者の配下にある人びとは各々、王のトルグード、貝勒のトルグードと呼ばれている。

アープ・ノヤン (Abu noyan)

「アープ」は父、「ノヤン」は一般に貴族を意味する。ここでは19世紀末から20世紀初頭にかけて領主であったミシグドンルブを指している。彼は1884年、当該一族の6代目の君王として世襲し、1917年に親王の爵位を得た。隷属民から「アープ・ノヤン」

(父なる領主様) と呼ばれていた。

グループ (gürüpü)

一般に「群, 集団」を意味する外来語であり, モンゴル革命の下部組織を称した。1919年に共戴モンゴル自治権が撤廃されたとき, スフバートル, チョイバルサンらによって革命グループが組織された。1920年に革命グループは革命党を創設し, 次第に義勇兵グループを編成していった。

ホボグ (Qobuy)

中国新疆ウイグル自治区のホボグサイリ地域から移動してきたトルグード集団を指す。ホボグあるいはホボグサイリ (Qobuysair) と呼ばれる。

フレー (küriy-e)

一般に「囲い」を意味するモンゴル語で, 寺院を指すことが多い。移動集団にとっての拠点となる。

マンジ (manji)

入門小僧。

ジャズ (Jazi)

人民革命以前のチベット仏教寺院に付随する経営管理組織。寄進された家畜の群れを持ち, 地域住民に委託放牧をすることによって, 人びとの生計を支援していた。

ホルジャン (qurjan)

村のように人びとが集まっているところ。ウイグル族や回族の「ホジャ」に由来し, 貴族とその親戚や配下から構成される。

ネグデル (negedül)

社会主義的集団化の政策に基づく, 牧畜協同組合。元来, 「統一」を意味することば。

バリガド (bariyada)

牧畜協同組合「ネグデル」の下部組織。ロシア語からの借用語。

ホルシヨ (qorsiy-a)

社会主義的集団化の政策に基づく, 商業組合。元来, 「協力」を意味することば。

ツェグ (čeg)

一般に「点」を意味する。家畜の診断、治療、処理などをおこなう拠点。

トープリ (taγuburi)

家畜を追って市場へ供給する仕事。社会主義時代、秋になると担当者が家畜群を放牧しながら、首都や国境貿易口へ移動した。

<民族・文化>

ホイホイ (Quyī Quyī)

漢字で「回回」とつづる。回族のことをモンゴル人は通常ホイホイと呼ぶ。

チャントー (čantuu)

中国語「纏頭」は、長い白布を頭に巻くことを意味する。本調査地ではウイグル人を指す。

ガラマグ (Γalmay)

モンゴルを意味するカザフ語。カザフ人は、モンゴル人のことを「ガラマグ」と言う。

ジュルマ (julum-a)

移動式住居の一部を使った小さな住居。呼び方は地域によって異なる。天窓と屋根棒を用い、格子壁を用いない住居は「チェジン (胸)・ゲル」(アラシャ盟), 「ジュルマ」(新疆, アラシャ盟), 「テゲレー」(青海省) という。天窓と格子壁を用いて屋根棒を用いない住居は「オルツァ」という。

キーリン (kiling)

ワイシャツのような薄い衣服。

マイグ (mayıγ)

下半身に着る衣服。2種類ある。1つは俗人が着るズボンのような衣類であり、足首から膝までの長さで、膝から紐で引いて腰のところで縛る。もう1つはスカートのような衣類で、僧侶の下着。

ツァリグ (čariγ)

手作りの革靴。ブーツの形をしたフェルト製のソックス「トーク」を履き、その外側に革靴を履く。

トーク (toogu)

手作りのフェルト製靴下。長いソックスのようなもので、外側に革靴「ツァリグ」を履く。

ツァリグと合わせて「トルグード人のトーク靴」と言われている。

トールツグ (toγurčuy)

トルグード人の女性がかぶる円形の帽子。

アブジ (abuji)

女性に対する呼び方。たとえば、子供が来客の婦人に対して「アブジ、いらっしゃい」ということもあれば、来客の婦人は子供を「おや、アブジ、何をしていますか」ということもあるという。本テキストではノースタイが母のことをそう呼んでいる。

コツ (köče)

穀物の粒を砕いてざらざらな状態で肉汁に入れて食べる料理。

バンタン (bantān)

小麦粉を溶かして肉汁に入れた粥のような料理。

フイス (küyisü)

本来は「へそ」を意味するが、円形の動きの中心という意味で使われる。具体的には、脱穀作業で臼を回すときの中心地。

カザフ・シャナガ (qasay sinay-a)

「シャナガ」は杓子を意味するモンゴル語である。本調査地ではカザフ人がよく使うために、カザフ・シャナガすなわち「カザフ人の杓子」と言われることもある。

トゥング (tūngge)

ハネガヤ草の一種 (*Achnatherum splendens*)。モンゴル国中央部や東部ではデルスと呼ばれている。

ハラガナ (qargan-a)

マメ科の灌木 (*Caragana microphylla*)。モンゴル高原には約80種のハラガナ (カルガナ) があるとされている。

ゾド (jud)

雪の多い雪害や、温度が極端に低い凍害がある。夏に乾燥していると越冬できず被害が大きくなる。一般に12年に1度の割合で起こると認識されており、申年に多いとされる。1944年がまさに「申年のゾド」であった。

人名

アムルジャヤ (Amurjayay-a)

バンギン・トルグード集団の兵隊を率いて回族に抵抗した人物。本文の話者ノースタイ氏の親戚の叔父にあたる。

チョバイルサン (Čoyibalsang)

モンゴル人民共和国の人民革命を牽引した政治家 (1895-1952)。1930年代の粛清を遂行したので「モンゴルのスターリン」と呼ばれることもある。1937年にモンゴル人民共和国全軍総司令官に任じて以来、人びとから「元帥」と呼ばれていた。

オスマン (Osman)

オスマン・バトゥル (1899-1951)。1940年代初めに、モンゴル国と中国の国境付近でカザフ人の蜂起を指揮した。彼の死後、配下の集団はヒマラヤを越えてアナトリア半島まで移動した。

マージョンイン (Ma Zhongying)

馬仲英 (1908-1938)。甘粛から新疆まで勢力を伸ばした回族出自の軍閥。従兄弟たちと一緒に馬氏軍閥となり、40年間にわたり青海を掌握していた。

地名

ブルガン (Bulayan)

アルタイ山脈より出て南麓を通り中国領内を流れる川の名前。そのあたりを中心にモンゴル国ホブド県の下位行政区としてブルガン郡が置かれた。

ダシワンジル (Dasiwangjil)

モンゴル国ホブド県ブルガン郡にある山。バンギン・トルグード人たちが聖地としてオボーをおいて祭っている。

バイタグ (Baitay)

モンゴルと中国の国境にそびえる山。漢字で「北塔山」あるいは「拜塔克山」とつづ

る。1947年6月5日、モンゴルと中国のあいだで起こった「北塔山事件」が知られている。砦は中国領内に造られた。

イジンマジン (Ijin-majin)

仏の居るところと伝えられる。語り手はダライ・ラマの居るところ、すなわちラサとみなしている。ただし、モンゴル人にとってチベット仏教の聖地としては、ラサ (Zuu) のほかに、五台山 (Üte-Gunmun)、塔尔寺 (Amdu-machin)、ダラムサラ (Enetkeg-Jar) がある。音から見て、アムド (青海省) の西寧市から西南30キロメートルほどに位置するタール寺である可能性が高い。

チョンジ (Čonji)

現在の中国新疆ウイグル自治区、昌吉

ツァガン・ゴル (Čaγan-γool)

現在の中国新疆ウイグル自治区内。

ハミ (Qami)

現在の中国新疆ウイグル自治区、哈密。

ジェレ・ハラ (Jel-e-qar-a)

現在の中国新疆ウイグル自治区内。

サントイ (Santai)

現在の中国新疆ウイグル自治区、昌吉回族自治州、吉木薩尔県、三台鎮。

シヨルンクー (Siyoo-lüng-keu)

現在の中国新疆ウイグル自治区、昌吉回族自治州、吉木薩尔県、大有郷、小龍口村。

ジムセル (Jimsar)

現在の中国新疆ウイグル自治区、昌吉回族自治州、吉木薩尔県。

セチンホー (Sečenqoo)

現在の中国新疆ウイグル自治区、昌吉回族自治州、吉木薩尔県にある地名。

テンゲル・エレス (Tegri elesü)

現在の中国新疆ウイグル自治区内にある砂漠名。

新ブルガン (šin-e Bulaγan)

現在のモンゴル国バヤンウルギー県内にある地名。

フフ・エレゲ (Köke-ergi)

モンゴル国とロシアの国境にある地名。

ハラ・シャラ (Qarašar-a)

現在の中国新疆ウイグル自治区内。

Senri Ethnological Reports (最新号)

当館のウェブサイトにてバックナンバーのPDFをダウンロードすることができます。

<http://ir.minpaku.ac.jp/dspace/handle/10502/49>

- No.113 *Монголын Бурханы Шаины Соёл: Хэнтий, Хангайн Сүм, Хийдийн Судалгаа* (2013; M. I. クリヤーギナ-コンドラティエワ, S. チョローン, T. I. ユスポワ編; モンゴル語, ロシア語)
- No.112 *Development Trajectories for Mongolian Women in and after Transition* (2013; eds. Yuki Konagaya and Maqsooda S. Sarfi; 英語)
- No.111 梅棹忠夫のモンゴル調査スケッチ原画集 (2013; 小長谷有紀・堀田あゆみ共編; 日本語)
- No.110 モンゴル国営農場資料集 (2013; 小長谷有紀・S. チョローン; 日本語, モンゴル語)
- No.109 西南中国少数民族の文化資源の“いま” (2013; 塚田誠之編; 日本語)
- No.108 土方久功日記Ⅳ (2012; 土方久功, 須藤健一・清水久夫編; 日本語)
- No.107 *A Herder, a Trader, and a Lawyer: Three Twentieth-Century Mongolian Leaders* (2012; Interviews conducted by Yuki Konagaya, I. Lkhagvasuren, translated by Mary Rossabi, edited and compiled by Morris Rossabi; 英語)
- No.106 情報化時代のローカル・コミュニティ-ICTを活用した地域ネットワークの構築 (2012; 杉本星子; 日本語)
- No.105 *Buddhist Fire Ritual in Japan* (2012; Madhavi Kolhatkar and Musashi Tachikawa; 英語)
- No.104 東アジアの民族イメージ-前近代における認識と相互作用 (2012; 野林厚志; 日本語)
- No.103 マダガスカル地域文化の動態 (2012; 飯田卓編; 日本語)
- No.102 「障害のない社会」にむけて-ウェルビーイングへの問いとノーマライゼーションの実践 (2012; 鈴木七美編; 日本語)
- No.101 *Altai Uriankhains: Historical and Ethnographical Investigation Late XIX – Early XX centuries* (2012; Ichinkhorloo LKHAGVASUREN; 英語・モンゴル語)
- No.100 土方久功日記Ⅲ (2011; 土方久功, 須藤健一・清水久夫編; 日本語)
- No.99 *Research Notes on the Zhangzhung Language by Frederick W. Thomas at the British Library* (Bon Studies 14) (2011; eds. Tsuguhito Takeuchi, Burkhard Quessel and Yasuhiko Nagano; 英語)
- No.98 *A Great Tibetan-Mongolian Lexicon* [CD-ROM] (2011; eds. Urianhai L. Terbish, Urianhai T. Chuluun-Erdene; チベット語, モンゴル語)

[国立民族学博物館刊行物審査委員会]

須藤健一 館長
岸上伸啓 副館長
久保正敏 副館長
韓 敏 民族社会研究部
八杉佳穂 民族文化研究部
寺田吉孝 先端人類科学研究部
塚田誠之 研究戦略センター（研究出版委員長）
朝倉敏夫 文化資源研究センター

平成25年6月28日発行

国立民族学博物館調査報告 114

編者 小長谷有紀
斯 琴

発行 人間文化研究機構
国立民族学博物館
〒565-8511 吹田市千里万博公園10-1
TEL. 06(6876)2151(代表)

印刷 株式会社 遊文舎
〒532-0012 大阪市淀川区木川東4-17-31
TEL. 06(6304)9325(代表)
